昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十七年七月二十日發行

同盟旬報

第六十九卷　七月上旬號　通卷一八二號

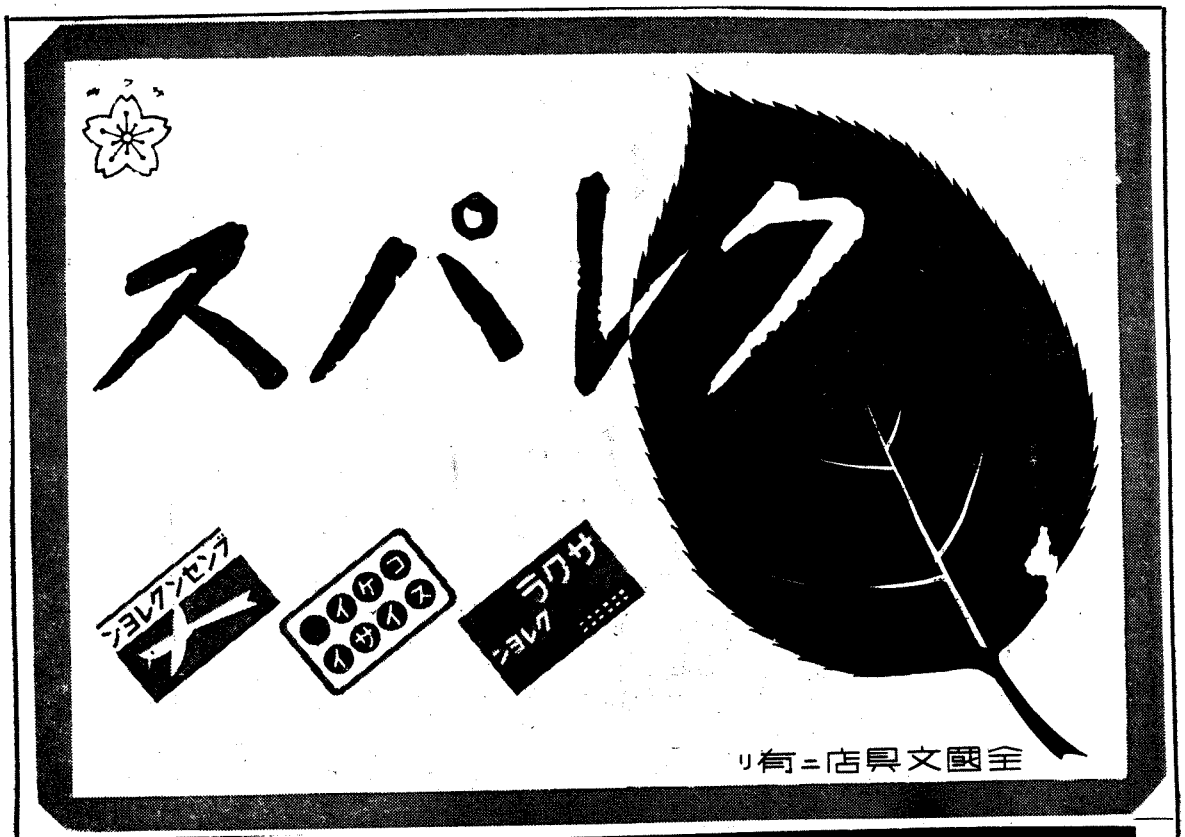
昭和十七年七月二十日發行

昭和十七年七月上旬

重要事項

浙贛作戰東西兩部隊握手（一日）……八
獨軍東部戰線に總攻撃開始（二日）……一三
セバストポリ陷落（一日）……一三
大東亞農林、水畜産、交通方策決定（一日）…一三
北氷洋上に米護送船團を屠る（二日）……二〇
南方要員待遇に關する方針決定（二日）……二五
內閣人事課創設（二日）……二五
臺灣銀行機構改正（三日）……二五
ベナン放送局開局式（三日）……二六
泰國外國爲替管理實施細則發表（四日）…二三
ジヤバの栽培企業、軍政部が管理（五日）…二四
ビルマ八地方長官任命（六日）……二三
印度ワルダ運用委員會開催（六日）……二六
獨軍ヴオロネジ占領（七日）……二六
地方長官部長級大異動（七日）……二九
支那事變五周年記念祝典（七日）……二七
泰國政府、國民政府を承認（七日）……四二
布哇海戰參加部隊に感狀（八日）……一〇
ソ聯大使信任狀捧呈（八日）……二九
佛、亡命ギリシヤと斷交（八日）……五九
ドン河作戰終了（九日）……一七
國民政府强力國民運動展開（九日）……四二
ガンヂーに全指導權を依囑（九日）……五七
東北地方振興計畫決定（一〇日）……二六
戰時造船關係勞務對策要綱決定（一〇日）…二四
廣田特派大使盤谷着（一〇日）……五二

發行　社團法人　同盟通信社


スパレク
ショレクンセンブ
ショレク
全國文具店ニ有リ

★★★三星ぐのぐ
水製油圖
彩圖案
所造製具繪星三
合名会社

同盟旬報 第六卷・第十九號 七月上旬號 主要目次

宮廷

後宇多天皇山陵に勅使參向……四
五縣に侍從御差遣……〃
傷痍軍人等に煉乳下賜〔七・一〇〕……〃
有栖川宮奬勵金下賜〔七・六〕……〃
竹田宮南方から御歸還〔七・五〕……〃
伏見宮邦家親王妃五十年祭〔七・三〕……〃

世界戰況

大東亞戰爭

東北關東に警戒警報發令〔七・三〕……五
ビルマ作戰綜合戰果……〃
荒鷲ホーン島急襲〔七・八〕……〃

支那方面

綜合戰況

支那事變五年間綜合戰果〔七・七〕……〃
最近一年對支作戰綜合戰果〔七・三〕……〃
大東亞戰以來海軍部隊戰果〔七・五〕……六
支那派遣軍週間戰況……〃

【北支戰況】

北支軍六月中戰況……七
宇垣大將令息負傷……〃
▲晋冀豫地區……〃
太行山脈作戰戰果……〃
卽界村周邊覆滅……〃
▲蒙疆地區……八
日滿兩國軍緊密に協力……八

【中支戰況】

中支軍五六月戰果……〃
蘇北に清鄕作戰開始さる……〃
▲浙贛作戰……〃
東西兩部隊握手成る〔七・一〕……〃
衢州攻略戰の大戰果……九
敵第五十八軍掃滅戰開始〔七・五〕……〃
▲浙東新作戰……〃

【南支戰況】

【感狀・行賞】

布哇海戰參加部隊に感狀〔七・八〕……一〇
五十二勇士の偉業公表さる〔七・八〕……〃

歐米戰爭

【綜合戰況】

獨伊軍戰況公表〔七・一―一〇〕……〃
獨海空軍六月の戰果……一三

【獨ソ戰線】

獨全線に總進擊開始〔七・一〕……〃
獨ソ戰獨軍損害公表〔七・二〕……〃
▲セバストポリ攻略戰……〃
ベセストポリ陷落〔七・一〕……〃
獨軍に新巨砲……一四
獨軍更に進擊……〃
▲黑海方面……〃
伊海軍セ港水域で活躍……〃
ソ聯驅潛艦二隻擊沈〔七・一〕……〃
黑海艦隊撤退發表〔七・三〕……〃
▲中南部戰線……〃
獨軍グジャーツク猛攻……〃
獨軍南部戰線で大攻勢……一五
赤軍ベルゴーロドを撤退〔七・四〕……〃
赤都西面で大攻勢……一五
クールスク地區激戰……〃
ソ聯側も獨軍進出を認む……〃
▲ドン河地區……一六
獨軍ドン河目指して猛進……〃
ヴオローネジュ占領〔七・七〕……〃
ドン地區の戰果擴大……〃
獨軍廿萬ドン河渡河〔七・七〕……〃
赤軍スタール・オスコル放棄〔七・八〕……一七
ソ聯防備に大童……〃
佛軍ロソシを拔く〔七・九〕……〃
ドン河作戰完了〔七・九〕……〃
對ソ封鎖作戰積極化……〃
フインランド軍活躍……〃

【獨英戰線】

米機、獨占領地を初空襲〔七・四〕……一八
獨長距離砲英岸砲擊〔七・七〕……〃

【アフリカ戰線】

獨伊軍エル・アラメイー突入〔七・一〕……〃
亞港英佛艦の行方……〃
樞軸軍東進を續く……〃
英軍亞港撤退準備……〃
米戰車隊北阿戰に參加……一九
北阿樞軸軍近く新攻勢か……〃
エジプト戰線に決戰迫る……〃
新西蘭軍師團長戰傷……〃
獨通信社社長戰死か……二〇
英軍マイヨツト島不法占據……〃

【亞西亞戰線】

樞軸軍バイフア猛爆……〃
英軍盛んにイラクより移動……〃

【海上戰況】

米大護送船團を屠る〔七・二〕……〃
▲地中海……二一
▲大西洋……〃
樞軸潛水艦戰果……〃

【大東亞戰記】

政治・外交

樞密院

日泰金融につき諮詢……二三
治安狀況につき諮詢……〃

內閣

南方要員官等陞敍に手心……〃
內閣に人事課を創設〔七・二〕……〃
內閣所屬官廳早出申合せ……二六
東北地方振興計畫決定〔七・一〇〕……〃
▲談話……〃
外相事變處理施策闡明……〃

各省

帝大總長會議……二七

【外地・地方】

地方事務所開設〔七・一〕……〃
都市戰時體制實踐要目決定〔七・一〇〕……〃

貴衆兩院

貴院豫算整理に協力申合せ……〃

翼贊政治會

國民運動展開……〃
理事等聯合會議……〃
行政簡素化特別委員會……二八

大政翼贊會

幹部整備成る……〃
肅選聯盟と戰時物資活用協會を吸收……〃
東條總裁役職員に訓示……〃

諸團體動向

國粹大衆黨改稱……〃

法令

軍事

外交

大本營陸海報道部長放送談話……二九

ソ聯新大使信任狀捧呈〔七・八〕……〃
▲放送・談話……〃
堀情報局部長放送・談話……〃
【人　事】

財政・經濟

一　般

大東亞の農林、水畜產業、交通に關する方策決定〔七・一〕……三三
戰時造船關係勞務對策要綱決定〔七・一〇〕……三四

財政・金融

【財　政】
納稅の明朗化……〃
農地開發營團免稅省令公布〔七・四〕……三五
簡保積立金貸附內容〔七・六〕……〃
第二豫備金支出決定……〃
公債六億圓發行〔七・七〕……〃
【金　融】
【統制會】
【銀行・會社】
臺灣銀行機構を改正〔七・三〕……〃

生　產

南興產業、加里礦開發と改稱〔七・三〕……三六
人絹糸元卸商整理方針成る〔七・三〕……〃
新繊維活用に協議會設置〔七・六〕……〃

配　給

【物　價】
【賃　銀】

社會・文化

▲學術・文化……三七
山西學術調林團歸る……〃
從軍文士講演會……三七
第九回文協推薦圖書……〃
鰯油から代用ワゼリン製造……〃
學位授與〔七・八、九〕……〃

教　育

▲教　育……〃
青年校未就學者に特別訓練……〃
眞言宗の宗立學校問題解決……〃
中學校長協會の教育改革案……〃
新教授要目の理數科に手心……〃
女學校の外語を自由課目に……〃

勞務・厚生

▲勞務・厚生……三八
國鐵で勤務時間延長……〃
工、鑛關係卒業生割當決る……〃
優生結婚資金借用者に恩典……〃

社會一般

▲社會一般……〃
大東亞建設大會……〃
靖國奉仕會館開所式……〃
事變五周年記念式典〔七・七〕……〃
南方果實の移輸入に注意……〃
關門航送船閉航……三九
日映兩社員の社葬……〃
▲檢察・裁判……〃
裁判所から見た今次總選擧……〃
▲災　害……〃
白馬で醫大教授令息死體發見……〃
【體　育】……〃

東　亞

【事變五周年】
汪主席建設を說く……四〇
大東亞戰爭と支那開發……〃
林宣傳部長の對重慶放送……四一

國民政府

▲一　般……〃
太湖東南地區に新淸鄕工作〔七・一〕……四三
物價統制二法令公布〔七・三〕……〃
圖書館、博物館開館式〔七・一〕……四三
泰政府國府を承認〔七・七〕……〃
軍管理七機關を國庫に移管〔七・七〕……〃
强力國民運動展開〔七・九〕……〃
浙東行政公署開設〔七・一〇〕……四三

北支情勢

▲經　濟……〃
河北、冀東兩行株開放を考慮……〃
隴海地區商工團體協議會……四四

中支情勢

▲一　般……〃
▲財政、經濟……〃
淸鄕地區の交換好成績……〃
日華混合委員會發表文……〃
△上海經濟……〃

南支情勢

【南支情勢】
南支全面交換實施案〔七・一〇〕……四五
廣東に儲備券建最高價格を設立〔七・八〕……〃
連絡會議決定事項發表〔七・六〕……〃

蒙　疆

滿洲國

治安功勞者へ贈勳……四六
省長異動〔七・一二〕……〃
滿洲國開拓第一期計畫の成果……〃
【財政・經濟】
日滿經濟懇談會〔七・一―三〕……四七
第二次開拓五ヶ年計畫……〃
▲會　社……〃

蔣政權

【政治・軍事】
重慶の抗戰繼續困難……四八
在支義勇空軍を米正規軍に編入……〃
敗戰指揮官に嚴罰命令……〃
無力化した重慶支那……〃
【經　濟】
專賣事業司を設置……四九
卷煙草專賣制實施……〃

南方諸國

【比　島】
▲一　般……四九
アヂア共通の戰に協力……〃
比島華僑協會通電〔七・七〕……〃
カルンピット鐵橋落成〔七・二〕……五〇
激增する比島の學校……〃
▲經濟復興……〃
健全財政確立……〃
緊急紙幣排除進展す……〃
隣組制による米配給開始〔七・五〕……〃
試驗米作上成績……〃
比島華僑二千萬ペソ獻金運動……五一
比島の棉作立地條件は優秀……〃
水陸運輸大半復舊……〃
【佛　印】
華僑商に通電〔七・七〕……〃
サイゴンの赤誠獻金週間……〃
【タ　イ】
日本と合作、建國を圖れ〔七・六〕……五二
泰國國府正式承認〔七・七〕……〃
外國爲替管理實施細則發表〔七・四〕……〃
廣田特派大使盤谷着〔七・一〇〕……〃
【ビルマ】
抗戰は亡國、協力は興國……〃
中央機關は七月中旬實現……五三
ビルマ八地方長官任命〔七・六〕……〃
【東印度諸島】
▲一　般……〃
南洋華僑の巨頭語る……五四
スラバヤ神社地鎭祭〔七・八〕……〃
スカルノ氏バタビヤ着〔七・九〕……〃
永田顧問バタビヤで語る……〃
▲經濟復興
ジヤバの栽培企業は軍政部が管理〔七・五〕……〃
ジヤバ幹線橋梁復舊〔七・二〕……五五
ジヤバ糖業復興成る……〃
スマトラ富鑛奬勵券發行……〃
ジヤバよりの一般送金許可……〃
【マレー】

各般の建設好調……五五
昭南、内地近く公衆電報開始……〃
ペナン放送局開局式〔七・三〕……〃
ガソリン代用ゴム油採取に成功……〃
昭南大日本婦人會支部結成〔七・七〕……〃
交換船昭南着……〃
【印　度】
ウエーヴエル印度臨時内閣に入る……〃
ジンナー對英警告……〃
▲ワルダ會談……〃
ワルダ運用委員會開催〔七・六〕……〃
ガンヂー病臥〔七・七〕……〃
ガンヂー翁インド獨立を強調〔七・八〕……〃
ワルダ會談微妙……五七
ガンヂーに全指導權を依囑〔七・九〕……〃
ガンヂー國民會議派に決議案提出〔七・九〕……〃
印回兩派の提携を強調……〃
會議派長老印回合同に乘出す〔七・九〕……〃
グロスター勤靜……〃
【濠　洲】
エヴアットを迎へて濠當局協議〔七・一〕……〃
勞働手爭議濠洲に波及……〃
濠洲のゴム不足深刻……〃

歐米

ドイツ

▲政　治……六八
リンデマン將軍大將へ……〃
▲經　濟……〃
▲埃及問題……〃
獨伊、埃及の獨立を保障〔七・三〕……〃
▲占領地工作……〃

イタリア

獨伊共同聲明の意義……五九

フランス

亞港佛艦廻送を拒否……五九
亡命ギリシヤと斷交〔七・八〕……〃
佛首腦、北阿の事態協議……〃

ソ聯邦

北氷洋作戰の影響……〃

北歐諸國

瑞、丁、芬三國間の貿易協定……六〇

スペイン

鐵鋼生産狀況……〃

ポルトカル

アゾレスへ新銳軍を增遣……〃

バルカン諸國

ハンガリーの農作順調……〃
獨、洪、勃三國通商會議開催……〃

西亞諸國

エルサレム大法官暗殺〔七・三〕……〃
回教諸國に反英氣運漲る……〃
【トルコ】
米英人に引揚勸告……六一
駐ソ土大使更迭の眞相……〃
土首相の急逝と後任……〃
【シリア】
緊急紙幣……〃
【アフガニスタン】

アフリカ

【エヂプト】
緊急閣議開催……〃
重要工場亞港撤退……〃
大罷業勃發……六二
反英感情愈よ高潮……〃

イギリス

【政治・軍事】
ハリファックス倫敦着……〃
インド自主防衛を認めず……〃
▲不信任案否決……六六
白熱的論戰開始……〃
下院不信任動議否決……六三
首相の陳辯……六四
▲軍　事……六五
陸軍會議設置……〃
ロ軍港を米海軍と共同使用……〃
埃及政府を積極牽制……〃
【船舶・航空】
英米船舶不足深刻……〃
【勞　務】
女子徵用四十五歲まで引上げ……〃
【財政・經濟】
共同資源委員會の實態……〃
國際錫委員會解散に決定……六六
インドジュートの積出困難……〃

カナダ

鑛山開發に米借款供與……〃

アメリカ

【政治・軍事】
獨立祭無休……〃
▲議　會……〃
上院、百%融資案可決〔七・七〕……〃
▲政　府……〃
セイアー辭任……〃
戰時生産局機構改革……〃
▲軍　事……〃
太平洋軍事會議開催……〃
砲兵四箇師團創設……六七
ニミツツ負傷……〃
▲船　舶
大西洋水域船舶喪失數……〃
木造帆船建造を計畫……〃
【對外關係】
米、パナマに新協定……〃
駐亞米大使歸國……〃
ド・ゴール派との軍事協力强化……六七
米佛事實上斷交……〃
外交官交換船着米……六八
【勞　働】
米、英、ソの勞働運動統合紛糾……〃
【財政・經濟】
本年度米國赤字二百億ドル……〃
戰時生産委員會新設……〃
▲金屬……〃
▲石油……〃
▲ゴム……六九
▲繊維……七〇
▲食糧……〃
▲貿易……〃

中南米諸國

米英亞濠加、小麥協定成立……七一
【メキシコ】
收用石油財産を米に返還……〃
【ブラジル】
外相、軍隊の海外派遣言明……〃
ブラジル邦人取殘さる……〃
【アルゼンチン】
大統領中立を再强調……〃
ゴム在荷の一部を國家貯藏……七二
【チリー】
米國からの收穫機入手不能……〃
【其他諸國】

宮廷

御宇多天皇山陵に勅使參向

【七・四】 畏き邊りでは後宇多天皇山陵御所在の法華堂御修理のため來る十五日左の如く唐橋掌典を起工奉告の勅使として參向せしめられる旨四日仰せ付けられた、この度の御修理は年内に竣工の豫定である

掌典子爵　唐橋　在知

後宇多天皇山陵修理起工奉告のため勅使として參向被仰付

五縣に侍從御差遣

【七・六】 畏き邊りでは、大東亜戰下銃後の國民總努力の樣相を實視せしめられるため既に四回にわたつて侍從を各地に御差遣あらせられたが、更に殘りの關東五縣下並びに北海道に對して、戸田、入江兩侍從を御差遣の旨六日御沙汰あらせられた、なほこの度の御差遣は北海道五十四ケ所、埼玉、栃木、群馬、茨城、千葉關東五縣百五ケ所である

傷痍軍人等に煉乳下賜

【七・一〇】 畏くも天皇、皇后兩陛下には再起奉公を念じつつ療養にいそしんでゐる陸海軍病院入院の戰傷病將兵をはじめ傷痍軍人その他厚生省所管一般施設入所者等に對し十日特別の思召をもつて煉乳下賜の御沙汰あらせられた、有難き思召を拜した陸海軍厚生各省からは木村陸軍次官、澤本海軍次官、武井厚生次官が午後二時宮内省に出頭、松平宮相を經て拜受し御仁慈に恐懼して退出した、このたび御下賜の範圍は陸軍病院及び海軍病院入所者並びに厚生省管下の軍事保護院所屬傷痍軍人各療養所遺族托兒所、一般社會事業では乳兒院育兒院、虚弱兒保護施設、産院、母子保護施設、結核療養所等で廣く全國に及び御仁慈のあまねきに關係者一同感激申し上げてゐる

芬蘭から勳章贈進

【七・八】 芬蘭國大統領閣下より此度天皇陛下へ同國白薔薇勳章頸飾贈進の旨七日親電を寄せて來たので、天皇陛下には之れに對し同日御懇篤なる御答電を發送あらせられた

有栖川宮奬勵金下賜

【七・九】 高松宮殿下には學術御奬勵の思召を以て六日帝國學士院推薦に依る布施、澤潟、澤田三篤學者に對し左の如く有栖川宮記念學術奬勵金を夫々御下賜金の御沙汰あらせられた、三氏は何れも昨年度より重ねて拜受の光榮に浴したのである

△有栖川宮記念學術奬勵金拜受者
（帝國學士院推薦）

一、金貳千圓下賜
古文書記錄に見えたる成語の史的研究、附古文書記錄辭典の編纂
研究者　圖書寮御用掛　布施秀治

一、金壹千五百圓下賜
古事記校本の編纂
研究者　京都帝大教授　澤潟久孝
同大副手　濱田　敬

竹田宮南方から御歸還

【七・五】 陸軍少佐竹田宮恒德王殿下には去る六月十三日東京御出發、比島、ボルネオ、ジャバ、マレー、スマトラ、佛印、泰、香港等の南方地區を三週間に亘り具さに御視察あらせられたが南方燒けの御顏に些かの御疲れの御樣子もなく四日午後五時五十分羽田飛行場御着、午後三時院育兒院、虚弱兒保護施設、産院、三十五分空路福岡雁ノ巢飛行場御着、五日午後一時雁ノ巢飛行場御發空路御歸還あらせられた

伏見宮邦家親王妃五十年祭

【七・三】 故伏見宮邦家親王妃五十年祭は相國寺山内大光明寺御墓前において嚴修、伏見宮博恭王殿下には三日午前八時五十分京都驛御着御入洛御祭儀に御參列遊ばされた

三笠宮銃劍道訓練大會台覽

【七・五】 大日本銃劍道振興會では五たびめぐりくる支那事變記念日を前に「銃劍道訓練大會」を五日午後一時から代々木原頭で三笠宮殿下臺臨のもとに東京都下大學、高專、中學青年學校六百の代表學徒並びに在鄉軍人代表ら六千名の參加を得て盛大に擧行した

朝香宮傷痍軍人作品展御成り

【七・二】 朝香宮鳩彦王殿下には二日午後一時山下御附武官、中田事務官等を從へさせられ三越本店開催中の第三回傷痍軍人、遺家族作品展覽會にお成りあそばされ、全國各府縣から出品された竹細工、籐椅子等約千數百點を興味深く御覽あそばされた朝香宮孚彦王妃殿下にも同一時半會場に御成りあそばされた

世界戰況

蘆溝橋に銃聲轟いてより玆に滿五年、大東亜戰爭の輝やかしい戰果の裡に意義深き五周年の七・七記念日を迎へた。大本營七月六日發表によれば、支那事變勃發以降五ケ年間における支那方面帝國陸海軍部隊の綜合戰果は遺棄死體約二百三十三萬八千、擊沈艦船約百五十隻、擊墜破飛行機約二千八百機に達する。加ふるに敵に與へた死傷逃亡捕虜投降等を合すれば總計約五百萬以上と推定され、その占據地域の面積はわが國の約三倍の廣さに達してゐる。かくて、北はオルドスの沙漠より、北、中南支をめぐり、佛印、タイ、ビルマから遠く雲南高原に至る重慶大包圍陣は今日尚抗戰の迷夢よりさめぬ重慶政權の運命を決定すべき鐵環である。

かくうちに支那方面作戰は休みなく進められつつあり、浙贛作戰遂には一日江西省橫峰で東西兩部隊の握手成り、ここに浙贛全線の打通作戰は完成した。ついで七日、さきに麗水を攻略した部隊は突如南方に薪作戰を開始、甌江江岸に沿つて海口、芝溪頭（八日）靑田（十日）と進擊しつつある。浙南方面における重慶ルートもこの猛攻の前に蹂躙せられ去る日も目睫に迫つた。

八日ビルマ作戰の綜合戰果が發表された。

歐洲方面は北阿方面においてエル・アラメイン周邊に殺到した獨伊軍はこの地點で一旦その進擊をゆるめ、おもむろにナイル三角洲に對する總攻擊を準備しつつあるものの如く、埃及政情の動搖と相まつて聯合國の西亜敗戰はおほふべくもなくなつた。一方、獨ソ戰は一日セバストポリ遂に陷落したとみるや、東部全戰線に亘つて獨軍の攻勢物凄く、とくにハリコフ、カールスク間の獨軍は頑強なソ聯軍の抵抗を突破、七日にはヴオロネジ西方でドン河を渡河、ソ聯軍中、南部戰線をここに切斷することに成功したものの如く、戰線はいよいよソ聯の心臟ドンバス地區に擴大せんとする狀況にある。（高）

大東亞戰爭

支那方面

綜合戰況

東北關東に警戒警報發令

【七・三】 東部軍司令部では三日午後東北、中部、關東地方に對し警戒警報を發令した

ビルマ作戰綜合戰果

【七・九】 ビルマ方面作戰軍が大東亞戰爭勃發の十二月八日より五月三十一日までに獲得した綜合戰果及びわが方の損害は左の通りである

一、敵遺棄屍體 △第一期作戰五、五〇〇△第二期作戰一九、一〇〇〇△合計二四、六〇〇

一、俘虜 △第一期作戰一、九八六△第二期作戰二、三〇二△合計四、二八八

一、鹵獲品 火砲四二〇、銃器一一、二四八、砲彈一四、八五六、銃彈三、四六二、三〇一、戰車（裝甲車を含む）四二二、車輛八、二五四

一、我方の損害 戰死一、二八九、戰傷三、一五六

「註」第一期作戰自十二月八日至三月十日、第二期作戰自三月十一日至五月三十一日

荒鷲ホーン島急襲

リスボン【七・八】 メルボルン來電によれば西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が八日午前濠洲北端のホーン島を急襲飛行場に猛爆を加へた旨同日發表した

最近一年對支作戰綜合戰果

【七・三】 支那派遣軍が重慶政權の迫窮粉砕を期した最近一ケ年間の作戰こそ、大東亞戰爭の急進展と相俟つて重慶政權に最後のとゞめを刺したもので、これが對支作戰の綜合戰果は、香港攻略戰を除外しても、敵の遺棄屍體二十一萬六千八百四、捕虜五萬四千二百九十七、火砲五百六十五門、重輕機二千九百九十二、小銃五萬九千六百三十七及び油類一萬五千罐に達する驚異的數字を示してゐる、いまここに中支江蘇省南部に展開された清鄉工作作戰をはじめ支那全域に亘つて行はれた二十四回に及ぶ主要作戰を展望して見よう。

支那事變五年間綜合戰果

【七・七】 支那事變勃發五周年に際し大本營は六日午後四時五ケ年間に亘る支那方面における帝國陸海軍部隊の綜合戰果並に我方の損害を次の如く發表した

△大本營發表（七月六日午後四時）

支那事變勃發以降五ケ年間に於ける支那方面帝國陸海軍部隊の綜合戰果並に我方の損害左の如し

△綜合戰果（十七年六月中旬迄）

①敵の遺棄屍體約二百卅三萬八千 ②擊沈破艦船巡洋艦七隻、驅逐艦一隻砲艦十二隻、其他約百卅隻 ③擊墜破飛行機約二千八百機 ④主要なる鹵獲品 各種火砲五千門、重輕機關銃二萬四千二百挺、小銃六十萬三千四百挺、自動車（戰車、裝甲車を含む）三千輛、鐵道車輛二千七百六十輛 ⑤拿捕船舶舟艇約千四百八十隻 ⑥處分せる機雷數約七千五百個

△我方の損害 戰死「本年五月以降の戰死者（調査未了）を含まず」十一萬一千百十一名、喪失飛行機二百四十機

【七・三】 支那派遣軍が重慶政權の迫窮粉砕を期した最近一ケ年間の作戰こそ、大東亞戰爭の急進展と相俟つて重慶政權に最後のとゞめを刺したもので、これが對支作戰の綜合戰果は、香港攻略戰を除外しても、敵の遺棄屍體二十一萬六千八百四、捕虜五萬四千二百九十七、火砲五百六十五門、重輕機二千九百九十二、小銃五萬九千六百三十七及び油類一萬五千罐に達する驚異的數字を示してゐる、いまここに中支江蘇省南部に展開された清鄉工作作戰をはじめ支那全域に亘つて行はれた二十四回に及ぶ主要作戰を展望して見よう。

一、清鄉工作（中支江蘇省南部）

支那派遣軍は昨年七月一日より揚子江下流三角地帶における治安の確立と國民政府の政治力の侵透を期するため、日華兩軍緊密協力のもとに常熟、蘇州、太倉、江陰、無錫、崑山地區に清鄉工作戰を展開し、四月末までに敵屍六百四十、捕虜歸順等六千八百、火砲五門、重輕機三十三、銃器類二千七百八十を鹵獲する戰果を收めた

一、新四軍掃蕩作戰（中支江蘇省北部） 鹽城、阜寧地區に蟠居する陳毅麾下の新四軍を掃蕩してその地盤を覆滅し、一千七百を斃し捕虜二百投降八百、銃器七百を鹵獲した

一、晉察冀邊區肅清作戰（北支、河北、山西兩省） 共産軍覆滅の目的を以て昨年八月十四日より行動を開始し、先づ冀中南部及密雲地區の掃蕩を行ひ、更に同二十二日には京漢線以西聶榮臻麾下四萬に打擊を與へ太行山脈一帶の赤色根據地を覆滅、共産軍六千を斃し三千五百を捕虜と し火砲五門、重輕機五十、小銃二千百を鹵獲した

一、第一次長沙作戰（中支湖南省東部敵第九戰區） 薛岳麾下の中央軍二十萬が據る堅固な三百粁の縱深陣地を旬日にして突破し、その戰力及び抗戰組織に大打擊を與へ、九月十八日より十月上旬までに遺屍八萬、捕虜九千三百、火砲百五門、重輕機一千五十、小銃一萬三千七百を鹵獲する大戰果を擧げた

一、北江及新會西方作戰（南支廣東省） 中支の長沙作戰に呼應し九月中旬より十月上旬にかけて第七戰區を痛擊し且つ新會西方において重慶軍への輸血路を覆滅、遺屍六千三百捕虜七百、火砲四十門、重輕機五十六、小銃二千五百、油類一萬五千罐を鹵獲した

一、沁河作戰（北支山西省） 南部九月下旬より沁河地區において敵第九十八軍及び共産軍を包圍潰滅的打擊を與へ遺屍二千、捕虜五千、火砲十門、重輕機百三十、小銃一千二百を鹵獲した

一、鄭州作戰（北支河南省北部） 十月初旬より大黃河を渡河して敵要衝鄭州に進攻、第一戰區の敵を擊破し遺屍五千、捕虜三百三十、火砲五重輕機八十を鹵獲した

一、汾西作戰（北支山西省南部） 十月下旬より十一月初旬に亘り絳州西方連枝山脈の南部に蟠居する直系主力を擊碎し遺屍一千九百六十四、捕虜九十四、重輕機十四、小銃百五十八を鹵獲した

一、魯南作戰（北支山東省南部） 十一月初旬より十二月下旬の二ケ月間に共産軍山東縱隊を捕捉擊碎し、遺屍五千二百、捕虜一千百五十、火砲五門、重輕機十五、小銃三千五百五十を鹵獲した

一、香港攻略作戰（南支） 支那派遣軍の酒井部隊は大東亞戰爭勃發と共に英國が多年支那搾取の基地また對日進攻基地とした香港を僅かに十餘日にして攻略した

一、陵州地區第二十七軍掃蕩作戰（北支山西省東南部） 十二月初旬から下旬に亘り蔣直系軍范漢傑麾下の第二十七軍を掃蕩し遺屍一千四百、捕虜四百、火砲六門、重輕機二十一、小銃二千二百を鹵獲した

一、皖浙作戰（中支安徽、浙江省） 十二月中旬より江南の敵第三戰區に大打擊を與へ、遺屍二千五百、捕虜二百六十三、火砲二門、重輕機三十二、小銃三百八十九を鹵獲した

一、第二次長沙作戰（中戰湖南省東部） 湖南の要衝長沙を本年一月一日再び奇襲攻略し第九戰區の敵を擊碎し、遺屍五萬七千、捕虜一千九百五十、火砲七十五、重輕機六百七十五小銃五千四百二十を鹵獲した

一、太湖周邊掃蕩作戰（中支江蘇省南部） 支那派遣軍は一月十二日より三月中旬までの約二ケ月に亘り太湖周邊に蠢動する中央軍を擊碎し、遺屍三千五百、捕虜一千三百三十、火砲一門、重輕機四十六、銃器一千五百六十を鹵獲した

一、惠州地區掃蕩作戰（南支廣東省） 二月上旬より、惠州附近に攻勢態勢

を整へつゝあつた蔣介石軍を掃蕩し遺屍五百、銃器八百を鹵獲した
一、山東中部作戰（北支山東省）二月上旬より于學忠軍を掃蕩し遺屍千五百、銃器六百を鹵獲した
一、山西省冬季肅清作戰（北支山西省）二月上旬より三月上旬に亘り山西省全域に亘り敵軍を掃蕩肅清し遺屍三千五百、捕虜二千七百、火砲五門、重輕機三十八、小銃四千を鹵獲した
一、山西西部地區作戰（北支陝西省東部及山西省西部）黃河對岸陝東省）中支の浙贛作戰に策應し、敵第七戰區に痛撃を與へた

大東亞戰以來海軍部隊戰果

【七・五】昨年十二月八日、大東亞戰爭勃發以來本年六月十八日迄の半歲間に於ける支那方面海軍部隊の同方面で收めたる戰果は左の如き赫々たるものである

△綜合戰果
（一）敵に與へたる損害 遺棄死體五、二三一、俘虜一、二三六、擊沈艦船一一〇、拿捕艦船八九五
（一）鹵獲兵器その他 銃砲四、八四四、銃砲彈藥、同彈藥包三、一〇〇、九二五、手榴彈三、六六六、檢索せる船舶一八、七七九、處分機雷一五五
（一）我方の損害 戰死一六〇、戰傷一二八 尙右戰果を各方面別に見れば次の如くである

△北支方面 同方面に於ける我が海軍部隊は開戰と同時に敵性權益を接收し敵性船舶の拿捕を完了したがその結果青島港内ではパナマ國籍船ニードウツド號、秦皇島ではヘリツク號を夫々拿捕し爾後飛行機、艦艇による沿岸一帶の哨戒を續行一月に浙贛作戰は中原作戰並に長沙作戰にも匹敵すべき大進攻作戰で、第三戰區主力及び增援第九戰區軍を挾撃擊碎し、重慶軍が米英軍と聯繫してわが本土空襲の基地とした衢州飛行場をはじめ空軍基地を覆滅すると共に重慶軍が唯一のたのみとしてゐた浙贛ルートを完全に遮斷し、六月上旬までに遺棄屍一萬六千九百三十、捕虜七千五百二十、火砲八十七、重輕機三百七十八、小銃四千四百七十を鹵獲する大戰果を擧げた
一、廣東北方及西方作戰（南支廣東省）中支の浙贛作戰に策應し、敵第七戰區に痛撃を與へた

【七・五】昨年十二月八日、大東亞戰爭勃發以來本年六月十八日迄の半歲間に於ける支那方面海軍部隊の同方面で收めたる戰果は左の如き赫々たるものである

△綜合戰果
（一）敵に與へたる損害 遺棄死體五、二三一、俘虜一、二三六、擊沈艦船一一〇、拿捕艦船八九五
（一）鹵獲兵器その他 銃砲四、八四四、銃砲彈藥、同彈藥包三、一〇〇、九二五、手榴彈三、六六六、檢索せる船舶一八、七七九、處分機雷一五五
（一）我方の損害 戰死一六〇、戰傷一二八 尙右戰果を各方面別に見れば次の如くである

△北支方面 同方面に於ける我が海軍部隊は開戰と同時に敵性權益を接收し敵性船舶の拿捕を完了したがその結果青島港内ではパナマ國籍船ニードウツド號、秦皇島ではヘリツク號を夫々拿捕し爾後飛行機、艦艇による沿岸一帶の哨戒を續行一月には威海衛方面にて蠢動の敗殘土匪數百名を警備隊により反撃、損害を與へた、なほ連雲港、石島（山東半島南端）方面の砲艇隊は陸戰部隊と協力近郊の敗殘敵匪巢を急襲してこれを潰走せしめ、また海上の敵性戎克を臨檢燒却、更らに三月下旬より四月上旬に亘り青島方面警備隊は陸軍部隊と山東作戰に協力威海衛南方文登方面及石島外周地區の遊撃匪及共産匪を討伐、尙四月十六日青島陸戰部隊は玉哥莊方面の敵匪を潰滅し、威海衛陸戰隊も同日下旬方面を掃蕩したが特に四月廿五日未明、二千五百名の敵共産匪が石島に襲撃し來り市内に放火したが砲艇隊は僅かの廿六名を以て陸軍と協力、敵に大打撃を與へてこれを完全に確保し殘存匪巢は逐次清掃されつゝある

△中支方面 開戰と同時に我が海軍部隊は黃浦江上の英砲艦ペトレルを擊沈、米砲艦ウエーキを拿捕しその他敵性船舶プレシデント・ハリソン、メリーモラー、チキヤン、ノールスキヤリア等を拿捕抑留したが、陸軍部隊と協力のうへ上海共同租界A區浦東地區の米英權益を接收B區に平和進駐し、引續き一月以降海軍警備隊は船舶の檢索を强化してゐるが三月中旬には陸軍部隊の太湖作戰に緊密に協力し、海鷲、遡江部隊は挺身的の奮闘を重ねてゐる、五月中旬よりの浙東作戰には陸軍部隊と呼應、海陸空各部隊擧げて敵撃滅に當り更に鄱陽湖方面の陸上部隊も江上掃海、輸送船護衛、哨戒等に當り占領地警備を强化また航空部隊は後方攪亂の殘敵據點を完膚なきまでに粉碎す

△南支方面 先づ香港作戰の積極的戰闘に火蓋を切り我が海鷲は開戰當日香港々内の敵艦及び啓德飛行場を集結して頽勢の挽回を策しつゝあつた第廿六軍及び第五十九軍に對し機略したまた浙江省方面作戰軍は廣信廣豐南方地區にひそかに敗殘部隊を猛爆、南方東水道方面の敵艦艇掃蕩の偵察攻撃或は摩星嶺、青州島兩砲臺アバーテ灣内の敵艦船爆撃、更に香港々内及周邊の對潜警戒、輸送船進中であつたが、兩軍は遂一日に午前十時半東西より同時に横峰城に突入してこゝに感激の握手を交はし浙贛線打通の大作戰に一段階を劃したのである、今次作戰が敵の意表に出で規模雄大、行動迅速、敵をして全くその抗戰力を發揮し得ざらしめたのみならず、第二戰區を根底より潰滅せざれば已まざるの慨を以て進展するに及び司令長官顧祝同は慨然として兵力部署の根本的變更立直して企劃したが既に及ばず重慶また日本軍今後の作戰に對し異常の脅威を感じその焦躁苦惱は眞に深刻なものがある

支那派遣軍週間戰況

南京【七・三】支那派遣軍週間戰況（七月三日發表）
南部太行山脈方面に作戰中のわが部隊は二十五日遂に第三十七軍の本據陵川を占領、引續き第四十六師の主力を擊碎し、第三十八師にも大打撃を與へてこの方面の蔣系軍を潰滅しつつある、蒙疆地區にあつては三十日より第八戰區郭秀山軍に對する作戰開始せられ、一日夜その據點烏鎭を占領し敗敵を追撃中である、中支における第三戰區擊碎作戰は敵の戰力衰頽に乘じ活潑自主的に展開せられ戰果いよいよ大なるものがある、即ち江西省方面作戰軍は主力をもつて第九戰區より來援した敵第四軍を不意に急襲して一擧に宜黃水河畔にこれを殲滅するとともに一部をもつて二十九日浙贛線上の要衝弋陽を攻略したまた浙江省方面作戰軍は廣信

南京【七・一〇】支那派遣軍週間戰況（七月十日發表）
支那事變勃發五周年記念日を迎へ派遣軍將兵の士氣は愈よ昂り更に新たなる決意に燃えて蔣軍撃滅の一途に邁進しつつある、即ち北中南支の各戰線共に先週來の作戰を續行中であつて、戰果は益々大きく、殊に敵軍の戰意崩壞の傾向顯著なるは見逃せない事實である、例へば中支方面の浙贛作戰においては衢州會戰後潰亂における第三戰區擊碎作戰は敵の戰に陷つた敵部隊の中には或は上級指揮官の命令に服せず、或は叛亂を起し、幹部の逃亡を見るなど部隊集結に多大の困難を生じてゐる模樣である、また敵軍の作戰に積極性全く喪失し、江西省方面においては作戰當初第百軍及び第七十九軍が各個撃滅され、中途においては第四軍の包圍殲滅戰が敢行され最近には第五十八

軍が隨所に捕捉されて潰滅するなど敵の統帥は嘗て見ざる程の無力無統制振りを示し全く我が軍の一方的作戰に終始してゐる狀態である、全支に亘り七・七記念日前後の遊擊戰が顧慮されたのであつたが、昨年に比し其件數が三分一に減少し、殊に南京、上海、杭州を連ねる三角地帶に殆んど敵の出擊或は鐵道爆破などの事故を見なかつたことは全く敵の謀略策源地であつた第三戰區の覆滅が直接の原因であつて又今次浙贛作戰の意義と效果とが一般支那民衆にもよく認識されたことにもよる、更にかくの如き大作戰が進められつつあるに拘らず七月一日より太湖東南地區に淸鄕工作が新に開始され今地均しとしての肅淸討伐が活潑に行はれてゐる

畑總司令官太湖地區視察

南京【七・五】 支那派遣軍報道部五日午後六時發裝

「畑總司令官は太湖東南地區淸鄕工作を視察中のところ五日午後五時歸寧せり」

北支戰況

北支軍六月中戰況

北京【七・四】 北支軍七月四日午後三時發表 六月中における北支軍の作戰狀況左の如し

本年度作戰建設計畫に基く四月以來の四大作戰は六月を以てほぼ終了、北支全域にわたり蔣共兩軍を擊碎し北支治安は劃期的躍進を見たり、特に冀中共產地區剿滅の完全に成功せることは敵側の最後の恃みとする民衆動員による遊擊抗戰の夢を粉碎せるものなり、時あたかも炎熱下作戰に挺身する將兵の勞苦想像に餘りあるものあり

△山西省方面 五月下旬南部太行山脈に開始せる晉冀豫省境作戰はまづ北支共產軍の指揮中樞たる第十八集團軍司令部及び第百廿九師劉伯承麾下の二萬を涉縣以北の省境一帶に包圍擊滅し、六月上旬に亘り反復掃蕩を實施して、根據施設を撲滅し殊に第十八集團軍副參謀長左權の戰死をはじめ敵有力幹部多數の喪失は敵にとつて蓋し致命的打擊なるべし、ついで六月末その南方に轉じ蔣系軍龐炳勛麾下の第二十四集團軍に對して新作戰を展開、これを林縣南方地區に包圍擊滅し、暫編第三師長劉月亭の歸順をはじめ敵の蒙れる損害甚大にして敵冀察戰區唯一の殘存部隊たる第二十四集團軍はここに全く潰滅するに至れり、更に同下旬鋒を轉じ陵川附近に蟠居する劉進指揮の蔣系第二十七軍二萬に對して鐵桶の封殺陣を形成し目下これを擊滅中なり

△蒙疆方面 第八戰區蔣系新編第三十二師（師長袁慶榮）に對しわが精銳は六月上旬突如行動を起し、灼熱のオルドス平原に壯烈なる擊滅戰を展開、あらゆる困難を排除して據點を粉碎し敵の主力を捕捉擊滅せり

△河北省方面 五月一日より共產黨軍に對して開始せられた冀中軍區擊滅作戰はわが精銳部隊の長期にわたる掃蕩とこれに伴ふ各種工作により記錄的戰果を收めて六月下旬終了し新設せられたる津渤特別行政區による新中國の施策は順調に進捗中つり

△山東省方面 さきにわが軍により徹底的打擊を蒙りその後魯西方面を分散彷徨しつつ機をみて隴海線を橫斷東方に遁走せんとする高樹勳軍は六月上旬碭山（徐州西方七十キロ）附近においてわが精銳部隊の捕捉するところとなり、死體三千餘を遺棄して南方に潰走せり、かくて河北省南部に蔣系軍の敵影をとどめざるに至れり

○○部隊戰果

青島【七・二】 ○○部隊では本年初頭以來六月卅日に及ぶ半ケ年の隷下各部隊の綜合戰果を左の如く發表した

△交戰回數四二六△覆滅せる敵施設五五△捕虜二、一六七△遺棄屍體六、七六二△鹵獲品重機二、輕機八、チエコ輕機三一、小銃四、三二六

魯南蔣軍膺懲

濟南【七・三】 抗日の迷夢未だ醒めず魯南地區費縣南方の山岳地に陣地を構築し蠢動を續けてゐた蔣系王洪九匪ならびに蔣系第五十七軍に斷乎膺懲の鐵槌を下すべく、わが土屋、山口、宍戸、引地の各精銳諸部隊は去る五日一齊に行動を起し、炎熱下魯南の峻嶮地帶を强行進擊、六日同縣南方十二キロ洙流の南方及び附近に於て王洪九匪を捕捉猛攻を加へて、これを潰滅、既設陣地を覆滅すると共に更に南進を續行、七日夜半駝蔭石河（費縣南方十三キロ）附近に敵第五十七軍の一部を發見、闇夜を利してこれに肉薄八日拂曉一齊に猛攻を敢行しこれを殲滅附近一帶の敵陣地を確保した、八日までに判明せる戰果左の如し、遺棄死體三三九、捕虜六九、鹵獲品小銃二三九、輕機一〇、迫擊砲一、拳銃二、自動小銃一その他彈藥糧秣等多數

蘇淮地區戰果

徐州【七・三】 穀倉蘇淮地區の小麥收穫期を狙つた殘存敵共匪の蠢動を完封するためわが○○部隊は過日來各所に擊滅戰を展開してゐるが六月中の綜合戰果次の如し

△敵遺棄屍體五一二△捕虜四六△鹵獲小銃三九七、其他多數

宇垣大將令息負傷

石門【七・九】 わが木場、中谷、鈴木藤田、守谷等の各部隊は敵第十分區（司令周彪）司令部が河北省中部の要衝白洋淀南方に潛入、鐵道線路遮斷を企てゐるとの情報に急遽出動六日張陳村、郭村（いづれも白洋淀西南方）附近において約五百の敵を捕捉、徹底的打擊を與へてこれを東方に潰走せしめ、敵遺棄死體二六八捕虜四三（幹部多數を含む）輕機二小銃九八、迫擊砲一、拳銃九、その他多數の戰果を收めた、なほこの戰鬪において勇戰中であつた宇垣一成大將の令息一雄見習士官は左腿部に敵彈を受け大腿骨々折の重傷を負つた

晉冀豫地區

太行山脈作戰戰果

太原【七・一】 山西河南兩省に亘つて續行中の第廿七軍掃蕩戰は藏重、西畑、印南、齋藤、森、長野の各精銳部隊による臨淇盆地（林縣南方三十粁）周邊の完掃戰に併行し、陵川附近一帶の峻嶽の敵軍事諸施設の覆滅に活躍する青柳、安達、吉田（四）、吉田（明）の諸部隊は灼熱に挑みつつ戰果をいよいよ擴大中であるが七月一日までに判明した今次太行山脈作戰の各部隊綜合戰果は次の通りである

△敵遺棄死體三、一八七△捕虜一七三△鹵獲品の主なるもの、迫擊砲一四、重輕機八一、小銃八六二、無電機六、發電機六、其他

卽界村周邊覆滅

太原【七・五】 卽界村（林縣西方廿粁）周邊の陣地により小癪にも我が軍に反擊を加へ來つた頑敵に對し一日正午以來熾烈なる白兵戰が展開中であつたが、小久保部隊主力は二日夜半敵の側面を急襲して致命的攻擊を加へこれと同時に正面陣地より攻擊中の上田、伊藤の兩部隊も機を逸せず猛攻を加へかくして堅固を誇つた卽界村周邊陣地も三日拂曉遂に完全にわが軍の占領するところとなつた、戰果次の如し

△敵遺棄死體七〇〇△捕虜五〇△鹵獲小銃二八〇

△幹部訓練班を捕虜【七・五】 太原卽界村の第廿四集團軍の陣地を潰滅したわが鐵脚諸精銳は晉冀豫省境の灼熱の山岳一帶に壯烈な掃蕩戰を續行してゐるが上田部隊は四日北塞村（林縣西方六十キロ）で廿七軍幹部訓練班その他約二百を捕捉、捕虜百廿四の戰果を收めた

山西省蔣共軍肅淸戰果

太原【七・六】 支那事變五周年記念日に際し現地軍當局は去る五月上旬より行はれた數次の山西省內蔣共兩軍肅淸作戰の赫々たる綜合戰果を六日次の如く發表した

△敵遺棄死體一一、九二九△捕虜四四二四△鹵獲品、迫擊砲一八、重機七一、輕機一七三、小銃六、八八九

自働小銃一〇五△覆滅施設、兵器工場九、同修理工場一、紡績工場四、製靴工場二、被服庫三二、糧秣庫一五、兵器彈藥庫三、その他多數

蒙疆地區

前衛據點烏鎭猛攻

蒙疆〇〇前線【七・一】卅日日沒を期して行動したわが精鋭各部隊は陰山々脈に沿つて西北方に向ひ敵中突破五十餘粁の快進擊を續け、一日朝には早くも敵の蠢動據點烏布浪口に迫り猛攻を加へ、敵は脆くも死體廿を遺棄して同地南方烏鎭方面に潰走、わが軍は機を逸せず敗敵を急追して要衝烏鎭城目がけて殺到、彼我の銃砲聲は西北の山野を震憾し、敵第百一師(師長鄭秀山)に對する凄絶極まる殲滅戰は着々進捗中である、我が各精鋭部隊が猛擊の火蓋を切つた烏鎭は敵第百一師司令部の所在地で第一次、二次の五原進攻作戰に際し大激戰の後、我が鐵槌下に完膚なきまでに蹂躙せられたが敵はこの地を戰略的に重視し、その後軍事施設整備に努めてゐたもので敵第八戰區の牙城五原より東方僅か十八キロの前衛據點で背後に烏拉河を控へ陣地は實に堅固を極めてゐる

要衝烏鎭攻略

蒙疆前線〇〇【七・二】一日未明一氣に烏布浪口（烏鎭北方十粁）をぬき熱砂を蹴つて南下中のわが精鋭諸部隊は同日夕刻一齊に敵第百一師の據點烏鎭（五原東方十八粁）總攻擊の火蓋をきり、激戰ののち午後十時戰車を先鋒として烏鎭城に突入、これを完全に占領、引續き殘敵追擊中である、行動開始以來僅か二日にして早くも要衝烏鎭を奪取したわが將兵の士氣は天を衝く慨がある

▲烏鎭附近の敵據點全く潰滅　蒙疆〇〇前線【七・四】一日夜半月明を利して烏鎭城に突入した我が精鋭は引續き城内及び周邊の殘敵を掃蕩、三日朝には烏鎭城内外の重要軍事施設を悉く擊破すると共に一部兵力を以て敵第八戰區北方抵抗線の前衛據點烏蘭腦包を奇襲攻略、茲に烏鎭附近の敵據點を全く潰滅し去つた、今次烏鎭攻略戰における三日までに判明せる戰果左の如し

△敵遺棄死體三三三　△鹵獲品＝重機二、小銃二七、同彈藥二、〇二六手榴彈一一五、迫擊砲六、その他多數

日滿兩國軍緊密に協力

冀察省前線【七・二】北京北方滿蒙接壤の山岳地帶に蟠居し執拗なる蠢動を續けつつあつた共產軍を徹底的に捕捉擊滅し更に同地區一帶の各僞縣政府の共產黨組織を徹底剿滅の鐵槌を下すべく我が各部隊は十日早曉を期し一齊に行動を開始、滿洲國軍もこれに呼應して行動を起し日滿兩軍の緊密なる協力下に酷熱峻嶮地帶作戰の火蓋を切つた

中支戰況

中支軍五、六月戰果

漢口【七・六】中支軍發表＝最近二ケ月における武漢周邊地區の戰況左の如し（今次江西方面作戰を除く）軍は五月初旬有力部隊を以て敵第百廿八師主力を沔陽鎭に擊碎六月中旬他の精鋭部隊を以て沙市南方郝穴周邊地區に侵入せる第百十六師、榮譽第一師等を包圍擊滅せる等二百回に及ぶ大小出擊を敢行して敵抗戰力を破摧、治安上著しき效果を上げたり兩月間敵第一線部隊並に敵側將士にして抗戰に絶望、飜然和平陣營に參加を申出で來るもの挺身第十五枝隊以下五千を數ふるに至れり、五、六月に於ける綜合戰果左の如し

△五月　敵遺棄死體二六五八、捕虜三四二、鹵獲品　迫擊砲四、重輕機三一、小銃四四六、歸順者四四三八

△六月　敵遺棄死體三八一三、捕虜三〇二、鹵獲品　迫擊砲二、重輕機一八、小銃七五六、擲彈筒六、歸順者八六九

蘇北に清鄉作戰開始さる

蘇北三星鎭附近にて【七・一】國民政府軍事委員會蘇北行營では今回皇軍協力の下に豫て蘇北啓東地區に蟠居蠢動しつつあつた新四軍を徹底的に掃滅すべく同地方に深鄉作戰を實施することになり、去る六月末和平軍は數個の地點より敵の機先を制して行動を開始し東海岸の呂四鎭を始め新四軍赤化工作の據點を相ついで陷れ育成强化された和平軍の實力を發揮するとともに同方面の民衆を新四軍の毒手より救出し蘇北地區一帶に和平建國の實をあげた

新四軍覆滅

漢口【七・五】錫葉背（應城南方約廿八キロ）周邊に蟠居蠢動中の新四軍十五旅約一萬五千に對する皇軍及び黃衞軍の共同作戰は二日早朝突如開始され、四日には早くも敵第十五旅團司令部所在地たる錫葉背を完全に攻略引續き附近一帶を掃蕩中である四日正午までに判明せる戰果左の如し

敵遺棄死體三五二　俘虜二六　鹵獲品＝小銃九六その他覆滅せる敵側機關多數

浙贛作戰

東西兩部隊握手成る

横峰郊外【七・一】去る廿九日浙贛鐵路の要衝弋陽を一氣に攻略したわが部隊は篠衝く豪雨と泥濘の惡路を冒し、敗殘の敵第四十七師の一部を急追しつつ一路浙贛線沿ひに東進中であつたが卅日午後八時横峰縣城を指呼の間に臨む西方高地北門嶺地區に進出、この高地に據つて最後の抵抗を試みる敵第四十七師の殘敵に對し夜襲を敢行、一日拂曉遂にこの高地一帶を確保すれば浙贛線傳ひに一路東進中であつた主力部隊は一氣に同縣城に殺到、一日午前十時西南方より同市街に雪崩込み東西よりの挾擊に泡を喰つて逃げまどふ殘敵を掃蕩しつつ同十時半西進部隊と感激の握手を交し、續く兩軍主力部隊も同日正午沛然と降りしきる豪雨の中を榮ある軍旗を先頭に堂々の入城を行つた、午後三時東西兩部隊長は幕僚長以下各部隊長を從へ横峰縣政府着、廳舍に於て劇的會見を行ひ、浙贛打通の歷史的握手を交換した

横峰攻略、浙贛全線打通

▲中支軍發表　江西前線【七・一】中支軍發表（七月一日午後四時）軍は浙贛線西部方面より進攻せる友軍と呼應し七月一日午前十時卅分〇〇部隊をもつて横峰を攻略、浙贛全線を完全に打通せり

▲現地軍發表　横峰にて【七・一】現地軍は右に關し左の如く發表した

△現地軍發表（七月一日午前十時半）今次新攻勢開始以來、月餘に亘り豪雨氾濫を排し飢渴に堪へ猛暑をものともせず江西浙江兩省の山野に逐次第三、第九戰區軍を擊滅し進擊茲に百數十里、浙贛線打通を企圖せる兩部隊は七月一日午前十時半横峰城頭に感激の握手を交せり、莞爾として微笑せる兩軍將兵は此の歷史的任務達成に意義深き祝盃を擧ぐ、懸軍幾百里、衆敵全く潰え期せずして起つた萬歲の聲は浙江、江西の全戰線はもとより支那全土に響きわたり、重慶の空をも震撼せしめつつあり

殘存敵戰力の擊滅に邁進

▲支那派遣軍報道部長談　南京【七・一】右に關し支那派遣軍報道部長は同日午後五時左の談話を發表した

「浙江省方面より西進した部隊と江西省を東進中であつた部隊とは本一日浙贛線上横峰に於て相會し茲に感激の握手をなした今次浙贛作戰開始以來天候の不良と地形の嶮難とは正に言語に絶するものがあつたが我軍はよく困苦缺乏に堪へ或は敵陣地帶を一擧に穿貫突破し或は迂回機動の妙を發揮して敵第三戰區を蹂躙して更に殘敵及び來援の敵軍を捕捉擊滅中である最近孤立無援の窮地に追込まれた重慶にとつて第三戰區の持つ戰略上の重要性が再認せられるに至るや重慶はさきに精鋭二個軍を增遣し作戰開始後も更に二個軍を急派して皇軍の進攻に備へるとともに各軍事根據地の施設を鋭意增强し、金華衢州の如きは死守を嚴命して本戰區の確保に汲々たるものがあつた、しかるにわが軍の神速果敢なる進擊の

前には敵の統制も戰意戰力も殆ど見るべきものなく又彼等の得意とする督戰も宣傳も何等その效を發揮し得なかつた去る五月五日蔣介石は某會議の席上で今次浙贛作戰に言及し現在抗戰に當つては一城一趾の得失、一時一日の勝敗を爭ふものではない結局中日戰爭も世界戰爭の中に於てのみその根本的解決を求め得べし」として、敗戰糊塗の民心瞞着の辯を弄してゐる去月十五日我が軍の上饒（廣信）攻略成るや、重慶言論界は日本軍反轉の機近きを臆斷し盛んに失地奪回を豫言する如き論調を氾濫させたが、第九戰區方面より增援された第四軍は我が誘致戰法に引かかり宜黃水河畔に殲滅され、廣信（上饒）廣豐南方地區に辛うじて態勢を整へつつあつたが、第八、第廿六、第五十九軍等はわが出擊部隊の包圍攻下にあり、いまや浙贛線全線またわが有に歸するに及んで敵の對策も全く盡き重慶內部は底氣味惡い不安に戰きつゝあるもの〻如くである而して雜軍の犧牲による直系軍の戰闘回避の動向は依然として濃厚であり、これがため軍は指揮統帥の錯亂を來し軍相互の協同動作を阻害されて一層慘澹たる敗戰を喫するの結果となつたまた敵軍の道路及び住宅地に對する破壞工作は徹底してをつたが、民衆は過酷なる賦役を課せられた上强制的に奥地に疎散せしめられて困窮の情、言ふに忍びず、從て敵側軍民離間の傾向も、もはや特に顯著となつた、なほ本作戰間敵側の我が後方地區に對する攪亂工作も豫想せられたところであるが我が至嚴なる警備によつて何等の脅威をも受けず、交通機關は順調に運行し國民政府治下の民衆は極めて靜穩なる生活をつゞけてゐる今後我が軍は悠々作戰目的完遂のための諸施策を進めるとともに更に殘存敵戰力の擊滅に奮起邁進するであらう」

衢州攻略戰の大戰果

浙江○○【七・八】わが軍は去る六月初旬の衢州攻略戰において敵第八十六軍その他に徹底的打擊を與へこれを潰滅せしめたが、敵に與へた損害狀況に關し捕虜將校等について取調べを進めた結果左の如く判明した

第八十六軍軍長莫興碩及び第十六師師長曹振鐸少將逃亡、副師長朱凱仁ナ佐行方不明第四十六團長謝士炎大佐負傷行方不明、第一、二、三各營長盡く行方不明、下士官兵殆ど全滅第四團長石補轉大佐戰傷自殺、第一、二、三各營長行方不明、下士官兵殆ど全滅、第四十八團一、二、三各營長逃亡、下士官兵殆ど全滅、第六十七師師長陳顯鼎中將逃亡、副師長方成德少將戰死說、第百九十九團長周方正大佐戰傷、第一營長戰死、第二三營長逃亡、第二百團長陸靜封大佐逃亡、第一、二營長行方不明、第三營長俘虜、第二百一團長逃亡、第一二、三各營長行方不明、山砲營長行衛不明、第一、二、三各連長全部戰死、下士官は俘虜を除き全滅、戰車砲營長行衛不明、第一、二、三、四各連長全部戰死、下士官兵は三分の一俘虜三分の二戰死、喪失兵器、第十六、第六十七兩師は各大部分を喪失、山砲營は砲六門を全部喪失、戰車砲營は砲十六門を全部喪失

西進部隊綠合戰果

浙贛戰線【七・三】一日浙贛戰線打通に成功したわが西進部隊の作戰開始以來五十日間の赫々たる綜合戰果は左の通りで殊に敵側が我が戰車隊の進攻に備へて持出した虎の子の速射砲廿四門以下火砲七十三門の鹵獲をはじめ多量の兵器、彈藥を手中に收め、さなきだに窮乏の敵の戰力に激甚なる打擊を與へた事實は注目される

△埋葬敵屍 一七、〇三一 △捕虜 七、五〇五 △鹵獲品 山砲九、同彈藥三、一〇〇、速射砲二四、同彈藥三、二〇〇、迫擊砲三九、同彈藥二四、〇〇〇、機關砲一、同彈藥七〇〇〇、重機六五、同彈藥二〇〇箱、輕機二九五、同彈藥二二〇、〇〇〇小銃五、四五四、同彈藥三四箱、拳銃一三七、同彈藥約二萬、擲彈筒三六、同彈藥一、〇〇〇、手榴彈一九箱、地雷二、二〇七、電話器一五八無線器六、機關車五一、自動貨車五五、乘用車バス一一八、飛行機エンヂン三、レール二、七〇〇本、桐油三一、〇〇〇罐、その他糧秣被服多數

宜黃水附近戰果

江西前線○○基地【七・一】宜黃水沿岸地區における六月二十六日より三十日に至る敵第四軍擊滅戰の戰果は次の如し

△埋葬敵死體六、七〇〇、△俘虜八〇〇、△鹵獲品 迫擊砲二、重機一八、輕機三二小銃七三〇、その他彈藥多數

敵第五十八軍掃滅戰開始

江西前線【七・六】今次江西作戰開始されるや南昌南方の贛江撫河三角地帶にあつた第五十八軍（軍長孫渡）はわが急襲に遭ひ大打擊を受けて贛江東方に遁走したが、その敗殘兵二萬は新に來援せる第七十九、第四軍に追尾し再び贛江を渡河し三角地帶の高地に據つて餘喘を保ちつつあつたので、我軍は五日拂曉を期し重ねて第五十八軍掃滅の火蓋を切つた、

敵の本據を目指して南進中の新銳部隊は六日午前九時樟樹鎭（豐城西南卅キロ）を隔たる東北三十五キロの地點に進出、崇仁方面より西進せる友軍部隊と呼應第五十八軍の主力新編第十、第十一兩師の敵を隨所に捕捉、擊滅中である

樟樹鎭を攻略

江西省前線【七・七】贛江東岸に敵第五十八軍の剿滅作戰を開始せる我が軍は六日午後六時遂に同軍司令部所在地樟樹鎭を攻略、贛江輸送の渡河點を押へ、更に同地東方の山地帶に主力二萬の敵を捕捉、七日朝來荒鷲の協力下に凄絶なる殲滅戰を展開中である

敵の蠢動を悉く封殺

浙贛戰線○○【七・八】浙贛作戰で大敗を喫し、潰走四散した第三戰區の殘敵は蔣介石屢次の督戰命令により已むなくわが浙贛打通作戰前後より廣豐を始め東陽河谿、上饒、玉山等の附近で申わけの蠢動をこゝろみつつあつたが、いづれもわが精銳各部隊のため潰滅された、現在まで約半ケ月間にわが軍が實施した積極的出擊は四十八回にのぼり炎暑酷熱のもと浙贛線兩側地區の各所に活潑な掃蕩戰が展開された、主なるもの左の通り

五峰山附近に掃蕩を行ひ出擊廿五回

最も多大の戰果を收めてゐる

一、浙江省中央部の東陽附近では新編第二十一第六十三の兩師にたいし連日討伐を行ふと共に○○部隊により○○方面より挾擊態勢を整へつゝある

一、このほか江西省東部の上饒附近では十五回玉山附近では八回の積極的襲擊を敢行、敵の蠢動を封殺してゐる

浙東新戰作

麗水南方へ新作戰

浙江線【七・八】五旬に亘る敢闘によつて浙贛線打通に成功しなほ餘猶綽々たる戰鬪力を保有しつつ敵第三戰區の徹底的擊滅戰を續けてゐる浙江方面隊軍部隊の精銳は、更に意義深き事變記念日の七日を期して突如麗水南方に新作戰を展開した

▲早くも甌江河岸へ殺到 浙江戰線【七・八】七日麗水南方に向つて新行動を開始した新銳○○部隊は同日午後二時三十分には早くも麗水東南十二キロの甌江河岸に達し引續き數縱隊となつて敵中深く突進してゐる

海鷲溫州爆擊

○○基地【七・八】我が海軍航空部隊は五月中旬開始された浙贛作戰の展開と共に陸上部隊との協力を强化し逐次殘敵の據點を捕捉粉碎しつゝあるが、去る二日再び溫州方面の爆擊を敢行、市內の軍事倉庫群及び敵の主要施設十五ケ所を爆破し、續いて三日朝重ねて有力な一隊を以て溫州を反復攻擊し敵の燃料倉庫その他の軍事施設十七ケ所を粉碎、これを炎上せしめた、更に同日有力な他の一

隊は樂清附近の盤石街を奇襲、敵陣に必中彈を浴びせて甚大な損害を與へた

海口市東南方に進出

浙江省〇〇前線【七・九】浙江省東南部に突如新作戰を開始したわが精鋭部隊は黄山山系の燒けつく臺地を蹴つて快速調の進擊を續け七日夕刻には麗水東南十八粁の海口市に迫り同市守備隊の抵抗を一蹴して忽ちにこれを占領、引續き南下してその先鋒は八日午前海口市東南約八キロの線に進出した

青田を攻略

浙江戰線【七・一〇】浙江省東南部の要衝〇〇目指して進擊中の新鋭〇〇部隊は連日の炎暑を冒して甌江河岸に沿ふ黄山山系の南括倉山脈の嶮路を突破すること既に五十餘キロ九日夕刻には〇〇を距る四十キロの船寮市南方地區へ進出、更に健脚を休めず星明りを頼りに甌江岸の絶壁を縫つて困難極まる夜行軍を決行、船寮市東南十二キロ甌江河岸の要衝青田に肉薄、その西北高地において約五、六百の敵を壯絶なる夜襲によつて、擊破、十日午前二時遂に曉闇の青田城に突入、攻略午前四時同地周邊の掃蕩を完了するや更に甌江沿岸を壓して怒濤の如く南下、同十一時浙江省東南沿岸の要衝にして敵密輸ルートの本據をなす溫州の西北二十五キロにある溫溪街を奪取、愈々快進擊に拍車をかけて續々軍公路を南進、いまや浙江省最後の要衝を指呼の間に望んでゐる

溫州をめざし破竹の南下

浙江省〇〇前線【七・一二】浙江省東部沿岸の要衝溫州目指して甌江沿ひに南下中のわが部隊は溫溪街を奪取した後十日午後六時には更にその東南八粁、溫州を去る約二十粁の甌江河岸に達し一部は候山附近で甌江を渡河して他の一部は燕山の線に進出酷熱と鬪ひつゝ破竹の南下を續けてゐる。

南支戰況

高橋墟へ突入

南支前線〇〇【七・二】我が南支軍の一部は源潭墟にあつて附近を掃蕩、敵前衞據點覆滅戰を展開中である、即ち〇〇部隊は卅日未明舟艇をもつて源潭河を遡江粵漢線東西の線にある第一線部隊と連繫一日午前七時孤洞村の一角に上隊、同八時北上進擊を開始し泡江以北の線に數ケ所の陣地を構築する敵に鐵槌を浴せ、主力部隊は炎熱の山野を快進、一日午前十一時高橋墟に突入した、一方航空部隊もこれに呼應、特に敵主力の蠢動する舊横石北江兩岸地區に數次にわたる猛爆を敢行敵軍事施設に多大の損害を與へた

各地猛爆

▲衡陽爆擊　廣東【七・四】重慶來電に依れば日本航空部隊は三日正午またまた湖南省敵航空基地衡陽を奇襲飛行場その他周邊の軍事施設を爆擊した

廣東【七・六】重慶來電によれば日本航空部隊は四、五の兩日にわたり湖南省衡陽及び零陵を猛襲、衡陽では壯烈な空中戰を展開し、四日改編配備についたばかりの在支米空軍に多大の損害を與へ、飛行場その他の軍事施設を爆碎した

▲廣西省の各要地急襲　廣東【七・六】重慶來電によれば日本航空部隊は四日廣西省東部の要衝たる懷集、賀縣を急襲、賀縣では激烈なる空中戰が行はれた、また日本軍は二回にわたり廣西省首都桂林を爆擊、在支米空軍の蠢動を制壓した

▲衡陽を爆擊　廣東【七・二】最近各地に蠢動を續けてゐる在支米空軍に對し我が航空部隊は連日索敵攻擊を續けこれを制壓してゐるが重慶來電によれば九日朝日本航空部隊は又々湖南省衡陽を猛襲壯烈な空中戰を展開殘存軍事施設に對し巨彈の雨を降らせた

感狀行賞

布哇海戰參加部隊に感狀

【七・八】海軍省公表（七日午後五時）昭和十六年十二月八日に於ける布哇海戰參加部隊に對し聯合艦隊司令長官より左の通感狀を授與せられ右の旨上聞に達せられたり

△感　狀

布哇海戰參加部隊

昭和十六年十二月八日開戰劈頭長驅敵布哇軍港を奇襲し其の飛行機隊を以て敵米國太平洋艦隊主力及所在航空力を猛擊して忽ち其の大部を擊滅したるは爾後の作戰に寄與する所極めて大にして其の武勳顯著なりと認む

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年四月十五日

聯合艦隊司令長官　山本五十六

▲散華の三大尉中佐に進級　海軍省公表七日午後五時布哇攻擊の參加部隊戰死者に對し昭和十六年十二月八日附特に二階級を進級せしめられたり

海軍大尉　牧野　三郎
同　飯田　房太
同　鈴木　三守
任海軍中佐

五十二勇士の偉業公表さる

【七・八】我等が永劫に忘れ得ぬ昭和十六年十二月八日のハワイ海戰に於て强風長濤を冒して眞珠灣軍港を奇襲し敵米國艦隊主力並びに所在航空兵力を覆滅した我が海軍航空部隊の武勳は當時の發表にも「未だ歸還せざるもの飛行機二十九機……」とあつた如くその壯烈無双の活躍を偲ばせたのであるが七月七日海軍省並びに各鎭守府からその偉勳海鷲の芳名と感狀二階級特進の譽が發表された眞珠灣頭に散華した廿九機の海鷲中武勳拔群で特に二階級を進められた勇士は牧野、飯田、鈴木三中佐以下の四十九勇士である、世界戰史に輝く布哇海戰の戰果は次の通りである

一、擊沈　△戰艦五隻（カリフオルニヤ型一隻、メリーランド型一隻アリゾナ型一隻、オクラホマ型一隻、ユタ一隻）△甲巡又は乙巡二隻△給油船一隻

二、大破　△戰艦三隻（カリフオルニヤ型一隻、メリーランド型一隻、ネバダ型一隻）△輕巡二隻△驅逐艦二隻

三、中破　△戰艦一隻（ネバダ型一隻）△乙巡四隻

四、敵機擊墜破　△銃爆擊により炎上四五〇機以上△擊墜一四機△格納庫十六棟炎上二棟破壞

この大戰果は實に天翔くる海鷲とさきに發表された特殊潜航艇による特別攻擊隊九勇士の緊密な連絡戰鬪が齎したもので海鷲勇士の偉功は畏くも上聞に達した

歐米戰爭

綜合戰況

一日

獨伊軍戰況公表

ベルリン【七・一】獨軍司令部一日發表

△東部戰線

一、獨軍及びその同盟軍は東部戰線の南部及び中部地區攻擊を開始した

一、獨爆擊機編隊はドン及びオスコル兩河中間地區の敵補給線に對し夜間爆擊を敢行、數ケ所の重要鐵道分岐點を爆碎した

一、ヴオルコフ河西岸地區の掃蕩作戰は有利に展開中であり、同河地區の獨砲兵部隊はソ聯軍集團を砲擊これを殲滅した

一、獨爆擊機及び急降下機編隊はレニングラード附近の陣地に於て行動開始直前の敵機械化部隊を急襲し多大の戰果を收めた

一、獨空軍部隊は港灣、工場施設及び空軍基地に壞滅的打擊を與へた

△地中海

一、獨潛水艦はサレキサンドリア沖合に於て敵護送船團を發見、これに攻撃を加へ一萬三千噸級輸送船一隻を撃沈した

△綜合戰果

一、六月中における敵補給船攻撃で獨軍は船舶百五十六隻合計八十八萬六千噸を撃沈したほか雷撃又は爆撃により敵商船五十八隻を大破した

ローマ【七・一】伊軍司令部一日發表

一、獨伊空軍はマルタ島を反覆空襲軍事施設を爆撃した、その際英機二機を撃墜した

一、獨伊軍はキレナイカへの物資補給に當つてゐた通報艦一隻を喪つた

一、獨伊軍雷撃機は東部地中海ジアファ（パレスタイン）西南方に於て五千噸級敵商船一隻を撃沈した

ベルリン【七・二】獨軍司令部二日發表

二

△セバストポリ戰線

一、獨伊海軍部隊はルーマニア海軍部隊と協力セバストポリに對する輸送路を遮斷すると共に數的に優勢なるソ聯海軍部隊と交戰した右戰闘に於て獨伊羅海軍部隊は同港より遁走せんとする哨戒艇二隻、小型船舶八隻をクリミア半島南端に於て撃沈乃至大破した

△東部戰線

一、東部戰線南部並に中部地區に於ける獨軍の作戰は有利に進捗中で、有力なる爆撃機編隊は地上部隊に呼應しソ聯重要軍需工場を爆砕すると共に獨戰闘機は空中戰に於てソ聯機五十二機を撃墜した

一、獨重砲隊はレニングラードの重要軍事施設を攻撃、猛火を發せしめた

一、獨空軍はロストフ、モスクワ間の重要鐵道分岐點數ケ所に對し夜間爆撃を敢行した

一、獨空軍は戰爆連合をもつてムルマンスクの港灣施設を猛爆した

△エジプト戰線

一、エル・アラメイン突破に成功した獨伊軍は同地より東方に向け敗走する英軍を急追、ナイル河三角地帶に向つて猛進撃中である

△地中海方面

一、獨潛水艦はポート・サイド近接水域に於て一千八百噸級英輸送船一隻を撃沈した

一、マルタ島に對する空襲は依然繼續中で、獨空軍はルツカ飛行場を猛爆、多數の英機を地上爆破した

△英本土

一、獨爆撃機編隊は昨一日夜英南部沿岸の重要軍事施設を爆撃した

ベルリン【七・三】獨軍司令部三日發表

三

△東部戰線

一、獨軍はセバストポリ南西のチェルソネス半島の末端に據るソ聯殘存部隊を着々殲滅中である

一、獨軍はセバストポリ攻略に當り去る二日までに俘虜五萬を得たほか戰車廿九、砲五百三、迫撃砲六百六十二門その他武器多數を鹵獲又は破壊した

一、獨伊快速艇はクリミヤ半島水域においてソ聯哨戒艇三隻を撃沈し、その乘組員を捕虜とした

一、獨空軍はノヴオロシースク、アナパを含むコーカサス並びにアゾフ海沿岸の敵重要港灣施設に對し猛爆を加へると共に水雷敷設艦一隻、沿岸航行船舶十隻を撃沈したほか驅逐艦四隻、貨物船七隻、練習船一隻浮ドック等に大損害を與へた

一、南部地區の獨伊軍は三百キロの戰線に亘り敵軍に對し猛爆を加へ、敵陣地を突破し猛烈なる反撃を加へ來つたソ聯戰車部隊に對し大損害を與へこれを撃退した

一、ルジョフ地區の獨軍は敵軍の頑强なる抵抗を排して敵陣深く突入、部落數個を占領した

一、獨空軍はロスタ並にムルマンスク港の港灣施設並に補給倉庫に對し猛爆を加へこれを炎上せしめた

ローマ【七・三】伊軍司令部三日發表

一、北阿戰線エル・アラメイン東南地區に於ける獨伊軍の作戰は有利に進捗中で數ケ所の敵陣地は獨伊軍の手中に歸した、この戰闘に於て獨伊軍は捕虜二千餘を得たほか砲三十及び戰車多數を鹵獲又は破壊した、空軍は地上部隊に協力空中戰に於て英機五機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島のミカバ及びラ・ベネチア兩飛行場を空襲、軍事目標に猛爆を加へると共に空中戰に於て英機十六機を撃墜した、我が方未だ還らざるもの五機

一、伊水雷艇はセバストポリより遁走を企てた敵輸送船を攻撃し、またバラクラバ灣水域に於て敵哨戒艇一隻を撃沈した

ベルリン【七・四】獨軍司令部四日發表

四

一、ハリコフ地區及びクールスク地區の獨軍は全線にわたつて敵軍に對し猛攻を加へて獨機械化部隊はドン河目指して猛進撃中である

一、獨爆撃機並に追撃機も地上部隊と相呼應して、敵軍部隊に猛爆を加へ甚大なる損害を與へた

一、獨砲兵隊は敵戰車四十七を擊破せしめ敵飛行機九機を撃墜した

一、北部戰線に活躍中の獨爆撃機はムルマンスク港の敵高射砲陣地並に港灣施設及びエラ灣東岸の敵重要飛行場に對し猛爆を加へた

一、獨空軍は三日夜北氷洋において一萬噸級敵商船一隻を撃沈した

一、獨爆撃機はクリミア半島南方水域で敵哨戒艇一隻を撃沈した

ベルリン【七・五】獨軍司令部五日發表

五

一、獨軍はセバストポリ西南において頑强な抵抗を續けた赤軍を殲滅乃至俘虜とし、セバストポリ方面の爆闘は終了した

一、獨軍並に同盟軍はクールスクとハリコフを結ぶ線にある赤軍陣地を突破し、遂にドン河に到達した、赤軍機械化部隊は反撃に出たが獨軍はこれに多大の損害を與へた

一、ルジェフ地區（カリーニンの西南、ヴイヤジマの北方）に進出した獨軍は地勢の不利を克服しつゝ赤軍の抵抗を排し、地雷原を設け嚴重に防備を施せる赤軍陣地を猛攻中である

一、四日獨空軍はイルメン湖周邊の赤軍陣地及び補給部隊並にモスクワ西方の赤軍兵站基地を猛爆し、空中戰においてソ聯機五十一機を撃墜した

一、獨砲兵部隊はレニングラードの重要軍事工場に猛砲撃を加へた

一、獨潛水艦は四日空軍と緊密な協力の下にノース・ケープとスピツベルゲンとの中間水域で敵護送船團を攻撃、さらに戰車を輸送中の七千噸級米輸送船及び五千噸級商船一隻を撃沈した、また獨空軍は商船四隻計二萬四千噸を撃沈、他の十一隻に損傷を與へた

一、獨空軍はスエズ運河の英軍飛行基地エル・カンタラを爆撃した

ローマ【七・五】伊軍司令部五日發表

△エジプト戰線

一、四日のエル・アラメイン東南地區における戰闘は熾烈を極め英軍はしば〳〵反撃し來つたが獨伊軍はこれを撃退、米國製戰車多數を撃碎した

一、獨伊空軍は同地區の空中戰において英機十九機を撃墜した

一、獨伊空軍は大擧してスエズ運河エル・カンタラ空軍基地を猛攻し飛行機多數を猛碎、さらに停車場を爆撃し大損害を與へた

△地中海方面

一、獨伊空軍はマルタ島を爆撃すると共に空中戰において英機十四機を撃墜した

一、東部地中海に活躍中の伊雷撃機は五千噸級英商船一隻を大破した

ローマ【七・六】伊軍司令部六日發表

六

一、エジプト戰線に於ける機甲部隊の戰闘は今や最高潮に達し、獨伊兩軍は各所に於て英機械化部隊の反撃を撃退した

一、獨伊空軍は地上部隊と呼應して英軍に對し猛爆を加へ、これを四散せしめた、空中戰においては英飛行機十二機を撃墜した

一、獨伊空軍は大擧アレキサンドリア、スエズ、ポートサイドを空襲し港灣施設を爆碎した

ベルリン【七・六】獨軍司令部六日發表

△東部戰線

一、南部地區の作戰は計畫通り進捗中でドン河西方地區に於て包圍された有力なソ聯軍は殲滅の危機に瀕し之を救援せんとした敵戰車隊の攻撃は失敗に歸した

一、獨空軍は地上部隊と協力道路上のソ聯軍物資並に鐵道を猛爆した

一、オリヨール北方で有力なるソ聯軍は多數の戰車及び空軍部隊の援護の下に獨軍陣地を攻撃し來つたが獨軍は大損害を與へその一部を撃退なほ激戰中である

一、獨軍は中部のルゼフ地區で攻撃續行中である

一、五日東部戰線の空中戰で獨戰鬪機隊はソ聯機百二十七機を撃墜した獨軍の損害三機

△北阿戰線

一、樞軸側空軍はアレキサンドリアポート・サイドの港灣施設並に英軍戰車自働車の密集部隊を爆撃した

ベルリン【七・七】獨軍司令部七日發表

七日

△東部戰線

一、獨軍はドン河渡河に成功、敵重要工業都市ヴオローネジを占領した、獨戰車部隊は右戰鬪において ソ聯戰車六十一臺を破壞したが獨軍の得た鹵獲品並びに俘虜は續々增大しつつある

一、强力なる獨空軍部隊は地上部隊と呼應して右戰鬪に參加、敵兵站線に對し殲滅的打撃を與へた

一、獨空軍はクリミヤ半島水域において敵驅潛艇一隻を撃沈した

一、オリヨール北方地區のソ聯軍は强力な戰車部隊の掩護を受けて獨軍に對し反撃を加へ來つたが、獨軍はソ聯戰車二十二臺を破壞してソ聯軍を撃退した

一、ルジョフ地區の獨軍は廣況なる戰線に亘つて大攻勢を開始し、ソ聯軍を後退せしめた

一、フインランド灣において獨掃海艇はソ聯潛水艦一隻を撃沈した

一、ソ聯空軍は六日の戰鬪において飛行機九十六機を失つた、獨空軍の損害二機

△北阿戰線

一、エル・アラメイン地區において英軍は戰車部隊の掩護の下に反撃し來つたが、獨伊軍はこれを撃退した

一、獨伊軍は五、六兩日に英戰車廿七臺を破壞した

△地中海戰況

一、獨潛水艦は東部地中海において嚴重なる護衛を受けた敵輸送船團の中千五百噸級船舶一隻を撃沈した

一、獨伊空軍は大擧マルタ島を空襲し、同島の飛行場並びに軍事目標に對し猛爆を加へた更に空中戰において英機十六機を撃墜した

△獨英戰線

一、强力なる獨爆撃機編隊は六日夜イングランド東岸のミドルズバラー市の港灣施設並びに工場地帶を爆撃火災を生ぜしめた

△綜合戰果

一、獨軍は去る六月七日より七月四日に至る期間にセバストポリ攻略戰においてソ聯のノヴイーロフ將軍を含む俘虜九萬七千を得たほか、砲四百六十七門、戰車二十六臺、機關銃八百二十四、迫撃砲七百五十八、對戰車砲八十六門及び高射砲六十九門を鹵獲又は破壞した

ベルリン【七・七】伊軍司令部七日發表

一、獨伊空軍はエル・アラメイン地區において英空軍と交戰、英機七機を撃墜すると共に機甲部隊並に密集部隊に對し果敢な爆撃を行ひ多大の戰果を收めた

一、英空軍はトブルク及ベンガジを攻撃し來つたが伊空軍は直ちにこれを邀撃空中戰においても英機二機を撃墜した

三、獨伊空軍はマルタ島ミカバ飛行場を爆撃すると共に〇〇同島上空の空中戰に於て英機十四機を撃墜した

八日

ベルリン【七・八】獨軍司令部八日發表

△東部戰線

一、南部戰線ハリコフ、クールスク地區より進撃中の獨軍及び同盟軍は更に南方に戰線を擴大前進せしめることに成功した

一、ヴオローネジ西北方で逆襲し來つた赤軍は撃退され、獨軍は隨所に赤軍を包圍、又は追撃し多數の捕虜及び莫大な戰利品を鹵獲した

一、オリヨールの北方及び西北方地區の赤軍は又も攻撃し來つたが獨軍は强力な空軍編隊の掩護により激戰の後これを撃退した

一、ルジョフ北方戰線後方で獨軍は來つた强力なる英軍部隊に甚大なる損害を與へて、これを撃退した

一、北部戰線に於ても赤軍は數ケ所に於て攻撃を試みたが悉く失敗に歸し最北部戰線では獨空軍は北氷洋岸一、獨伊空軍も地上部隊と呼應して敵軍に銃爆撃を加へ、數ケ所に火災を起こさせたほか空中戰において敵飛行機九機を撃墜した

一、獨伊空軍は又もマルタ島の飛行場並に海軍基地に猛爆を加へ、英飛行機十四機を屠つた

一、獨伊空軍はエル・アラメイン地區において英空軍と交戰、英機七機で飛行機戰車を始め各種兵器、食糧等を積載アルハンゲリスク港に向け航行中のもので强力艦隊により護衛されてゐた

一、獨海軍及び空軍部隊は緊密なる共同作戰の下に米重巡一隻、商船十九隻、合計十二萬二千噸を爆撃により撃沈、商船九隻合計七萬四百噸を潛水艦攻撃により撃沈、潛水艦隊は殘存船團を追撃更に四隻合計二萬四千七百噸を撃沈、かくてこの大護送船團の大半三十二隻合計二十一萬七千百噸を海底の藻屑とした

△英本土攻撃

一、英佛海峽沿岸の獨長距離砲はドーヴアー重要軍事施設を砲撃した

一、獨輕爆撃機隊は英南部沿岸沖水域で晝間爆撃を敢行一萬噸級商船一隻を撃沈他の同型商船一隻を大破せしめた

一、獨爆撃機隊は七日夜又も北部イングランド東岸のミツドルスブローの港灣並に工場地帶を爆撃し大火災を生ぜしめた

ローマ【七・八】伊軍司令部八日發表

一、エジプト戰線の獨伊軍は反撃し

一、六月二十三日より七月六日に至る期間に赤軍は飛行機九百八十機を喪失した

△北阿戰線

一、エル・アラメイン南方地區の英軍は獨伊軍の猛攻に遭ひ後退した

△英本土

一、獨快速艇は英海岸に於て英護送船團を攻撃、輸送船六隻合計一萬九千噸を撃沈したほか他の一隻を大破した

一、獨戰艦テルピツツが魚雷攻撃を受けたとのソ聯側報道は虛構宣傳で同艦は攻撃を受けた事實はない

ローマ【七・九】伊軍司令部九日發表

一、エル・アラメイン地區の獨伊機甲部隊は英軍と激戰を展開、甚大なる損害を與へ英重要陣地若干を占據した

一、獨伊空軍は大編隊を以て英軍兵站線の中心諸點並に密集部隊等を爆撃して甚大なる損害を與へ、また戰鬪機隊は空中戰で英機八機を撃墜した

九日

ベルリン【七・九】獨軍司令部九日發表

△東部戰線

一、東部戰線南部地區の獨軍は進撃を繼續中で機甲部隊並に先鋒部隊は敗敵を急追中である

一、强力なる獨空軍は潰走する赤軍に對し間斷なき爆撃を加へ大損害を與へてゐる

一、オリヨール地區に於ても獨軍は赤軍に猛攻を繼續中で現在迄に戰車二百八十九臺を撃碎した

一、獨空軍はムルマンスクを猛爆空中戰に於てソ聯機七十五機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島を空襲、ミ

カバ、ルツカ兩飛行場を爆撃すると共に同島上空の空中戰で英機十機を撃墜した

一、地中海において商船護送中の伊海軍部隊及び偵察機隊は英潜水艦二隻を發見したが此の二隻はフランチエスコ・アクトン大佐の指揮する伊快速艇ペガソ號（八五五噸）に依り撃沈された

十日

ベルリン【七・一〇】獨軍司令部十日發表＝

一、東部戰線南部地區の獨軍は敗走する赤軍を追撃中である

一、ヴォローネジ西北の赤軍は機械化部隊の援護の下に反撃に出たが獨軍によつて撃退された

一、獨空軍は敗走する赤軍が撃破された橋梁を修理せんとしてゐるのを發見、これを爆撃した

一、オリヨール方面の赤軍步兵部隊は戰車部隊と協力して繰返へし反撃に出たがその都度獨軍はこれを撃退多大の損害を與へた、この戰闘で獨地上部隊並に空軍によつて撃破された戰車は合計三百九十臺に上つた

一、獨軍の包圍陣を包圍せんとしたルジヨウ西南地區の赤軍は獨軍の攻撃によつて阻止された

一、獨空軍並に潜水艦は大西洋水域で米英護送船團を襲撃し、商船三隻を撃沈し、更に英本土南部水域で三千噸級商船一隻並に大型護送船一隻を撃沈中型商船一隻に損害を與へた

ローマ【七・一〇】伊軍司令部十日發表

一、エヂプト戰線の獨伊軍は英軍との間に猛烈な砲撃戰を展開中である

一、獨伊軍の後方を遮斷せんとした英輕裝甲隊は獨伊軍の攻撃を受けその一部は撃破され、他の一部は獨空軍の機銃掃射を浴びて炎上した

一、伊空軍雷撃機編隊は東地中海において英護送船團を發見、これを攻撃して戰車、トラック等を滿載せる五千噸級商船一隻を撃沈した

獨海空軍六月の戰果

ベルリン【七・三】獨軍司令部は六月中に獨海空軍が撃沈乃至破損せしめた敵艦艇の數を三日次の如く發表した

△撃沈＝巡洋艦二隻、驅逐艦七隻、潜水艦二隻、快速艇十一隻、掃海艇一隻、驅潜艇一隻、護送艦七隻、及び防空艇一隻

△破損＝巡洋艦二隻、驅逐艦四隻及び小艇多數

六月中の伊軍損害

ローマ【七・一〇】伊軍司令部十日の發表によれば六月中に於ける伊陸海空軍の損害左の如し

△陸軍　一、北阿戰線（義勇軍を含む）戰死八四九、戰傷一三九九、行方不明八六八　（二）ソ聯戰線　戰死六〇、戰傷一八六　（三）バルカン戰線　戰死四六六、戰傷四九六、行方不明八一六　△海軍　戰死三〇、戰傷二四五、行方不明八一六　△空軍　戰死三五、戰傷七〇、行方不明一七八

獨ソ戰線

獨全線に總進撃開始

ベルリン【七・二】獨軍當局が一日正午發表した所によれば東部戰線の戰線整理が一段落したので獨軍は愈一日を期し全線に亙り總進撃に移つた

東部戰線大攻勢順調

ベルリン【七・三】獨軍が一日早曉を期して開始した東部戰線大攻勢は全線に亙り順調に進展し豫期以上の戰果を確保してゐる模樣で、各方面の情報を綜合すると目下のところ地上部隊の進撃を促進する爲空軍部隊の活躍が作戰の中心となつてゐる

獨ソ戰獨軍損害公表

ベルリン【七・三】獨軍司令部は二日獨ソ戰開始一ヶ年間に蒙つた獨軍將兵の損失に關して次の如く發表した

「昨年六月廿二日から本年六月廿一日に至る期間に於て獨軍將兵二十七萬一千六百十二名は彼等の任務達成のため勇戰してその生命を喪失した同期間中の行方不明者は六萬五千七百三十名に達した、戰闘の熾烈であつたことを考慮すればこれ等行方不明者の殆ど全部は歸還せざるものと認めねばならぬ、右數字のうち昨年夏期の五ヶ月間の攻勢に於て戰死した將兵の數は十六萬二千三百十四名で行方不明者は三萬三千三百三十四名に上り冬季五箇月の防禦戰では戰死八萬八千九百七十七名、行方不明二萬六千三百十九名、その後の二箇月に亙る局部戰では戰死二萬三百二十一名、行方不明六千七十七名である

赤軍の反撃悉く挫折

ベルリン【七・一〇】DNB通信が獨軍司令部筋の情報として傳へるところによれば

（一）七月八日早朝イルメン湖東南方でソ聯軍は數時間に亙る砲兵の援護射撃と空軍の協力の下に獨軍陣地を攻撃して來つたが獨軍砲兵隊は猛火を浴せて之を撃退した

（二）更に同日ヴォルコフ地區の獨軍陣地に對して行はれたソ聯軍の攻撃も失敗に歸し獨步兵及び對戰車砲隊はソ聯軍戰車十五臺を撃破した

（三）一方ソ聯軍は十日數隻の舟艇によりケルチ半島上陸を企てたが之も獨軍の反撃を受けて失敗に歸した

☆セバストポリ攻略戰

セバストポリ陷落

ベルリン【七・二】獨軍司令部は一日夜特別發表をもつてセバストポリが陷落した旨左の如く公表した

セバストポリ陷落、獨羅兩軍旗は要塞市街港灣の上に飜翻と飜る、フオン・マンシュタイン大將麾下の獨羅聯合軍はリヒト・ホーヘン大將の指揮する空軍部隊の有效なる援護の下に猛攻二十五日ののち世界最強を誇る陸海軍要塞を攻略した、堅固な堡壘、岩山を穿つた要塞、地下要塞、コンクリートで堅めたトーチカその他無數の要塞化された陣地は攻略參加全軍の完璧な協同作戰によつて奪取された、俘虜並に鹵獲品の數は未だ判明しない、ソ聯軍殘存部隊はヘルソネス半島に逃亡したが、獨羅軍はこれを狹隘な場所に追ひ込み殲滅を待つのみとなつてゐる

ベルリン【七・二】獨軍最高司令部の東部戰線總進令によりフオン・マインシュタイン將軍麾下獨軍は一日セバストポリを完全に占領した

△陷落經過詳報　ベルリン【七・三】獨軍司令部は戰況發表と平行してセバストポリ攻略の經緯につき二日次の如く發表した

セバストポリの陷落は獨羅軍が六月三十日に敢行した豫備的攻撃が大成功を収めた結果に基くものである、右は依然抗戰を續けてゐた赤軍部隊をして系統立つた防衞を行ふ事を阻止せしめた、卽ち獨砲兵隊の猛砲撃と獨空軍の熾烈な爆撃により、セバストポリ周邊に殘存する赤軍の頑強な抵抗は遂に崩滅した、獨軍は市中深く突入し、ユージナヤ灣とアルチレリースカヤ灣の中間地帶で凄慘な市街戰を展開赤軍集團を次々に殲滅しつゝ海岸線に到達した潰走する赤軍一小部隊はトーチカや洞窟、地中室に據つて尙も空しい抵抗を續けたが獨軍は之を殲滅、他方獨軍左翼は激戰數刻の後赤軍を撃破して、カランチンナヤ灣及びストレーツカヤ灣に至る市南西部及び西部の要塞を悉く奪取した、かくて赤軍は全線に亙つて浮足立ち、戰車壕を跳び越え跳び越え南部海岸へ蜘蛛の子を散らすやうに敗走したのである、一方獨空軍は七月一日一齊に行動を起し、赤軍の抗戰力に致命的打撃を與へた、卽ち一日早朝強力な獨爆撃機及び急降下爆撃機編隊は市街並に港灣施設に猛爆の雨を降らせると共に、赤軍が潜伏して絶望的攻撃を試みてゐる各種建物を撃碎、隨所に火災を生ぜしめ、他の編隊は市の西方へ退却せんと試みる赤軍機械化部隊を強襲三百臺以上を擱坐せしめた、かくてセバストポリ攻略の偉勳は榮光燦として獨羅軍の頭上に輝いたのである

△ソ聯セ港失陷確認　モスクワ【七・三】ソ聯情報局は赤軍がセバストポリを撤退した旨三日夜に至つて始めて公式に發表した

△赤軍捕虜九萬七千　ベルリン【七・

△DNB通信が獨軍筋より得た情報として傳へるところによればセバストポリ攻略戰において獨羅兩軍は捕虜九萬七千名を得たほか各種砲四百六十七門、戰車二十六臺、機關銃八百二十四挺、迫擊砲七百五十六門對戰車砲八十七門、高射砲六十九門を鹵獲乃至破壞しトーチカ並に大小要塞三千五百九十七を奪取、更に地雷十三萬七千個を處分した

△獨側損害公表　ベルリン【七・七】獨軍司令部は七日特別發表をもつてセバストポリ攻略戰における獨側の損害を二萬二千百十一名（內將校八百七十二名）と發表した、內譯次の通り

△戰死＝二、三三七名△負傷＝一八、一八三名△行方不明＝一、五九一名

慘たるゴリキー要塞攻略

―獨報道班從軍記

ベルリン【七・三】赤軍が其の築城術の粹を集めて構築したセバストポリの堅壘も空陸よりする獨軍の猛攻の前には防ぎ切れず一日遂にフォン・マインシュタイン將軍麾下獨軍の占領するところとなつたがセバストポリ要塞堡壘の中でも最新最強と言はれたマキシム・ゴリキー堡壘攻略に參加した獨軍報道班員オツト・ベストはローカル・アンツアンガー紙卅日紙上に次の樣な從軍記を送り最強堡壘の慘めな破壞狀況を次の如く描寫してゐる

「マキシム・ゴリキー堡壘は今や全く彈痕の痘痕で見る影もなくなつてゐる、其は我が軍の重砲と急降下爆擊機と工兵隊の爆破の結果だ、此の堡壘には軍艦の砲塔の樣な轉廻式大砲塔が据ゑ付けてあるが其の四つの砲身はいづれも無慘に碎かれた儘殘骸を晒してゐる、急な勾配の坂を喘ぎながら登つて頂上に達すると此處には少さな家ならそのまゝスツポリ這入りさうな彈痕が幾つも幾つも大きな口を開けてゐる我軍の攻擊が如何に猛烈だつたかを物語るものだ此堡壘の主要部分は地下に三階建で構築されてゐるマジノ線によく似たものだ我軍の重砲や急降爆擊機も此を完全に破壞することは出來なかつたが先づ砲塔の圓蓋を壞すことに成功した、砲身が自由に動けない樣になり敵の戰鬪力を非常に削いで了つたのである、併し我軍が此處の堡壘の頂上を占領しても地下室の敵は猶も抵抗を熄めなかつた捕虜の言に依ると地下室の中には無數の死骸が折重なつてゐると言ふことだ」

獨軍に新巨砲

ベルリン【七・二】獨宣傳省で一日試寫された今週の獨ニュース映畫は、セバストポリ突入前の要塞攻擊最後の激戰ぶりが撮られてゐるが、その中に曾て見たことのない巨大な要塞攻擊砲が現れ、記者團を驚かせた、その巨砲は攻城專門臼砲と長距離射擊の列車砲である、映畫のことゝて正確な測定は出來ないが、臼砲は口徑六九糎以上、長距離砲は四十二糎以上の物凄く大きなものである、臼砲の砲身の中に兵隊が數人自由にすべり込んで掃除をしてゐるし、長距離砲彈は三米位の長さがあるところからその大きさが想像出來る、獨軍當局では曾てない長距離砲で、これに依り、セバストポリの鋼鐵の要塞を粉碎することが出來たものだと言明その偉力を裏書きしてゐるが、前大戰の末期に既に五十糎砲が戰場に現れてゐるのだから、軍事專門家筋では六十糎以上の巨砲が現れるのは當然想像出來るところだとしてゐる

セ港攻略戰の特質

ベルリン【七・五】セバストポリ攻略の經緯は現在行はれつゝある獨ソ大決戰の歸趨を卜する上の貴重な資料として注目されるがその後當地に入つた權威筋の情報を綜合するに同攻略戰の經過及びその特質は次の通りである、卽ちマンシュタイン元帥麾下の獨軍はリヒトホーフェン將軍指揮下の空軍並に砲兵部隊による五日間の猛烈な準備攻擊ののち、六月七日より北正面に重點を置き約百五十のトーチカを持つ堅固無類なソ聯の要塞地帶に肉迫、十一日からは南正面からも攻擊を開始した、獨軍は各種重砲、攻城砲を集結する一方

獨軍更に進擊

モスクワ【七・三】ソ聯情報局一日夜發表＝セバストポリ地區に於ては獨軍も相當激戰を餘儀なくされたがこの事實からしても獨軍は今夏の對ソ攻勢に際してはソ聯軍の熾烈な抗戰意識を覺悟してかゝらねばなるまいセバストポリ陷落の結果獨軍は黑海制壓に有利な立場を占めるに至つたが同時にこの作戰がエジプト作戰と竝んで西亞諸國に與へた影響は見逃し得ないものがあり、この意味からしてその攻略的意味が重視されてゐる

黑海方面

伊海軍セ港水域で活躍

ローマ【七・三】伊軍筋の情報によれば目下セバストポリ水域ソ聯艦艇捕捉作戰に參加中の伊海軍部隊は三日までにソ聯潛水艦エコーカ號（噸數不明）、デカブリスト型（八八九噸）並にシチヤ型（噸數不明）潛水艦一萬噸級汽船及びヤ型輸送船二隻を擊沈したほか、軍需品を滿載した一萬噸級汽船一隻を炎上せしめた

▲伊水雷艇黑海で活躍　ローマ【七・三】伊軍司令部發表＝黑海で活躍中のイタリア水雷艇はセバストポリ軍港を脫出せんとせるソ聯輸送船數隻に魚雷攻擊を加へると共にバラクラヴア灣（セバストポリ南方十二キロ）でソ聯哨戒船一隻を擊沈した

ソ聯驅潛艦二隻擊沈

ベルリン【七・四】DNB通信が獨軍筋の情報として傳へるところによれば、セバストポリ港を脫出せんとせるソ聯驅潛艇二隻を擊沈した

黑海艦隊撤退發表

リスボン【七・三】モスクワ來電によればソ聯黑海艦隊はセバストポリが獨軍の手中に歸したため、同港を撤退した旨三日發表した

コーカサス沿岸要地を爆擊

ベルリン【七・六】DNB通信が六日報ずるところによれば獨空軍は五日黑海に面するコーカサス西岸のソ聯各港を强襲、各種港灣施設に大損害を與へるとともに附近にあるソ聯小型商船數隻に爆彈を命中せしめた

ベルリン【七・一〇】DNB通信が獨軍當局から入手した情報によれば獨空軍はコーカサスの黑海沿岸のツアプセを空襲し港灣施設を爆擊した

☆中南部戰線

獨軍グジヤーツク猛攻

リスボン【七・一】當地に達した情報によればモスクワの正面に配置された獨軍部隊はモスクワの西方グジヤーツク地區に對して猛攻を開始、數ケ師團を動員して三方面より赤軍を攻擊赤軍陣營深く楔を打ち込んで激戰を續けてゐる

中南部戰線に獨空軍活躍

ベルリン【七・二】獨空軍部隊は一日夜ウクライナとコーカサスとを結ぶ鐵道沿線の諸要衝を大擧爆擊、これがためモスクワと南方との連絡は隨所に遮斷されるに至つたが特にハリコフ南方地區の交通は相當の支障を來した獨空軍部隊は同日更にモスク

ワ北方の鐵道をも爆撃、ヴオル河河畔のヤロスラヴスクのゴム工場施設を爆撃した

獨軍南部戰線で大攻勢

リスボン【七・三】セバストポリの陷落を契機として獨ソ戰局の焦點は今やハリコフ地區を中心とする南部戰線に移り獨ソ兩軍は近代兵器の粋を集めてウクライナ平原に悽絶なる一大攻防戰を展開中である、即ち三日午後迄に當地に達した各種情報を綜合すれば次の通りである

△南部戰線 (一)戰局はハリコフ北方全線百キロの地點に擴大、獨軍は數日前よりクールスク地區に於て大攻勢を開始してゐたが三日に至りベルゴーロド(ハリコフ北方七十キロ)及びヴオルチヤンスク(ハリコフ北東方三十キロ)に於て大攻勢を開始、目下兩地點を結ぶセヴエールヌイ、ドネツ河を中心として激戰を展開中である (一)併し同方面の戰闘はクールスク地區が最も熾烈でチモシエンコ軍は豫備軍を次々に繰出して反撃を試みるに對し、フオン・ボツク軍は攻撃方向を目まぐるしく移動して突破作戰を敢行、戰車步兵部隊入り亂れて文字通りの白兵戰を展開してゐる

△中部戰線 (一)一方獨軍側最新情報によれば中部戰線で攻撃を開始した獨軍はルジエフ地區(モスクワ西方二百二十キロ)で着々戰果を擴大既に數ケ村落を占領した模樣である

東部戰線活況

リスボン【七・四】東部戰線に於ける獨軍の全面的攻勢は更に飛躍的な進展を見せつゝある模樣で、四日午前までに當地に達した諸情報を綜合するにクールスクからハリコフへかけての三百粁の戰線では今次の總攻撃開始以來、最も凄慘な戰闘が續けられており、戰車を主力とする兩軍機械化部隊が隨所に激突を繰返してゐるが、主なる作戰地域の戰況は左の如くである

一、クールスク地區 獨軍の攻撃は特に熾烈を極め戰車隊は空軍の掩護の下に强襲につぐ强襲を以て赤軍陣地に突入を試みてゐる、赤軍も亦セイム河に背水の陣を布いて果敢な反撃を繰返したが、獨軍は遂にこれを撃退し、頑强な抵抗を排して進撃中である

一、ヴオルチヤンスク(クールスク南方百六十粁)地區 獨軍機械化部隊は遂に赤軍陣地深く突入、作戰上の重要據點を確保して更に東南方に向け强壓を加へつゝある

一、ベルゴロド(クールスク南方百廿粁)地區 獨軍はこの地區でも亘大な楔を打ちこむことに成功したが、赤軍はなほ全面的に陣地を拋棄するに至らず、獨軍は赤軍戰車部隊の反撃を排してジリ押しに戰果を擴大中である

リスボン【七・四】ロイター通信モスクワ特派員は四日次の如く報じてゐる

南部戰線では目下本年度最大の激戰規模な作戰を開始目下必死の抵抗を續ける赤軍との間に激戰を展開してゐる、獨軍は多數の新鋭機甲部隊を繰り出す一方優勢な空軍を利用して二方面において赤軍防衛の要衝に徹底的攻勢を加へて居り、既に數個の地點で赤軍防衛線に楔を打ち込むことに成功し、突破作戰に出る態勢に在るといはれる、而して獨軍は續々防衛線を猛爆してゐる、これに對しチモシエンコ元帥麾下の赤軍も兵器を總動員して必死の抵抗を試み隨所に壯烈な白兵戰を展開してゐる

赤軍ベルゴーロドで撤退

リスボン【七・四】ロイター通信モスクワ電に依ればベルゴーロド周邊で抗戰中の赤軍は獨軍猛攻に堪へ兼ねて四日新陣地に撤退した

ソ聯戰況公表

モスクワ【七・五】ソ聯情報局五日夜發表

一、赤軍は五日クールスク方面に於て獨軍の戰車及び步兵と交戰した

一、ベルゴーロド(ハリコフ北方)方面に於ける一地區に於ては獨軍は我が防衛陣地に楔を打ちこむ事に成功した

一、カリーニン戰線の一地區に於ては獨軍步兵は戰車の掩護下にソ聯前衛部隊に對して攻撃し來つた

赤都西面で大攻勢

リスボン【七・五】UPモスクワ電が前線よりの報道として傳へるところによれば對ソ總攻勢に出でた獨軍は南部ハリコフ、クールスク地區における猛進撃と呼應し數日來モスクワ西面カリーニン、ルゼフ地區でも大規模な作戰を開始目下必死の抵抗を續ける赤軍との間に激戰を展開してゐる、獨軍は多數の新鋭機甲部隊を繰り出す一方優勢な空軍を利用して二方面において赤軍防衛の要衝に徹底的攻勢を加へて居り、既に數個の地點で赤軍防衛線に楔を打ち込むことに成功し、突破作戰に出る態勢に在るといはれる、而して獨軍は續々後方から巨砲、飛行機を前線に急派して居り前線に近い獨軍飛行場には目下赤軍と熾烈な戰闘を展開中である

ソ聯軍苦戰

クイビシエフ【七・五】赤軍機關紙、「赤い星」は四日の紙上獨ソ戰各方面の戰況につきソ聯側の苦戰を認め次の通り報じてゐる

「獨步兵部隊がソ聯軍の間に楔を打込んだ爲、ソ聯軍はクールスク戰線の一部より新陣地に退却するに至つた、又他の一部においてもソ聯軍は視してゐる、尙ハリコフ、クールスク地區では赤軍は凡ゆる武器、兵力を動員して絶望的抵抗を試みて居り戰闘は獨ソ開戰以來最も大規模といはれる

クールスク地區激戰

モスクワ【七・五】ソ聯情報局五日正午發表

一、ソ聯軍は四日徹宵クールスク、ボルチヤンスク、ビエルゴロド方面で激戰を交へた

一、他の戰線の戰況には著しき變化なし

モスクワ、ロストフ鐵道要衝爆撃

リスボン【七・五】米系通信が五日報ずる所によればドイツ爆撃隊はモスクワ、ロストフ間鐵道上の軍略地點ナ東南端の門戸ロストフ附近に進出目下赤軍と熾烈な戰闘を展開中である

ソ聯側も獨軍進出を認む

リスボン【七・六】クールスク、ハリコフ地區における獨軍の總攻撃開始以來すでに七日、赤軍は數ケ所で防衛線を突破され敗勢蔽ひ難きものがあるが、モスクワ放送によればソ聯情報局は六日發表の戰況コンミュニケ中で獨軍がヴエルエルゴロド地區において赤軍防衛線に楔を打ち込むことに成功した旨を認め、更に赤軍はクールスク附近の數地區を撤退、ドン河西岸の新陣地に背水の陣を布いて依然抗戰中であると公表してゐる、更にロイター通信モスクワ電の

▲突如ロストフ附近に進出 リスボン【七・六】ロイター通信ロンドン電が五日報ずる所によれば中部及び南部戰線で大攻勢展開中の獨軍は突如黑海沿岸に新作戰を展開しウクライ

傳へるプラウダ紙前線特派員の報道もクールスク方面における激戰の結果フオン・クライスト將軍麾下の獨軍機甲部隊が猛烈な勢ひで東進を續け、獨軍はすでに處々に成功を收めた旨を報じてゐる、これに對し赤軍はスタールイ・オスコルとヴアルイキ間でモスクワに通ずる鐵道を死守目下オスコル河東岸地帶で必死の防戰を試みてゐる模樣である、一方モスクワ西方カリーニン、ルジョフ地區の獨軍は赤軍防禦陣地の弱點を狙つて熾烈な攻撃を續け凄壯な死鬪を展開してゐる

▲プラウダ紙の戰況評　リスボン、【七・六】モスクワ來電＝ソ聯驚機關プラウダ紙從軍記者は六日獨軍の夏期攻勢開始に依り戰局は重大化を來したと左の如く報じてゐる

各戰線とも戰局は重大化しソ聯軍戰車は廣汎な獨軍の機動戰展開を防止するため既に五日間も遮二無二突進して來る獨軍の猛攻に對し必死の防戰に當つてゐる

ドン河地區 獨軍ドン河目指して猛進

ベルリン【七・五】セバストポリ攻略によつて黑海作戰の頂點を越えた獨軍は更に一轉して中部戰線にその主力を注ぎ、獨ソ兩軍の攻防戰は目下クールスク、ハリコフを繋ぐ線からドン河に至る地域を中心に行はれてゐる、獨軍は機甲部隊を先頭に空軍協力の下にソ聯が冬季に構築した强固なる防備陣を突破し中部戰線中央部に楔を打込んで、猛烈な進撃を續け、四日獨軍の先鋒部隊がドン河の線に到達するに及び兩軍戰鬪の中心は俄然ドン河渡河作戰に集中された、赤軍は獨軍のドン河渡河を阻止すべくこの方面に多數の戰車を集中してゐるのに對し、獨軍は急降下爆撃機をもつてこれを爆撃し渡河地點の確保に全力を注ぎ目下奇襲作戰により各所に渡河地點の獲得に成功しつつあるものの如く、獨空軍は惡天候を冒して前面の赤軍陣地に猛爆を加へ歩兵部隊に渡河作戰の機會を與へるべく活躍を續けて居る

▲獨軍早くもドン河を渡河　ヴイシー【七・五】アヴアス通信ストツクホルム情報によれば快速を利用しヴオロネツツ附近のドン河上流に達したフオン・ボツク元帥麾下の獨軍左翼先鋒部隊はすでに若干の地點においてドン河を渡河した、一方獨軍挺身左翼機甲部隊はスターリオスコールとヴアルイキ間のオスコル河左岸に進出した

ドン河渡河點を確保

ベルリン【七・六】クールスク、ハリコフ東方の獨軍作戰は其後順調に進展しドン河の西側において隨所にソ聯軍有力部隊を包圍殲滅しつゝあるが、六日夕方までに前線より達した情報によれば獨軍先遣部隊は既にドン河の處々において渡河地點の確保に成功し、ドン河東方地區に進出の態勢を示してゐる

赤軍ヴオローネジユ死守

リスボン【七・七】ロイター通信モスクワ電によればソ聯側もヴオローネジ附近の激戰を認め、目下チモシエンコ元帥麾下の赤軍はヴオローネジ西方並にスタールイ・オスコルの南西よりする獨軍の猛攻を受けて同市防衞に必死の抵抗を試みてゐると報じ、ソ聯情報局も六日深更の發表で過去一週間赤軍は獨軍の猛攻を受けてぢり押しに後退を餘儀なくされたと發表、戰局の中心がヴオローネジ方面に移つたことを裏書きしてゐる

▲附近で激戰　リスボン【七・六】APロンドン電が六日夜英軍部筋の情報として傳へるところによれば南部戰線の後方に待機した獨軍精銳は激烈な戰車戰ののち、第一線部隊がチモシエンコ將軍麾下の赤軍防衞線に穿つた巨大な間隙に向つて怒濤の如く殺到、既にモスクワ＝ロストフ鐵道の要衝ヴオローネジの外廓防禦陣地に到達して、必死の抵抗を試みる赤軍との間に熾烈なる攻防戰を展開中である

ヴオローネジ占領

リスボン【七・七】七日のベルリン情報によれば、南部戰線の獨軍は激戰の後、ドン河東岸の要衝ヴオローネジに突入したといはれる

ベルリン【七・七】獨軍司令部は獨軍がドン河を渡河して、七日遂にヴオローネジを占領した旨同日正式に發表した

▲洪軍も勇戰　ブタペスト【七・七】ハンガリー軍部筋の情報に依れば獨軍と協力して東部戰線で奮戰中のハンガリー軍はその全兵力をあげて目下ヴオローネジを繞るドン河戰線に參加して多大の戰果を擧げてゐる

ヴオローネジ東方で激戰

リスボン【七・七】ABC放送がモスクワ情報として傳へるところによれば獨軍先鋒部隊はヴオローネジ占領後息つく間もなく追撃を續け目下同市東方で激戰中といはれる、一方モスクワ西北カリーニン地區の戰鬪も更にロイター通信モスクワ電によれば漸次熾烈の度を加へ、獨軍は續々新鋭戰車並に歩兵部隊を前線に繰り出し空軍と緊密な協力の下に赤軍防衞線の突破を試みつゝある模樣でAB放送もモスクワ、レニングラード間の連絡線切斷の脅威が俄然增大し赤軍は三分される危機に瀕した旨を指摘してゐる

ドン地區の戰果擴大

ベルリン【七・八】獨軍當局は八日東部戰線の戰況につき更に次の如く追加した

一、七日ウオローネジを攻略した獨軍は目下殘敵を掃蕩中である、同市北方において赤軍と交戰中の獨軍はソ聯重戰車十五臺を擊破した

一、ドン河附近の他の地區に作戰中の獨軍は敗走する赤軍を東南方に向け急追中でこの方面の赤軍は既に抵抗力を喪失した

一、ドン河を渡つて敗走せんとする赤軍を捕捉した獨軍はこれに徹底的攻撃を加へると共に獨空軍はドン河に架せられた重要橋梁に必中彈を與へ、赤軍の退路遮斷に成功した

一、獨空軍は赤軍自動車隊並に移動中の部隊に爆撃を反覆、トラツク三百臺、戰車四臺、重砲三門を炎上せしめた外軍需品並に部隊を輸送中の六列車に直擊彈を與へ鐵路を不通にした、戰鬪地域の制空權は獨戰鬪機によつて完全に握られてゐる

獨軍廿萬ドン河渡河

リスボン【七・八】八日ロイターがヴイシー放送として傳へるところによれば獨軍廿萬は七日夜ヴオローネジ附近で大擧ドン河渡河に成功した、更にロイター通信モスクワ電によれば獨軍の渡河を認め次の如く述べてゐる

七日夜獨軍は極めて狹い地域においてではあるがドン河渡河に成功した戰鬪は依然ヴオローネジ西方で續けられてゐる

ベルリン【七・九】九日DNB通信が獨軍筋より入手した情報によれば獨空軍は地上部隊の作戰に協力盛んにドン河上の赤軍橋梁の爆撃を敢行、既に一重要橋梁を大破し交通を完全に遮斷した外赤軍が退却準備のため急設した舟橋をも爆砕した、スタルイ・オスコルを放棄した赤軍は目下ドン河方面に潰走中の模樣で獨軍の退路遮斷作戰は中部戰線の赤軍を窮地に陷れつつあると見られる、獨軍司令部も同地帶における作戰は順調に進展中であるとて九日次の通り發表した

「南部戰線の獨軍並にその同盟軍は依然として前進を續行中で某地方では猛烈な暴風雨を冒して赤軍の抵抗を粉砕し、新地點におけるドン河渡河に成功した、ヴオローネジ地區においては獨軍のヴオローネジ突入後同市西北部に立て籠つて抵抗しつゝあつた赤軍部隊は猛烈な市街戰の後掃蕩され、更に赤軍の反撃は悉く擊退された、尙獨軍は過去六日間に東部戰線において赤軍戰車四百九十臺を破壞した」

一方赤軍はオリヨール西北方面より獨軍の側面を衝く意圖の下に多數の戰車を出動せしめて果敢な逆襲作戰に出で猛突的にオカ河强行渡河を試みたが、獨軍は空軍の掩護下にこれに猛攻を加へて擊退既にオカ河一帶

より赤軍を一掃したといはれる、この戰鬪において獨空軍は赤軍戰車五十臺を撃碎した、尙九日は終日に亘り獨空軍の活躍目覺しく特に赤軍の後方攪亂に多大の成果を收め赤軍後方飛行場を急襲して地上にある廿五機を炎上せしめたほか赤軍輸送線を各處で爆撃、軍用貨物自動車二百廿臺を撃滅、更に鐵道その外の交通機關に多大の損害を與へた、一方赤軍も亦中南部の兩戰線に亘り多數の飛行機を出動せしめて獨軍の前進阻止に懸命の努力を試みたが邀撃の獨空軍は隨處に壯烈な空中戰を演じてこれを撃退、赤軍飛行機廿一臺を撃墜した

赤軍スタールイ・オスコル放棄

リスボン【七・八】七日夜から八日にかけてヴオローネジ西北及びスタールイ・オスコル西南地區で獨ソ兩軍の間に激戰が行はれたがモスクワ放送によればヴオローネジ、クールスク間の要衝スタールイ・オスコル方面の赤軍は第二次撤退を行ふの止むなきに至り、遂に新陣地に撤退した旨八日夜ソ聯情報局より發表された同市はオスコル河に沿ふ重要軍事據點でクールスク方面の獨軍總攻撃開始以來赤軍が必死となつて防衞に努めてゐたものである、尙八日夜のソ聯情報局戰況發表左の通り

八日わが軍はヴオローネジ地區において敵と激戰を交へた、激戰の後赤軍はスタールイ・オスコル市を放棄した、其の他の戰線においては本質的變化なし

ヴオローネジ附近の楔を擴大

リスボン【七・九】UP通信モスクワ電によればヴオローネジを中心として赤軍の防衞線を突破した獨軍先鋒機甲部隊は戰車二千臺以上を有し赤軍の抵抗を排除しつつ赤軍防衞線に打ち込んだ楔を刻々擴大し今後の作戰の據點を確保しつゝある、一方オスコル河畔の要衝スタールイ・オスコルを奪取した獨軍は同市西南方の赤軍に對しても優勢な機甲部隊を利用して攻撃を加へ、赤軍は續々新陣地に撤退したといはれる、尙ソ聯側では未だヴオローネジ陷落を發表してゐないが九日夜のソ聯情報局發表は「戰線は不斷に擴大しつつあり全面的に激戰が繼續してゐる」と述べ又モスクワ放送は獨軍のドン河東岸進撃を認め左の如く報じてゐる

「二日間に亘るヴオローネジ西方の戰鬪は益々熾烈の度を加へて居り、獨軍は尨大なる數の歩兵、戰車、大砲を戰線に繰り出し突進を續けてゐる、この方面の戰鬪が一大決戰であることは今や疑ふべくもない」

史上空前の大機甲戰

リスボン【七・九】モスクワ來電によればソ聯情報局は九日夜左の如き戰況發表を行ひ、ドン河一帶戰局の危機を强調した

「獨ソ兩軍間には今や恐らく史上空前の大機甲戰が展開されてゐる、獨軍先鋒をなす無數の戰車はヴオローネジ周邊で前進を續け更にヴオローネジ南方百六十キロの地點でも獨軍が進撃を續けてゐる、かくてドン河一帶は今や主たる戰場と化し情勢は頗る重大である」

ドン渡河で英紙悲觀

ストツクホルム【七・九】九日のデリー・エキスプレス紙は獨軍のヴオローネジ攻略の意義につき次の通り述べてゐる

「獨軍のボローネジ占領は今迄のところ今年最大の戰略的勝利である、獨軍がこの地歩を堅めれば、今後戰局の發展に重大な影響を齎すであらう、蓋しヴオローネジの陷落によつてモスクワ・ロストフ、コーカサスを結ぶ鐵道が切斷されひいてはソ聯はチモシエンコ軍に對する軍需品補給が益々困難となり、又コーカサスから同軍に對する石油輸送も多くの制壓を受けることとならう、獨軍の快速進撃は兵員及び武器の質的優性の外武器の量的優性によるものである、北氷洋方面による援ソ物資の輸送は米英の護送に拘らず最近數ケ月非常な損失を受けイラン經由輸送も計畫通りに行はれてゐない」

一方オブザーヴアー紙も獨軍の快速進撃に驚嘆し次の通り述べてゐる。

「ソ聯軍陣地に向つての一日約十哩に及ぶ獨軍の果敢なる進撃は、東部戰線に於ける獨軍の實力に關して英國人の抱いてゐた認識不足を直ちに是正すべきである、東部戰線において獨軍がこれ以上進撃すればイラン經由の米英の援ソ物資輸送に重大なる變化を與へることは當然で同樣のことは北阿戰線においても言ひ得る權威ある筋でも援ソ物資の減少はソ聯にとつて由々しい問題で今後益々重大化するであらう」

獨軍ロソシを拔く

リスボン【七・一〇】ソ聯軍は南部戰線の要衝ロソシに向け殺到しつつあつた獨軍を阻止すべく捨身の戰法に出たにも拘らず遂にこれを果さず、ロソシは九日獨軍の手中に歸した模樣である、右につきロイター通信モスクワ特派員ハロルド・キングは次の如く報じてゐる

「フオン・ボツク將軍麾下の獨軍は九日モスクワとドン河河口のロストフ及びコーカサスとを結ぶ鐵道の要衝ロソシ（ヴオローネジ南方百八十キロ）市街に突入、赤軍は新陣地に撤退した、十日の赤軍機關紙「赤い星」も赤軍の撤退を認めロソシ方面の戰鬪は特に猛烈を極め目下赤軍は更に東進せんとする獨軍の進撃を前に惡條件を冒してその防戰に全力を注いでゐる」と述べてゐる

△大戰車戰展開　リスボン【七・一〇】米側情報によれば目下進撃の重點をヴオローネジからロソシを結ぶ線に置いてゐる獨軍は十日二千臺以上の戰車をもつて俄然ドン河の强行渡河作戰に成功ヴオローネジ附近の一地區を戰場として赤軍との間に一大戰車戰を展開した

△更に前進　モスクワ【七・一二】ソ聯情報局はソ聯軍はロソシ市を放棄し國人の抱いてゐた認識不足を直ちに是正すべきである、東部戰線において獨軍がこれ以上進撃すればイラン經由の米英の援ソ物資輸送に重大なる變化を與へることは當然で同樣のことは北阿戰線においても言ひ得る權威ある筋でも援ソ物資の減少はソ聯にとつて由々しい問題で今後益々重大化するであらう」

ドン河作戰完了

ベルリン【七・二】DNB通信が獨軍筋より得た情報によれば、ドン河方面に作戰中の獨軍は頑强なる抵抗を試みてゐた赤軍を完全に殲滅し、去る六月廿八日開始された同方面の戰鬪は九日完了した、現在までに判明した獨軍の戰果次の如し

俘虜八萬八千以上、撃墜せる敵飛行機五百四十機、鹵獲又は破壞せる敵大砲千六百門破壞又は鹵獲せる敵戰車千七臺、（この內には、オリヨール附近で鹵獲したソ聯戰車三百九十臺は含まれてゐない）

ソ聯防備に大童

リスボン【七・八】四日當地に達した英側情報に依れば、ソ聯は獨軍の攻撃に備へて過般來ケルチ海峽の中間水域にある小島コツサ・ツシヤに多數の砲臺を構築防備施設の擴充强化に忙殺されてゐるといはれる

對ソ封鎖作戰積極化

ベルリン【七・八】獨軍のムルマンスク方面に對する作戰は俄然活況を呈し北氷洋上の英米大輸送船團撃滅相と俟て獨の英米援ソ輸送路封鎖は愈よ積極化せんとしてゐる、この作戰の先陣を承はる獨空軍の活躍は一兩日來特に目覺ましい戰果を擧げつゝあり、急降下爆撃機隊は七日北氷洋のコラ灣內ロスタ船渠を爆撃、數ケ所に火災を起さしめ空中戰において敵機十一機を撃墜した、他の一隊はムルマンスク南方の高射砲陣地及び機甲集團を爆撃、カニン半島沖合水域で二千噸級敵哨戒艇一隻を撃沈した、獨空軍はまた八日ムルマンスク東北のヴアルラノヴオ飛行場を襲撃格納庫その他の地上施設に爆撃を加へた

フインランド軍活躍

ベルリン【七・九】ヘルシンキ來電、フインランド軍司令部十日發表＝フインランド軍は九日バルト海を突破せんとしたソ聯潛水艦七隻を撃沈し

他の五隻を大破せしめた、尙フインランド軍は去る八日同海上において敵潜水艦十四隻を撃沈、他の十二隻を破損せしめた

獨英戰線

米機、獨占領地を初空襲

リスボン【七・四】ロイター通信ロンドン電に依れば四日英空軍省並に米軍歐洲戰域司令部發表に依れば米陸軍航空部隊は四日初めて獨占領地爆撃に參加し英空軍と協力してオランダの各地を爆撃更にオランダ沿岸沖で哨戒艇を攻撃した、なほこの爆撃行に於て米飛行士操縦の二機と他の一機が撃墜された

獨長距離砲英岸砲撃

ベルリン【七・八】獨軍當局發表によれば英佛海峽沿岸地帶の獨長距離砲は七日夜對岸の英軍事施設に對し一擧に砲門を開き猛砲火を浴せた、砲彈は目標に適確に命中し、ドーヴアー地區の英重要軍事施設は粉砕され濛々たる爆煙が空を蔽ふ樣子が目撃された

リスボン【七・八】獨軍司令部は八日獨長距離砲はドーバー海峽對岸の敵軍事施設を砲撃せる旨發表したが八日のロンドンB・B・C放送もこれを認め「ドイツの巨砲は過去十一週間の沈默を破つて七日夜一時間餘に亘りドーヴアー海峽を越え砲撃し來つた」と發表した

北阿戰線

獨伊軍エル・アラメイン突入

ローマ【七・一】エジプト攻略を目指して一路アレキサンドリア街道を猛進中の獨伊軍快速挺身隊は卅日エル・ダバを突破後更に進撃を續け一日午前早くもアラブ灣岸の要衝エル・アラメインに突入した

ローマ【七・一】イタリア軍司令部發表＝樞軸軍機甲部隊は一日エル・アラメインに突入、更に敵を東方に壓迫して急進中である

ベルリン【七・一】獨軍司令部發表＝エジプト進撃の獨伊聯合軍はエル・ダバを突破後更に東方に進撃を續け一日アレキサンドリア防禦の英側最後の要塞エル・アラメインに到達目下同地區の英軍に猛攻を加へてゐる

▲完全攻略　ベルリン【七・二】獨軍司令部二日發表＝北阿戰線の獨伊聯合軍はエル・アラメインの英軍陣地を完全に攻略、目下ナイル三角洲地帶に向け敗走の敵を急追中である

亞港英佛艦の行方

リスボン【七・二】英地中海艦隊の基地アレクサンドリア港危機迫るとともに同港に集結してゐる英國艦隊の所在が問題とされ、ステファーニ通信の如きは既に英艦隊は同港を拋棄したと報じてゐる、英國側は英艦の消息を嚴秘に附してゐるが、風聞百出に對して米國ワシントン・ポスト紙は二日次の通り報じてゐる

「ア港を根據地とする英艦艇はボートサイド・ハイファ及びベイルートに退避することも出來やう、しかし右三港のうち一つとしてア港のやうな船渠、修繕及び補給設備の整つたものがない、ア港陷落すれば同港に在る佛軍艦は樞軸國の手に入りその海軍力を强化することになるが英當局がかかる有力な海軍力をドイツ側に引渡すまいと思ふ」

▲舊佛艦隊の運命　リスボン【七・二】ロイター通信の報道に依れば樞軸軍がアレキサンドリア港を占領した場合、同港に在る强力な舊佛艦隊の措置につき英當局は目下考究中であるが、ア港にある舊佛艦隊の勢力は左の如くである、と報じてゐる

一、一萬噸級重巡洋艦デュゲートルアン、トウルヴ、シュフラン、ヂュケスネの四隻、（三隻は八インチ砲他は六インチ砲を搭載）

一、舊式戰艦ロレーヌ（二萬二千噸）

驅逐艦三隻、潜水艦一隻である

樞軸軍東進を續く

ベルリン【七・三】獨伊軍はアレキサンドリア及びカイロの死守に最後の防衛陣を張つた英第八軍及びその增强部隊に向つて、二日も終日猛撃を加へた、前線よりの報道によれば、樞軸軍は既にエル・アラメイン東南方より地中海北岸に至る英軍防禦線を突破し、獨軍の誇る輕金戰車師團を以て一路目的地に邁進中である、英米兩國空軍は樞軸軍の進撃を阻止するためエル・アラメインの獨伊軍前線據點及び後方兵站線に對して猛爆を加へてゐると傳へられる、樞軸軍の目標がカイロ、アレキサンドリアの何れにあるか、或は兩地中間の鐵道要衝タンタに在るか明かにされない、恐らくアレキサンドリアに向つてゐるものの如く、同港の陷落もいよいよ切迫した、獨軍當局も大體別列車を運轉して軍隊の撤退に備へると同時に獨伊軍がアレキサンドリア港に肉薄した場合は同港の軍事施設を可能な限り爆破して焦土戰術に出る意向を表明したといはれるこの報が一度び傳へられるやエジプト住民の間には暮々たる反對の聲が起りエジプト人代表は英當局に抗議を提出したが英側は言を左右にして明答を與へぬためアレキサンドリア市内を始め各地のエジプト人の間には名狀すべからざる混亂と動搖が起つてゐる英軍は列車を悉く徵發して軍用に充てて居り、各停車場も英兵が頑張つてゐるためアレキサンドリアの市民は續々徒歩でタンタに向け避難してゐるが、タンタにはこれを收容する準備なく避難民は天幕を張つて雨露を凌いでゐる、更にタンタでは殺到する避難民に忽ち食糧飢饉が起り各商店は食糧を賣り盡して店を閉めてゐるゐる有樣で、避難民は住むに家なく食ふに食なき慘狀である、而も英軍は避難民のカイロに入るを禁じタンタよりカイロに通ずる自動車道路にバリケードを設けて通行を閉塞してゐるので、避難住民をして益々動搖と混亂に陷入れてゐる

亞港、射程距離内

ヴイシー【七・三】アヴアス通信がスイスのバズラー・ナハリヒテン紙所報として傳へる所によれば獨伊軍先鋒部隊は既にエル・アラメイン、アレキサンドリア間の進撃路の大半を突破しアレキサンドリア地區は今や樞軸軍の砲撃圈内に入つた

▲アレキサンドリア、カイロ猛爆

リスボン【七・四】當地に達したベルリン情報に依ればアレキサンドリア指して一路猛進撃を續ける樞軸軍地上部隊と相呼應して獨空軍は四日ア

レキサンドリア及びカイロを大擧强襲、各種軍事施設に猛爆を加へて英防衛軍の心膽を寒からしめた

▲獨空軍スエズ運河を空襲　リスボン【七・四】四日アレキサンドリア及びカイロを爆撃した獨空軍は同日更にスエズ運河を强襲大損害を與へた、即ちUP・カイロ電によればエジプト内務省は「四日未明スエズ運河地域が樞軸機の空襲を受け二箇所に損害を蒙つたが内一ケ所は致命的であつた」と發表した

北阿戰況最高潮

リスボン【七・四】エジプト攻略戰は愈々最後の段階に入り、アレキサンドリア西方地區に於ける兩軍主力の決戰は激戰既に三日間空陸に亘る攻防の死闘を演じてゐるが、戰局は逐次ロメル軍に有利に展開しつつあり獨伊軍戰車部隊は既に戰線の數ケ所で敵の防禦陣地を突破、英軍の側背を衝かんとする態勢を示しつつありと報ぜられる

▲英軍遂に總崩れ　ベルン（スイス）【七・四】當地に達したドイツ側情報によれば、二日夜以來アレキサンドリア西方の英防衛線の全線に亘つて展開された大戰車戰は獨伊軍の壓倒的勝利に歸し最後まで頑强に抵抗した英軍は遂に總崩れとなつてナイル河三角地帶に向け一齊に退却を開始した

▲亞港近郊に殺到　ベルン（スイス）【七・四】樞軸側情報によれば、アレキサンドリア外廓防禦線を數ケ所において强行突破したロメル元帥麾下の獨伊聯合軍は、壓倒的戰勝の余勢を驅つて猛然追撃戰に移り、先頭を切つて敗敵を急追する機械化挺身部隊は三日深更既にアレキサンドリアを距る西方二十四粁の地點に迫つた

再度スエズを猛爆

ベルリン【七・六】DNB通信の報道に依れば、有力なる獨爆撃機編隊は五日再びスエズ運河地帶を爆撃、英軍飛行基地並に運河施設を猛爆した

米戰車隊北阿戰に參加

リスボン【七・六】ロイター通信ワシントン電に依れば米陸軍省は米戰車隊が六月十一、十二の兩日リビアにおける戰闘に參加した旨六日發表した

英の北阿反撃を撃退

ベルリン【七・七】七日夕刻までにベルリンに達した情報によれば英軍必死の逆襲は悉く獨伊軍に撃退されてゐる模様である、トブルク占領以來息もつかせぬ急進撃を續けた獨伊軍がエル・アラメイン線で英軍の强力な抵抗に遭つて立止つたので、その將來の進撃の可能性について、消極的な見解もないではないが右につき軍當局は七日夕刻次の樣に言明「ロメル將軍は更に大きな戰果を收めるだらう」と確信ある見解を洩らした

英傷兵續々カイロに後送

ベルリン【七・七】DNB通信の情報によればアレキサンドリアを目指して猛進撃を續け一擧に大勢を決せんとする獨伊軍を前に英軍も必死の抵抗を續け、機甲部隊掩護の下に屢々反撃に出てゐるが獨伊軍も亦空軍援助の下にその都度これを撃退、目下エル・アラメン地區で兩軍の間に激戰が展開中である、獨爆撃機及び急降下爆撃機編隊は七日同方面で英軍輸送車部隊を發見しこれに爆彈の雨を降らせ、更に海岸線に向ひつつあつた歩兵部隊をも猛爆した、一方カイロからの情報によればエジプト各地においては非常措置がとられつつあり、橋梁、工場等重要施設の守備は既に倍加される等物情騒然たるものがあるが、エジプト政府は七日の閣議において軍備强化のための泥繩式の公債發行を決定するなどの狼狽振りを示してゐる、カイロ市内到るところに戰線から續々傷病兵を運んで來る運搬車が見受けられ市民に戰線が近くに迫つた感を與へてゐる

北阿樞軸軍近く新攻勢か

ローマ【七・八】エジプト戰局がエル・アラメインに膠着してから既に一週間を經過、獨伊、英双方ともエジプト戰況に關する公表は平調となりつつあるがローマの軍事消息通は現在獨伊軍は兵站、作戰の準備を整へつつあり、近くアレキサンドリア、カイロに向つて新攻勢を展開するであらうと左の如く觀測してゐる

そもそも今回のエジプト進撃の第一目標はトブルクの敵第一線の破壊にあつたのであり、トブルクの英軍が割合に容易に降伏したため、好機逸すべからずと直ちに敗走する英軍急追にうつり、破竹の勢を以て二百五十粁を一氣に突破したもので最初からエジプト心臓部を衝く意志を持つてゐなかつた、したがつてバスチコ北陣伊軍司令官の下にこの冬以來大攻勢の準備が進められてゐたがこの兵站線ではこの破竹の歩調は容易でないそもそも一つの會戰は兵站線の關係で三百粁を以て一限とすることは兵學の常識であり、エル・アラメインはエル・ガザラより三百粁餘で新たな攻勢が開始さるべく獨伊の攻勢再開されればアレキサンドリア、カイロの陷落は時日の問題であらうと觀測してゐる

エジプト戰線に決戰迫る

チューリツヒ【七・一】エル・アラメイン附近の戰闘は一時的停頓狀態を脫し日一日と熾烈化しつゝあるが十日ノイエ・チューリツヒアー・ツアイツング紙カイロ特派員ボスハルト氏の報道によれば打續く敗戰に疲勞困憊した前線部隊を援護するため英軍はカイロから西へ〳〵と陸續として兵員、軍需物資を急送しつゝあるといはれつゝあるとい はれ又デイリー・テレグラフ紙カイロ特派員は北阿の樞軸軍は五十人乘りの大型輸送機を以て續々西部エジプトに援軍を增派してゐる旨報じてゐる

獨新鋭部隊ギリシヤ到着

リスボン【七・一〇】ロイター・アンカラ電によれば、獨軍占領下にあるクレタ島及び北阿戰線に派遣される獨軍新鋭部隊がユーゴスラヴイアからギリシヤに到着した、なほ獨軍は現在クレタ島の防備を非常に强化してをり一個師團の外空軍部隊が配置されてゐる

新西蘭軍師團長戰傷

リスボン【七・三】ウエリントン來電によれば、北阿派遣ニユージーランド軍師團長フライバーグは最近戰線で負傷、イングルス代將が指揮に當つてゐると三日ニユージーランド首相フレーザーより發表された

獨通信社社長戰死か

ベルリン【七・七】DNB通信の情報によればトランスオツエアン通信社ジョルダンではカイロに向ふ軍隊の移動が見受けられた由である

英軍マイヨツト島不法占據

リスボン【七・九】さきに西南インド洋上の佛領マダガスカル島に不法侵入した英軍は更にモサンビク海峽の北門を扼する佛領マイヨツト島に爪牙を伸ばし、七月二日突如同島を占據した、右につきロイター通信は九日英政府公表を次の通り報道してゐる

英軍は二日佛領マイヨツト島を占領した、上陸に際しては何等抵抗を見ず英佛双方共に死傷者を出さなかつた

海上戰況

葡萄牙沖で英獨海戰か

リスボン【七・二】大西洋岸に面するポルトガル領ペニシエ及びカルヴエイロ岬（リスボン北方七十粁）附近一帶では一日突如として殷々たる砲撃が沖合から轟き渡り附近の住民は海岸に集つて大センセイションを起してゐる目下同方面の海上では輸送船團を護送中の英艦と樞軸空軍との間に熾烈な海空戰が展開されてゐると傳へられる

米大護送團を屠る

ベルリン【七・七】獨軍司令部七日發表によればノルウエー北端のノースケーンとスピツツベルゲン間の水域で作戰中の獨海軍は多數の米船により嚴重に警護されてソ聯へ向ふ商船卅七隻よりなる大護送船團を發見、これを强襲獨空軍は米重巡洋艦一隻並に商船十九隻計十二隻二千噸を擊沈した

ベルリン【七・八】獨潛水艦隊は商船九隻計七萬四百噸を擊沈したベルリン獨軍司令部は獨空軍及び潛水艦部隊の北氷洋に於ける米大護送船團襲撃に關し八日次の如き詳細發表を行つた

一、七月二日朝北氷洋北部水域に於て東方に向け航行中の三十八隻より成る商船隊を發見した、護送船團は輸送輜輧に妨害され延着したが、乘客の言に依ればシリア、トランス・ジョルダンではカイロに向ふ軍隊の移動が見受けられた由である

大浮氷群の間隙を縫つて徐行しつゝあつた、二日午後に至り獨爆撃機隊はこの護送船團に對し第一回攻撃の火蓋を切つた、獨機攻撃を知るや護衛の軍艦は一齊に砲門を開き飛行機は護送船團の上空に圓陣を張つたが獨機は防壁を突破果敢な突撃を行つた、船團の外郭を航行してゐた一輸送船は第一回の攻撃により早くも大破し護送船の圓陣外に逸脫し航行不能に陷つた、獨偵察機はやがて同船が大爆發を起して沈沒してゆくのを認めた

一、獨偵察機隊は惡天候を冒して三日終日護送船團と接觸を保ちつつあつたが四日夕刻天候恢復と共に獨爆撃機隊は又も攻撃を開始、午後八時廿五分ベア島附近に於て東北に向け航行中の商船團を襲ひ數分にして商船一隻を大破船體は眞二つに割れ忽ち水中に沒した、他の輸送船群も戰車、飛行機その他の武器を滿載して ゐたがその三隻（合計噸數二萬一千噸）は忽ち命中彈を蒙り浮氷の間に沈沒した、この攻撃により商船十一隻合計五萬噸は大損害を受け航行不能となり落伍した、うち若干は猛火に包まれその他も船體は大傾斜し、間もなく獨潛水艦の餌食となつた

一、五日に至り獨軍飛行機はムルマンスク北方約七百粁の水域で殘存船團に猛攻を加へ更に輸送船八隻を擊沈した、午後に入りJU八八型獨爆撃機隊は急降下攻撃を敢行した、午後七時過ぎ殘存船隊に對し更に攻撃を加へ七千噸級輸送船一隻の船首と船尾に命中彈を浴びせこれを擊沈した、その他十九隻合計十二萬二千噸は獨空軍により他の九隻合計七萬四百噸は獨潛水艦の攻撃により擊沈された、擊沈商船のうち若干は戰車、飛行機を積載してをり他のものは貨物自動車その他の武器を滿載してゐた

一、これ等獨軍の猛攻によつて脆くも擊沈された商船團が米國からの遠距離を、危險な北氷洋を航行し來つたことを考慮すれば合計十九隻二千四百噸の喪失は聯合國戰爭物資を五萬噸の喪失を意味する、かゝる大量の戰爭物資は五萬人の軍隊に、戰車大砲、小銃、其の他の武器、自動車用燃料、食糧及び飛行機を以て裝備せしむるに足るものである

▲開戰以來の大戰果　ベルリン【七・八】七日獨軍司令部から特別發表の形式で公表された獨軍及び潛水艦の大戰果はその擊沈噸數より見て今次大戰開始以來最大の護送船團襲撃戰であり多大の注目を蒐めて居る、商船二十八隻合計十九萬二千四百噸を海底の藻屑と化せしめたが獨軍の投下した爆彈量二萬四千噸と比較してもその戰果の大きいのが判る、スピツツベルゲンとノースケープ間の海域は凡そ七百キロの距離であるが、ベヤー島以北は結氷して航行不可能なので英米の護送船團はその南凡そ四百キロの間を拔けて通らなければならない、この護送船團はソ聯側から精密な氣象通報を得て敵に發見され難い時を選んで航海するのであるが、獨空軍の偵察飛行は完全な連絡を以て休みなく續けられてゐるので今回も遂にこの大護送團を發見するに至つたものである、去る二日に發見して以來獨空軍及び潛水艦隊は護送船團に喰ひついて離れず晝夜を問はず猛烈な攻撃を續けて開戰以來最大の戰果を擧げたものであるが、この事實は北氷洋からムルマンスクを經て行ふ米英の對ソ援助が今や極度の危險と困難に曝らされてゐることを明らかにしたものであつて英米ソ側の苦惱は今後益々增大するばかりであると言はなければならない

▲獨軍司令部追加發表　ベルリン【七・一〇】獨軍司令部は既報の北氷洋上英米大護送船團襲撃の追加發表として十日次の如き戰果を發表した

「獨偵察機隊はベアレント海北部水域に於て輸送船三隻が大破、沈沒に瀕しつつ漂流してゐるのを認めた、附近の海上何れの地點に於ても一隻の哨戒艇すら發見し得られなかつたことから見てこれ等の船は既に敵が抛棄せるものと確認した、これ等三隻の殘存輸送攻は惡天候を冒してなほもムルマンスク及びアルハンゲリスクに向ひ必死の遁走を試みたが獨軍の再襲撃を浴び大破せるものである、獨爆撃機隊はさきに發表せる戰果の他に更に軍需品滿載の七千噸級輸送船一隻を擊沈、また潛水艦隊も輸送船を滿載せる輸送船二隻、合計一萬三千噸を擊沈した、前回の戰果に新たに擊沈せるこの二萬噸を加算すれば獨軍が今回の北氷洋護送團襲撃により擊沈せる敵船舶總噸數は廿三萬七千噸に上つた

瑞典船の喪失數

ストツクホルム【七・四】四日のスウエーデン紙所報によれば今次大戰勃發以來本年七月一日までスウエーデンは商船百三十一隻（三十六萬六百六十七噸）小型漁船百三十一隻三十六萬六百四十七噸小型漁船七隻並に乘組員八百六十八名を喪つたといは

西班戰線

樞軸空軍ハイフア猛爆

リスボン【七・二】當地に達した情報によれば東地中海における英海軍の要港たるパレスチナのハイフア（シリア、パレスチナ國境附近）は一日早朝樞軸空軍により爆撃され甚大なる被害を受けた

英軍盛んにイラクより移動

ヴイシー【七・二】アヴアス通信イスタンブール電＝當地に達した情報に依れば事實上英軍占領下に在るイラクでは數ヶ月前より問題の列車八割を動員し軍需に軍需の輸送を行つてゐる、又バクダツトより當地に到着した急行列車はイラクに於ける鐵道輸送輻輳に妨害され延着したが、乘客の言に依ればシリア、トランス・ジョルダンではカイロに向ふ軍隊の移動が見受けられた由である

れる

地中海

英海軍省艦艇喪失確認

リスボン【七・三】ロイター通信ロンドン電によれば英海軍省は地中海において最近商船護送中喪失せる英艦名を三日次の如く發表した△巡洋艦＝ハミオン（三、四五〇噸）△驅逐艦＝ベドウイン（一、八七〇噸）ヘースチイ（一、三四〇噸）グローヴ（噸數不詳）エアデール（噸數不詳）またロンドンにあるポーランド亡命政權海軍司令部も驅逐艦オルプクジヤワイク（噸數不詳）を喪失した旨同時に發表した

獨海空軍活躍

ベルリン【七・一〇】獨軍司令部の發表によれば獨海軍並びに空軍部隊は八日より九日に至る一晝夜の間に聯合國艦艇十八隻を擊沈した、このうち二隻は潛水艦で地中海で擊沈、殘る十六隻はアフリカ東南岸及び英海岸で擊沈されたものである

大西洋

英加海軍大西洋岸哨戒

リスボン【七・三】ワシントン來電、米海軍筋の言明に依れば英國並にカナダ艦艇は米海軍に協力米大西洋岸に於て猛威を振ふ樞軸潛水艦に對する哨戒作業に從事すると共に輸送船團の護送に當つてゐると言はれる

スエーデン船觸雷沈沒

ストツクホルム【七・八】スエーデン當局はスエーデン汽船ウッデホルム號（三、六二八噸）がクリスチヤンサンド（ノルウエー南端）西南方のノルウエー沿岸沖合で機雷に觸れ沈沒した旨八日發表した

一萬トン級商船二隻を擊沈破

ベルリン【七・八】獨軍司令部發表獨空軍は七日イングランド南岸ワイト島西方で數隻の英商船群を發見、これに猛攻を加へ、低空爆擊により一萬トン級商船一を擊沈他の一隻を大破した

樞軸潛水艦戰果

▲パナマ攻擊沈　リスボン【七・一】ワシントン來電によれば米海軍省は大西洋で小型パナマ國船一隻が樞軸國潛水艦の魚雷船擊を受け沈沒した旨一日發表した

▲米船三隻又も擊沈　ヴイシー【七・二】アヴアス通信ワシントン來電によれば米海軍省は更に商船三隻が雷擊を受け沈沒した旨二日發表した、そのうち米大型貨物攻一隻は米大西洋沿岸沖合において、米小型貨物船一隻並にブラジル籍小型商船一隻は南米北部大西洋岸沖合において魚雷攻擊を受けて擊沈されたものである

▲英船擊沈さる　リスボン【七・四】ワシントン來電に依れば米海軍省は中型英國商船がメキシコ灣内で魚雷攻擊を受け沈沒した旨三日發表した

▲米貨物船擊沈　リスボン【七・四】當地に達した確實なる筋よりの情報によれば米貨物船サン・パブロ號（三三〇五トン）は二日夜コスタリカのプエルト・ビランカ・リモン港（メキシコ灣岸）に碇泊中樞軸側潛水艦の襲擊を受け擊沈されたといはれる、尙ほ當日は海岸地區全域に亘り燈火管制を布くなど凡ゆる警戒措置をとつてゐたが樞軸潛水艦は悠々港内深く潛入し此の戰果をあげたわけで、その大膽な攻擊ぶりに同地方一帶の住民は戰々兢々としてゐる

▲米船擊沈さる　ローマ【七・六】ブエノスアイレス六日來電によれば、米商船（八、四〇〇噸）一隻がカリビア海において潛水艦の攻擊を受け擊沈された

▲商船三隻カリブ海で擊沈　リスボン【七・七】ロイター通信ワシントン電によれば米海軍省は米、英、ノルウエーの小型商船各一隻がカリブ海において樞軸國潛水艦の魚雷攻擊を受け沈沒生存者はカリブ沿岸某港に上陸した旨七日發表した

▲ブラジル船擊沈さる　ベルリン【七・七】DNB通信七日所報＝ブラジル政府の發表に依れば同國商船ペドリニヤス號（三、六六六噸）は六月廿六日米國へ向ふ途中プエルトリコ沖合三百浬の水域で國籍不明の潛水艦に依り砲擊を受け沈沒した

▲米船又復擊沈　リスボン【七・一〇】ワシントン來電によれば米海軍省は米貨物船二隻が又もや大西洋岸において擊沈された旨八日發表した尙ほAP通信社の統計によれば米國が參戰以來米大西洋岸において擊沈された聯合國並に中立國船舶はこれで三百四十五隻となつた

▲英船擊沈　ベルリン【七・一〇】ブエノスアイレス來電によれば英貨物船エムパイヤ・エクスプロアラ號（噸數不詳）は南米北海岸沖合に於て魚雷攻擊を受け沈沒した

大東亞戰記

ビルマ作戰

——〇〇陸軍中佐手記

作戰に始終參加した〇〇陸軍中佐の作戰を回顧する手記がこのほど大本營へ齎され、はじめてビルマ作戰の全貌とその特色が解明された、手記左の如し

ビルマ作戰を理解するにはビルマそのものを認識するを要する、それだけビルマは共榮圈内の他の地方に比して特色があるやうに思ふ、今ビルマの概念を申し述べれば次の通りである

△ビルマの特色

地理的にはビルマの最北端は重慶、長沙、附近と最南端はサイゴン、フイリツピンのミンダナオ島の北端附近と略々同緯度であつて熱帶から熱帶に亘つて居る國である、又ランゲーン、マンダレーを連ねる線は大體ビルマの中心經度であつてこれを北に伸ばせばシベリヤではイルクーツクとトムスクとの中間附近にある、卽ちバイカルを遙に西に越して居る譯である地勢的に見るならば、三方の國境はヒマラヤの支脈よりなる峻嶮な山地で圍まれて居り、若しビルマ進入の爲海路に依るにあらざれば是非このジヤングルに蔽はれた山脈を越えなければならぬ、氣候は三、四、五月といふ三ケ月はビルマに於ける乾季の末期であつて一年中で一番暑い時節で今次のビルマ作戰の大部分は實にこの酷暑の時期に行はれたのである、私がマンダレー附近で體驗した最高溫度は攝氏四十二度であつた

次に作戰地域の廣袤について見るとビルマに於て現に兵力の行動しある地域は大體幅六百キロ、長さ千キロ以上の廣大な地帶に亘つて居る、具體的に云へば南北に於ては南ランゲーンから北ミトキイナまでか直距離約千キロ、一番西のアキヤブから東方サルヴイン河の上流迄の橫幅が約六百キロ、之を我々の知つて居る距離の梯尺に直したならば、六百キロの距離は東京—靑森、或は東京—岡山の直距離に殆んど相等しく支那大陸に於ては上海、漢口間の距離よりも一寸短い、又南北のランゲーン・ミトキイナの千キロといふ距離は東京—福岡間の直距離に略々等しい、之をもつてしてもビルマ作戰が如何に廣大な地域に亘つて行はれたかといふことが判るのである

△第一期作戰

次には作戰の經過について、作戰は之を第一期、第二期に區分することが出來る、第一期作戰はタイ國から南部ビルマを經て、ランゲーン附近に向ふ作戰であつて之れは速に南部ビルマ及びランゲーンを攻略をして援蔣の基地を覆滅すると共に次の作戰を準備する目的で行はれたものである、第二期作戰はランゲーン附近からマンダレー方面に向ふ作戰であつてこれはビルマに侵入をした支那軍及び英軍を擊滅し、重慶に對する壓力を强化すると共にビルマの安定を確保する目的の爲に行はれたものである、以下この第一期、第二期のこの區分に從つて經過の細部を述べる、第一期作戰は敵の準備完からざるに乘じ且つなるべく迅速にラング

ーンを攻略するために我も亦十分なる兵力の集結或は後方補給路の完成を待つことなく、逐次に開始された作戰であつて、從つて第一線部隊は非常な困難を嘗めつつ行動したのである、即ち泰國內に集結をした○○部隊は泰國進入に引續き一部をもつてビルマの最南端ヴイクトリヤポイントを十二月十五日に攻略し、越えて一月四日にはバンコックの西方國境を突破してタボイに對する作戰を開始したその主力は一月廿日に泰國のラヘン西方國境を突破してモールメンに向ひ作戰を開始したのであるタボイに向つた一部は一月十九日には多大の戰果を收めてタボイを急襲的に占領し爾後國境を突破した主力と相策應海岸に沿ふ地區を北上をして相共にモールメン市街に據る敵を擊破し一月卅一日には同市を完全に占領した

△餓死覺悟の山越

この○○部隊の國境通過に際しては一部の行動したタボイ方面に於ては殆んど道らしい道のないジャングル地帶に自ら道路を切開いて、前進したのであつて、昔泰とビルマとの抗爭時代に泰國が象を使つてこのジャングルを越え侵入して來たが、山地の峻嶮な爲、象の大半を失つて失敗したといふ戰史のある所である、從つてタボイ附近に居つた英軍は日本軍の有力なものが、あの大ジャングルを越えて來ようとは實に夢想だにせず、日本軍はヴイクトリヤポイントを基地として南方から海路タボイを攻略をして來るのぢやないかと豫想して居つて遂に日本軍に急襲されたのであつた、又○○部隊主力方面は辛じて馱馬が通る道ではあるが、この駄馬道たるや一面の岩より成る斜面を二百米位眞直ぐに上るかと思ふと今度は逆に百米、二百米眞つ逆樣に逆落しをすると言ふ極めて急峻な箇所があり、馬が荷物を背負つた儘後にひつくり返ると言ふ樣な狀態で、爲に部隊では相當數の馬をさへ失つて居るのである、又このやうな嶮惡な道路を通過する爲糧食、彈藥は馬の背中に乘るものか、人の肩に擔いで行かれるものだけであつて兵員は糧食を最少限にして彈藥を勉めて多く持つた次第である、若しこの山を越えてビルマ平地に進出した際に糧食を得られなかつたならば餓死しなければならぬ心配をもつて山越えをしたのであるが、幸なることにはモールメン平地は米の寶庫であつた爲に之れは杞憂に終つた次第である、別に○○部隊に續行をした○○部隊も○○部隊主力の進出した同じ道路を經て二月初めにモールメン東北方約四十キロのパーン附近に進出した、この間一方に於てはラーヘンからタイ、ビルマ國境に至る間の自動車路建設に着手して居つたのである、これは工兵隊、步兵隊の外一部タイ國兵の援助も得て晝夜兼行或はジャングルを切り開き或は岩山を碎きつつ自動車路の完成を急いだのであつて、最初タイ國側にこの道路の構築を要求したとき初めは六ヶ月と稱し、最少限三ヶ月はかかると言つて居つた樣な狀態で遂に軍自ら之に當り一ヶ月完成を目標とし、夜を日に繼いで作業を强行したのである、この作業に從事した部隊はジャングルの中で極めて粗末な給與の下に天幕生活をしたために多數のマラリヤ患者さへ出した狀態であつたが、この努力が酬ゐられて一ヶ月と言ふ驚異的の記錄を以て二月十五日に自動車路が開通したのであつてこの自動車路の開通は爾後の作戰に非常な貢獻をなしたのであつて、糧食彈藥は勿論各種の材料殊にラングーンに至る間の澤山の河を渡河するための渡河材料はこの自動車路が開通して始めて第一線部隊に追及し得たのである

△軍司令官も敵機の目標

扨てサルウイン河畔に於て渡河を準備した○○、○○兩部隊は二月八日乃至十日に現地の舟筏により敵の抵抗を排除しつつサルウイン河の渡河を開始し、爾後これ等の部隊は並列をして一意ラングーンに向ひ突進を開始したのである、この戰鬪間英軍がラングーン防衞の爲、印度から招致した印度第十七師團をシツタン河畔に於て大打擊を與へ或はペタ附近に於て同じく印度から派遣せられた機械化第七旅團の反擊を肉彈を以て破摧し○○部隊は三月八日長驅してラングーンを攻略したのである、英國のために戰線にかり出されその犧牲となつた印度軍こそ同情にたへない、而して第一期作戰は彼我の航空兵力の關係上我が敵の空中勢力を徹底的に破摧する迄には到らなかつたので、地上部隊は山地或はジャングル若は河川といふ地形の障碍を踏渉する傍ら絕えず敵機の襲擊を排除しつつ前進しなければならなかつたのである、例へばサルウイン河の渡河の如きも一時は晝間全く渡河不可能といふやうな狀態も現出し自動車道路に於てさへ晝間自動車が屢々敵戰鬪機の機銃掃射の犧牲となつたことも少くなかつた、彼のサルウイン河から遠く海路を經てシツタン河に材料を運ぶべく自ら門橋を指揮して前進した某大尉がサルウイン河口附近に於て敵戰鬪機の爲壯烈な戰死を遂げたのも此時であり、又チャイト附近に在つた軍の戰鬪司令所が一日の內に數回敵機の爆擊及機銃掃射を蒙つて破片は屢々軍司令官の身邊に迄及んだのも此の時の事である、以上の如き苦難に滿ちた第一期作戰も戰果として遺棄死體約五千五百、捕虜二千、鹵獲品の主要なもの火砲類百四十、戰車裝甲車合せて約百臺、自動車類千三百といふやうな多數に上り且豫期した以上のスピードを以て援蔣基地たるラングーンを攻略し得たのである

△第二期作戰、宣傳も一役

第二期作戰はビルマに侵入せる支那軍及び英軍に對してシンガポール陷落に伴つて海路からラングーンに到着した有力なる增加兵力を合せて行つた大殲滅戰である、これこそこのビルマ作戰の大詰とも稱すべき一幕であつて第一期作戰間各部隊が嘗めた數々の苦心もここに至つて初めて酬ゐられたのである、當時ビルマの北部にはビルマ遠征第一路軍と稱し重慶軍の約九箇師、十萬餘がマンダレー、ラングーン道に沿ふ地區並にその東方地區に配置され又約三、四萬の英軍は主としてイラワジ河に沿ふ地區に配置されて居り、彼等はヤメセン、エナンジョンの線を確保し日本軍を水浸しにすると豪語して居つた、これはヤメセン、エナンジョン以南の地區はシツタン河並にイラワジ河に沿ふ水田地帶で雨季に入れば鐵道道路部落を殘す外は悉く水に浸る所である、從つて雨季まで支那軍がヤメセン、エナンジョンの線を確保したならば、その兩方地區に存在する日本軍は殆んど水の中に漬かり戰はずして勝つと言ふ意味である斯の如き敵の水浸し戰略に對しわが軍はひそかに思ひ切つた包圍作戰を計畫したのである、即ち敵軍が最も注目をして居るラングーン、マンダレー道に沿ふ地區に强壓を加へて敵の兵力をこの正面に牽制し、この間兩側に準備した兵力をもつて一齊に敵の退路を遮斷するのである

即ち右翼に於てはシャン州を經て遠くサルウイン河の上流怒江の線に突進して支那軍の退路を遮斷し左翼に於てはイラワジ河に沿ふ地區を突破して、これも長驅印度に至る英軍の退路を遮斷する、斯の如くしてビルマに侵入した支那軍並に英軍を完全に捕捉せんとする計畫であつたので、ある、この計畫は勿論御稜威の然らしむるところではあるが第一線部隊の異常なる努力によつて計畫以上に立派に實現されたのである、尙この際附言したいのは宣傳もこの殲滅戰の成立に重要な一役を買つて居ることである、即ち前述の樣な作戰構想の下に敵軍を努めて正面に牽制するためには地上からする實際の壓力と共に凡ゆる方法で敵の注意を此の正面に喚起しなければならない、このために我が報道班員がラジオにより或は飛行機によるパンフレットの投下により日本軍は大なる兵力をもつて直路マンダレーを衝くぞといふやうな宣傳を盛に實施したのである、この宣傳效果は正面攻擊部隊の果敢な犧牲的行動と相俟つて東方シャン地方に居つた約一箇軍の支那軍をして遂に大部の兵力を西方マンダレー

南方地區に移動せしむるに至つたのであつて近代戰に於ける宣傳戰の價値を痛感した次第である

△大殲滅戰の經過

以下この大殲滅戰の經過を述べれば先づ包圍の基礎態勢はトングー、プロムこの線で準備されたのである、この發進基地たるトングー及びプロムを確保するために○○部隊並に○○部隊がラングーン攻略に引續き休む暇なくして直ちに北に反轉、○○部隊はトングー方向に、○○部隊はプロム方向に攻撃を始めたのである○○部隊は三月中旬トングー南方地區に於て初めて支那軍と接觸し攻撃を開始した、抑々この正面に出て來た支那軍は第二百師であつて、これは蔣介石直系の最精鋭軍と目されて居つた師團で、その後に於てもこのトングー附近に於ける第二百師程頑强に抵抗した支那軍はなかつた、これに對して○○部隊は長驅、泰ビルマの國境を越えて以來の疲勞にも拘らず又當時戰車もなく、大きな大砲も少なかつたにも拘らずよく果敢な攻撃をして三月卅日にトングーを奪取したのである、この時に於ける支那軍第二百師の抵抗振りは掩蓋機關銃座の中の支那兵の如き銃劍で突刺す迄は戰闘を繼續し、又包圍されても最後迄踏み止まつて抵抗する等流石に見るべきものがあつた、しかしこの精鋭を誇る二百師も○○部隊に徹底的に撃破されてから爾後に於ける支那軍全般の戰意は大いに衰へた樣に見られたトングー攻略後○○部隊は新にラングーン附近に上陸した戰車部隊、重砲部隊等の增加を得て更に北方に向ひ、攻勢前進に移つた一方プロム方向に前進した○○部隊はプロムの南方に於て英軍の機械化旅團を再び捕捉し前面裝甲五十ミリといふ米國製の戰車に對して果敢な肉薄攻撃を加へ、戰車、裝甲車合せて五、六十輛を破摧、自動車約百六七十輛鹵獲といふ戰果を擧げ引續き北方に突進け西翼包圍の基礎を進めつつある、この間にラングーンに上陸せる○○部隊は自動車及び鐵道輸送に依りトングーを經て其東方山地にひそかに轉進し、又やや遲れてラングーンに上陸せる○○部隊は○○部隊の後方に推進し次で○○部隊と共に中央の第一線を承つてマンダレー方向に對し果敢な攻撃に移つたのである、斯くの如く中央及び西方に於けるわが軍の猛攻の爲にシャン地方の敵兵力は逐次平地方面に牽制されて來たのである、恰もよしこの時○○部隊はシャン州南部を發し東翼の包圍網を完成すべく北方に突進を開始したのである、この○○部隊の突進は丁度敵の兵力配置の弱點に乘じたことと、又部隊が多數の自動車によつて機動力を與へられて居つたことと又シャン地方の道路が山地であるにも拘らず案外良好であつたこと更に又シャン地方は高原地帶であつて晝は暑くも、夜間の冷氣の爲に將兵が晝間の勞苦を恢復することが出來たといふやうな好條件に惠まれ殊に部隊の將兵が旺盛な攻撃精神で一意突進を繼續したことによつて、將兵發進以來の念願たる天長の佳節即ち四月廿九日には早くもラシオに突入したのであるこの○○部隊の突進振りを紹介するならば部隊前面の支那軍は道路及橋梁を破壞して退却をしたのであるが、○○部隊は燃えつつある木橋を自動車で强行通過し橋の落ちる迄は一輛でも二輛でも前岸に進出するといふ極めて猛烈な追撃を實施したために敵は遂には徹底的な破壞を實施する暇なく、退路を失つてシャン地方の山の中に皆逃げ込んでしまひ、○○部隊は恰も疾風枯葉を捲くが如く一意北方に突進したのである

△暴虐重慶軍の焦土戰術

この東翼に於ける○○部隊の突進に呼應して西の○○部隊も前面の機械化部隊を基幹とする英軍をあくまで追及しつゝ北進を繼續しマグユ並にエナンジョン附近では機械化部隊の側面及背面に對して急襲を加へ彼我入り亂れ戰ふこと二日間に及ぶ混戰亂闘の後遂に再び起つ能はざる打撃を英軍に與へたのであつて英軍司令部が「英軍はイラワヂ作戰を變更するの餘儀なきに至つた」と悲痛な發表をしたのは實に此の時である、この戰闘後、○○部隊はイラワヂ河の水路を利用し船舶部隊と密接な協同の下に或は船舶により敵の背後に機動し或は舟艇により後方補給を圖り水路を巧みに利用して包圍運動を繼續したのである、以上の如く東翼に於ける○○部隊、西翼に於ける○○部隊の企圖的突進に伴ひマンタレー南方地區に存在する支那軍主力も次第に動搖○○、○○兩部隊の突進に伴ひ焦土戰術を實施しつつ逐次マンダレー方向に退却を行つたのである、この敵の焦土戰術振りは洵に徹底したもので支那軍の退却せる地區は部落も燒かれ、收穫された籾も燒却され婦女子も亦犯されざるはないといふ狀況でこの支那軍の暴狀に對しビルマ人は怨み骨髓に徹すといふ實況であつた、このことは蔣介石自身も之を認めたものと見え當時この正面に居つた五十五師に與へた文書を鹵獲したところによれば「報告によれば第五十五師はビルマに於て掠奪暴行の行爲ありしと聞き、余は寢食安からざること三日に及ぶ云々」といふ訓示を下して居るのである、斯の如くして兩翼包圍の進捗と中央の壓迫とによりマンダレーはラシオの攻略に遲るる事數日五月一日には遂に○○部隊によつて攻略されたこの攻略に當つては軍司令官は自ら戰闘司令所を第一線直後に推進せられマンダレー南方地區に於ては果樹園中に露營せられ親しく戰闘を指揮されたのであつた

△追撃掃蕩戰

此の後に於ける戰況は全く追撃戰或は掃蕩戰とも稱すべき形態で終始した、即ちラシオを攻略した○○部隊は休む暇なく直ちに主力をもつて緬支國境を突破龍陵を經て雲南省怒江江畔拉孟に、又有力な兵力をもつてイラワヂ河上流のミトキイナに進出したのであつた、龍陵及拉孟の占領は五月五日ミトキイナ占領は實に五月八日である、この○○部隊の作戰速度はトングー東方山地内のボウレエクを發して拉孟に至るまで十八日間に約千キロ、即ち一日五十數キロの速度であつた、あの峻難なる地形と敵の頑强なる抵抗を排除しつつ約二旬に亘りこの進撃速度を繼續し得たことは世界戰史未曾有のことであつて日本軍の戰力を最も雄辯に實證せるものである、○○部隊が斯の如く迅速に退路を遮斷したために中央平地に居つた少くも四、五箇師の支那軍が全く袋の鼠となり包圍網内を徒らに右往左往し遂には指揮官を失ひ部隊は混亂し百名、二百名の敗殘支那兵の群がシャン地方の山地内至る所に彷徨するに至つたのであつたマンダレーを占領した○○部隊は直ちに反轉をして○○部隊の通過した後方地區に於けるこの敗敵の掃蕩を引受けたのである、一方○○部隊はマンダレー附近に進出後一部はイラワヂ河を舟艇によつてバーモ方向に又一部は鐵道線路に沿ひイラワヂ西岸地區をミトキイナ方面に突進し殘敵を急追し、又○○部隊はマニワ附近で退却中の英軍に打撃を與へ更に追撃の氣勢を弛めず、支隊を編成してチンドウイン河を舟艇によつて英軍退路上の要點たるカレワに向ひ挺進せしめ五月十二日恰も同地で渡河退却中の英軍の後尾に巧みに喰ひついて自動車約二千輛戰車約百卅輛火砲約四十數門といふ莫大な鹵獲品を得たのである、從つて印度に逃げ得た英軍は戰車、自動車、火砲等裝備の殆んど全部を失つて所謂身をもつて免れた僅少な人員に過ぎないといふのが事實であらう、但し平地方面を突進したこの○○部隊並に中央の○○部隊はビルマに於ける一番暑く且不健康なる地域を長く行動したのでその辛苦は實に想像以上のものであつたのである、暑さの一例を申すならば、このマンダレー附近の平地に於ける暑さは夜半に過ぎるまで轉々として眠られず、拂曉近くになつて漸く風が吹き出し初めて安眠が出來る有樣であつて晝間一日中行動し戰闘した將兵が夜寢られない位苦痛はないのであるがこれ等部隊の將兵は斯の如き酷熱と戰ひ乍らよくもあれだけ奮闘出來たものであると今日も猶頭の下る思がするのである、敵を

殲滅せざればやまざる烈々たる皇軍の氣魄が見られるのである

△鐵道部隊の奮闘

以上のやうな戰闘の經過によつて第二期作戰は遺棄屍體約二萬、捕虜二千三百、鹵獲品は火砲類二百八十、戰車、裝甲車三百餘、自動車類約七千の大戰果を得たのである、この第二期の作戰に於ては以上の各部隊の外作戰に貢獻したものに航空部隊、鐵道部隊等がある、第二期作戰の頭初に於て我航空部隊は徹底的に英支の空軍を制壓したために本期の地上作戰は非常に樂になつたのみならず地上各部隊殊に外翼の〇〇、〇〇の兩部隊の包囲行動には終始密接なる協力をし或は遠く支那軍、英軍の退路を遮斷し以てこの殲滅戰の成立を寄與ならしめたのである、作戰の末期に於てシヤン地方は既に雨季を迎へんとして天候も漸次惡化して來たに拘らずその惡天候を衝いて航空部隊は獻身的な協同をして呉れたのである、又軍がこの廣範圍の作戰を支障なく遂行することを得たのは軍の補給幹線たるラングーン、マンダレー間の鐵道を驚異的速度を以て修復した鐵道部隊に負ふ所が少くない、即ちマンダレーを占領した數日後には既にマンダレーの兩側近くまで鐵道を復舊追及して來たのであつて、重要な橋梁といふ橋梁は殆んど破壞し盡された、その鐵道をかくも迅速に開通せしめたことは鐵道部隊の非常な奮闘振りを示して居るものである、以上の大殲滅戰遂行間別に在印度英軍に對する戰略要點であるアキヤブの占領が實施された、これは〇〇部隊の一部であつて不良な道路を行軍した後民船を利用して海岸傳ひにアキヤブに奇襲上陸し殆んど血を流さずしてアキヤブを占領したのである

△ビルマ人の親日態度

最後にビルマ人の親日態度に就てゞあるが、今回の作戰か以上の如く極めて順調に行はれたその裏面にはビルマ人の絶對的な協力があつたことは否み得ないのである、支那作戰の經驗を有するある部隊の將兵が異口同音に支那とビルマとは大變な違ひだといつてゐる、即ち支那に於ては作戰中のわが軍の後方は屢々ゲリラにテロに惱まされ、日本軍の狀況はよく支那軍に筒抜けに判つてしまふかビルマに於ては其正反對である行軍に落伍した一名の兵と雖も何等危險を蒙らない許りでなく、ビルマ人は飮食のサービスから道案内迄して呉れるのである、又支那軍、英軍の情報は逐一日本軍に提供し之が爲に得た作戰上の便宜は少くなかつた、その日本軍の爲糧食を調達し舟筏を提供し或は湯茶、果物を出して行軍の兵を勞ひ或は深夜十里の道を遠しとせず道案内をする等實に至れり盡せりである、之に反し支那軍に對するビルマ人の態度は憎惡の一語を以て盡きるのである、即ちその暴虐が住民の反感を買ひ少數の支那兵の如きは屢々ビルマ人によつて殺害せられ、支那軍自體がビルマ人のゲリラ戰に惱む狀態で之に對し蔣介石は又「最近ビルマ進駐軍の兵にして駐屯地外に行動しビルマ人の爲に危害を蒙り情報を敵に與ふるに至る者がある」と注意を與へて居るのを見ても明瞭でかの退路を失つてビルマ國内各所に彷徨した三々伍々の敗殘支那兵の如きはビルマ人の手によつて自ら殲滅せられ數十數百名といふ部落民の手に負へない支那軍は之を附近のびたといはれてゐる、又英軍に對するビルマ人の感情は既に先天的なものがあり、英國の搾政とに對する反感は誠に根强いものがある、之が爲英國はビルマ人に兵器を與へなかつたのであつて、我軍が敵とした所謂緬甸軍の如きも決してビルマ人より成る軍隊ではなく、チン、カチン等の蕃族や印度人より成る軍隊で之を英人將校が指揮してゐるに過ぎぬ

よつた結果辛うじて印度方面に逃げられたといはれてゐる、又英軍に對

に雲南方面には歸れず、各地をさま

【三六頁より續く】

に比し〇・四%の低落を示し前年同月に比し二四・六%、事變前たる昭和十二年六月に比して實に七一・〇%の何れも騰貴に當る、分類別指數左の通り（△印低落）

分類別	本月指數	前月比較	前年同月比較	昭和十二年六月との比較
食料品	一四八・八	△一・三%	二・〇%	六五・五%
穀類	一四〇・一	△〇・一	一・六	四七・〇
蔬菜果實類	一七七・九	△五・二	△三・三	八〇・三
畜產食料品	一四八・三	一・二	四・二	七〇・九
水產食料品	一九五・九	〇・二	二・六	一二三・九
調味料及嗜好品	一三九・一	〇・一	八・二	四一・九
衣料品及身廻品	一九七・〇	〇・六	七・四	八八・七
燃料	一三三・〇	〇・二	一・三	三四・六
建築材料	一三八・〇	〇・四	三・七	六四・八
雜品	一九九・二	〇・五	一五・一	九三・二
總平均	一六六・三	△〇・四	四・六	七一・〇

△印低落）

東京卸賣物價徵騰

【七・九】日銀調査＝六月中東京卸賣物價指數（明治三十三年十月基準）は三五四・八で前月に比し〇・一%の微騰である、調査品目十品中騰貴七品、低落四品、保合九九品で商品類別の騰落割合左の如し（比較%、

	前月比較	前年同月比較
食用農產物	△一一%八	△〇%五
其他食料及嗜好品	一・四	一一・六
纖維原料品	△ —	七・九
布帛類	〇	一一・六
建築材料	〇・八	二・五
金屬類	一・八	一三・三
燃料	〇	七・〇
肥料	〇	△〇・三
工業築材	〇・一	三・〇
其他	〇・一	四・六
總平均	〇・一	七・一

五月全國賃銀指數續騰

【七・七】商工省調査＝五月の全國賃銀指數（東京以下十三都市、昭和九年四月乃至十年三月の一ケ年平均基準）は一七九・三で前月に比し一・五%前年同月に比し一一・五%の各昇騰に當る、前月に比し昇騰したものは化學工業、仲仕及日傭人夫、土木建築業、食料品工業、窯業、機械器具工業、被服及身廻品製造業、製材及家具類製造業の八業種、低下したのは金屬工業、印刷製本業の二業種、保合は纖維工業一業種である、業種別指數左の通り（比較%、低落△印）

	四月指數	前月比較	前年同月比較
金屬工業	一七五・五	〇・六	一〇・六
纖維工業	一七〇・四	〇	九・三
機械器具工業	一五一・二	一・一	七・一
窯業	一九三・三	一・五	一二・二
化學工業	二四四・二	三・九	一八・〇
食料品工業	一七六・二	一・九	一三・五
被服及身廻品製造業	一八六・七	〇・八	九・九
製材及家具類製造業	二〇一・〇	〇・七	九・二
印刷製本業	一六二・七	△〇・三	一三・〇
土木建築業	一七七・七	三・〇	九・三
仲仕及日傭人夫	二三三・五	三・三	一八・三

交外・治政

政府は行政の戰時體制化と南方諸地域の行政要員を充すため劃期的な行政簡素強力化實施要領をさきの閣議で決定したが、この行政簡素化の實施と南方行政要員の派遣等に關聯して、人事に關する事務は益々重要性を加へ複雜してくるので、かかる事情に卽應せんがため新たに內閣官房に人事課を創設することとなり、二日の閣議で正式にこれを決定した。

人事課は官吏の進退、身分、給與その他人事に關する一般事項と各廳高等官の履歷に關する事項を分掌し、人事行政の調整と同時に官吏の待遇改善をはかることになつてゐるが、これは內閣の機構改革としてよりも、むしろ一貫せる行政改革の第一歩として注目さるべきものである。これまでも行政改革の一方法として各省の割據主義を打破し、適材を適所に配置せしめるため內閣に人事を一元化することが考慮されたが、遂に實現をみずに今日に及んだのである。今回創設と決つた內閣の人事課は、まさにこの多年の宿題を解決すべき任務をもつものであつて今後の使命はまことに重大といはねばならない。

なほ二日の閣議は南方占領地行政に從事する文官に對し充分なる待遇を與へ且つ相當の期間を現地で勤務したもの、或ひは病氣等特別の事情により內地復歸を必要とする場合には內地に復歸せしめ、優先的に從前の所屬官廳に復歸せしめる方針を決定、また占領地の行政には官吏のみならず、廣く民間からも人材を採用することを明かにした。

今春以來南方經營に當る陸海軍要員として多數の內務官吏の進出をみたことは周知のごとくであるが、七日內務省ではこれに伴ふ人事大異動を發表した。（木）

樞密院

日泰金融につき聽取

【七・一】一日の樞密院定例本會議は議案なきため取止め原、鈴木正副議長以下各顧問官は午前十時宮中內樞府控室に參集して 天機奉伺の後賀屋藏相、谷口大藏次官、原口爲替局長等より日泰間の金融關係につき說明を聽取した

治安狀況につき聽取

【七・八】樞密院では八日午前十時、原、鈴木正副議長以下各顧問官宮中に參集、御諮詢案なく 天機奉伺の後控室に於て岩村法相より所管の治安警察の現狀につき說明を聽取し種々質疑を重ね同十一時半散會した

內閣

南方要員官等陞敍に手心

【七・二】軍政要員として南方に赴く官吏の待遇に關し政府は二日の閣議において「占領地行政等に從事せしめる文官の待遇に關する方針」を決定今後は右方針の原則により內地に南方との人事の交流を行ふことになつた、占領地行政に從事する文官には待遇上十分の保證を與へいささかの不安なからしめるやう特に留意するほか相當期間（一定の基準年限が內定される）現地に勤務した者或は病氣等特殊の事情による者は內地に復歸せしめまた內地復歸の官吏には優先的に從前の所屬廳に復歸せしめることになつてゐる、尙南方勤務期間は恩給年限の加算は行はないが官等の陞敍上の期間に手心を加へる等の優遇方法が考へられてゐる

而して南方派遣要員は官吏のみならず廣く民間からの人材も簡拔される

が民間人の待遇についても官吏に準ぜしめられることとなつた（次項情報局總裁談）

內閣に人事課創設

【七・二】行政簡素化の實施並びに南方要員の派遣等に關聯し人事に關する事務は益々重要且つ多岐複雜を加へ來つたので、政府は二日の繰上げ閣議に於て實情に卽應する施設として今回內閣官房總務課の所掌してゐた人事事務を專管せしめるため人事課を新設して人事行政の調整改善、人事考査等の萬全を期することとなり、星野書記官長より說明、これを決定した、而してこれに伴ひ新人事課構成人事も同時に決定したが政府は行政簡素化の實施を控へてゐるので特に人員を增加せず記錄課の吸收その他總務課員の兼務等に依つて運用する方針である

▲內閣人事課の構成 內閣人事課の創設に伴ひ內閣所屬部局分課規定が改正され、總務課並びに人事課の分掌規定は三日付官報を以て公布卽日實施

△內閣所屬部局分課規程

（一）詔書、勅書、法律、命令等の公布に關する事項

（二）大日本帝國憲法、詔書、勅書法律、命令の原本の保存に關する事項

（三）公文書類の査閱、起草、編纂及び接受發送に關する事項

（四）官印の管守に關する事項

（五）法令の編纂及び保存に關する事項

（六）內閣官房所管圖書の類別購買保存、出納及び目錄の調製に關する事項

（七）大政翼贊會其他大政翼贊運動に關する事項

（八）他課の主管に屬せざる事項

前項第六號の事務を司る爲め內閣官房に內閣文庫を置く

△內閣官房人事課所掌事項

（一）官吏の進退身分給與其他人事に關する一般事項

（二）各廳高等官の履歷に關する事項

▲情報局總裁談 本日の閣議に於て占領地行政等に從事せしむる文官の待遇等に關する方針を決定した占領地行政等に從事する文官に就ては充分の待遇を與へ又相當期間現地に勤務し或は事情に依り必要を生じたる場合に於ては內地に復歸せしめ此の場合に於ては優先的に從前の所屬廳に復歸せらるることとなつた尙、占領地行政の爲には獨り官吏のみならず廣く民間よりも人材を採用することも明らかにせられたのである斯くて、行政簡素化の實施、南方要員派遣等に關聯して人事に關する事務は益々重要且つ複雜を加ふるに至つたので、此の實情に應ずる爲從來內閣官房總務課の所掌して居た人事事務を專擔せしむべき人事課を新設して人事行政の調整、改善に歩を進めしむることとし尙之が爲には從來の內閣官房記錄課は內閣官房總務課に合併する等の措置を講じ人員の增加は行はない

内閣所屬官廳早出申合せ

【七・六】 星野内閣書記官長は六日午前九時より首相官邸に内閣所屬各部局長の參集を求め「大東亞戰爭完遂の目的に基き政府は今回行政事務の簡素强力化を實施することとなつたが、官吏の出勤時刻などは先づこれを嚴守勵行するやうにせられたい」旨希望し各部局長は今後率先して午前八時までには必ず出勤することを申合せ同九時十分散會した

本年の稻作狀況報告

【七・一〇】 井野農相は十日の閣議において本年度の稻作狀況は各地とも一般に良好なる旨報告した

東北地方振興計畫決定

十日の定例閣議に於て、星野書記官長より去る六月二十九日臨時東北地方振興計畫調査會より答申された計畫に關し詳細なる說明あり、東北地方の振興については今日に於てもなほ特に考慮を加へる必要あり、計畫は逐次實行する旨を說明、右答申に基く計畫を閣議決定とし、次いで小泉厚相より戰時造船關係勞務對策につき報告之を諒承、最後に井野農相より砂糖增配に關する說明報告あり同十時半散會した

談話

外相事變處理施策闡明

東鄕外相は左の如き談話を發表した

△支那事變の勃發　帝國の傳統的外交方針は帝國を安定勢力として東亞の平和を確立し以て世界の平和に貢獻せんとするもので、帝國は此の方針に基き先づ日支相提携して東亞の興隆を實現せんことを希望し斯の目的達成の爲凡ゆる努力を拂つて來たのであるが滿洲事變以來兩國の關係は頓に惡化し、支那側の反日宣傳に刺戟され相續いて不祥事件が發生し日支友好關係の樹立は容易ならざることを思はせるものがあつた　蘆溝橋事件は右の樣な情勢の下に突發したのであるが、帝國の事件不擴大現地解決の方針に拘らず支那側は中央軍を北上せしめ挑戰的態度に出て來つたので我方も是に對應する態勢を執る事となり、事態惡化は避け難き形勢となつたが、更に八月初旬支那側は正規軍を上海に侵入せしめ關係各國の勸慫を無視し遂に帝國に對し攻擊を加ふるに至つたので玆に局面は擴大して日支兩國の全面的衝突は不可避となり帝國としても斷乎たる措置を執るの已むなきに至つたしかしながら帝國の庶幾する所は支那の反省を期すると共に日滿支三國間の融和提携の實を擧げんとする外他意なかつた事は當時帝國政府より聲明した通りで右精神は今日迄支那が支那に冀求する所も亦之に協力すべき新統一政府の出現に外ならずとの方針を確立し昭和十三年十一月三日の政府聲明に於て此の趣旨を中外に公表した次第である而して此の不動の方針に基き更生新支那との關係を調整すべき條件を率直に表明したのが同年十二月二十二日に發表された所謂近衞三原則であり其の內容が善隣友好、共同防共及經濟提携を基調とし東亞新秩序の建設を共同の目的とする日滿支三國の結合であることは周知の通りである

此の帝國の眞意を理解し支那救國の途は日支友好を措いて他に求むべからずとの信念の下の危險を冒して重慶を脫出したのが現國民政府主席汪精衞氏其の人である、同氏は重慶脫出後日支和平の爲獻身爲努力を傾倒し昭和十五年三月三十日南京に新中央政府を樹立したのである、帝國は國民政府との間に日支再國間の基本關係に關する條約締結の交涉を行つたが十一月三十日に至り基本條約の調印を見更に同日日滿華三國共同宣言が發出され玆に國民政府は日滿兩國に依りて支那の正當政府として承認せられると共に滿州國承認の問題も解決を見た次第である

玆に支那事變處理は新段階に入り日支兩國政府相携へて東亞新秩序建設に邁進すると共に重慶に殘存する蔣政權に對しては軍事經濟其の他凡ゆる手段を盡して之が徹底的壞滅を圖ることゝなつた

其の後昭和十六年六月汪主席の日本訪問あり東亞新秩序建設に對する協力が更に明確にされた外、國民政府に對する三億圓の借款供與のことも決定せられ更に又主席歸國後間もなく七月初旬には獨伊兩國を初め約十箇國に依り國民政府の承認が行はれ玆に同政府の國際的地位は益々確立するに至つたのである

△大東亞戰爭遂に勃發す　然るに日支の提携を希望せず事變の完遂を妨害した者は米英の兩國であつた、支那事變中の第三國權益保護の問題に關し帝國は、苟も正當なる權益である限り之を侵害することなく又作戰上眞に已むを得ざるに出た損害に付ては總て之が救濟方法を講じたばかりでなく場合に依つては第三國權益保全の爲敢て作戰上の不利を忍んだ事例も尠くはなかつたのである然るに過去一世紀に亘り東亞侵略の野望を恣にして來た米英諸國は或は日支間に宣戰の布告なき以上交戰國としての日本の權利を認めることは出來ないとか或は支那に於ては治外法權を有するから日本側の軍事上の必要に基く措置をも承服出來ないとか帝國が彼等の眼前で大規模な作戰を實施して居るといふ嚴然たる事實に對し强て目を蔽ふの態度に出たのみならず進んで蔣政權を使嗾援助して抗日繼續に狂奔せしむる等一として事態解決を妨害しないものはなかつたその間帝國は極めて公正な態度を以て各種涉外案件の解決を計り彼等の蒙を啓くに努力したが遂に米國は昭和十四年日米通商航海條約を破棄するの暴擧に出で公然對日經濟壓迫の旗幟を鮮明し更に客年七月佛國政府との協定に基き南部佛印に一部皇軍の進駐を見るや英國を誘つて對日資產凍結を斷行し名實共に經濟戰爭を開始するの擧に出たのである

帝國政府に於ては玆に米英兩國の非行に對し强く其の反省を求むると共に客年初め以來野村大使をして米國側の無理解を是正する爲交涉を行はしめ十一月には特に來栖大使を派遣する等最後迄努力を試みたが、兩國は其の謬見を固執すると共に帝國の實力を輕視し、十一月二十六日米國政府が東亞の事態を滿洲事變以前に復歸せしめんとするが如き回答を發するに及び遂に兩國を相手として干戈を取るの已むなきに至つたことは開戰直後公表された通りである

△重慶の屈伏と國民政府の强化　斯くして支那事變の蔭にかくれて居つた敵は遂に姿を現はし帝國は米英に對し宣戰したのであつて支那事變から大東亞戰爭に至る經緯に顧る時大東亞戰爭の意義が多年東亞に蟠居して來た米英及米英依存を東亞の天地から驅逐し八紘爲宇の大義に由る新秩序を建設せむとする事を明確に感得する事が出來る、支那に於ては開戰以來汪主席以下克く帝國の眞意を諒解し、東亞解放戰の遂行に全幅の協力を惜ざるの態度に出でつつあるのであるが、一方重慶政權の現狀は口に抗戰を豪語するも、援蔣路の遮斷は物資補給に深刻な影響を及ぼし財政は窮迫して法幣の濫發及大暴落となり米英の借款も物資輸送の途なき今日に於ては徒らに通貨膨脹に拍車を掛けるに過ぎない、之が爲重慶側經濟不安は甚しく、加ふるに國民黨と共產黨との關係は抗日目標の下に一應表面を糊塗して居るけれども裏面の鬪爭は益々激化の一途を辿りつゝあり重慶は到底打開の方途なき難境に彷徨して居るものと謂はざるを得ない

以上の如き情勢に拘らず重慶政權一部の者は今猶世界の現實の事態に對

し故意に眼を蔽ひ、頼むべきからざるを頼みとして依然抗日の迷夢を追つてゐるのであるが斯くの如く大東亜共榮圏建設の意義を解せざるのみか、之が實現を阻害せんとし且又自家權勢の保持の爲には幾多民衆の苦しみを顧みない此等の者に對しては帝國は凡ゆる手段を盡して之を屈伏せしめずんば已まない堅い決意を有するものである、之と同時に帝國と同甘共苦大東亜戰爭の完遂に協力しつつある國民政府に對しては帝國政府は全幅の支援を與へんとするものであるが之が爲には國民政府の據つて以て立つ地盤を固め帝國一億の民心と占領地二億の支那民心が一如に融和するが如き境地を具現することが肝要である

帝國の支那事變處理に關する施策亦茲に重點を置かるべきであつて、重慶政權の屈伏と國民政府の强化により支那事變の解決は勿論大東亜共榮圏の確立も期して俟つべしと確信するものである

各省

帝大總長會議

【七・八】帝大總長會議は八日午前九時より文相官邸に開催、橋田文相以下關係官と大學側より平賀東大總長以下各帝大總長出席、文相訓話に次いで高校教育と大學教育の關聯、大學院の機構改善、學術研究會議の强化擴充等の諸問題につき協議した、九日も續行

外地・地方

市長決定

▲高松市長【七・二】高松市長は一日の市會で滿場一致を以て鈴木義伸氏を推薦した

▲弘前市長【七・三】去る三月以來決定を見ないでゐた弘前市長は二日の市會に於て元弘前中學校長葛原運次郎氏に決定した

地方事務所開設

【七・二】地方事務所は一日を期し、全國四百二十七ケ所一齊に開廳した、これが開設に伴ふ各地方事務所の名稱、位置及び管轄區域は內務省告示として一日附官報を以て告示同日附所長の任命が發令された

都市戰時體制實踐要目決定

【七・一〇】全國市長會は全國町村長會の決戰體制確立運動に呼應し都市行政機構簡素化を斷行すると共に國民生活の確保に邁進することになり十日午前九時より內務省に實行委員會を開催都市戰時體制確立に關する實踐要目並に要望事項を決定、各市に通達し急速にこれを實踐に移すこととなつた實踐要目は次の如し

（一）町內會の整備强化

㋑町內會の區域を整理すると共に役職員の指導訓練を徹底すること ㋺町內會の部制を重點的に改編すること ㋩市財政の許す限り町內會に市費又は市費補助を以て專任事務員を設置すること

（二）市內各種團體の機能統合

都市行政に密接なる關係を有する市內各種團體について當該法規等の許す限り市長に於てその團體長を兼ね又は市吏員をして當該團體長若しくはその役職を兼ねしむる等の措置を講じ都市行政の綜合統一性を確保すると共に市長に於て各種國民運動に關しても常に指導力を强力に把握する

（三）物資配給及轉廢業對策の實施に關する機構の整備

㋑町內會に消費經濟部を設置し消費者組織を整備する ㋺物資配給機構を町內會の區域に依り整備せしむること ㋩關係官廳配給業者、町內會代表及關係者を以て連絡協議會を設くること ㋥統制外物資に就いても切符制の實施その他配給の方途を講ずること ㋭轉廢業相談所の設置或は轉廢業指導員を設くること

（四）市役所機構の改革

都市行政の簡素且能率化を圖り現行市役所機構を根本的に檢討し、不急事務を徹底的に整理し、町內會、物資配給等の緊急事務を遂行し得る如く重點的に市役所機構の改編を斷行すること

貴衆兩院

貴院豫算整理に協力申合せ

【七・六】貴族院調査會では六日午前十時半より院內議長應接室に世話人會を開き南方派遣官吏の充實の件につき政府側との折衝經過に關する小林書記官長の報告に基き協議を行つた結果次の決定をなし正午散會

一、本問題に關する政府の方針に對應して貴族院豫算の整理につき全面的の協力をする

一、これが一切の措置は書記官長に一任する

翼賛政治會

行政委員追加

【七・一】翼政會の行政事務の簡素化に關する特別委員會に經濟界より石田禮助、淺野良三兩氏が入ることとなり一日阿部總裁より指名委囑した

國民運動展開

【七・七】翼賛政治會では七日午前十一時より常任總務會同午後二時より總務會を大東亜會館の本部で開催、山崎政調會長より政務調査會各省委員會、行政簡素化特別委員會の活動に付き中間報告を行ひ、湯澤內相より最近の一般內務行政の現況に付き說明報告をなしたる後、支那事變第五周年を迎へたに際し翼政會として時局に對處すべき政治活動の展開方針に付き種々意見を交換、協議を行つた結果「この際政府と協力し大東亜戰爭の完遂を期し國民の總力を結集する翼政會として時宜に適した方法に依り國民意識の昂揚を期すべく一大國民運動を展開すること」に意見の一致を見、內閣情報局その他關係方面との連絡協議の上具體的方法を決定することに申合せ四時散會した

理事委員長聯合會議

【七・八】翼政會は午後三時から本部で政調理事各省別委員長の聯合會議を開催山崎會長より各省別委員會の具體的運營方針として

（一）各省に共通する重要問題に關しては聯合會議を開いて當局者より事情を聽取する

（二）各省に亘る綜合的政策を調査樹立する場合は同樣聯合會議又は委員長、理事に於て調整を圖る

（三）各委員會の進捗に伴つて幹事を增置する

（四）調査項目は七月末日までに取纏めることを指示、決定し、次いで行政簡素化問題に關して吉野副會長より特別委員會經過を報告、各委員長理事より

一、行政の刷新と同時に戰時統制經濟の再檢討をなし民間の統制機構刷新を圖ることも急である

一、國家の各種助成金、補助金の取扱ひ方法を改善する要がある

一、府、縣、市、町、村の不要不急な各種調査を徹底的に整理、改廢する必要がある

一、經濟統制に關する許可、認可事項を根本的に整理すると共に地方事務所への關係事務委讓を可及的擴大すべきである

一、各種產業團體の整理、統合を圖り行政事務簡素化に資する要がある

一、豫算編成方法改善、その簡素化を圖るべきである

一、民間各種團體の理事者を官吏が兼務するの弊を改め、可及的民間人を活用すべし等活潑なる意見が開陳されこれらの意見を今後同特別委員會に於て採り上げることに決定更に同特別委員會は今後當面の緊要事項と基本方策とに分けて審議を進めることとして五時半散會した

行政簡素化特別委員會

【七・九】翼政會の第二回行政簡素化特別委員會は九日午後四時から衆議院議長官舍に於て開會星野書記官長より行政簡素强力化に關する政府の方針意圖を說明すると共に目下各省に於て銳意立案中であり各省とも大局の見地から協力的に進めてゐる、旨を述べ「翼政」の協力を求めた、これに對し各委員より質疑並に民間側の要望として活潑なる意見の開陳があつた、而して右席上各委員より强く要望された意見は左の如きものでこれに對し星野翰長より政府としても充分考慮する旨を示唆する所があつた

一、行政事務の簡素化に付いては政府の施策が頗る時宜に適したもので各方面とも全面的に支持してゆく空氣であるから「翼政」もこの建前で具體的進捗を計るべきである

一、行政事務の戰時編成化の方針に則り部局の改廢を斷行すべし

一、民間各種團體の整理統合を敢行すべし

一、統制會、統制組合等の機構の刷新整備をなすべし

一、官廳權限の單純化、特に數省に亘る如き場合は非共これに單一化すべし

一、各官廳權限を可及的に民間統制會、組合等へ委讓すべし

一、時局の變轉、推移に伴ひ不要の法律を廢止すべし、殊に重複する法律の廢止は先決的急務である

一、內閣及各省委員の制度を活用して各種委員會を徹底的に整理すべし

大政翼賛會

幹部整備成る

▲錬成、施設部長決定【七・一】翼賛會錬成局錬成部長兼施設部長には現長崎高商校長岩松五良氏が就任することとなり一日左の如く發令された

長崎高商校長　岩松　五良

命翼賛會錬成局施設部長兼錬成部長

【七・二】翼賛會の缺員部長の補充は二日左の如く發令された、なほこれに依り改組後の翼賛會十八部長は全部決定し副部長も二十四名の新任を見て人的機構は全く整備された

鹿兒島縣警察部長　猪俣敬次郎

總務局總務部長

厚生省勞政課長　秋葉　保廣

實踐局組織部長

山梨縣經濟部長　西岡　太郎

調査局第一部長

厚生省生活局事務官　熊埜御堂定

錬成局施設部副部長

肅選聯盟と戰時物資活用協會を吸收

【七・三】翼賛會後藤事務總長、小平總務局長、相川實踐局長は九日午前九時首相官邸において星野內閣書記官長、谷情報局總裁と會見、國民運動團體統合に關する第二回懇談を行ひ選擧肅正中央聯盟、戰時物資活用協會の吸收統合に關する方針を決定これに基き急速に翼賛會において肅選及び戰時物資活用に關する運動を展開することとなり同十一時辭去した

東條總裁役職員に訓示

【七・九】東條總裁は改組後陣容を新たにして新發足せる翼賛會今後の活動方針を指示徹底せしむるため九日午後一時半翼賛會本部大會議室に安藤副總裁以下約三百名の役職員を集め左の如く訓示した

△東條總裁訓示要旨

今回の大政翼賛會の飛躍的刷新の因つて來る所以のものは、申す迄もなく前古未曾有の大戰爭下に於ける時局の要求に對處し、新たに決定せられたる政府の方針に基き澎湃たる國民の熱意に應へて眞に萬民翼賛、臣道實踐の國民運動の中核體たるに相應はしき態勢を整へんとするに存するのであつて、軍、官、民を擧げて大政翼賛會今後の活動に期待する所洵に切なるものがある

以上の情勢の下に、大政翼賛會に職を奉ずる諸君の責務は實に重大で、私は茲に今日迄の諸君の御勞苦に對し衷心より深甚なる謝意を表すると共に今後諸君の愈々清新にして潑剌なる活躍を切望して已まない

此の新しい發足に當つて諸君が如何なる心構を以て職責を遂行すべきやと謂ふことに關しては、諸君の充分に心得て居らるることであるが、私は此の機會に特に大政翼賛會創立以來の經驗に鑑み、聊か所懷を述べ、諸君の服務の基準と致したいと思ふ

先づ大政翼賛會の本質をよく認識して戴きたいことであるが、大政翼賛會は政府と表裏一體となつて、萬民翼賛、臣道實踐の國民運動に精進するもので、飽く迄も政府が表に立ち大政翼賛會が其の裏になり、眞に一體の實を擧げなければならないのである、茲に於て、大政翼賛會の職員には俗に云ふ緣の下の力持ちの氣構が特に必要である、政府の定められたる政策に則つて、政府の企圖する動方針を指示徹底せしむるため九日所に合致して、默々として實踐の上に對し之れを强調する次第である、第三に實踐躬行である、之れは私が常に大いに强調して已まないもので、今の時代は議論の時代ではない、況んや徒らに批判をこれことをとし、實行を疎んずるが如きは、許すべからざる罪惡である、今日こそ一人一人が各々の任務に向つて實踐躬行すべき時代である、特に大政翼賛會職員は此の會の本質上私心を去り、默々として實踐躬行するを第一義とせねばならない、私も全力を盡して、實踐躬行して來て居る積りである、今後も益々之れを實行して行く積りである、どうか諸君もしつかり實踐躬行して戴きたい

文化部副部長決定

【七・一〇】大政翼賛會では十日日比野士朗氏を文化部副部長に決定した

諸團體動向

國粹大衆黨改稱

【七・二】翼賛政治會の創立に當り總裁笹川良一代議士を同會に送り今後思想結社に改組する旨態度を表明中であつた國粹大衆黨では一日組織機構の一切を改編、黨名も國粹同盟と改め思想團體として再出發することとなつた

法令

勅令公布

△一日

一、昭和十年勅令第百四十一號臨時内閣に東北局を設置するの件中改正の件
一、物價局官制中改正の件
一、陸軍給與令中改正の件
一、昭和十二年勅令第四百三十四號支那事變に關する陸軍戰時給與規則の特例の件中改正の件
一、船員保險法施行令中改正の件
一、昭和十七年法律第八十五號產業設備營團法中改正法律施行期日の件
一、產業設備營團法施行令中改正の件

軍事

大本營陸海報道部長放送談話

【七・二】大本營陸軍報道部長谷萩大佐は午後七時卅分よりAKを通じ、「支那事變勃發第五周年を迎へて」と題して放送を行ひ、大本營海軍報道部長小川貫璽大佐は「支那事變五周年記念日を迎へて」と題して談話を發表し」米英勢力の擊破剿滅こそは支那事變解決の道であり、眞の東亞和の確立を意味するものである」と喝破した

外交

ソ新大使信任狀捧呈

【七・八】天皇陛下には八日新任本邦駐劄ソヴエト聯邦特命全權大使ヤコフ・マリク氏に謁見仰付けられ、信任狀捧呈式を行はせられた

放送談話

堀情報局部長放送談話

【七・三】堀情報局第三部長は三日午後七時半よりAKのマイクを通じ「重慶の最弱點を衝け」と題して放送を行ひ

【七・四】四日の米國獨立記念日に際し、米國昨今の行動は米國建國の指導者が高唱し宏遠なる理想を滅却し去つたものである旨を指適し、四日午後四時内外記者團に對し、談話を發表した

【七・八】八日午後三時在京中國新聞記者團と會見、中國に對する日本の眞意を說き重慶の對日抗戰は全く理由なく國民政府の唱道する和平建國こそ無用の戰禍に惱む中國民衆を救ふ唯一の途である旨談話を行つた

人事

遭難者昇任

【七・二】さきに重要任務を帶びて南方渡航中〇〇丸で遭難せる福島四雄三氏以下二十氏に對し五月八日付、何れも昇任發令せられた旨二日内閣より發表された

△内閣辭令（五月八日）

拓務書記官從五位勳五等　澁江　操一
任拓務省拓南局長（二）　福島四雄三
農林技師從五位勳四等　戸井田二郎
陞敍高等官二等
貿易局事務官兼大藏事務官正六位　高橋　忠彦
任貿易局書記官兼大藏書記官（四）
拓務書記官　森川　梅雄
陞敍高等官三等
拓務書記官兼南洋廳事務官　溫治
兼任拓務大臣秘書官（三）
陸軍中佐　近藤　久幸
任陸軍大佐
定期敍勳
【七・八】長き邊りでは八日寺本陸軍中將以下二千九百四十六名の文武官に對し定期敍勳の御沙汰あらせられた、主なるもの左の如し
陸軍中將勳二等　寺本　熊市
同　上　根本　博
同　上　中野　英光
同　上　遠山　登
同　上　原六　關
叙勳一等授瑞寶章（各通）

内閣辭令

△一日
海軍大佐　泊　滿義
任總力戰研究所員（三）
總力戰研究所員　竹内　馨
依願免本官
△二日
今回の内閣人事課新設に伴ふ人事は二日左の如く決定し即日發令した
内閣書記官　三橋　則雄
命内閣官房人事課長兼内閣官房總務
内閣書記官　澁江　操一
命内閣官房人事課兼内官官房總務課勤務
内閣書記官　岩倉　規夫
命内閣官房人事課勤務
内閣理事官　森　省三
命内閣官房人事課勤務
地方技師（大阪）　井上　新二
任内務技師（三）
防空局施設課長を命ず
（防空研究所長）内務技師　菱田　厚介
依願免本官
△七日
厚生省會計課長　堀田　健男
任奈良縣知事（二）
大阪府總務部長　多湖　實夫
任山梨縣知事（二）
臺灣總督府警務局長　荒木　義夫
任福島縣知事（一）
警視廳警務部長　齋藤　亮
任山形縣知事（二）
情報局情報官　福本　柳一
兼内務事務官
福岡縣總務部長　沖野　悟
任高知縣知事（二）
情報局情報官　橋本　政實
兼任内務事務官（二）
命警保局勤務
内務省企畫課長　西廣　忠雄
任警視廳警務部長（二）
北海道廳警察部長　泉　守紀
補總務部長（二）
内務省振興課長　岡本　茂
兼企畫院書記官
任大阪府總務部長（二）
長崎縣總務部長　岡田　包義
任福岡縣總務部長（二）
厚生省生活課長　中島　賢藏
山梨縣經濟部長　西岡　太郎
鹿兒島縣警察部長　猪俣敬次郎
依願免本官（各通）（翼賛會入り）
△三日
（施設課長）内務技師　中澤誠一郎
陞敍高等官二等
防空研究所長を命ず
地方技師（大阪）　井上　新二
任内務技師（三）
防空局施設課長を命ず
（防空研究所長）内務技師　菱田　厚介
依願免本官
△七日
厚生省會計課長　堀田　健男
任奈良縣知事（二）
大阪府總務部長　多湖　實夫
任山梨縣知事（二）
臺灣總督府警務局長　荒木　義夫
任福島縣知事（一）
警視廳警務部長　齋藤　亮
任山形縣知事（二）
情報局情報官　福本　柳一
兼内務事務官
福岡縣總務部長　沖野　悟
任高知縣知事（二）
情報局情報官　橋本　政實
兼任内務事務官（二）
命警保局勤務
内務省企畫課長　西廣　忠雄
任警視廳警務部長（二）
北海道廳警察部長　泉　守紀
補總務部長（二）
内務省振興課長　岡本　茂
兼企畫院書記官
任大阪府總務部長（二）
長崎縣總務部長　岡田　包義
任福岡縣總務部長（二）
厚生省生活課長　中島　賢藏
命内閣官房人事課長兼内閣官房總務課勤務

外務辭令

△一日
内務書記官兼外務書記官内務大臣秘書官　入江誠一郎
免兼外務書記官
△七日
山口縣警察部長　渡邊　次郎
任領事上海在勤を命ず（三）

内務辭令

△二日
厚生省衞生局業務課長　宮田　爲益
任山梨縣總務部長兼經濟部長（三）
警保局事務官　上村健太郎
任鹿兒島縣警察部長（四）

任内務省行政課長（三）
山口縣經濟部長　郡　祐一
任内務省振興課長（三）
和歌山縣警察部長　大野　連治
任内務省監査官（三）
内務省文書兼行政課長　齋藤　昇
免兼行政課長
警視廳特高部長　宮田　笑内
任内務省外事課長（三）
内務省警備課長　北村　隆
任經濟保安課長
内務省保安兼外事課長　今井　久
免兼外事課長
内務省警務課長　久山　秀雄
命警備課長兼務
福島縣警察部長　鈴木　幹雄
任内務省河川課長（三）
内務省總務課長兼河川課長　宇佐美　毅
免兼河川課長
内務省警備課長　物部　薫郎
任企畫兼警備課長
神祇院指導課長　大塚　兼紀
命調査課長兼務
埼玉縣警察部長　青木　貞雄
任警視廳官房主事（三）
警視廳官房主事　赤羽　穰
任警視廳特高部長（三）
福井縣警察部長　小川　喜一
任警視廳刑事部長（三）
栃木縣警察部長　田中　榮一
任警視廳經濟警察部長（三）
山梨縣警察部長　渡邊　捨雄
任警視廳消防部長（三）
警保局事務官　吉川　覺
任北海道廳拓殖部長（四）
北海道廳土木兼拓殖部長　石井　錦樹
免兼拓殖部長
廣島縣警察部長　宮脇　參三

任北海道廳警察部長（三）
大政翼賛會　柳川　久雄
任大阪府學務部長（　）
茨城縣經濟部長　池田欽三郎
任神奈川縣學務部長（三）
警視廳經濟警察部長　豐島章太郎
任神奈川縣經濟部長（三）
兵庫縣總務兼學務部長　松原　久人
免兼學務部長
廣島縣經濟部長　佐藤　一郎
任兵庫縣學務部長（三）
警視廳刑事部長　龍野喜一郎
任兵庫縣警察部長
愛媛縣總務部長　阿部　邦一
任長崎縣總務部長（三）
佐賀縣總務部長　中原　啓造
任新潟縣總務部長（三、勅待）
靜岡縣警察部長　柘植　文雄
任新潟縣警察部長（三）
德島縣學務部長　西尾森太郎
任埼玉縣學務部長（三）
情報局情報官　神崎　廣
任埼玉縣警察部長（三）
鹿兒島縣經濟部長　乾　武
任群馬縣總務部長（三）
領事　島田　叡
任千葉縣總務部長（三）
茨城縣總務兼學務部長　清水谷　徹
免兼學務部長
鳥取縣學務部長　大和田彌一
任茨城縣學務部長（三）
厚生省監督課長　鈴木　宗正
任茨城縣經濟部長（三）
秋田縣警察部長　田中　楢一
任茨城縣警察部長
栃木縣總務兼學務部長　越野　菊雄
補兼學務部長
愛知縣地方事務官　北　榮造
任栃木縣學務部長（四）
奈良縣警察部長　小幡　治和

任栃木縣警察部長（三）
同　總務部長　井上　文介
補學務部長
同　學務部長　佐々木重成
補經濟部長
情報局情報官　瓜生　順良
任奈良縣警察部長（四）
福井縣總務部長　刀禰　有秋
任三重縣總務部長（三）
奈良縣經濟部長　渡邊　龜吉
任三重縣經濟部長（三）
富山縣警察部長　盛本　完
任三重縣警察部長（三）
愛知縣總務兼學務部長　山田　武雄
免兼學務部長
埼玉縣學務部長　柏木　輝夫
任愛知縣學務部長（三）
靜岡縣總務兼學務部長　西井　一孝
免兼學務部長
山口縣學務部長　渡邊　信男
任靜岡縣學務部長（三）
大政翼賛會　市來　鐵郎
任靜岡縣警察部長（三）
山梨縣總務兼經濟部長　宮田　爲益
補總務兼學務部長
山梨縣學務部長　渡部　宏綱
補經濟部長
警保局事務官　門叶　宗雄
補山梨縣警察部長（四）
滋賀縣總務兼經濟部長　沖森　源一
補總務兼學務部長
滋賀縣學務部長　武下　一郎
補經濟部長
警保局事務官　谷口　寛
任岐阜縣經濟部長（四）
長野縣總務兼學務部長

免兼學務部長　引田　重夫
香川縣學務部長　西村　五郎
任長野縣學務部長（三）
福井縣學務部長　小牧　孝雄
任福島縣學務部長（三）
宮崎縣縣警察部長　戸澤　盛男
任福島縣警察部長（三）
神奈川縣地方事務官　加藤　清一
任岩手縣學務部長
宮崎縣學務部長　栗原　隆平
任岩手縣經濟部長（三）、
岩手縣總務兼經濟部長　宮崎　謙太
免兼經濟部長
警視廳警視　金山　國治
任岩手縣警察部長（四）
山形縣經濟部長　由良民之助
任青森縣總務兼學務部長（三）
岩手縣學務部長　鈴木　直己
任山形縣經濟部長（三）
警視廳警視　岡崎　英城
任山形縣警察部長（四）
大政翼賛會　永野　芳辰
任秋田縣總務部長（三）
東京府　地方事務官　中西　久夫
任秋田縣警察部長（四）
厚生省職業　總務課長　佐伯　敏男
任福井縣總務兼學務部長（三）
警保局事務官　鈴木　琢二
任福井縣警察部長（四）
同　奥田　良三
任石川縣經濟部長
興亞院文化第一部長　森本　雅雄
任富山縣務部長（三）
茨城縣地方事務官　井口　正夫
任富山縣學務部長（四）
兵庫縣地方事務官　田中　唯重
任富山縣警察部長（四）

鳥取縣總務部長　松澤　美雄
兼補學務部長
島根縣總務部長　白石喜太郎
兼補學務部長
京都府地方事務官　田雄又次郎
任島根縣經濟部長（四）
警保局事務官　大貫　元
任島根縣警察部部長（四）
厚生省賃金課長　大橋　武夫
任岡山縣警察部長（三）
富山縣總務部長　北村　英明
任廣島縣總務部長（三）
沖繩縣學務部長　山本　暲
任廣島縣學務部長（三）
石川縣經濟部長　鈴木　直人
任廣島縣經濟部長（三）
熊本縣警察部長　原　信次郎
任廣島縣警察部長（三）
青森縣學務部長　河野　義信
任山口縣學務部長（三）
内閣東北局書記官　渡邊男二郎
任山口縣經濟部長（三）
茨城縣警察部長　山路　定
任山口縣警察部長（三）
佐賀縣學務部長　鶴田　義隆
任和歌山縣學務部長（三）
神奈川縣地方事務官　高野　忠男
任和歌山縣警察部長（四）
警保局事務官　櫻井　三郎
任德島縣總務兼學務部長（三）
大阪府地方警視　三谷　重忠
任德島縣經濟部長（四）
香川縣總務部長　吉垣壽一郎
兼補學務部長
神奈川縣學務部長　桃井　直美
任愛媛縣總務部長（三）
大阪府地方事務官　鈴木　允
任愛媛縣學務部長（四）
兵庫縣同　藤枝　泉介
任愛媛縣經濟部長（四）

高知縣總務部長 藤野 英陽
兼補學務部長
預金部書記官陸軍主計少尉 沼田龍太郎
兵庫縣都市計畫地方委員會事務官 佐々木厚義
任大分縣學務部長（四） 財務局技師（東京） 村井 陽三
關東局內務部長 浦 長贏 任稅關鑑査官（四）
任佐賀縣總務兼學務部長 長崎稅關鑑査部長兼檢疫部長を命ず
島根縣學務部長 松岡 一郎 稅關鑑査官（長崎）片伯部竹次郎
任熊本縣學務部長（三） 長崎稅關鑑査部長心得を免ず
熊本縣學務部長 高畠 賚吉 稅關事務官（長崎）中川 正英
兼補經濟部長 長崎稅關檢疫部長兼務を免ず
同總務兼經濟部長 武島 一義 營繕管財局書記官（總務課長）
免兼經濟部長 伊地知辰夫
警視廳消防部長 廣岡 謙二 依願免本官（滿洲國經濟部稅務司長に就職の爲）
任熊本縣警察部長
宮崎縣總務部長 坂田喜一郎 專賣局技師（廣島鑑定部長）
兼補學務部長 稻川 晃
警視廳事務官 坂本德太郎 司稅官（名古屋、卷署長）
任宮崎縣警察部長（四） 佐々木孝平
皇宮警察部長 池田 長吉 依願免本官
任鹿兒島縣總務部長（三）
愛媛縣學務部長 松野 貞夫

陸軍辭令

任鹿兒島縣經濟部長（四） △三日
沖繩縣總務部長 福吉 勳二 陸軍では南方要域の建設進展に伴ひ三日更に陸軍中將田中稔氏以下十五名の司政長官を任命した旨左の如く發令せられたり
兼補學務部長 福島縣知事 江邊 清夫
千葉縣總務部長 鷲野 重光
群馬縣總務部長 酒井 榮吉
依願免本官（各通） （陸軍省發表）本日左の如く發令せ
廣島縣學務部長 鹽谷 勇
任關東局內務部長（三） 奈良縣知事 山內 逸造
任臺灣總督府警務局長（一） 荒木 義夫
臺灣總督府警務局長 警視廳警視 重村 誠夫
任福島縣知事（一）
任皇宮警察部長（四）

大藏辭令

△十日

臺南州知事 一番ヶ瀨佳雄
元關東局監理部長 御厨 信市
臺灣總督專賣局長 木原 圓次
臺灣總督府交通局理事 石川 定俊
任陸軍司政長官（各通） △七日
元埼玉縣知事 宮野 省三
元富山縣知事 矢野 兼三
山梨縣知事 高野 源進
任陸軍司政長官（一）（各通）
山形縣知事 山內 繼喜
愛媛縣知事 畠田 昌福
高知縣知事 服部 直彰
北海道總務部長 武政 隆一
任陸軍司政長官（二）
陸軍司政長官 杉田 芳郎
東京市電氣局交通調整部長 中屋 重治
依願免本官
神奈川縣經濟部長 渡邊 廣
三重縣總務部長 岩重 隆治
秋田縣總務部長 山本 義章 △二日
新潟縣警察部長 中村 元治 七月一日附左の通り補職發令せられたり
兵庫縣警察部長 竹谷源太郎
內務省監査官陸軍少將 關 外余男
厚生省人口局總務課長 主計少尉 床次 德二
任陸軍司政長官（二）（各通） △七日

陸軍大佐 長屋 朝生
同 小川 一郎

文部辭令

△一日
彦根高等商業學校校長 田中 保平
任長崎高等商業學校長（二）
彦根高等商業學校教授 田岡嘉壽彦
任彦根高等商業學校校長（二）
長崎高等商業學校校長 岩松 五良
依願免本官（翼贊會入り）
△八日
文部事務官兼文部省督學官 松久 義平
兼任文部省圖書監修官（三）
電氣試驗所技師 山內 二郎
兼任東京帝國大學教授（三）
補航空研究所員

商工辭令

△一日
物價局總務課長 高橋 哲
物價局第一部價政課長兼務 命物價局第一部重工業品課長事務取扱
物價局第一部長 本鄉 壽次
命物價局第一部重工業品課長事務取扱
物價局化學課長 川澄己知雄
命物價局第一部輕工業品課長
物價局企畫課長 雷島 潛
命物價局第二部統制課長
物價局日用品課長 石原 武夫
命物價局第二部日用品第一課長
物價局事務官 石井 幸一
命物價局第二部日用品第二課長
物價局事務官 玉置 敬三
任商工省工務官兼商工書記官（三）
商工省工務官東京事務所勤務を命ず（工務官）
總工局勤務を命ず（書記官）

司法辭令

大阪地方部長判事 小山 慶作
補大阪控訴院部長
大阪地方部長判事 吉野 淑計
補神戶地方部長
大阪控訴院判事 小野 秋靜
補大阪控訴院部長
神戶地方部長判事 佐藤 重臣 △七日
補大阪控訴院判事
大阪控訴院判事 岡村 連
補大阪地方部長
大阪控訴院判事 吉村 正道
補大阪地方部長

商工省工務官兼商工事務官　中島　尙文
免本官專任商工事務官
企業局機械局勤務を命ず
△八日
滿洲國經濟部工務司機械工業科長　海老根　駿
任物價局事務官（四）
物價局第一部重工業品課長を命ず
物價局第一部長　本郷　壽次
物價局第一部重工業品課長事務取扱を免ず
貿易局第二部長　奥田　新三
貿易局第二部繊維農水產課長事務取扱を命ず
貿易局書記官　木原　秀雄
貿易局第三部輸入第一課長を命ず
貿易局輸出品監督官　大畠　祥宣
貿易局大阪貿易事務所長心得を命ず

遞信辭令

△七日
經理局監査課長　深水　六郎
經理局主計課長兼監査課長を命ず

鐵道辭令

△三日
大臣官房現業調査課長
鐵道書記官　滿尾　君亮
任臺灣總督府交通局理事
敍高等官二等
△四日
（名古屋鐵道教習所長）
鐵道教習所教官　長濱　一三
任鐵道書記官（四）
大臣官房現業調査課長を命ず
（大臣官房幹線調査課）
鐵道技師兼鐵道調査部技師
興亞院技師　大木　蘩
任鐵道教習所教官（三）
名古屋鐵道教習所長を命ず

拓務辭令

△三日
臺北州知事　三輪　幸助
依願免本官
臺灣總督府事務官（文書）　西村　高兄
任臺灣總督府文教局長（二）
臺灣總督府稅關長（高雄）　劉　明朝
任臺灣總督府事務官（二）
鐵道書記官（運輸、自動車）　滿尾　君亮
任臺灣總督府交通局理事（二）
鐵道部長を命ず
臺灣總督府專賣局參事（庶務）　佐伯　孝德
任臺灣總督府專賣局長（二）
臺灣總督府文教局長　梁井　淳二
任臺北州知事（二）
臺灣總督府事務官（審議室首席）　鈴木　秀夫
任新竹州知事（二）
新竹州知事　宮木　廣大
任臺南州知事（二）
△四日
臺灣總督府事務官　劉　明朝
依願免本官
臺灣總督府事務官　本多保太郎
陞敍高等官二等
審議室勤務
△十日
管理局總務課長　中尾莊兵衞
管理局財政課長を命ず
拓南局拓殖課長　橋爪　恭一
殖產局總務課長を命ず
ハノイ領事　鈴木　政勝
拓南局事業課長を命ず
拓南局企畫課長　佐々木金太郎
拓南局拓殖課長兼務を命ず
拓南局事業課長　拔井　光三
拓南局事業課長を免ず
拓南局勤務を命ず（南方轉出）
拓務事務官　小島　一郎
拓南局勤務を命ず（南方轉內）

厚生辭令

△二日
厚生省衞生局長　加藤於菟丸
總務局企畫課長を命ず（四）
厚生省人口局母子課長　青木　秀夫
△運動第三局第一部長　瓜生喜三郎
次長　後藤小太郎
第二部長　第三局長兼務
△運動第四局第一部長　第四局長兼務
第二部長　神尾　茂
△運動第五局第一部長　第五局長兼務
次長　川尻　連夫
第二部長　佐藤　佐
次長　菊池　義郎
企畫部長　匝瑳　胤次
△企畫局
編輯部長　山上　昶
△錬成局
訓練部長　齋藤　濟一
連絡部長　錬成局長兼務
なほ改組後の興亞問題は大東亞戰爭發展の段階に卽應して大東亞各地に統一ある興亞國民運動を展開する筈であるが、その第一着手として七月中旬より十二月までの四ケ月間全國各府縣で一ケ所乃至二ケ所の東亞講習會を開き本年度入營の壯丁に對し支那語馬來語並びに現地事情等を習得せしむることとなつた

厚生事務官　吉武　和
人口局管理課長を命ず（四）　井上　信虎
同
人口局練武課長を命ず（四）
保險院事務官兼保險局醫務課長　鈴木　武男
保險院書記官（社會保險局醫務課長）
免本官專任保險院書記官
內務事務官　菊池　武夫
大臣官房勤務を命ず
總務局企畫課長を命ず（四）
厚生省人口局母子課長　青木　秀夫
總裁官房總務課長を命ず（三）
大臣官房勤務を命ず
厚生省人口局管理課長　阿賀　正美
大臣官房勤務を命ず
厚生省人口局練武課長　宮脇　倫
人口局體錬課長を命ず
厚生省職業局登錄課長　吉武　惠市
職業局總務課長兼登錄課長を命ず
勞働局監理課兼務を命ず
厚生省大臣官房秘書課長兼生活局保護課長　高橋　敏雄
生活局保護課長兼務を命ず
厚生省勞働局長　持永　義夫
勞働局勞政課長事務取扱を免ず

興亞同盟部次長決定

【七・四】大日本興亞同盟は四月の機構改革に伴ふ事務局陣容整備につきさきに事務總長山岡萬之助氏以下各局長を決定したが、さらに四日各局部長次長を左の如く決定發令した
△總務局　庶務部長　鹽月　學
次長　大谷　瑾
人事部長兼經理部長　菊池　武雄
經理部次長　根本　英治
△思想局
調査部長兼情報部長　小島　茂雄
情報部次長　佐渡　高一
宣傳部長　藤澤　親雄
△運動第一局第一部長　頭山　秀三
次長　三木　亮孝
第二部長　仲井間宗一
第二局第一部長　金子　定一
次長　山本　政夫
第二部長　長野　高一
△運動第三局第一部長　瓜生喜三郎
次長　後藤小太郎

政財經濟

曩に大東亞經濟建設基本方策を決定せる大東亞建設審議會は一日の第四回總會において右基本方策に基く大東亞の農業、林業、水產業に關する方策と大東亞交通に關する方策の二答申案を審議し原案通りこれを決定した。現地における經濟建設の進捗と平行して中央においても大東亞建設の具體的計畫が着々整備確立されつつあることは國民の最も意を强うするところで、今回の答申案に盛られた內容も、農、林、水、蓄產物の生產を增强再編成して大東亞の自主的國防經濟を確立し特產資源を活用して大東亞の世界經濟に對する優位を確保するとともに日本を中心とする大東亞各地域の有機的結合を圖り國防の充實と物資の交流を確保し世界新秩序建設における皇國の主動的地位を確立することを主眼としたものである。

政府は去る第八十議會において成立した計畫造船要綱に基いて曩に計畫造船の完遂に必要なる資金と資材の對策を樹立したが、更に十日の閣議において計畫造船に必要なる戰時造船關係勞務對策要綱を決定した。今回の勞務對策は從來最も遲れてゐたといはれる造船關係工場の勞務管理を根本的に刷新し、造船勞務者の計畫的募集、輔導、敎育訓練、寄宿舍その他の設備に萬全を期し、且つ賃金制度にも適正なる改善を加へて能率を徹底的に增進することを主眼としたもので、此處に資金と資材と勞力の三位一體の戰時造船體制が確立されることになつたわけである。

大東亞戰完遂のために我國は今や巨額の戰時豫算を計上し、昭和十七年度の一般會計歲出豫算と臨時軍事費の合計は二百四十三億圓に達し同年度の租稅收入見積は六十五億圓にも達してゐるのであつて今日程租稅が國家財政上重要性を有つたことはない。かかる時機において今回大藏當局が納稅上に各種の便宜や緩和措置を圖り稅收納事務の圓滑化と國民の納稅への熱意昂揚に努力してゐる事は極めて機宜を得たものである。（宮）

一般

大東亞の農、林、水畜產業交通に關する方策決定

【七・二】大東亞建設審議會では去る五月四日の第二回總會に於て總理大臣諮問の大東亞經濟建設基本方策に基く（一）大東亞の農業、林業、水產業及畜產業（二）大東亞の鑛業、工業及電力（三）大東亞の交易及金融（四）大東亞の交通の具體的方策を樹立するため、新に第五、六、七、八の四部會を設け、愼重檢討中であつたが、このうち第六部會で審議された大東亞の農業、林業、水產業及畜產業に關する具體方策並に第八部會の大東亞交通基本政策の兩答申案の策定を見たので一日首相官邸に第四回總會を開催、關係各部會長より原案を說明原案通り決定の上同日、幹事長鈴木企劃院總裁談を以て答申內容を公表した

△鈴木幹事長談

◎大東亞の農、林、水畜產業に關する方策の概要

△第一方針　大東亞の農、林、水畜產業建設の基調は生產を增强して大東亞の自主的國防經濟を確立し且特產資源を活用して大東亞の世界經濟に對する優位を確保する事とし、之が爲（一）皇國民發展の源泉たる農村の維持育成に努め各々其の生業に安んぜしめ大東亞諸民族結合の强化に資せしむること（三）皇國に於ける農業、林業、水產業及畜產業の劃期的發展を圖ると共に各地域の資源の特性を發揮せしめ以て大東亞の綜合經濟力を充實すること（三）皇國の必要とする主要食糧に付ては日滿を通ずる自給力の充實確保を圖ること（四）南方原住農民指導に當りては勤勞精神を作興し、漸次農業經營の改善を圖ることとするも差當り住民在來の慣行に急激なる變化を與へざることを主眼とし技術及經濟兩面に亘る各般の施策は各地域の實情特に其の民度に應じ緩急宜しきを得しむること

△第二要領　（一）主要食糧對策は大東亞を通ずる自給確保を圖ることを根本とするも皇國の必要とする主要食糧に付ては日滿を通ずる自給力の充實確保を圖ることを根幹とし南方に於ける生產を補塡食糧として確保すること、尙主要食糧對策は平戰兩時に於ける供給を確保する爲相當數量の貯藏を行ふと共に皇國を中心とする强力なる交流機構を樹立し圈內各地域を通ずる供給の圓滑を期すること（二）大東亞の林業は皇國を核心として氣候風土、地貌等を考案せる綜合立地計畫的森林經營の適切なる實施を圖ると共に差當り軍需及生產力擴充上必要なる資材の供給を確保する爲南方森林資源の統制ある急速且效率的開發培養を圖ること（三）大東亞の水產業は內外地を通ずる綜合的計畫の下に整備强化に努め水產物の供給確保を期し冷藏、冷凍、加工等の施設を整備し大東亞水產業の綜合的發展を圖り併せて大東亞を中心とする水產圈の擴張に資すること（四）大東亞の畜產業は皇國を核心とし各地域の特性に應じ畜產資源の積極的培養に努め大東亞に於ける畜產食糧の供給確保を圖ると共に羊毛、毛皮、皮革等の生產擴充を行ひ特に皇國に於ては農畜一體の經營に依る農業の確立を期すること（五）大東亞の維繼資源は圈內を通じ自給確保を圖る爲棉花、麻類、蠶糸類、羊毛パルプ等各種資源を各地域の特性に應じ綜合的に開發利用すること（六）砂糖、ゴム、植物油脂原料、茶、規那、マニラ麻、チーク其の他の特用、林產物、葉煙草、香辛原料等は大東亞の特產資源なるを以て需給の實情に照應しこれが綜合的開發培養を圖ると共に科學的利用等の方途を講じ以て世界經濟に對し將來に亘る大東亞の優位を確保すること（七）圈內各域に對する食糧其の他の農林物資の圓滑なる供給の確保を圖ることを目途として其の需給調整に關する基本計畫を決定すると共に强力なる交流機構を樹立すること（八）大東亞建設に伴ふ人口政策に於て決定せる皇國民人口の四割を我が民族培養の源泉たる農業に確保する旣定方針に則り農民が矜持を以て農業に其の全力を注ぎ充分なる創意を發揮し得るが如き事業農家を育成保持し以て皇國農業及農民の維持培養を圖ること（九）大東亞に於ける主要食糧等の生產計畫に卽應し肥料其の他の資材の供給確保を圖り生產計畫の達成に遺憾なきを期すること（十）大東亞の各地域に亘り資源、土地、氣象及農村實態等各般の事項に關し徹底的調査研究を爲し且可及的速に調査研究指導機關を整備强化すると共に技術其の他各般の指導者の養成充實を圖ること尙速に各地域に現存する調査研究機關に優秀なる指導者等を派遣すると共に努めて現地在住の研究者を活用し且現存資料の散逸を防止し之が綜合的活用を圖ること

◎大東亞交通に關する方策の概要

△第一方針　大東亞交通基本政策は大東亞圈を拓開し皇國を核心として之が有機的結合を圖り國防力を充實すると共に物資の交流を確保し產業の建設を促進せしめ以て大東亞戰爭を完遂し大東亞の根基を鞏化し進んで世界新秩序建設に於ける皇國の主動的地位を確立するを主眼とすることとし之が爲（一）交通に關する施策は大東亞國土計畫の見地に立ち綜合的に之を實施すること（三）交通施設は戰力への轉換を考慮すると共に國防力の充實並に物資の交流を確保し得る如く諸般の施策に先行して之を整備すること（三）交通各部門の機能特性に應じ之が綜合能率を最高度に發揮せしむる如く輸送の計畫化を圖ること（四）交通要員は之を計畫的に養成增强し必要なる豫備員を保有すること、航空、海洋、自動車、通信等の分野に於ては青少年を錬成し戰時要員確保の基底を擴大すること（五）輸送の合理化を圖り輸送能率の向上を期し得る如く產業の配分に付き考慮すること（六）大東亞に於ける交通體制確立の爲交通に關する行政機構を整備强化し且交通に關する綜合調査研究機關を設置すること

△第二要領　（一）日本海、東支那海、南支那海等の領域に於ては之を大東亞の內海たらしめ以て皇國を核心とする日滿支の結合を强化すると共に南方諸地域に於ては海陸空に亘り必要なる施設を整備すること

（二）大陸圈に於ては大陸面に對する國防上の要請、重要基礎產業の建設並びに基礎資源の開發交流を確保し更に之を圈外連絡開拓の基地たらしむること（三）南方其の他の海洋諸地域に於ては海洋面に對する國防上の要請に卽せしむるの外各種重要資源の開發交流を確保し進んで之を世界に對する交通力發展の前進基地たらしむること（四）交通各部門の施設を整備擴充すると共に相互間の有機的連絡を圖り綜合能率の發揮を期すること（五）海運に付ては航路の整備擴充船腹の飛躍的增强、南方諸地域に於ける造船所、船舶修理施設等の急速復舊航路標識其の他航路保全に必要なる施設及通信網の整備船員の計畫的養成、青少年に對する海洋訓練の徹底等を圖ること（六）港灣に付ては重點的且綜合的に整備擴充し埠頭施設の改良、並に埠頭、倉庫及艀等の運營合理化等を圖ること（七）河川及運河に付ては國防產業計畫に對應し水運、利水及治水に關する整備を綜合的に實施すること（八）鐵道に付ては南北縱貫鐵道其の他の重要幹線特に國防上並びに生產力擴充上必要なる線路を速に增强すると共に鐵道車輛の生產力を擴充して主として機關車及貨車を增備し且鐵道要員を計畫的に養成すること（九）自動車に付ては國防上の要請に卽應し特に貨物自動車の生產力及保有量の飛躍的增大を圖ること自動車工業に關する技術の劃期的向上規格の統一、自動車燃料政策の確立、青少年に對する國防機械化訓練强化等を圖ること（十）道路に付ては自動車の高度發達の基底を確保する爲道路網特に重量自動車の高速度交通に適する道路の整備擴充を圖ると共に之が爲必要なる體制を整備すること

（十一）航空に付ては皇國を核心とする滿支及南方諸地域に對する主要幹線航空路を急速整備し且適切なる航空路の運營方式を定め飛行場、氣象通信等の施設の整備、航空機工業及航空研究機關の擴充、航空要員の養成等を圖ること（十二）通信に付ては皇國を核心として皇國と圈內各地域並に圈內各地域相互間を綜合する大東亞幹線通信路を綜合的に整備すると共に圈外通信網の擴大を圖ること、之が爲通信事業體制の整備、電波の統制、通信機器工業及通信研究機關の擴充、通信要員の確保を圖ること（十三）放送及氣象に關する施設を整備擴充すること

戰時造船關係勞務對策要綱決定

【七・一〇】戰時造船の緊急性に鑑み政府はこれが勞務要員を充足し勞働能率の向上を期するを以て刻下の急務として今回戰時造船關係の勞務對策を實施することになり、十日の定例閣議に於て小泉厚相よりその要綱を詳細報告說明の上これを決定、正午情報局より左の如く發表した

△戰時造船關係勞務對策要綱

戰時造船の緊急性に鑑み勞務要員を充足し勞働能率の向上を期するを以て左の如き方策を講ずるものとす

一、勞務要員の充足に關する方策

造船關係工場に於ける勞務要員に關しては之が充足の爲必要に應じ左の措置を講ずる等極力要員の確保に努むること

①職業指導機關を動員し勞務者の計畫的募集を行ふこと②勞務供給事業規則を活用し勞務供給業者をして造船關係工場に對し所屬勞務者を供出せしむる樣指示すること③重筋勞務者に付ては朝鮮人勞務者の移入の方途を講ずること④國民勤勞報國協力令を活用すること⑤管理工場に付ては國民徵用令を發動し所要勞務の充足に遺憾なきを期するの外必要に應じ右の方途を講ずること

二、勞務管理に關する方策　關係工場には速に重要事業場勞務管理令に依る指定を爲すと共に產業報國會の協力を求め工場の內外を通じ勞務管理精神の徹底を圖り併せて勞務管理の刷新强化の爲左の事項を實施すること①職場秩序の確立　勤勞組織の確立を圖り從業に關する各種の指揮命令の統一性を確保し得るやう之を整備せしむるとともに職場內の規律を尊重せしむること②從業者の輔導③從業者の敎養訓練④寄宿舍の管理　寄宿舍に於ては慰安娛樂修養に關する施設を備へ從業者の生活に潤あらしむること⑤災害の防止　造船工場に於ては其の災害率特に高きに鑑み災害防止方策の徹底を期すること⑥就業時間　動力資材其の他の生產需要の割當を圓滑にし作業工程に滯なからしめ計畫的作業に依り生產計畫の實現に努めしめ就業時間は原則として之を十二時間以內に止めしむるも已むを得ざる場合に於ては就業時間の延長を認め此の場合に於ては勞働力の維持增强の爲特段の措置を講ずること⑦賃金制度の改善　工場間又は職種間に於ける賃金の均衡を是正するとともに各工場の賃金制度の合理化を圖り併せて手當の支給其の他出勤奬勵又は能率向上の爲有效なる賃金上の特別の措置を講ぜしむること⑧從業者用物資の配給　食料品、作業衣、軍手其の他從業者用繊維製品の配給に付ては出來得る限り考慮すること⑨寄宿舍の建設　所要寄宿舍の建設に必要なる資金の融通、資材の配給、用地の取得、勞働力の獲得等に付特別の措置を講ずるとともに必要に應じては應急的に事業主をして共同住宅、寺院、旅館等の既存建物を利用せしむること⑩表彰⑪激勵慰安

財政・金融

財政

納稅の明朗化

【七・一〇】大藏省では本年分所得又は純益の決定額は昨年に於ける經濟界の好況に基く實績課稅により相當增加せるものもありまた本年度に於ける稅法改正による免稅點引下等で納稅者數も激增し、特に新規納稅者にして納稅上の手續不案內のものも多く、更にまた稅率の相當なる引上げと他面小賣業の再編成、配給規正その他統制の强化に伴ひ經濟界が著しい變動をみつつある等の諸事情から納稅者の間には稅務者の決定に對して異議の申立をするものも相當多數ある實情に鑑み本年に限り特に左の措置を講じて一般納稅者の便宜をはかることとなつた

（一）審査請求に對する訂正處分の取扱（二）形式の完備せざる審査請求に就いても之を受理し適當に處理すること（三）審査請求は二十日以內に申請することとなつてゐるが、期限後數日經過してからの請求についても本年に限り特別便宜の處置を

なすこと（四）本年特に納稅額の激増せるもの並びに轉廢業者にして臨時租稅措置法に該當せざるもの（官廳の指導斡旋によらざる轉廢業者）等については本人の資力等を調査し或程度の斟酌を爲し得ること（五）督促狀の發送及滯納處分についても時宜に應じ苛酷に亘らざる樣特別の考慮を拂ふこと

なほまた例年のこととして左の點にも考慮を拂ふこととした即ち（一）應召者等に對しては從來も相當斟酌をなしてゐるがこの際一層注意を拂ふこと（二）納稅困難なるものに對しては所得稅法第七十五條（納稅義務者災害、失業その他の事由により著しく資力を喪失し納稅困難と認むるときは政府は命令の定むる所により所得稅を輕減又は免除することを得）等の規定を活用すること

農地開發營團免稅省令公布

【七・三】農地開發法に基き農地開發營團に對しては法人稅及營業稅を免除することになつてゐるが大藏省は右に關する省令を四日公布卽日施行

簡保積立金貸附內定

【七・六】保險院簡易保險局では六日厚生省內會議室に昭和十七年度第二回簡易保險積立金運用委員會を開き會長小泉厚相、樋貝同院長官以下各委員出席して「昭和十七年度簡易生命保險積立金貸附內定の件」ほか二件を審議決定した、主なる決定事項は次の如くである

一、債券の引受又は購入斡旋は住宅債券一千萬圓、醫療債券一千五百萬圓、更生債券一千萬圓、合計三千五百萬圓と決定した

一、公共團體等に對する本年度第二回の貸附內定は借入申込百六件、二千四百六十一萬三千圓中六十六件、一千七百七十三萬三千八百萬圓で、うち自作農創設維持資金は一千百二十五萬圓に上つてゐる

因に昭和十六年度中の積立金增加額は、簡保三億八千五百萬圓、郵便年金一億七千萬圓、合計五億五千五百萬圓に達し、現在積立金總額は簡保二十五億六千九百萬圓、郵便年金四億四千萬圓、合計三十億圓の巨額に上り、簡保及び郵便年金の國民貯蓄奬勵、國內資金蓄積に發揮しつつある機能を物語つてゐるなほ積立金の運用に關しては國債の消化と生産力擴充資金の供給に重點を置き、國債消化については新規增加資金の半額以上を國債購入引受に充當し、殘額の大部分は生産力擴充の事業資金に融通してゐる

第二豫備金支出決定

今旬中、閣議において決定を見た第二豫備金支出は左の通り（單位千圓）

〔七月二日〕

△樺太廳

一、師範學校寄宿舍其他火災復舊費　一四五

一、臨時防空施設費　三一八

一、貯蓄奬勵强化擴充費　一八

〔七月七日〕

△一般會計

文部省所管

東京帝國大學工學部臨時諸費　五六一

公債六億圓發行

【七・七】政府は七日大東亞戰爭公債五億圓及政府出資公債一億圓合計六億圓を左の通り發行する

△大東亞戰爭公債

一、國債名稱　大東亞戰爭國庫債券（は號）二、發行額　額面五億圓　三、發行日　昭和十七年七月七日、四、償還期限　昭和三十四年十二月一日迄、五、發行價格　額面百圓に付九十八圓、六、利率　年三分五厘、七、發行方法　日本銀行引受

△政府出資公債

一、國債名稱　三分半利國庫債券（ひ號）二、發行額　額面一億圓、三、發行日　昭和十七年七月七日、四、償還期限　昭和三十四年十二月一日迄、五、發行價格　額面百圓に付九十八圓、六、利率　年三分五厘、七、發行方法　大藏省預金部引受

金融

上期公社債發行高百億圓

【七・三】興銀調査＝本年上半期中における公社債發行總額は五百四十三億九十九億九千九百萬圓と前年同期に比し口數は六口の減少であるが金額は四十億二千萬圓の激增に當る、又右のうち社債及滿支債發行額は百七十八億、二十六億四千八百萬圓（內借換分二億九千五百萬圓）に上り前年の同期に比し三十七億、六億三千八百萬圓を著增、大東亞戰下生產擴充の推進を反映してゐる、上期起債界の特徵は左の如くである

一、地方債は抑制方針に拘らず金額において前年同期を上廻つたこと

一、金融債券は主として興銀の時局金融進捗を反映、依然情勢が强い

一、會社債は營團債の登場（六口、四千九百萬圓）にあり前年前期に比し二億五千九百萬圓を著增した

一、滿洲關係債は高度重點主義採用に伴ひ前年同期に比し多少壓縮された

詳細左の如し（單位百萬圓△印減、括弧內市場公募）

	上期中	前年同期比
總計	九、九九五（一、六七七）	四、〇三〇
國債	六、八五五（五三〇）	五、二四
地方債	二四三（二四）	五五
貯蓄及び報國債券	二四三（二四三）	二三
銀行債	一、二四〇（四四三）	四二一
會社債	九一五（三〇八）	二五九
滿洲關係債	四八〇（一一〇）△	八六
支那關係債	一七四（一八）	四
社債、滿支債合計	二、二四八（八八一）	六三八

上期政府支拂超過五十億圓

【七・三】本年上半期中における政府資金撒布超過額は五十億五千萬圓、（糧券償還二十一億三千萬圓を含む）の巨額に達し前年同期の三十一億六千萬圓（糧券償還十二億八千萬圓を含む）を遙に超過、戰時財政の實施を反映してゐるが右の如き政府資金の大量撒布を反映し本年上期末における日銀券發行高は五十五億四千五百萬圓と前年上期末に比し十二億九千萬圓の膨脹を示した、しかし最近各月末發券高の對前年同月末比膨脹額が十三億圓以上に上つてゐたことを考慮すれば期末發行高の膨脹は公債消化の推進により案外小額に止つたといふべきで、期末の日銀貸出高も期中を通じ金融緩漫の傾向にあつたため回收が順調に進んだ結果三億四千萬圓に止まり、昨年末に比し五億六千萬圓を減少した

統制會

普銀統制會、統制規程實施

【七・三】普通銀行統制會はかねて大藏省に統制規程を許可申請中のところ三日大藏省より認可、四日付官報をもつて告示卽日實施、右は全く全國金融統制會の統制規程を準用したもので、第一號は資金の吸收及運用の計畫に關するもの、第二號は有價證券の應募、引受又は買入等に關するもの、第三號は資金の融通に關するもの、第四號は金利等の調整に關するものである

銀行・社會

臺灣銀行機構を改正

【七・三】臺灣銀行では新情勢に卽應して同行の態勢を整備するため機構改正を斷行、從來の臺北、東京兩頭取席を廢止して部制を採用することになり左の各部を設置した

人事部、檢査部、業務部、發行部、國庫部、調査部、鑑定部、臺北庶務部、臺北本店營業部（以上九部は臺北に置く）內國部、爲替部、東亞部經理部、東京庶務部、東京支店營業部（以上六部は東京に置く）

今回の機構改革の趣旨並びに要點としては左の諸點が指摘される

（一）從來の機構は東京、臺北にそれぞれ頭取席を有し、東京は七課二室、臺北は九課一室に分れ、人事、支店、調査、計算、庶務の各課は二本建となつてゐたが、これを統合して一本建の原則を確立し、東京並びに臺北の所管分擔を明らかにした（二）これと同時に從來の課制を部制に昇格せしめた（一）支店關係は從來支店課で取扱つたが、今後は臺灣所在

支店は臺北で、內地支店並びに在外支店の業務は東京支店で管轄することとし、とくに南方並びに大陸における飛躍的活動に備へ東亞部を新設した、尙右に伴ふ人事異動左の如し（括弧內舊職）

△人事部長　田村宏（臺北人事課長）△業務部長兼鑑定部長大野義忠（臺北支店課長兼鑑定課長）△內國部長坂本爲次郎（東京管理課長）△東亞部長　土肥駿三（東京支店課次長）△發行部長　山田三平（臺北發行課長）△經理部長　貴志政亮（東京計算課長）△調査部長兼檢査部長　工藤耕一（臺北計算課長兼檢査課長）△臺北庶務部長　渡邊三郎（臺北庶務課長）△東京庶務部長大江退三（東京庶務課長）△本店營業部支配人兼福州支店支配人兼國庫部長　吉原昇三（本店兼福州支店支配人兼臺北國庫課長）△東京支店營業部支配人兼倫敦支店支配人兼爲替部長　土井孫治郎（東京爲替課長兼倫敦支店支配人）

五月中會社合併狀況

【七・二】興銀調査＝五月中會社合併決議狀況によれば件數廿七件、資本金合計六億九千三百萬圓で前月に比し件數十件、金額四億四千七百萬圓の各著增に當り顯著な進捗を示した（單位件數件、金額千圓、△印減）

件數	五月	前月比	前年同月比
	二七	一〇	—
合併會社資本金	五六六、一七三	三九六、三二四	四五〇、七二四
被合併會社同	一三七、〇〇一	五〇、七四五	四二、一四二
資本・金合計	六九三、一七三	四四七、〇六〇	四九二、八六七
合併後資本金	六八二、二四九	四五三、七七七	四九二、九四五
合併による資本減少	一〇、九二四	△六、七一七	△七八
計		五七	一三五

無盡會社合同狀況

【七・七】無盡會社の合併は大藏省の勸奬により着々進捗してゐるが、本年六月末現在の全國無盡會社數は百六十二社で昨年末に比し十七社、昭和十三年末に比し八十三社それぞれ減少してゐる、昭和十三年以降の合併狀況は次の如くである

年次	合同件數	合同參加會社數
昭和十三年	一	二
十四年	五	一〇
十五年	一五	三一
十六年	二五	六七
十七年（六月末）	一一	二五

生産

ア法曹達、工場整理愈々實施

【七・四】アンモニア法曹達工業組合では商工省通牒の企業整備要綱に基き去る四月以來企業整備委員會を設けて整備方法を檢討した結果、現在操業停止中の日產化學、小野田工場、九州曹達刈田工場、川南工業浦ノ崎工場を整理することゝなり、右三工場の能力調査及び評價基準査定を進めてゐたが、この程いづれも完了したので七月末整備委員會を開き整備案を最後的に決定、實施に移すこととなつた

南興產業、加里礦開發と改稱

【七・三】日本肥料はかねて伊豆万藏山の加里石英粗面岩を採掘、加里資源の開發を圖るため同礦區の所有者たる南興產業株式の肩代り（二千二百株）を行ふこととなり、準備を進めてゐたがこの程受渡しを完了したので南興產業は三日臨時總會を開き加里礦開發株式會社と改稱、日本肥料より重役を送り左の如く役員を改選した

△專務取締役生野豐（日肥總務部長）△常務取締役青木辰雄（南興取締役）△取締役長澤一夫（日肥理事）、大仲齋大郎（日肥理事）、阿曾八和太（南興取締役）、鈴木貞雄（南興取締役）、堀省一朗（日肥企畫部長）△監査役豐田喜重郎（日肥理事）、久保村三郎（日肥經理部長）△相談役鈴木忠治（日肥理事長）矢崎摠治（日肥副理事長）

人絹糸元卸商整理方針成る

【七・二】日本人造絹糸元卸商業組合では商工省の指示に基づき左のごとき業者整理要項を決定、當局の認可あり次第手續することとなつた

（一）從來の取引方法を廢し組合にて共同購入及び共同販賣を實施すること（一）代行制を採ること（一）右に伴ひ日本人造絹糸元卸商業組合を日本人造絹糸商業組合と改稱する

（一）單獨殘存組合員の基準は昭和十五年七月一日より十六年六月十日までの購入實績五十函（百ポンド一函）以上とする（一）第二部組合員（元賣、卸賣兼業のもの）は東京、兩毛、東海、京都、大阪、福井、金澤、新潟の八地區とし地區的統合すること（一）右の統合は來る七月十日までに完了すること（一）轉廢業者に對する對策については別にこれを考慮すること（一）代行商社は統合完了後選擇する

新纖維活用に協議會設置

【七・六】國內纖維資源不足對策として新興纖維の開發並に利用研究が喫緊の要務たるに鑑み、纖維需給調整協議會は今回各種纖維關係團體並に會社を會員とする新興纖維活用展覽會協議會を設置することとなつた、同協議會は事務所を纖協內に置き、左の事業を行ふ

（一）新興纖維原料及其の纖維製品の展示（展示場所は東京、大阪、名古屋の三ケ所とする豫定）（一）參考資料の作製並に頒布（一）展示品の審査（一）纖維資源問題講演會、新興纖維問題講演會並に各種座談會討論會の開催等

配給

物價

蠶蛹類最高販賣價格指定

【七・三】農林省では蠶糸業統制法第十條第一項の規程により蠶蛹の一部規格改訂並に蠶蛹類の最高販賣價格を新たに指定、四日公布十日より實施

屋臺の自肅値實施

【七・四】警視廳經濟部では飲食業者に自肅値段の決定を慫慂しこの程飲食關係の中の露店部の自肅値段を認可した、新自肅値段は大體一割値下げとなつて居り四日から實施

絹織物公價約一割引下げ

【七・六】絹織物の公價を約一割引下げる案が六日商工省で開かれた價格形成中央委員會の第十四回纖維品部會で決定した、これは絹織物の內需轉換をはかるため八月十五日から實施の絹織物の新規格から實行しようとするもので委員會ではこの他繭短纖維製品、毛織物染色整理等加工料についても次の通り決定答申した

△繭短纖維製品＝紡績、織物及び加工の經費を切りつめて安價に消費者の手に渡るやうにし織物については織協で規格檢査毛工聯で品質檢査を行ふ

△毛織物染色整理等加工料＝各地方の丸停及び丸協を整理し愛知縣を標準として中央公價を決定する

溶解アセチリン公價指定

【七・七】商工省では溶解アセチレンの最高販賣價格を八日附で指定、即日實施する、指定價格は原料たるカーバイト、アセトンの値上りにより停止價格に比し約一割二分上げとなつてゐる

小賣物價低落

【七・三】商工省調査＝本年六月の全國小賣物價指數は一七六・三で前月

（二四頁へ續く）

社會・文化

學術・文化

山西學術調査團歸る

【七・六】第一次山西學術調査研究團團長土岐章子以下一行十四名は參考品數千點を土産に六日朝歸朝した

從軍文士講演會

【七・八】日本文學報國會では支那事變五周年を記念し大詔奉戴日の八日午後五時から九段の軍人會館で情報局、大政翼贊會などの後援のもとに事變の發端から佛印進駐に至る皇軍の戰蹟を訪ねた吉川英治、日比野士郎、西條八十、林芙美子、久米正雄氏ら從軍作家の報告談「戰蹟展望講演會」を開催、同會結成後はじめての壯擧を擊げた

第九回文協推薦圖書

【七・九】出版文化協會の第九回推薦圖書は本年五月十日から約一ヶ月の間に刊行された圖書二千餘點の中から左の十八點を嚴選、九日情報局から發表された、書名、著譯者左の通り

繪本「ワタシノテガミ」柴田民三文　新井五郎畫　繪本「キシヤ」須藤滋文、島崎政太郎畫　「ヒカリトソラマメ」（改訂版）與田準一著　「新作少年文學選」島崎藤村編　「陸戰の華戰車」藤田實彦、中村新太郎著　「明け行く支那」片山昌造著　「南方圈文化史談話」板澤武雄著　「大東亞戰史」堀田吉明、富永謙吾、長谷川了著　「銃劍術」江口卯吉著　「微生物を追ふ人々」クライフ著、秋元壽惠夫譯　「經濟人、職分人」上田辰之助著　「ホセ・リサール傳」花野富藏著　「熱帶農業の體驗」和田民治著　「年中行事農作物增收法」岩槻信治著　「實定法秩序論」尾高朝雄著　「環境衞生學」石川知福著　「日本國家科學大系法律學(三)」孫田秀春編　「石油の採掘」上野幸作著

鰯油から代用ワゼリン製造

【七・五】商工省工業試驗所土屋知太郎技師はこの程鰯油から代用ワゼリンを創製することに成功、これが工業化されれば工業用醫藥用としてのワゼリン難もこれで克服されるので各方面から注目されてゐる、製法は鰯油に三百度內外の熱を加へ更にニツケルを觸媒として水素ガスを吹込むと粘稠な液體が出來る、この液體を濾過して成品とするのであるがこの品は融解點四十八度、淡黃色でワゼリン同樣の稠度があり空氣中に放置しても變化なく溫度の變化にも粘り氣がなくならないといふワゼリン同樣の性質を具へてゐる

學位授與

△七月八日

醫博	論文	東京 鴨寺季
同	同	同 村上芳男
同	同	同 東勝司
同	同	福岡 玲伊
同	大學院	京都 小澤他來男
同	同	同 坂口正一
同	論文	千葉 福田篤郎
同	同	同 横山遠雄
同	同	同 渡部球繼
同	同	長崎 一瀨春駒
理博	同	東京 原井健三
農博	同	北海道 青木厚
法博	同	東京 清水滋
△九日		
醫學	論文	名古屋 白井正己
同	同	同 河合榮一
同	同	同 坂野眞吾
同	同	同 松尾正平
同	同	同 中村翁
同	同	同 田中忠也
同	大學院	同 牧原敬一
同	論文	新潟 宅橋博
同	同	同 片桐金七
同	同	同 庭山政次
同	同	大藏 保文
同	同	熊本 池邊鎭人
同	同	黑川 帝文

教育

青年校未就學者に特別訓練

【七・二】青年學校義務制の實施以來、青年學校就學者は逐次增加してゐる會教育、教育行政機構、育英資金制度にまで及ぶ廣汎な問題について研究中であつたが、「教育改革案」の成案を得たので、三日午後五時から神田一ツ橋學士會館に召集された同協會常務理事會においてその大要が發表された、同案によれば國民學校から中學卒業までに要する修學年限は十四ヶ年で現行制度より更に二年の短縮をみるから徵兵適齡期には既に一般壯丁同樣國防第一線のお役に立てるわけで同案の最も革新的な點は現在の醫學關係を除いた大學、專門、高等、豫科、高師、女高師の諸學校は全て廢合整理の上、大學校及び女子大學校を直接中等教育に連接せしめ卒業後は直ちに實務に就き得るが如き實際教育を施し修業年限は何れも三ヶ年とするもので、現存の大學院はこれを國家的研究所に改め國家の名において國家要員その他の諸機關のなかから嚴選入學の上國家に須要な最高の學術、技術を修めさせることになつてゐる、また青年教育の中核體である中等學校は中學女子中學各種實業中女學の諸校に分け修業年限は中學校五ヶ年、女子中學校四ヶ年、實業中學校三年乃至五ヶ年とし青年學校は修業年限を五ヶ年義務制とするもので中學校四年修了と同程度の資格があるから更に大學校へも進學できることとされてゐる

眞言宗の宗立學校問題解決

【七・一】眞言宗宗務所では去月中旬の教學審議會で大正大學京都東寺專學校を宗立學校として正式に認可し和山の高野山大學はこれを除外し和山の高野山大學はこれを除外したため遂に同宗派內の內紛となり新義派古義派の對立を生んで遂に宗派の責任者たる藤村密幢管長の辭表を見るに至り遂に內部對立が表面化するに至つた、文部省ではこれが紛爭解決に乘り出し種々折衝を重ねてゐたが一日に至り本省に藤村管長及び倉持宗務長等の關係者を招致し本省側から阿原宗教局長、吉田宗務課長等も出席兩派の妥協をはかり眞言の大學不承認問題は一應高野山大學は宗立大學としては認めないが高野山所屬大學としてその存續を許し、卒業生には從來通り宗教教師の資格を與へることとし、これに伴ふ管長辭任問題も大學問題が圓滿解決した以上辭任の理由も自ら解消したのでこの辭表を撤回して再び管長として留任することに決定した

中學校長協會の教育改革案

【七・三】中學校長會議では大學院より國民學校に至り更に教員養成、社會教育、教育行政機構、育英資金制度にまで及ぶ廣汎な問題について研究中であつたが、「教育改革案」の成案を得たので、三日午後五時から

新教授要目の理數科に手心

【七・八】文部省では曩に中學校高等女學校の數學及理科の教授要目を改正本年度より實施したが明年度高等學校及專門學校等の入學試驗をこの要目に從つて行ふことは相當な無理があるので昭和十八年度の入試問題のうち理數科につき次の措置をとることになつた

制の實施が遲れてゐる青年學校第三學年以上には相當の未就學者があるので文部省ではこれ等未就學者に對して特別訓練を實施することとなり各地方長官宛通牒した

眞言宗の宗立學校問題解決

【七・一】眞言宗宗務所では去月中旬の教學審議會で大正大學京都東寺專門學校を宗立學校として正式に認可し和山の高野山大學はこれを除外し和山の高野山大學は宗立大學としては認めないが高野山所屬大學としてその存續を許し、卒業生には從來通り宗教教師の資格を與へることとし、これに伴ふ管長辭任問題も大學問題が圓滿解決した以上辭任の理由も自ら解消したのでこの辭表を撤回して再び管長として留任することに決定した

中學校長協會の教育改革案

【七・三】中學校長會議では大學院より國民學校に至り更に教員養成、社會教育、教育行政機構、育英資金制度にまで及ぶ廣汎な問題について研究中であつたが、「教育改革案」の成案を得たので、三日午後五時から

新教授要目の理數科に手心

【七・八】文部省では曩に中學校高等女學校の數學及理科の教授要目を改正本年度より實施したが明年度高等學校及專門學校等の入學試驗をこの要目に從つて行ふことは相當な無理があるので昭和十八年度の入試問題のうち理數科につき次の措置をとることになつた

△數學の試驗は從來のやうな算術、代數、幾何、三角等の試驗を廢して數學一本槍とする、理科も物理化學植物、生理、衞生、鑛物等の區別を廢してこれも改正教授要目によつて理科物象、理科生物の二部門に別けて行ふ

△理數科の出題範圍は既に卒業してゐる浪人組や現に四年或ひは五年に在學中の者は全然新授要目によつて入試範圍とすることは無理があるので、改正教授要目中から或る程度の削除を行つて、受驗者の便宜を計ることにした

女學校の外語を自由課目に

【七・六】 文部省では高等女學校における學科目に一大改正を斷行し八日地方長官宛その旨通達した、即ち從來高女教育の重要な一科目とされてゐた英佛獨等の外國語教育をこの際隨意科目としこれによつて生ずる時間的餘裕を育兒、保健、科學の振興學校修練の强化、職業教育に振り向けて日本の母の育成にその教育の重點を置くことに決定したがこれは先に改正を見た中等理數科教育の刷新と相俟つて我が國中等教育の一大轉換を示唆する劃期的な改正で來る二學期の始めからでも直ちに實施するはずである、これに伯ひ女子高等師範學校女子專門學校等の上級學校入試には外國語の科目は當然無くなるが外國文學の專攻その他外國語を主要學科とする學校は外國語が入試科目として殘される

勞務・厚生

國鐵で勤務時間延長

【七・七】 國有鐵道奉公會では本省、地方各鐵道局事務所等における勤務時間を從來の午前八時より午後四時までを一齊に一時間延長して午後五時までとし八日の大詔奉戴日から實施する從來國鐵の現場は官廳執務時間にかゝはらず勤務をしてをり、事實上相當延長されてゐるところが多いので本省の常會でこれを取上げ、鐵道局、事務所などでもこれに參加する事となつたものである。

工、鑛關係卒業生割當決る

【七・九】 繰上卒業で今秋學窓を巢立つ工、鑛關係十五學科の大學專門、實業學校卒業生は「學校卒業者使用制限令」により勝手な使用や就職を制限されてゐるが、厚生省では求人求職側の申請を去る四月末日締切りその使用認可について愼重に審議してゐたところこの程その割當が決定十日各地方長官を通じて使用認可の指令を發することとなつた、本年は新たに土木、建築二學科を統制したので需要者の範圍も著しく擴大、又一方南方方面に飛躍する建設要員も相當含まれて居り內外地にのびる我國產業の力强い進展ぶりを反映して昨年に比べ件數に於ては一割增加の四千四百餘、申請人員數では約三萬六千を增加し、全卒業生の約七倍に達する、なほ今回の割當決定に就ては關係官廳と充分な連絡の下に、大東亞戰完遂上絕對必要な最重點主義を執り、航空、造船、石油、工作機械等軍需、生產力擴充方面のほかガス、水道、製紙、纖維等國民生活上必須な緊急產業に對し、技術陣容の適正完璧化を圖ると共に南方建設要員等を綜合的に睨み合はせて決定したもので、學科別にその需要率を見ると最高は造船、造兵等の二、三十倍に及ぶものから機械、航空、冶金燃料、火藥等の順で最低の染織方面でも二倍といふ成績である

優生結婚資金借用者に恩典

【七・八】 厚生省人口局內の國民優生聯盟では昨春四月設立以來「優生結婚資金貸附斡旋」を行ひ、婚費に惱む結婚適齡者に資金を貸附けて來たが、更に今度は來る十日から婚資貸附を受けた者で出產があつた場合には貸附金額の多寡を問はず二十圓宛の祝金を進上することになり六日こ の旨通牒を發した

社會一般

大東亞建設大會

【七・四】 大日本生活務會では大藏、厚生、文部各省竝に翼贊會、府、市の後援の下に、四日午後一時から九段の軍人會館で大東亞建設大會を開催した

東京棋道報國聯盟結成

【七・四】 決戰下帝都の圍碁、將棋、聯珠の棋道三派は打つて一丸となり昨年に比べ件數に於ては一割增加の國民健全娛樂としての使命を果さうと高木樂山、宮松關三郎、安永一の三氏が創立委員代表となり東京棋道報國聯盟を結成しその發會式を四日午後零時半から東京日日新聞五階講堂で開催した

靖國奉仕會館開所式

【七・六】 靖國神社に程近く靖國奉仕會館を設置し祭神遺族參拜者の接待奉仕を通じて皇道精神の昂揚をはかかたその他の恐ろしい病害虫がついてゐる場合が多く、農林省ではこれの果實の內地輸移入を禁止して來たが最近の造反激增に對處するため八日一般の注意を要望して次の如く發表した、南方からの植物は大正三年以來輸出入植物取締法によりパイナップル芭蕉科、ウリ科、茄子科等の生果實を除く他は輸入を禁止されてをりその內容は次の通りである

△檢查を受ければよいもの　西瓜、メロン、マクワウリ、臺灣產のトマト馬鈴薯の塊莖

△輸移入の禁止されてゐるもの　南洋群島、佛領印度支那、支那、泰、馬來半島、比律賓、ビルマ等のビハ柿、桃、マンゴウ、パパイヤ、リウガン、トマト、クルミ、甘藷の塊根甘藷及その種子その他大部分の果實

關門航送船閉航

【七・九】 去る一日から貨車營業を開始した關門トンネルは愈よけふ十日から輸送ダイヤも增幅され本土—九州間輸送は本格化したトンネルによる陸運一本建となつたので關門貨車航送船は卅二年の長き航送史に終止符を打ち昨九日限り閉航、鐵道省では下關山陽ホテルで閉航式を擧行

日映兩社員の社葬

【七・九】 南方戰線で報道戰の華と散つた日本映畫社社員角石秀夫(三三)村岸博三(二七)兩氏の社葬は九日午前十一時から古野社長以下社員、角石氏

未亡人美也子さん、村岸氏母堂キシさん等遺族その他參列して、日映本社六階において英靈の安置室における出棺祭に引續き午後一時から本葬並に告別式が靑山齋場で執行された

檢察・裁判

裁判所から見た今次總選擧

【七・三】曩に行はれた衆議院議員總選擧では刑事方面の違反事件か激減翼賛總選擧の實を遺憾なく發揮したが、民事方面の選擧效力當選效力に關する無效訴訟もまた著しく減少した、卽ち今回の選擧にからむ選擧無效、當選無效の民事訴訟は僅か七件で昭和三年の普選第一回の四十八件に比すれば約七分の一に激減、前回の十一件に比較しても四件の減少となつてゐる、特に今次の選擧には嘗て政黨華かなりし頃の當選者の失格を目指す選擧費用の超過、無效投票の混入等の訴訟が激減して僅か一件となつてゐる反面選擧長を相手取る選擧無效訴訟が增加して六件となつてゐる、しかもその中五件は推薦制度に對する批判的訴訟である

災害

白馬で醫大教授令息死體發見

【七・三】東京市本鄕區西片町一〇日本醫大教授石川將臣博士の長男正直君（六高生）は去る三月廿七日來白馬の白馬澤で雪崩のため遭難行方不明のところ一日午後三時頃白馬澤松川二俣入の山林中で死體が發見された

訃

▲田中遜伯【七・五】從三位勳五等東洋コンプレツソル社長田中遜伯（故光顯伯養嗣子）は老衰のため澁谷區氷川町五の自邸で五日午前四時五分逝去した、享年七十九

体育

第十三回神宮大會要綱決る

【七・四】大東亞戰爭の赫々たる大戰果に應へ皇國民の士氣と體力とを昂揚せんとする第十三回明治神宮國民錬成大會開催要綱が決定、三日厚生省から發表された、これに依ると從來の體育大會から名も國民錬成大會と改められ、錬成大會を鍛錬會、道府縣大會、奉納會（中央奉納會地方奉納會）の三つを以て構成することゝし鍛錬會は七月廿一日から八月二十日迄一ケ月間全國各地でその中から更に心身共に優秀者を選拔して九月下旬から十月上旬に中央奉納大會の豫選を兼ねた道府縣大會に出場せしめ例年の如く十一月三日の明治節をトして行はれる秋季中央奉納大會は種目も前年同樣廿二種目とし、一方之と同時に十一月三日に行はれる地方奉納會も從來兎角名のみに終り勝ちのものを實質的に行はしめ眞に中央地方を通じて明治神宮の大前に名實共に全國民の體當り奉公の敢鬪を奉納する

△中央奉納大會日程並に種目

①夏季大會　海洋競技（八月廿八、廿九、三十日・明治神宮外苑水泳場）

②秋季大會　自十月廿九日至十一月三日・明治神宮外苑競技場その他

③冬季大會　氷上競技、昭和十八年一月廿三、廿四日（榛名湖の豫定）スキー競技　昭和十八年自二月四日至七日（奥日光）

△種目　劍道、銃劍道、柔道、弓道射撃、相撲、騎道、國防競技、滑空訓練、行軍訓練、集團體操、陸上競技、蹴球、ラグビー、野球、排球、籠球、漕艇、硬式庭球、軟式庭球、體操、自轉車、海洋競技、水上競技スキー、氷上競技

水泳を體力章檢定に追加

【七・七】厚生省人口局では國民皆泳を目指し過般從來の體力章檢定種目のほかに水泳を特殊種目として追加し靑少年の水泳に關する關心を昂揚すべく協議中のところこの程正式に決定七日厚生省から發表された、右によると水泳檢定の標準は泳形の如何を問はず靜水に於て所定の距離三百米を完泳することゝなつてゐるが止むを得ぬ場合は時間泳ぎ（泳形を問はず十分間以上泳ぐこと）又は泳速（泳形を問はず百米二分二十五秒以內で泳ぐ）の一つを以てこれに換へることが出來る

瑞典二選手二哩に世界新記錄

【六・三】瑞典距離界の雄グンダー・ハツグ、アルネ・アンデルソン兩選手は三日當地で行はれた二哩競走で世界新記錄を樹立した、ハツグの記錄は8分47秒8、アンデルソンの記錄は8分51秒で何れもマキ（芬蘭）の世界記錄8分53秒2を破つた

全國大學高專水上競技

【七・五】大日本學徒體育振興會主催昭和十七年度全國大學高專水上競技大會は三、四、五の三日間神宮水泳場で擧行早大は八百米自由形に無得點であつたが、それ以外の各種目によく活躍して立、日を寄せつけず樂勝した、二位となつた立大は日大の不振から不得意種目への割込が奏效して思はぬ得點を稼いだのである、各種目優勝者左の通り

△飛板飛込決勝　橋本憲一（慶大）110・56（規定48・28選擇62・28）

△高飛込決勝　高濱武（日大）104・36（規定58・46選擇45・90）

△混合飛込　慶大（橋本、岩佐、佐藤）80・48

△飛込競技各校得點表　①日大26②慶大22③明大24早大0

△八百米繼泳　早大（宮本、小柳、小倉、吉田）九分一八秒八

△四百米自由形　宮本茂（早大）四分五五秒二△百米自由形　本田武次（立大）一分一秒四△百米背泳　吉田喜一（早大）一分九秒四△百米平泳　古川敏（早大）一分一六秒四△八百米自由形　竹內定夫（明大）一〇分一六秒〇△五十米自由形　本田武次（立大）二七秒〇△二百米自由形　河村甚平（慶大）二分一七秒六△五十米背泳　吉田喜一（早大）三一秒四△二百米平泳　大浦誠一郎（立大）二分四八秒四△二百米繼泳　立大（本田、太田、平賀、野並）一分五〇秒〇

△競泳各校得點表　①早大77②立大61③日大53④明大24⑤慶大21⑥關學5⑦拓大1

旗野孃も新記錄

【七・七】東京府女子中等學校水上競技選手權大會は七日午後二時から神宮水泳場で擧行府立第四高女の旗野富美孃は二百、四百の自由形で小島一枝孃の保持する日本記錄（長水路）を破つた

△二百米自由形　二分四二秒〇△四百米自由形　五分四〇秒〇

東西學生蹴球戰

【七・四】大日本學徒體育振興會主催の東西代表校對校蹴球試合は四日午後神宮競技場で關東代表東大對關西代表關西學院の對戰で擧行成績左の如し

東大8（7——0 1——1）1關大

東西代表校籠球決勝

【七・六】東京代表校對抗籠球立大對京大戰は四日第一回戰に立大56—55にて勝ち五日の第二回戰で京大46—44で雪辱その決勝戰は六日國體館で擧行、全試合四十分、兩軍見事な速攻で最後まで一點を爭ふ白熱戰であつたが京大は最後の强攻に成功、立大の四連覇の野望は遂に斷たれた

京大43（2419——1923）42立大

早慶大劍道に慶大四連覇

【七・五】第十八回早慶對抗劍道試合は五日午後一時から東大七德堂で兩軍選士二十名三本勝負勝拔戰を擧行慶大不戰三名を殘して四連覇を遂げた

東亞

七日は吾々が大東亞戰爭下に初めて迎へる日支事變五周年記念日であつた、この記念日は、輝かしい大東亞戰々果と、高らかに響く新秩序建設の槌音と共に迎へられ吾々は英米に對する新たなる鬪志と決意に燃え立つた、タイ國は、この日國民政府の正式承認を發表して、この記念日を意義深からしめたのである。また、重慶抗戰力の重要な支柱となつて來た南方七百五十萬の華僑は、この記念日に當り一齊に重慶に對して「無意味な抗戰を棄てよ」と通電したことは注目される。

一日淸鄕工作一周年を迎へ、七・七記念日をタイ國の國府承認によつて飾られた國民政府は、これに答へて九日、更に新中國建設の基礎を固めるべく、强力な國民運動を展開せんとしてゐる。北支においても、治安强化運動第四次を終了し、日滿支經濟中核體の一環として重要生産の增大に拍車を加へつゝある。新支那の金融中樞たる上海を據えた中支は敵性銀行を新中國の傘下に收め、中國、交通の兩銀行は中央儲備銀行の兩翼として國民政府財政金融政策の遂行に協力することゝなつた。他方南支においても十日より、新舊法幣の全面的交換が實施されることになり、國民政府の企圖する幣制統一、金融安定工作は着々遂行されてゐる。北方の護りに盤石の體制を布く滿洲國では日滿經濟懇談會を開き大東亞共榮圈建設における滿洲經濟の協力方策を樹立した。

他方各地から入つた七・七記念日における重慶の情勢は、益々孤立化し抗戰困難な樣相が報じられてゐる。

南方諸國からは、建設！　建設！　の雄叫びが傳へられ、中でも二日タイ佛印國境畫定の完成は、タイ國の國府承認と共に快報であつた。

インドにおいては、七月六日よりワルダ會議が開始され、ガンヂーは病軀をおし祖國インド最後の機會に起ち上つた。これと並行して回印兩教徒聯合の運動が開始されたことは注目に値ひする。（山）

事變五周年

汪主席建設を說く

南京【七・六】國民政府汪主席は支那事變五周年を迎へるに當り、六日次の如き談話を發表した

「大東亞戰爭勃發以來既に半歲餘、日支の全面和平が未だ實現されないのは實に殘念なことである、日本は大東亞戰爭以前に既に東亞新秩序建設の意義を說明し、それは防共及び英米經濟侵略の排除にあると言つたが、重慶側はこれを單なる理論と考へてゐた、しかし大東亞戰爭後この理念は事實となつて現れた、重慶は何が故に未だ反省しないのだらう、國民政府及び滿州國は既に日本と協力し、泰國もまた日本と肩を並べて戰爭してゐるその他東はフイリツピンより南は英領、オランダの屬地、西はビルマに到る各民族は一つとして英米の羈絆を離脫したことを痛快がらないものはない、印度獨立の形勢も日に濃化し日本政府もこれに對し援助を與ふる旨聲明してゐる、これによつても全東亞は客觀的にも事實において既に一致して大東亞戰爭の完遂、大東亞建設の達成を共同の目標としてゐることは明かで、重慶のみがこれに對し孤立してゐられよう筈がない、最近の重慶新聞もかゝる客觀的事實の蔽ふべからざることを漏らしてゐるただ彼等が唯一の口實とするところは和平區域内における治安と民生が捗々しくないといふことであるが和平區域内の治安の確立、民生の改善は日毎に進歩を見、重慶方面と較べものにはならない、假りに治安民生において缺點があるとしても、それは全面和平の實現をみないため直接間接に受ける影響のために過ぎない、かかる害毒の芟除はただ全面和平の妨害者を一掃することによつてのみ達せられるのである、余は今ここに七・七五周年記念日を迎へるに當り次の如き諸點を强調したい

第一　吾々は改めて心理の建設に着手し大亞細亞主義の遺教を體得し一心一德、大東亞戰爭に協力して大亞細亞主義を實踐する

第二　吾々は所謂大東亞戰爭の協力といふことを單なる空言ではなくして實踐に移さなければならない心力物力を以て大東亞戰爭に貢獻し同時に農工商業に於て計畫的生産政策を實行し吾々の國力、民力を增進せしめねばならない、かくすれば大東亞戰爭は吾々の協力によつて益々順調に遂行され吾々の國家民族もまた大東亞戰爭の勝利によつて解放されるに至る

第三　吾々は全面和平の實現は大東亞戰爭への協力の一要素であることを知らねばならない重慶側に於ては少數の頑迷なる分子を除くのほか大多數は和平に近づかんとしてゐるわれ〳〵は彼等と衷心協力しその壓政束縛の苦痛を解除して彼等をして勇躍和平陣營に參加せしめ全國の心力物力を集中してもつて大亞細亞主義の實踐に從事すべきである

民國二十七年十二月二十九日、余の發した通電を若し重慶側が受入れてゐたならば翌年九月はじめ歐洲大戰が勃發したころ中日兩國はすでに同一步調をとつて世界事變に對應し日本は順調に發展することが出來、中國もまた國力を回復し更に發展的機會を求めることが出來てゐたのである、現在ではその國力は削減され人民の力も壓縮され餘す處幾ばくもない有樣である、若しかかる情勢が續いて行けば挽回の希望は恐らく又と來ないであらう、かくの如き一髪千鈞の重大時期に當り重慶方面の速かなる反省を望むものである」

「大東亞戰爭と支那開發」

—興亞院宇佐美經濟部長放送—

【七・四】事變五週年に當り宇佐美興亞院經濟部長は四日「大東亞戰爭と支那經濟開發の意義」の題下に放送を行つた

△支那大陸の經濟開發と大東亞戰爭との關係は、國防經濟力の充實を支那事變の遂行によつてもたらすと共に、他方大東亞戰の勝利によつてこそ支那の經濟力の發揚が達成せられると云ふ相互關係にある、即ち過去五年來皇軍の進擊に踵を接して行はれた支那に於ける各鑛山工場の復舊擴張、一般民衆の生活安定の爲適切なる施策、經濟の血液とも云ふべき通貨の處理等この施策は着々效を收め經濟活動は日に月に堅實な發展を遂げ資源の開發は着々進捗して重要國防資源が續々と日本に供給され、日本の熔鑛爐を動かし化學工業の糧となつて國防力の蓄積充實に向けられたのである、その結果我が國防經濟力を米英から絶ち切り、自力を以てこれと戰ふこと出來る態勢を整へたのであつて、これが大東亞戰爭に先立つて支那事變が果した役割の一面である、次にこれと逆の關係、即ち支那の經濟力の眞の發揮が大東亞戰の勝利によつて成し遂げられると

云ふ關係は米英の功利的な搾取によつて抑へつけられてゐた支那の經濟開發をその絆から切り離し支那の人々の動きを大東亞建設の目的の爲に結集し、巾廣く底深い生產の爲に立ち上らせることは、大東亞戰爭による米英の徹底的擊滅によつて完全に行はれるのである

大東亞圈の大陸の足場たる支那の「地大物博」即ち擴大なる土地の包藏する豐富なる資源はそこに生きる四億の人々が大東亞の使命に目覺めた力强い働きによつて始めてその眞價を發揮することが出來るのである

△經濟開發の具體的な事實を一々列擧することは困難であるがまづ最も知られてゐるのは石炭である、支那の石炭は北支蒙疆を中心として三千億噸或は四千億噸と言はれる今日世界中の消費してゐる石炭を一年に約十三億噸と見積れば全世界の需要を凡そ三百年賄つて行ける程の大きな埋藏量である、現在手をつけてゐる炭鑛は占據と同時に復舊に着手して以來軍官民一致の努力によつて目醒しい增產を實行して日滿兩國の要求する數量は計畫通り、むしろそれ以上に確實に供給してゐる

支那の石炭について特に重要なことは質が極めて良質であることで殊に製鐵に必要な粘結性をもつた石炭の供給に極力努力し日滿の製鐵計畫に大なる貢獻をしてゐる、次に鐵鋼石は中支の大冶鐵山の外揚子江沿岸の多くの鐵山や蒙疆の龍烟鐵山南支の海南島等には既に力强い開發が進められ著しい增產をなしとげ日本の熔鐵爐に送り込まれてゐる、又製鐵の副原料として是非必要な螢石も北中支から日本に供給されて居り、特殊鋼を作るに必要なタングステンは大なる沃野、大河の流れ、限りなき資源は思ひのままに大東亞の爲に活かされるのである、無盡藏の石炭は原料のまま日滿に供給されるのみでなく現地に於ける鐵鑛石と組み合はせによつて英米の無能は立證された、大規模な製鐵所建設に向ふであらう又石炭の化學成分は最も進歩した科學の力によつて或は高級な人造石油となり肥料となり數多の化學製品を生み出すことにもならう

又豐富な礬土頁岩は南方のボーキサイトと並んで極めて重厚なアルミニウムの原料として本格的に活用され、現地に於て工業化されるであらう、資源のあるところ何處までも奥地に向つて產業の前線は延びこれが先驅として鐵道網と通信網は限りなく張り廻らされるであらう、近代產業の動力として重要な電力は豐富な石炭による火力發電ばかりでなく大水力發電も可能である悠久の歷史を載せて流れる黃河の流れが近代的動力として華々しい姿を加へ得ることは既に調査が進められて居り誠に愉快なことである

林宣傳部長の對重慶放送

南京【七・二】國民政府宣傳部長林伯生氏は支那事變五周年に當り六日午後一時廿五分より南京中央放送局のマイクを通じ「日支事變、大東亞戰爭に發展す」と題し大要次の如き放送を行つた

吾々はこの際次の三點につき明白な認識を持つことが必要である

一、日華兩國は事變の段階において一時は敵對したが大東亞戰爭の段階至るや相互の猜疑は霽れ協同して外敵に當るの機會に惠まれたのである何故この機會において百年以來東亞を侵略し來つた敵に對しないのか

二、日支事變が不幸にも發生したことはその間英米と共產黨が策動してゐたからである、しかし大東亞戰爭によつて英米の無能は立證された、一方中國側でも王政務委員長以下要人が日本側軍及び各機關を歷訪三、大東亞戰爭の展開に從つて日本の英米擊滅の決意は愈々明白になつた、これによつて日支和平は更に一步をすすめる積極的意義を見出したのである

以上の三點が明白に判ると和平到來の前途に一條の光明を見出し得るのみならず大東亞戰爭への協力が卽ち今回和平への促進であることが判るであらう、しかし平和の到來は棚から落ちて來るものではない、これには相當なる代價が支拂はれねばならぬ、汪主席は嘗つて「國民政府は條約を尊重し東亞新秩序建設の目的を實現するため日本と甘苦を共にして此の難局に對應する覺悟である」と述べた

今後の大東亞戰爭は單なる日本對英米の戰爭ではなく、東亞民族對帝國主義の戰爭であり、東亞解放の爲の戰爭である、日本が戰爭に於ける責任を果してゐる以上我々は後方に於ける責任を果たさねばならぬ、かくてこそ日支和平、東亞共存の明るい前途を見出し、不斷の努力によつて中國を復興し得ることを確信する

北京の記念行事

北京【七・七】大東亞戰爭下初めて迎へた支那事變記念日の北京は日の丸と中國國旗に彩はれ五年前の感激とこれのみならば一部隊一ケ月足らずの駐屯にて或は充分であらう、しかた、先づ午前四時曉の闇をついて、聖地一文字山めざして興亞隊の行軍が開始され午前八時からは北京、一文字山間驛傳競爭の火蓋を切り、同十時一文字山に居留民大會を開催、皇軍將兵への感謝の默禱が捧げられた、一方中國側でも王政務委員長以下要人が日本側軍及び各機關を歷訪今日までの中國に對する協力に對し謝意を表明した

國民政府

一般

東亞建設のための清鄉

南京【七・二】汪國民政府主席は一日清鄉工作の一周年を迎へるに當り、次の如き談話を發表した、要旨左の通り

昨年七月江蘇省の一區域に對し清鄉工作へのを決定して以來、その工作は鄉鎭區を手始めとして次で都市區に及ぼし、更に上海南京間鐵道沿線以北より以南へと次第にその範圍を擴大した、いま過去一ケ年を振返つてみると、凡そ清鄉完成地區にあつては治安は全く確立し、人口增加物價安定等民生は日々に改善され施策の見るべきもの頗る多い、而して友邦日本が大東亞戰爭下にあるにもかゝわらず、初志に基き清鄉工作への協力をあくまで繼續しつゝあることは全く感謝に堪へないところである、凡そ清鄉の目的の一は共匪を清掃し、人民を戰禍より救ふにあるがこれのみならば一部隊一ケ月足らずの駐屯にて或は充分であらう、しか

し清鄉の眞の目的は、卽ち共匪の根絕による治安の確立と同時に、民生の改善こそ眞の目的なのである、土豪、奸商もまた共匪と同じく民衆の敵であつて、これらを悉く芟除してはじめて眞の清鄉工作は完成されると言はねばならぬ、しかもかゝる宏遠な理想を有する清鄉工作を眞に完成せしむるためには、單に軍事力のみによつては到底なし得るものではなく民衆の協力に依頼してはじめて輝しき成果はあげうるのである、卽ち完全なる清鄉は各人が先づその心の中の惡を去り善に從ふ精神に始まると言はねばならぬ、友邦日本は大東亞戰勃發後も清鄉工作に對し種々の協力、便宜を與へられたが、しかも中國に對して求むるところはたゞ同志の協力のみである、この日本の誠意に對して、我等のなすべきことは同心協力して東亞を保衞することである

太湖東南地區に新清鄉工作

南京【七・三】國民政府は江蘇省蘇州周邊地區の清鄉工作一周年を迎へ、更に同工作の積極的展開を計るため七月一日を期し「太湖東南地區第一期清鄉工作」を開始した、今回實施される地區は蘇州嘉興線以東、上海及びその周邊の既嘉興線以北、上海及びその周邊の既清鄉地區とに圍まれた三角地帶に亘り、まづ優勢なる日本軍と中國軍及び保安隊警察隊との協同武力剿匪行動が開始され、九月までに敵匪の掃蕩剔抉を終り、これと併行して各種の政治工作、金融工作を實施するものである

物價統制二法令を公布

南京【七・四】國民政府實業部では中支における物價統制の重要性に鑑みかねて物價騰貴抑制に關する二條例を立案、今週の行政院會議及び中央政治會議において審議可決をみるに至つたので、三日平定物價暫行條例並に取締私擅物價暫行條例の二法令を公布、卽日實施した、平定物價暫行條例は全文十七條より成りその骨子は（一）各種物價は安定物價臨時辦法第二條の規定を以て最高標準となし、當地主管官廳の評定或は格定を得るにあらざれば變更し得ない（一）一切の商品は非法海空交易をなすを得ない（一）各特別市及び商業繁盛なる縣城には速かに物價評議委員會を設置する（一）主要商品の生產者及び小賣商人は本條令行使後十五日以內にその土地の同業公會に加入すべし、會員にあらざれば商品の賣買に任ずる事を得ず（一）銀行錢莊及び一切の金融機關は商品の賣買を一切なすを得ず、といふにありまた取締私擅物價暫行條令は全文十條よりなり、物價の私擅を取締、社會民生の安定を計る方策として次の各項を規定してゐる

一、物貨の賣買は安定物價臨時辦法及び平定物價暫行條令の規定に照して任意に擅高し、或は品質を變更、その他一切不正當なる行爲をなし得ず

一、價格を變更する必要あるときは同業公會を通じ適當な主管官署に對しその旨申請すべし

一、罰則（以上）

圖書館、博物館開館式

南京【七・一】國府行政院文物保管委員會所管の圖書館及び博物館は諸準備全く成り、一日午前九時より日華官民代表多數列席の下に開館式を行つた、尙これ等圖書館、博物館に收藏された中國文化資料の整理、保存に從事中病逝した前上海自然科學研究所長新城新藏博士の生前の偉業を念傳へる記碑も同日除幕式が行はれた

泰政府國府を承認

南京【七・七】大東亞共榮圈の建設を共同目的として堂々米英擊滅の戰爭に參加、勇戰しつつある盟邦泰國政府は大東亞解放の崇高なる理想に對する深き理解と熱情に基き今回友邦日本と同甘共苦全面的協力の實を擧げつつある國民政府を承認することとなり、七日ヴイチット泰國外相より國民政府あてこの旨正式に通告し來つた、これに對し汪主席より同國の處置を多とする旨回答を發するとともに外交部長談を發表して兩國國交の確立を中外に聲明、こゝに華泰兩國は建國以來初めて外交關係を開くに至つた

中泰國交に一新紀元

▲褚外交部長談話　南京【七・七】泰國の國府承認に關し褚民誼外交部長は七日左要旨の談話を發表した

國民政府は還都以來率先して友邦日本と基本條約を締結し同時に日華滿共同宣言を發表したが、その後獨伊等の諸國より相次いで承認せられ國府の國際的地位は漸次增大しつつあつたところ、今回又泰國より正式に承認せられたのは眞に欣幸とするところである、泰國のわが國府承認は啻に中泰國交に新紀元を劃するものなるのみならず、大東亞共榮圈及び新秩序建設上に重大意義を有するものである

重光大使汪主席に祝辭

南京【七・八】重光大使は八日午前十時公館に汪主席を訪問、泰國の國府承認に關し祝意を述べ種々懇談したが、滿、獨、伊の樞軸國使臣もそれぞれ主席を訪問祝辭を述べた、ついで汪主席は午後四時北極閣の別邸に重光大使はじめ在京顯官を招待慶祝茶會を催した、一方午後二時國民大會堂においては市民慶祝演藝大會を開催、國府の前途を祝福した

軍管理七機關を國府に移管

南京【七・八】我が方で管理中であつた舊全國經濟委員會、舊國立中央圖書館、國民大會堂、國立美術陳列館舊考試院、舊國貨銀行、國際クラブの七機關は七日の事變記念日を期し正式に國民政府に移管された

强力國民運動展開

南京【七・九】本年初頭汪主席より提唱實踐に移された新國民運動の積極的進展を圖るため過般行政院に新國民運動促進委員會が設置され、これが實施方策を考究中のところこの程その大綱の決定を見るに至つた、よつて汪主席は九日の中央政治委員會に於てこれが趣旨を深く體して緊密に連絡し積極的に整備して以て振興を期すべく國民全體は宜しくその最大の努力を盡して國家に對し東亞に對し背負ひたる使命を完遂しこの兩運動を積極的に推進し以てこれが成功を期せよ

▲新運動組織準備成る【七・二】南京新國民運動の積極的展開に當りこれ起し以て民衆を團結して共同の組織訓練を受けしめ意志を集中して國力を充實し精神建設と物質建設の兩者を同時に進行し依て以て中華復興東亞保衞の偉大なる使命を負擔し得るが如くなさしめんとす、昨年二月東亞聯盟中國總會を發起したる所、聯盟の形式固よりなほ檢討を俟たざるべからずと雖も聯盟の精神は實に中日基本關係條約及び中日滿三國共同宣言に根據して東亞軸心を結成し以て東亞新秩序建設を擔當せしめ國父の大アジア主義なる偉業を實現せんとするものなり

△東亞聯盟との關係

一、この兩運動は一は對內の革新に重きを置き、一は對外の一致團結に重きを置きたりと雖も、何れも同一の出發點に根據し、以て同一の目標に達するやう期したるものにして、故に新國民運動は實に東亞聯盟運動の具體的國內革新運動なるは言を俟たざるところなり

茲に國民政府は新國民運動の積極的進展を圖るため曩に行政院に新國民運動促進委員會を設置し、本年元旦頒布せる要項に基き精神物質兩方面より全國國民に對し訓練を實施し並びに中國青年團と童子軍の普遍的設立を以て訓練の機構たらしめんとす、中央及び各地方の機關は須らくこれが趣旨を深く體して緊密に連絡し積極的に整備して以て振興を期すべく國民全體は宜しくその最大の努力を盡して國家に對し東亞に對し背負ひたる使命を完遂しこの兩運動を積極的に推進し以てこれが成功を期せよ

▲新運動組織準備成る【七・二】南京新國民運動の積極的展開に當りこれ

が中樞機關たる行政院新國民運動促進委員會では同運動展開の準備として既に内部機構の整備、青年團童子軍組織の大綱等を決定すると共に日本より青少年運動に造詣深き大日本青年團副團長朝比奈策太郎氏を招聘するに決定、今月末同氏の着寧を待つていよいよその具體化に乘出すこととなつた、同委員會の機構は△第一組（總務、企畫）總幹事　華漢光△第二組（中國童子軍）總幹事　林賓鴻△第三組（中國青年團）總幹事曹邦鄴となつて居り既に（一）中國童子軍歌、中國青年團歌（一）中國青年團の組織案（一）新國民運動青年團組織訓練計畫案（一）中國童子軍組織案なども出來上つて居り、第一着手として今月末北京大學、南京中央大學、國立師範などより優秀學生六十名を選拔、約三週間の豫定で同運動の中心となるべき指導幹部の養成を行ひ、逐次青年團及び童子軍の全國的組織訓練を開始することとなつてゐる

▲政府訓令を發す　南京【七・一〇】國民政府は九日の中央政治委員會議を通過した新國民運動展開の大綱に基き十日汪主席及び五院長の名を以て直轄各機關に對し政府の趣旨を體してこれが實踐に協力、積極的に該運動の推進を圖るべしとの訓令を發した

浙東行政公署開設

南京【七・一〇】國民政府行政院では今回浙江省東部の要點寧波に浙東行政公署を開設することになり、その初代長官に現浙江代理主席沈爾喬氏を任命、十日寧波公署においてその就任宣誓式を行つた、同地方は第一次浙東作戰以後鄞縣、奉化、餘姚、慈谿、鎭海の五縣を含む郷鎭聯合會を中心に「南人治南」を目標とした特殊な治政が布かれて來たが、今回一括して國民政府治下に移管されたものである

百萬の農民水禍から救はる

開封【七・二】先年天津に水浸しにした大洪水の一原因となつた河南省北部沁河の決潰口（蔣軍決潰）三ケ所の修理は建設總署と地元淸化縣、武涉縣の協力により去る三月より着工され總延長十八粁半、延人員三十萬人、總工費八十萬圓を投じ殆んど完成に近づき現在最後の地點北樊の構築を行つてゐるが、周圍は敵に包圍されてゐるので皇軍と縣警備隊に保護され乍ら雨期前完成を期して大馬力をかけてゐる

北支情勢

泰國の國府承認の意義

王揖唐委員長談

北京【七・七】泰國の國民政府承認に關し華北政務委員會王揖唐委員長は六日要旨左の談話を發表した

「本日恰も第五回興亞記念日に當り泰國が國民政府を正式に承認せられたことは誠に意義深く感激に堪へない、これは第一に曩に同國が行つた滿洲國政府の承認、日泰攻守同盟及びこれに基く對米英共同宣戰等と共に如何に同國が大東亞の團結大東亞共榮圏の建設に對して熱意と信念を有してゐるかの證左であり、第二は國民政府が還都以來二ケ年、着々その基礎を確立して堅實なる發展を爲しつつある實證である、余の最も重視する點は重慶政權との關係である、泰國のわが國民政府承認は正式に重慶政權を否認したことを意味する、かくて重慶政權は全く孤立に陷りつつ東亞にありながら東亞全體の敵と成り終つた、その前途に對しては今や多く論ずる必要はない、我々は我々の責任に於て泰國の熱意と友誼に應へなければならない大東亞戰爭は友邦日本を中心とする東亞全體の國家民族の共同戰線である故大東亞戰爭に於ける華北の使命たる兵站基地としての對日協力をより一層强化するならば泰國の友誼と熱意に對し充分應へるものと確信する」

經濟

北支經濟建設の現在と將來

【七・五】北支開發總裁津島壽一氏は五日午後九時から放送を行ひ、長期戰完遂に對する北支經濟力の持久力を强調し、日支協力の經濟建設が大東亞戰下の新たなる日支兩國の決意により益々緊密の度を加ふべき必要性を述べた

◇放送要旨

第一次世界大戰で各國が經濟的の疲弊し勝者も敗者もひとしく戰爭を持續することが全く困難に陷つた實情に較べるとき我國がこの五年の大事業にも拘らず經濟力には聊かもゆるぎもないのみならず餘裕綽々、大東亞戰爭にまで進展し米英を決定的に壓倒してゐると言ふことは實に驚くべき事であると同時に、誠に力强く感ぜられる、此の偉大なる事實は結局支那事變が單なる消耗戰ではなく大東亞經濟建設戰であつたと言ふことであつて、特に日滿支の綜合經濟計畫を樹立し、たゆまずゆるまずこれが實現を圖つた所にその原因がある、大東亞の經濟建設に對する北支那經濟の地位及びその役割は先づ第一に北支那の資源が南方圏の資源と重複競合しないこと、否むしろ南方資源が北支那にいれられることによつて北支那の資源の活用度が益々増大される、第二には北支那の資源は既に有效適切なる開發の實をあげてをり今後ある程度の資金、資材の投下によりたやすく大規模な開發が可能である、第三には經濟建設に必要な人的資源に最も恵まれてゐること第四としては資源開發、産業建設と地理的條件卽ち輸送力の觀點からして有利な地位を占めてゐること、以上の諸點を考へると私は大東亞經濟建設は日滿支の經濟建設計畫を根幹として全體の綜合計畫をたててゆくことが必要であると思ふ、今後北支那經濟建設の計畫を立て實行に移す場合には必ず中國大衆の利益と福祉とを併せ考慮しなければならない、具體的には農業の開發、食糧問題の處理、民生に必要なる物資の確保など問題は多岐方面にわたり、また相當の困難も豫想されるが我々は全力を傾けて之が實現を期さねばならぬまた華人側からすれば經濟建設に協力する事自體が支那經濟のゆくべき途であり、また同時に國民としての幸福を確保する所以であるといふ考へ方を深く强く持たれることを希望する、米英の狙ふところは長期經濟戰爭であり、世界に誇つた物資萬能の米英に對する撃滅戰にはこちら側はそれに打ち勝つ經濟的優位を克ち得なければならないこの意味からしても日華兩國民とも東亞の全局に目を注ぎ支那經濟建設と日華合體の重大性に對し新たなる覺悟と認識とを持たれるやう事變五周年を機として念願してやまない

聯銀券發行高増加

北京【七・七】六月廿一日より廿七日に至る中國聯合準備銀行券平均發行高は次の如くで、前週に比し七百二十六萬五千七十六圓五十二錢の増加である

紙幣	八八四、七四〇、六七二圓〇〇
硬貨及び小額紙幣	五一、四五七、九三六・五三
合計	九三六、一九八、六〇八・五三

五月中全華北統稅收入

北京【七・四】五月中の全華北統稅收入は總額一千九百萬圓（前月一千八百八十萬圓）に達し前年同月對比九百八十八萬圓の激增を示した、これは昨年下期以降の各種統稅引上げ並に四月以降實施を見た捲於統稅の三割引上げに基くもので當初の本年度豫定稅收一億六千萬圓を遙かに超過二億圓臺を示現することは確實視されるに至つた

河北、冀東兩行の株開放を考慮

北京【七・三】華北當局では今回特殊銀行より普通銀行に改組强化された河北銀行並びに冀東銀行の政務委員會所有株の一般公開を考慮してゐる卽ち兩行の政務委員會所有株はその半額を聯銀に肩替りした結果現在は河北銀行百五十萬圓（全額拂込濟）冀東銀行二百五十萬圓（半額拂込濟）となつてゐるが、兩行が今回の改組により一般商業銀行として聯銀傘下におかれ從來の特殊性を喪失したの

で政務委員會が特に兩行株を所有すべき根據が全然なくなつたのに基くものである

國債賣出し豫定額の實に二倍半

濟南【七・七】濟南における大東亞戰爭公債賣出しは六月廿二日より七月三日まで正金及び鮮銀の兩行より一齊に賣出されたが、今回の賣行きはボーナス期であつたこと及び在留邦人の國債への關心の眞劍化から僅か十三日間に枚數において五萬二千六百廿八枚、實に百廿五萬八千五百七十五萬圓の巨額にのぼり、濟南割當額五十萬圓を遙かに突破する見事な好成績を擧げた

山東農業銀行臨淸濟南滕縣に辦事處設置

濟南【七・八】山東農業銀行は開業以來着々內部機構の整備を圖りつつあつたが、近く魯西地區臨淸、濟寧滕縣の棉花小麥雜穀の主要產地に辦事處を設置し農業開發資金の貸出並に一般銀行事務を開始することとなつたもつとも濟寧には既に魯興銀行が進出して商業金融を行つてゐる關係から農業開發融資のみであるが、臨淸、滕縣では農產物の買付資金を貸出すこととなつてゐる、右の如く各地に農銀がブランチを擴充することは奥地農產の金融を圓滑化し農業開發並びに農產物の出廻り促進上に多大の寄與をなすものと期待される

隴海地區商工團體協議會

海州【七・一】隴海地區商工團體を打つて一丸とする强力經濟團體結成の要望に應へて第一回の隴海地區商工團體聯合協議會は開封、徐州、宿縣海州及び青島の各代表百餘名參加、廿五日海州商工公會において豫備的打合せを遂げた後、廿六日連雲國際劇場において開催（一）隴海地區商工團體聯合會を徐州に設置する（二）連雲港開港促進に關し、當局に請願する件（三）各地區度量衡の一元化につき當局に請願する件（四）隴海地區經濟圈の確立の件のほか一件を滿場一致可決した

天津艀運輸會社創立

北京【七・三】かねて北支開發が中心となり設立準備中であつた天津艀船運輸株式會社では三十日創立總會を開催、一日設立登記を終り業務を開始したので興亞院華北連絡部では二日その內容を左の如く發表した

同社は天津港及びその附近における日系艀業たる塘沽運輸（北支開發傍系）東亞海運（天津艀部）華北鹽業（北支開發傍系）白河艀（大連汽船傍系）及び北島商會の現物出資により設立せられ、運轉資金は北支開發より融資を受け、事業經營の合理化を圖り、對日滿重要物資その他一般民需輸送の圓滑化を期するとゝもに軍事上の目的達成に萬全の措置をはかる目的で左の要領により設立せられたものである

（一）法人格　日本法人（一）本社　天津（一）資本金　一千四百六十萬圓（全額拂込濟）（一）事業　運輸業、沖荷役、造船、船舶修理及び右附帶事業（一）所有船舶　曳船三三艀船一一三、雜船五（一）役員　社長田尻昌次、常務石田芳雄、久野武雄

中支情勢

一般

上海の事變記念日

上海【七・七】事變記念日、上海では早朝から荒鷲大編隊の記念飛行を皮切りに青年團の街頭行進などが行はれ虹口閘北一帶の日の丸の國旗で埋めた、また午後は陸海軍報道部主催の「講演と映畫をタ」をはじめ、共同佛兩租界でも中華民族反英米協會主催の各種行事が催され大東亞新秩序建設の前途を祝福した

財政・經濟

淸鄉地區の交換好成績

蘇州【六・三】淸鄉地區における舊法幣の回收はその後好成績裡に進捗大體全面交換は卅日をもつて打切るも差支いない狀態にあり、廿八日財政部當局談の如く、杭州、無錫、常州、江陰を含む淸鄉地區の舊法幣は愈よ十五日以降一齊使用禁止されることになつたが、右期日までにおける特別交換は從來の如き錢莊を通じての交換を廢し飽くまで儲備銀行一本の交換を行ふこととなつた

中支棉買付價格更に百元を引下

上海【七・三】中支棉花協會では二日執行委員會を開き中支棉花協定買付價格を各銘柄ともに一律にさらに百元の引下げを行ふことに決定、卽日實施することゝなつた、右は端境期旁々最近における製品、雜穀價格の低落による値鞘の縮小を考慮したものである、なほ前回の引下げ以來過去二週間における協會への買付申告數量は約一萬三千擔にのぼつてゐる

中支製粉聯無錫蘇州に支部設置

無錫【七・三】淸鄉地區小麥の增產及品種の改善に關しては中支製粉聯合會の手により肥料の廉價配給具體策を講ぜられてゐたが、今回食糧確保の重大性に鑑み、出廻り小麥に對する買付機構の改善强化を圖るため小麥收買改善委員會を設置することになり、これが具體策として蘇州無錫に中支製粉聯合會支部の設置を見るに至つた

六月の南京卸賣物價指數

南京【七・七】國府全國經濟委員會發表の六月分南京市卸賣物價指數左の如し（基準民國廿六年一月—六月平均）

	五月分	六月分
總指數	三、〇二一・三	三、〇五五・五九
糧食類	一、四三一・二一	三、〇〇九・八八
その他食糧品	一、四〇三・五九	一、四八九・五二
衣服類	一、七二三・五九	一、七九九・七三
建築材料類	一、九七七・六八	一、五四五・五四
雜項類	四、四四四・〇三	三、五三三・五六
燃料類	三、九九九・八七	四、三三三・四〇

日華混合委員會發表文

上海【七・八】八日第一回會合を開いた中國交通兩行處理日華混合委員會につき左の如く發表された

△委員會發表

本日日本側陸海軍現地當局、在上海公使、興亞院華中連絡部次長、中國側財政部長及び中央儲備銀行副總裁並に兩銀行關係者を以て構成する中國、交通兩行處理日華混合委員會の正式成立をみたり、委員長には日華双方（日本側在上海公使、中國側財政部長）交替これに當ることゝなり本日は財政部長委員長として會議を主催し左記事項を決定せり

一、本委員會は日華双方協議の結果決定をみたる中國、交通兩銀行處理要綱に基き兩銀行の開業に關する一切の事項を處理すること

二、本委員會は兩銀行開業に關する左の事項につき原案作成方幹事會に委囑すること

④兩銀行株式の處理方法㊁兩銀行資產負債の處理方法㊂その他兩銀行開業準備に必要なる事項右に基き委員會及び幹事會においては約二ケ月以內に開業することを目標として具體案作成に着手す

上海經濟

商品は正札揭示が必要

上海【七・一】共同租界工部局は最近の物價急騰傾向に鑑み、卅日告示を以て共同租界內に於て販賣する一切の商品は正札揭示を要するとともにその販賣を拒否することを得ず、また六月廿六日またはそれ以前に儲備券建に改めたものは同日以後の値上げには工部局の許可を要する旨發表した、しかして右規定に違反したるものは土地章程附則第五十三條告示第五〇、七九八號の規定により嚴罰に處せられることになつてゐる

上海六月中生計費指數

上海【七・一】工部局では今回初めて華人俸給生活者の生計費指數を發表したが、一九三六年平均を一〇〇とする本年六月分歐米人俸給生活者及

び華人勞働者の生計費總指數は左の通りである

舊法幣	儲備券	
歐米人俸給生活者	二、五九一・三四	一、二五五・六四
華人俸給生活者	二、八五九・一〇	一、四二九・五五
華人勞働者	三、八七〇・四八	一、九三五・二四

申新二工場復業

【七・二〇】大東亞戰爭勃發とともに敵國籍工場として軍管理下にあつた華人紡織申新二廠以下七工場（總錘數三十二萬六千八百七十六錘）は去る五月廿二日我方の寬大なる處置により軍管理を解除返還されるに至つたが、現在の原棉情勢と睨み合せてその早急なる操業開始は困難と見られてゐたところ右七工場のうち申新二廠申新九廠の二工場はこの程操業を開始するに至つた

チヤータード銀行預金最終支拂實行

【七・四】現地當局では敵國系銀行に預金を有する一般民衆の利益を考慮し昨三日より中央、中國、農民銀行の第一回一般預金支拂並にナショナルシチー銀行の第四回支拂を開始せしめたが、これに引續きチヤータード銀行（三井銀行清算受託）も來る七日より第四回一般預金支拂を開始し清算支拂を完了することになつた

中央、農民兩行の制限付預金拂出し開始

【七・三】敵性銀行として清算されることとなつた重慶系中央及び中國農民兩行の一般民衆預金に對する制限付拂出は今三日より開始されたが、その拂出狀況を見るに農民銀行は一般民衆預金を吸收してゐただけに窓口は相當混雜したのに反し中央銀行は同業預金の占める割合が多いため閑散であつた

上海生ゴム輸入組合結成

【七・一】今春來ゴム輸入業者は生ゴム輸入配給機構の確立を協議中であつたが、このほど上海生ゴム輸入組合を結成すると至り九日その創立總會を開催した

南支情勢

南支全面交換實施案

【七・一】國民政府財政府財政部長周佛海氏は卅日の行政院會議に廣東、汕頭兩市を含む全廣東省及び廈門において七月十日より新舊法幣全面交換を實施する案及びこれに伴ふ整理舊法幣條例中第四條及び第八條の修正案を提出し、審議の結果行政院會議を通過した

▲十日より二週間實施　廣東【七・五】南京【七・一】國民政府財政府財政部長周佛海氏は卅日の行政院會議に廣東、汕頭兩市を含む全廣東省及び廈門において七月十日より新舊法幣全面交換を實施する案及びこれに伴ふ整理舊法幣條例中第四條及び第八條の修正案を提出し、審議の結果行政院會議を通過した

▲十日より二週間實施　廣東【七・五】廣東汕頭兩市を含む廣東全省における新舊法幣全面交換は來る十日より向ふ二週間に亘り實施される旨四日省政府財政廳より發表された、發表要旨左の通り

廣州汕頭兩市を含む廣東全省の新舊法幣全面交換期限は來十日より向二週間に亘つて實施される廣州市に於ける交換事務は儲備銀行廣州支行において汕頭市（潮州、潮陽を含む）における交換事務は廣東省銀行汕頭分行において、それぞれ處辦され、その他南海、番禺、中山、順德、新會五縣における交換事務は佛山、市橋、容奇、江門の各省銀行の出先事務所にて本施策に順應し進んでこれを支援し、速に南支における通貨金融の安定確立に寄與せんことを望む」

廣東邦人銀行債權債務切替

【七・八】來る十日より廣東省における舊法幣の全面交換が實施されるに伴ひ、當地正金、臺銀並に華南の三銀行では同日以降從來の舊法幣建債權債務をすべて一對二の比率をもつて儲備券に切替へることとなりこの旨八日一般に公告した

廣東に儲備券建最高價格を設定

【七・九】廣東省における儲備券の流通に伴ひ當地物價は軍票と儲備券の二本建をもつて進められることとなつたが、八日財政廳並びに建設廳では左の如き布告を發し儲備券建最高價格を明示した

一、廣州市では七月六日以降物價は一切儲備券をもつて本位とし、同日以降六月廿日の物價を標準にして當日の舊法幣定價の半額をもつて儲備券の最高價格とす

一、爾餘の各縣においては新舊法幣全面交換開始の日より前項に準じ實施する

一、取締私擅物價暫行條第六條の規定により物價はすべて儲備券並びに軍票の定價を明記し營業所在地にこれを明確に表示する

一、新舊法幣全面交換終了後は舊法幣の使用を禁止する

一、前各項に違反するときは妨害新法幣治罪條例及び取締私擅物價暫行條例に照し嚴罰に處する

連絡會議決定事項發表

【七・六】七月三、四日の兩日に亘つて開かれた香港、廣東經濟連絡會議は兩當局の間に完全なる諒解に達し、大東亞戰以來杜絶せる香港對廣東貿易再開の端を開くことに成功したが、同會議決定事項につき香港占領地總督部より六日大要左の通り發表された

一、協定期間　本貿易協定は本年七月より九月までの三月に關する決定で、爾後の計畫についてはその後の情勢の推移を考慮して更めて取極めるものとす

二、貿易及び經由海關　(イ)廣東よりは主として野菜、果物、獸鳥肉等を輸出且つ必ず廣東、江門、寶安の三地に所在の海關を經て行ふ　(ロ)香港よりは主として現在香港に餘剩あり、また今後輸入見込ある民間必需物資を輸出す

三、取扱商社及び手續　(イ)廣東側の輸出は廣東地區所在商社ならば日華の別なく何人も輸出することが出來るが、豫め廣東物資輸移出入配給組合聯合會を經て廣東當局の輸出許可を收得すべく、輸出は許可後十日以內に行ふことを要す、更に香港側においては輸入後總督部財務部へ報告、その承認を受くることを要す　(ロ)廣東側の輸入は聯合會を通じ廣東當局の許可を受くることを要するが、香港側では正規の輸出許可を受けたものは殆んど無制限に輸入を許可される　(ハ)香港側は輸出入とも總督部の指定せるもの（商社、組合又は組合員）をしてこれに當らしめる、而して輸入の場合は輸入後總督部財務部へ報告、その承認を受ける

をもつて足りるが、輸出の場合は必ず輸出許可證を取得するを要す
四、寧安、江門における廣東側の輸出入許可事務はそれぞれ兩地區粵海關分關へ委囑される

五月末廣東物價指數

廣東【七・七】當地總領事館調査による五月末現在廣東市主要商品軍票建卸賣物價指數（昭和十四年三月末基準）は三六七・〇で前月末に比し六%九かた續騰し、大東亞戰勃發以前の昨年十一年末に比し約二割六分の騰貴となつてゐる、同じく日用品軍票建小賣物價指數（十四年三月末基準）にあつては輸移入品指數五三一・一土産品指數二五三・七、平均指數は三七八・六で前月末平均指數に比し七%六かた續騰し、昨年十一月末より二割八分高を示現してゐる五月末指數が前月に引續き更に騰勢を辿つてゐるのは主として米及び小麥粉等の主要食料品の昂騰に基くもので、その他日常生活用品もこれに追隨してゐるが、他面法幣及び米價高による華人購買力不振の影響を受けて反落せる商品もあつた

蒙疆

上半期の蒙疆經濟界

—宗像蒙銀總裁談

張家口【七・四】宗像蒙銀總裁は三日在張記者團と會見、本年度上半期における蒙疆の經濟界が大東亞戰の勃發にも些かの影響を受けることなく躍進する疆内産業の發展を如實に反映し堅實に推移しつつ越期したと左の如き談話を發表した

「上半期の蒙疆經濟は極めて堅實に推移し各方面とも發展的に無事越期した事は誠に心强い次第である、まづ蒙銀券の狀況であるが期末の發行高は八千二百萬圓臺に收縮し昨年末に比し三千百餘萬圓と三割近い收縮である、この大幅收縮の原因は昨年下半期に放出された農産物資の買付資金が漸次預金と爲替により回收されたのによる、次に蒙銀の一般貸出は期末四千八百餘萬圓を示してゐるが右は前年同期に比し三百餘萬圓の激減である、他方實銀の貸出は五月末五千九百萬圓で前年同期に比し一千七百餘萬圓の增加である、預金においては蒙銀の一般預金期末現在高は八千六百餘萬圓は前年同期に比し一千八百餘萬圓を、實銀の五月末六千百萬圓は前年同期に比し三千百餘萬圓兩行併せて實に四千九百餘萬圓の著增である、輸出入貿易も昨年以來著しく改善され、本年第一四半期の貿易は輸出六千百餘萬圓、輸入五千三百餘萬圓、差引八百餘萬圓の出超を示した、之を前年同期に比較すると輸出において二千二百萬圓、輸入において一千三百餘萬圓の增加である、輸出物資のうち農産物は八十パーセントを占め當地域が今なほ農産段階あることを示してゐる漸次鐵、石炭開發の進捗に伴ひ鑛産物が今後は重要な地位を占めることにならうこれを要するに蒙疆經濟はその基礎である生産設備を增强し産業の開發も本格化したのであるから金融貿易より驅逐せられて、手も足も出ないやうになるであらう、而してこれら米英の力により繩る覇慶政權は邊境に餘喘を保つのみである、支那事變五周年に當り東亞の前途を望むときなほ幾多の困難はあるが赫々たる光明の輝きを見るのである、我々は國内諸般の體制を整備し、官民一致して生産力を增强し東亞諸民族と相携へて諸困難を突破し聖業の貫徹に邁進せねばならぬ

財務監督署及び財務局官制實施

張家口【七・一】蒙古政府では曩の政務院會議において稅務機關及び經濟監視署兩機關を統合、新たに財務監督署及び財務局を設置することに決定その大綱を發表したが、六月卅日その官制を決定公布し、七月一日から施行することになつた

滿洲國

「前途に赫々たる光明」

—張國務總理談

新京【七・七】支那事變五周年記念日に當り張滿洲國國務總理は要旨左の如き談話を發表し聖戰貫徹に更に一層の奮勵を誓つた

「我々は記念すべき建國十周年に際し大東亞戰爭下初の支那事變記念日を迎へた、滿洲建國は東亞諸民族の米英に對する戰ひの發端であり、支那事變はその展開である、而して大東亞戰爭に至つてその終局的段階に到達した、今や日滿華三國の提携による明朗東亞建設の鴻業は着々として進む一方、大東亞戰爭において皇軍は米英の東亞における據點を悉く覆滅し、いたるところ未曾有の大戰果を收めつつあり永年にわたり東亞を侵略せる大英帝國が沒落の悲境に遭遇國力の强大を誇る米國も太平洋より驅逐せられて、手も足も出ないやうになるであらう、而してこれら米英の力により繩る覇慶政權は邊境に餘喘を保つのみである、支那事變五周年に當り東亞の前途を望むときなほ幾多の困難はあるが赫々たる光明の輝きを見るのである、我々は國内諸般の體制を整備し、官民一致して生産力を增强し東亞諸民族と相携へて諸困難を突破し聖業の貫徹に邁進せねばならぬ

治安功勞者へ贈勳

新京【七・三】去る六月九日の贈勳に引續き滿洲國では康德四年七月七日より康德七年四月廿八日までの期間において滿洲國共同防衞並に國内治安肅清討伐等に從軍したる日本帝國軍人軍屬たる功績者中今回ノモンハン事件或は熱河省境共産軍討伐、國内匪賊討伐等に於て散華した死歿者名に對し死歿の日を以て、また生存者中ノモンハン事件によつて赫々たる武勳を樹てた陸軍少將佐藤安氏以下四百二十三名に對しては康德七年四月二十九日附を以てそれ〳〵贈勳を發表した

省長異動

新京【七・二】滿洲國人事異動二日付

興安東省長　博彥滿都

任興安南省長

巴　金保

任興安東省長

全滿洲國民皇軍に感謝

新京【七・六】記念日の七日は全滿洲戸毎に日滿兩國旗を掲げて聖戰の跡を偲び、皇軍の武運長久と英靈に感謝の意を捧げた

泰國の國府承認に對し滿洲國政府表明

新京【七・七】泰國政府の中華民國國民政府承認に關し滿洲國政府は左の如き意向を表した

泰國政府が今回中華民國と正式國交を確立したことは米英擊滅の大東亞戰爭下にその意義は一段と大なるものがある、卽ち今次國交の確立によつて大東亞共榮圈の中核體としての日・滿・華・泰四國間の政治經濟的紐帶が更に强化され、茲に聖戰完遂に邁進する大東亞の必勝の不敗の決戰態勢が完成されたことを示すものである、今次の承認が支那事變五周年の日に行はれたことは偶然とはいへ重慶に絕大なる脅威を與へこれが沒落に拍車をかけると同時に事變處理方策の輝かしき前進を象徵するものである、この意味に於て滿洲國政府はこれに對し全幅的支持協力を惜まざるものである

滿洲開拓第一期計畫の成果

新京【七・九】滿洲開拓第一期五ヶ年計畫は昨康德八年度をもつて終了、本年度より第二期五ヶ年計畫實施に着手したが開拓總局では第一期五ヶ年計畫の成果を取纏め中のところ去る五月には昨年十二月末現在の日本内地人集團開拓民の集計を終へ戸數二萬三千八百六戸、人口七萬四千五百七人を算へたが、この程日本内地人集合開拓入植の現況の集計を完了した、開拓政策は國内外情勢の激變にも拘らず日滿兩國の重要國策に鑑み强力な實施方策をもつて大體順調に遂行せられ、戸數人口のみならず團建設狀況も極めて順調で第一期計畫の結實を示す異常な發展を遂げてゐる、康德八年十二月現在次別開拓團の集計次の通り

△第一次（康徳七年度）

省別	團數	戸數	人員
三江	二	一〇〇	三五七
東安	四	二五九	五三八
牡丹江	六	一七三	四八二
濱江	六	三四五	九三五
吉林	二	九〇七	二、九一九
龍江	三	一三七	二七九
興安東	一	四二	九八
奉天	四	一六三	六三四
通化	一	四四	一五五
間島	二	七〇	二二五
安東	二	四六	一五一
錦州	一	四三	一七八
新京	三	八五	二七一
其他	五	三四九	一、一八〇
合計	五一	二、七六三	八、三八二

△開拓團法適用による集合開拓團扱のもの

三江	五	五六七	一、五〇八
東安	五	一七九	五三五
牡丹江	四	一四三	四九六
濱江	三	三〇九	七八二
北安	三	一一九	四三四
吉林	四	三一〇	七五四
興安北	一	二九	八一
四平	四	一七八	七七八
合計	二九	一、六四三	五、四四三

△第一次（康徳八年度）

三江	四	八六	三三六
東安	三	一七六	二一八
牡丹江	四	二五六	八五
濱江	四	一四	一九〇
吉林	五	六八	二五四
北安	一	三三	一三
錦州	四	八五	三四三
間島	一	一八	一八
新京	一	一三	四一
其他	一	一〇	一〇
合計	三〇	六四一	一、二〇八
總計	一一〇	五、〇四七	一五、〇三三

財政・經濟

日滿經濟懇談會

新京【七・一】第三回日滿經濟懇談會は一日午前九時から新京日滿軍人會館において開催、午前九時から開會式を擧行、馮懇談會滿洲本部長の開會の辭、石渡懇談會々長の挨拶があり本懇談會が東亞共榮圈建設に對する滿洲國の協力方策決定に重大な意義を有する旨を强調、開會式終了後直ちに議事に入り同十時三十分より松島興農合作社理事長座長となつて農業に關する懇談に入つた

新京【七・三】日滿經濟懇談會第一日の農業問題、第二日の物價並に資金關係懇談に引續き、第三日目は午前九時から輸送關係の懇談を行ひ午前中をもつて日程を全部終了、午後一時から大東亞共榮圈完成に邁進する旨の宣言を可決、午後二時三日間に亘る懇談の幕を閉ぢた、今次懇談會は大東亞戰爭下始めての懇談會であり特に三日間といふ短期日にも拘らず戰爭の完遂と共榮圈建設に關する出席者の眞劍な熱意を如實に反映、熱心に懇談を進められ共榮圈確立の中核はあくまで日滿兩國經濟の積極聯携の强化にあるとの新らたな認識の下に懇談を進め、建國十年隆々たる發展を遂げた滿洲經濟今後の共榮圈に對する協力方策具體化の示唆を與へ多大の成果を收めた

第二次開拓五ケ年計畫

—滿洲側實行計畫案成る

新京【七・五】滿洲開拓政策第二期五ケ年廿二萬戸入植計畫の滿洲側實行計畫はこのほど成案を得たので五十子開拓總局長は同案を携行東上した

同實行計畫案の概貎は次ぎの如くである

一、次期の進出義勇隊、開拓團員の配偶者については義勇隊の父兄會または開拓後援會を作つて斡旋に努める

一、指導員問題 從來は日本內地からの募集によつてゐたが、今後は義勇隊の中から優秀な人物を選拔して指導員に充當する、また現在の指導員にして定着するものは土地、家屋を與へ補助金を交附する、定着を希望しないものは後進の開拓團訓練所の指導員に推薦する

一、開拓地農法の改善 主として北海道から導入した改良農法は現在既に折紙つきで今後はこれが普及徹底に努め、農機具の獲得、技術の向上に主力を注ぐ

一、生産計畫並に蒐荷農産加工 政府の生産計畫に基き適地作物を定め開拓團、開拓共同組合の責任によつて共同蒐荷せしめると共に種々の特典を設けて農畜産加工を圖る

一、開拓地の設置並に施設の充實 土地改良工事を積極的に行ひ大集團の開拓地を造成以て增産を圖る、また地區の決定はなるべく早くし同一地區に數團入植させることによつて交通、警備、教育施設の能率化を圖る

一、補助金並に融資の償還方法を確立するため入植と同時に償還備林の設置、生産物による强制積立等の償還資源の培養を圖る

一、教育、文化現地において教員養成施設を設置また文化は開拓地の神社を中心として文化の育成に努める

滿洲の作柄良好

新京【七・一】滿洲國政府興農部では全滿各省下四十五主要縣下の作付調査中のところこの程完了、三十日興農部に作付調査報告會を開催した、右によれば農産物の作付、作柄とも前年に比し極めて良好で殊に全滿農産の八十五パーセントを占める穀倉地帶東北滿地方は近年稀にみる好調を示しつつあることが確認されるに至つた

對日供給價格の引下に平衡資金制度活用

新京【七・二】青木經濟部次長は日滿經濟懇談會第二日の物價懇談會において物價對策の根本方針の説明に次いで左の如く流通過程における一般物價對策に關する政府の方針を明らかにした

△價格構成の合理化 重要必需品に對し價格差の實情を詳細研究調査しそれぞれについて利潤を適正點まで引下げる事とした

△價格安定 昨年七月價格停止令を出したがその後範圍を擴張して現在品目において二千七百五十、銘柄一萬九千、價格別で三萬七千二百八十五に達してゐる

△需給調節 まづ供給量を增加するために日本よりの輸入に付必需品第一主義をとり就中第一項的必需物資の優先輸入を講じてゐる、これは日本側が輸出總量、貿易價格に制限を實施した事に對應し兩三年來とつた滿洲側の措置であるが本年もこの方針を持續してゐる

△對日價格安定策 日滿に對する物價政策は規正されたが、これを仔細に見れば取引樣相により種々異つて來る、一部には最終取引價格が行はれてゐるので滿洲國內物價高となつてゐる向もある、その點日本側の善處を願ひたい、日滿最終價格を安定せしむる方策として日本一〇〇對滿洲一六〇以內を目標に規正を圖つてゐる、價格引下げについては先般の平衡資金制度の運營等により對日供給價格の低位安定を考へてゐる

△國內生産の助長農業國より重工業國への發展により中間の工業がおろそかになつて來た今日これを放任して對日依存を續ける譯にはゆかず、これが對策として地場資金等の活用を考慮し輕工業振興方策を講じて來たが、昨年下期以來これが政策の效果は顯著に現はれて來た、今年の物動では味噌醬油その他十種において自給の狀態に立至つた

內鮮滿小口扱直通運賃改正

新京【七・三】內鮮滿小口扱直通貨物運賃が八月一日から改正されるが、日滿間は今次の改正により約二割弱の値上となると同時に現在容積が大きいので十割の割增金を徴收してゐる引越荷物は五割に引下げられる、また八月一日から從來直通運賃扱をしなかつた華北交通との間にも日鮮滿共直通運賃が實施される

社會

大連周水子に電機器工場建設

大連【七・二】滿關北支における通信機需要の大半を供給しつつある沖通信電機會社では從來その親會社たる沖電機會社より部品の輸入を仰ぎその組立加工を行つたが、名實共に自給自足態勢を樹立せるがため周水子會山屯に敷地三萬坪を選定二百五十萬圓を投じて手動、自動電

話機、交換機、電氣時計、無線機械等年産二百五十萬圓を目標とする一大工場を建設中であるが、工事は順調に進捗し九月末竣工の運びとなつたこれに要する機械設備は既に到着し竣工と同時に操業開始の見込である

滿洲合成樹脂統制組合成立

新京【七・二】 滿洲合成樹脂統制組合は廿七日創立されたが、同組合は滿洲及び關東州の樹脂原料並に製品の一元的統制を行ふとともに合成樹脂産業の振興をはかるもので、會員は合成樹脂中間製品業者及び成型業者業並に輸入者をもつて構成され、事業としては組合員に對し輸出入統制、需給統制、價格調整、技術向上等を行ふものである

滿鐵、非鐵金屬回收委員會設置

新京【七・二】 時局の進展に伴ひ國内非鐵金屬の需要はますます增加する傾向にあるが、滿鐵では非鐵金屬の合理的活用並に節約のため非鐵金屬の回收を積極化することとなり今回非鐵金屬回收委員會を設置することに決定した、尙同委員會は佐藤副總裁が委員長に、奧田用度部長が副委員長にそれぞれ就任した

朝鮮重化學工業を日本化成工業が買收

京城【七・二】 三菱系日本化成工業ではかねて總督府殖産局の斡旋により信越電氣系朝鮮重化學工業（社長小坂順造氏、資本金五百萬圓半額拂込）を買收すべく交渉を進めてゐたが、この程次の如き條件で買收談が成立朝鮮重化學の經營は擧げて日本化成に移譲することになつた

蔣政權

政治・軍事

重慶の抗戰繼續困難

ブエノスアイレス【七・五】 前東京UP支局長マイルス・ヴォーンは支那事變五周年に當り五日當地有力紙ラ・プレンサに寄書し、日本軍の制壓下に在る重慶政權は最早統一ある抗戰の繼續は困難だ、と大要左の如く述べてゐる

「支那事變は七日をもつて第六年に入る事となつたが重慶軍は相次ぐ日本軍の打擊を蒙つて次第に奧地へ撤退しつつある重慶側内輪の見積でも過去五年における重慶軍の死傷者は日本の發表によると五百萬と言ふ尨大な數字に達してをり日本側でも日本軍の損害は戰死者十萬を數へてゐる旨を發表してゐる、日本軍は今や支那十八省中の十三省までをその掌中に收めてをり、支那の全人口四億五千萬の中一億五千萬が日本の支配下にある、重慶軍兵力は正規軍及び便衣隊を合せて勿論尨大な數に達してはゐるが戰車、飛行機、重砲等の重要武器は極めて少數で統一した抗全戰を繼續する事は全く困難な狀態だ、昨年中英米兩國は重慶政權に協力を誓つたがソ聯は依然として沈默を守つてゐる、英米の協力に依り重慶政權の政治的地位は多少は改善されたが其軍事的地位は逆に惡化の一途を辿り、特に比島、蘭印、香港、シンガポール、マレー、ビルマの陷落とビルマ公路の閉鎖に依つて重慶の蒙つた打擊は極めて大きい」

在支義勇空軍を米正規軍に編入

廣東【七・三】 第三戰區の剿滅によつて東部支那に於ける對日航空ゲリラ戰の基地を喪失した重慶當局は其後必死となつて空軍の再建に狂奔し米國に對し飛行機並に飛行士の增援を哀訴歎願しつゝあつたが、重慶來電によれば目下支那戰線にある米國義勇軍航空部隊は一旦解散し、四日正式に米陸軍航空部隊に編入され、米空軍支那派遣隊として依然支那戰線に參加することゝなつた、尙前司令官チエンノート少將は航空部隊の司令官となりさきに派遣されたヘインズ大佐、スコット大佐等がその麾下に實際指揮を執ると言はれる

敗戰指揮官に嚴罰命令

南京【七・三】 今次浙贛作戰に於ける敵第三戰區軍の全面的敗退の結果、重慶側では前線指揮官の責任問題が論議されてゐると言はれるが當地に達した情報によれば重慶國防最高委員會は第三戰區司令長官顧祝同に對し麾下の前線諸部隊のうち戰はずして退却せる部隊の指揮官を嚴重處分すべしと嚴命を發した一方軍事委員會もこれと並行して各省黨・政軍幹部中反蔣的色彩ある者の大檢擧に着手し既に江西駐屯軍高級文官曹涛以下十餘名を檢擧、引續き全面的に擴大する方針といはれる

延安のもぐら生活

太原【七・四】 もと延安の抗日軍政大學に學び毛澤東、朱德、林彪の血迷へる抗日演說に踊らされた一青年が飜然と赤化亡國の惡夢より覺めて延安を脫出六月末日山西省太原に辿りつき新生の第一歩を力强く踏出してゐる、三日脫出して來た青年高丕業（三一）は延安の近況を次の如く語つた

私は民國廿七年、山西省の徐溝と太谷の間で第八路軍系遊擊隊に拉致され民國廿九年の二月延安の抗日軍政大學に入學したが本年五月廿五日延安商務會より商人の旅行證明を入手し直ちに赤都延安を脫出した、抗大は三ヶ月終業で學生は政治工作員の特別生を合せて約六百名が陰鬱な洞窟内で血迷へる勉强をしてゐる換氣も惡く濕氣も多い非衞生極まる敎室内に生活する學生は全部が皮膚病を患つてをり健康を害してゐる者は非常に多い私達の修業課目は三民主義中國政治、中國經濟、中國地理、中國共産黨史、外國語として日ソ英の三國語が主なる課目であつた、校長は林彪で敎室は毛澤東、朱德等の軍政主腦が擔當してゐる、延安の軍政黨各機關は抗大と同じくいづれも日本軍の空爆を恐れて城外の洞窟内に避難してゐる、また延安の物價は著しく昂騰し殊に綿布、紙、煙草、など買へないほどである、軍黨員及び住民の主食物は粟、高粱、黑豆で肉類、メリケン粉は絕無である、脫出直前の延安地區の物價は小麥一石八百元粟一石二千元、布靴一足八百元煙草十本入一ケ二十元、チューブ入齒磨一ケ四十元、鉛筆一本十元、饅頭一ケ一元、マッチ一ケ五元、棉花一斤六十元、綿布一尺三十五元などである

無力化した重慶支那

リスボン【七・五】 重慶支那は昨年とは全く違つた事情の下に事變第六年を迎へようとしてゐる、英オブザーヴア紙の重慶特派員が「米英が支那の同盟國となつて以來蔣介石が此等同盟國から受取つたものが抗戰支那の生命線たるビルマ・ルートの喪失と日本の浙江作戰だけだつたとすれば支那が此の事態に深刻な失望を感じてゐるのも無理はない」と嘆息したやうに、事實ビルマ・ルートの切斷に依つて重慶は全く米英の援助から切り放されて了つたが、これが米英陣營に與へた打擊も想像以上に深刻である、ビルマ失陷の直後に「支那無しで日本と戰ふのはフランス無しでドイツと戰ふのと同じだ」と云ふやうな絕望的な叫びが頻りに英國の言論界に現れてゐたもつともこゝ一ヶ月來獨ソ戰線の展開と、北阿におけるロメル軍の驚異的な前進でスエズが直接獨伊軍に脅威された事態の下では、一般の關心はエジプト作戰に釘付けにされ、遠く距つた支那問題に迄は到底手が廻らないと云つた形だが、米英の首腦が戰爭の全面的遂行の上に重慶支那が受け持つてゐる重大役割に對し依然として重大關心をもつてゐる事は言ふまでもない

六月二日にはルーズヴェルトが重慶に對し武器援助法の適用を正式に約束し、續いて米國戰時生産局は支那國民飛行協會に對して優先的便宜を與へると決議し、またチャーチルのワシントン訪問に當つても太平洋軍事會議に支那外交部長宋子文を一枚加へ米英共同使命の中では「支那に對する日本の壓力を減ずるための措置」を講ずると思はせぶりな宣言を

言つた

これに對し重慶のスポークス・マンが「我々の欲しいものは一にも二にも三にも爆撃機と戰闘機だけだ」と語つた如く重慶が斯かる空手形で滿足してゐる筈はない

ビルマ・ルートに代るべき武器援助路として米英ジャーナリズムが一時盛んに宣傳したアッサム・ルートも斷崖絶壁の間を縫つて走つてゐる驢馬道では到底大規模な武器輸送に堪へるものではない、最近の英紙が傳えるところではニューデリーの西亞軍司令部でも新ルートの利用にはがつかり見切りを付けて支那軍に對してはビルマ・ルートを奪還する方し早道だと無責任な氣休めを云つてゐると云ふまた重慶成都から西藏の拉薩に出てインドに這入る隊商路を利用する方法も考へられてゐるが、これとて奥地探險の科學的興味の對象とは成つても、近代武器の輸送路としては餘りに掛け離れた傳説的存在に過ぎない、その補ひをソ聯から求めるにしても獨ソ戰で手一杯のソ聯からは何の援助も期待出來ない、現在重慶と米英陣營を繋ぐ唯一の殘された道はインドから重慶への空路だけだが、近着のデイリー・メイル紙に出たデヤック・ブレンデン特派員のヒマラヤ翔破記事に依ると、米國から先づアフリカに飛び、更にインドに空輸された米の長距離爆撃機が米國戰闘機と共にやつと重慶に辿りついたが、併し此等米機は斷えず日本戰闘機の鋭い監視の眼を逃れてゐねばならぬ上に修繕部分品やガソリンは不足を告げ、發動機はインド高原の風塵で故障續出する有様で、ブレンデン自らこの對支新航空路を輸送能力の點で全々問題にならないと斷定してゐる、重慶がこの窮境を逃れ得る唯一の血路は米國が相次ぐ敗戰から立ちなほつて對日戰局を攻勢に轉ずることだ、この最後の希望も中支日本軍の浙贛作戰で無慘に壞されてしまつた、米空軍の本土爆撃を未然に封ずる目的で開始されたこの作戰は米英側にも同樣非常な衝撃を與え日本軍の用意周到な綜合戰略の展開の前に全く啞然たる有樣である、六月廿五日のロンドン・タイムス紙が「支那に於ける日本の目標」と題する長文の社説でこれを取り上げてゐるのも、支那に於けるこの新作戰が太平洋戰の全局面に及ぼした影響が重大であるかを語るもので、この社説で取り上げられた日本の新作戰の目標なるものは(一)米國長距離爆撃機が基地として使用し得る飛行場を重慶から奪ふこと(一)京漢、浙贛、粵漢各鐵道を確保して印度支那から滿洲國に通ずる大陸大動脈を建設し東亞新秩序建設に最も必要な船舶の需用に餘裕をつけることこの二點を指摘し「よし支那との陸上連絡が再び確保出來ても重慶自身が輕爆機と戰闘機とを火の出る樣に要求してゐる現狀では日本に對する大規模空襲など到底思ひもよらない」と嘆いてゐる新作戰の赫々たる戰果はかくして米英の蠢動を未然に封じ、重慶の空頼みを完全に斷ち切つたもので、米英の世界政策に踊らされた「自由支那の前途は「自由フランス」のそれにも劣らず暗澹たるものとなつた

經濟

專賣事業司を設置

上海【七・三】重慶來電によれば政府は專賣事業の推進と專賣行政の强化をはかるため財政部内に專賣事業司を置くことゝなりこれを妨害する者を除く已むなき手段であつて、一日同司長に羅楔を任命、二日より事務を開始したといはれる、該司は鹽を除く他の專賣事業の行政を主管するが專賣事業收益豫算二十億の中八億元を占めるといはれる鹽の專賣が鹽政司の主管となつてゐるのは重慶財政に絡まる要人連の軋轢を反映するものと想像され、過般鹽專賣に關して孔祥熙と孫科との間に論爭があつたのもかかる事情から出たものと解される

卷煙草專賣制實施

廣東【七・三】最近の重慶電によれば懸案の卷煙草類專賣暫行條例は今回行政院會議を通過しいよいよ民國卅一年七月一日より施行される、と傳へられる、なほ右條例は抗戰全地域に施行されるものではなく、四川、西康、湖北、貴州の各省よりまづ實施されるものである

南方諸國

比島

一般

萬難を排して邁進

マニラ【七・七】支那事變五周年記念に際し七日比島派遣軍宣傳班長は左の如き談話を發表した

フイリツピン戡定作戰も既に終了し大東亞共榮圏の一環として澎湃たる建設の緒についた、皇軍が干戈を採るのは日本の背負つた神聖なる大使命遂行の途上においてこれを妨害する者を除く已むなき手段であつて、それは一つに米英侵掠の執拗なる魔手を斷乎截つて東亞共榮の實を擧げんとする破邪顯正降魔の神劍を揮ふのである、米英の物質文明が流した害毒とその巧妙なる陰謀によつて眞の東洋人たるの自覺さへ失つてゐた支那事變五周年記念日に際し七日同協會の名を以て「重慶政權及びその支配下にある同胞に告ぐ」と左の如き通電を發した

日支事變發發後滿ること五年民衆の困窮はその極に達した、しかも抗日戰は中國に何を齎らしたか、民族の饑餓、絶望感、ただそれだけである、かくて重慶が内心戰の意義なきを認めつつも徒らに抗戰を續けつつある間に大東亞戰爭の勃發となり、時代は遂に一變した、米國は我々の眼前において敗退し軍備の優勢を誇つた米軍の對日包圍陣は既に一場の夢として消え去つた、新しき時代は比島にもマレーにもはた又ジヤバにも、否全南洋に訪れた、そこには既に輝かしき平和が甦り力强い建設が進められてゐる、今や南洋全域の各民族は英米蘭の羈絆を脱して民族としての自覺を取戻し新生の息は正に天を衝くの概がある、日本は至る所で全幅的な支持を受け、無盡藏の資源は新たなる希望と熱意とを以て東亞共榮圏建設のために提供せられてゐる、かくて何物にも妨げられることなく遂行せられつつある遲しき建設をして軍事的手段をとるの已むなきに至らしめたのであつた、大東亞共榮圏の建設こそは、日本に課せられた此の役割の最後の表れである、比島國民は强力なる日本帝國の指導のもとに、今やアジア共通の戰ひのために彼等の役割を熱意をもつて分擔しつつある

比島華僑協會通電

マニラ【七・七】比島華僑協會を結成して東亞共榮圏建設への力强い協力を續けつつある十二萬在比華僑は支那事變五周年記念日に際し七日同協會の名を以て「重慶政權及びその支配下にある同胞に告ぐ」と左の如き通電を發した

日支事變發發後滿ること五年民衆の困窮はその極に達した、しかも抗日戰は中國に何を齎らしたか、民族の饑餓、絶望感、ただそれだけである、かくて重慶が内心戰の意義なきを認めつつも徒らに抗戰を續けつつある間に大東亞戰爭の勃發となり、時代は遂に一變した、米國は我々の眼前において敗退し軍備の優勢を誇つた米軍の對日包圍陣は既に一場の夢として消え去つた、新しき時代は比島にもマレーにもはた又ジヤバにも、否全南洋に訪れた、そこには既に輝かしき平和が甦り力强い建設が進められてゐる、今や南洋全域の各民族は英米蘭の羈絆を脱して民族としての自覺を取戻し新生の息は正に天を衝くの概がある、日本は至る所で全幅的な支持を受け、無盡藏の資源は新たなる希望と熱意とを以て東亞共榮圏建設のために提供せられてゐる、かくて何物にも妨げられることなく遂行せられつつある遲しき建

設を見ては英米と雖も日本の地位既に確固不拔なるを認めざるを得ざるに至つた、南洋の寶庫を喪つて狼狽せる英米の喧騒を他所に、僅か半歲にして成し遂げられた日本のこの業績に對しては我々も又東亞民族としての誇を禁じ得ないのである、我々は東亞におけるわれ等の地位、進むべき道に就て此際根本的に考へなほさねばならない、抗日戰に呻吟しつゝある同胞よ、之以上何を苦しもうといふのか、日本が中國に求めつつあるものは善き隣人としての協力である事は繰返し公約せられた通りである、東亞新秩序の建設こそ新中國を救ふ道であり大東亞の理想を目指して我々も共に前進しようではないか、新しき東亞の凱歌は我同胞の耳朶にも高らかに轟いてゐるのである茲に比島全華僑を代表し右通電す

一部比島人政爭に警告

マニラ【七・七】比島派遣軍司令官は七日左の如き斷乎たる警告を發した曩に大日本軍司令官は皇軍のマニラ進駐と共に比島に軍政を宣布し政治的集會結社は勿論政黨的存在すら嚴禁せり、然るに地方官憲、民衆中には依然として過去の政黨的勢力爭ひに沒頭し、派閥的確執を演じ甚だしきに至りてはこれ等政黨的勢力爭ひの手段として相手方の勢力打破のため軍當局に對し無實の訴をなし軍の威力を惡用せんと企圖するものあり、これ等の者はわが方の軍政の眞意を了解せざる者にして前記布告の主旨に反するものなるを以て軍律に照し嚴罰に處せらる

カルンピット鐵橋落成

マニラ【七・二】米比軍がバタアン半島への撤退に際して破壞した北部ルソン鐵道幹線の要地カルンピットの鐵橋（マニラ北方四十五キロ）は我が部隊苦心の修理成り、二日午前その開通式が盛大に擧行された、この鐵橋は全長百五十米で、四月一日〇〇部隊の手で着工し、三ケ月で竣工を見たもので、これにより北部ルソン鐵道の輸送は完全に復舊した

マニラ、アロネロス鐵道營業開始

マニラ【七・四】マニラを起點にルソン島南部を縱走する南部本線は皇軍不眠不休の努力によつて愈よ五日よりマニラ、アロネロス間二百五十粁の一般營業を開始することとなつたこれによつてビコル半島方面からビサヤ地方への交通の便が開け、農産物のマニラ市への出廻も促進されるどが主なるものである

比島に邦人訓導

マニラ【七・七】邦人訓導百三十名が今秋までに來島することになつた、この訓導は日本各地から新進氣鋭の者を選拔、着任後はマニラ、ダバオ、イロイロ、サンボアンガ、バギオ等主要都市を始め各地に三名乃至四名を派遣、全比島小學生に日本語の敎授をなす他更生新比島建設の基礎たる小學敎育刷新の實質的指導に當るが、殊に首都マニラでは大規模な日本語學校を數ケ所に設け一般市民への日本語普及を期することになつた

宗教代表内定

マニラ【七・九】本年九月東京に開催される東亞共榮圈内宗敎大會へ出席の比島代表はマニラ大司敎區輔佐司敎アールゲレロ師に内定した

經濟復興

敵性銀行の保護箱解放

マニラ【七・二】軍政部においては比島内敵性銀行の清算處理方針に基きいよいよその整理に着手することとなり、昨一日先づ保護箱の解放に關して軍政部告示をもつて次の如く各銀行に對して指示を與へた一、左記の敵性七銀行に保護箱を貸借し、または保護預け寄託をなしてゐる日本人、比島人、非敵性第三國人、敵性なき中國人を含む）にして内容取出希望者は來る十五日までに書類持參のうへ當該銀行に本人出頭すべし一、今回保護箱の解放を行ふ七銀行名は左の如くである△米系　ナショナル・シチー銀行、ビープルズ・バンク・エンド・トラスト・カンパニー△蘭印系　蘭印商業銀行△英系　香港上海銀行、チヤータード銀行△支那系　フイリツピン交通銀行、中興銀行

健全財政確立

マニラ【七・四】戰火による影響を最も懸念されてゐた比島財政の再建工作は順調に進捗し今や健全財政確立の見透しに充分となるに至つた、即ち比島行政財政部當局では過般わが軍政部の指導下に一月より四月末に至る約四箇月間の臨時實行豫算を編成、官吏俸給の削減、人員の整理、物資の最少限度切詰めなど大手術を斷行して支出總額を戰前の約四分の一に縮小したのであつたが、なほ且つ五百九十萬ペソの赤字となりこれは日本軍當局よりの無利息の借入れで補塡した、次で五、六月兩月の豫算編成に當つては如上の實情に鑑み收入の積極的增大を圖るべく大マニラ市地區に對する物品稅の賦課、煙草消費稅の十三割方增徵等を行つた結果總額三百八十六萬四千ペソの歲入を確保、歲出總額三百八十一萬ペソに對して僅か五萬四千ペソではあるがともかくも黑字が計上されるまでになつた、この間に地方行政體も二十三州、四都市に設立を終るといふ狀態で治安恢復の進展はやがて徵稅成績の良好化となつて現はれ昨今では歲出月額約百八十萬ペソに對し二百五六十萬ペソの恒常的歲入が確保されるに至つてゐる

緊急紙幣排除進展す

マニラ【七・七】ヴイサヤ地方における米軍發行券緊急紙幣處理は着々進展をみつつあるが最近に至りルソン島北部の米比軍も一種の軍票として緊急紙幣を發行しこの緊急紙幣がマーターード銀行△支那系　フイリツピン交通銀行、中興銀行ウンテン州ボントツク附近のイゴロツト族の間になほ流通手段として使用されてゐることが判明した、而してその流通總額は大體二十萬ペソ見當の比較的僅かなものであるが軍政部當局では同地方のイゴロツト族が極めて經濟觀念の低い種族なるに鑑み一擧に彼等の所有する緊急紙幣に對し無價値を宣言したとしても大して效果を擧げ得ぬので、最近に至りボントツク市内にある一軒の日本人商店をして物資の販賣に當りペソ軍票持參のイゴロツト族に對してのみ優先的に物資を賣つてやる方針を採つてゐるが、この方針はイゴロツト族に對し軍票の價値の優越性を認めしめると同時に彼等の間でも緊急紙幣は信用を落しつつある

隣組制による米の配給開始

マニラ【七・四】比島における籾米の集荷と我が軍當局の輸入米拂下げによつて米穀の配給確保の見透しがついたので軍管理米穀會社では愈よマニラ市の隣組制度による米の配給を行ふこととなり、四日諸準備を完了五日より實施する

試驗米作上成績

マニラ【七・八】去る六月末收穫した第一回比島産日本米がこの程精米を終つて本間最高指揮官及び軍顧問などの試食に供せられた結果、味覺も内地米に劣らぬことが立證せられた今回の試作の報告書によれば試作された蓬萊米は「臺中六十五號」といふ

品種で、苗代から本田に植付けられたのが三月廿五日、收穫されたのが六月二十日だから水田における成育日數はわづか八十八日間である、日本內地米の成育日數は約百二十五日であり、また臺灣における「臺中六十五號」品種の成育日數は百十日でこれを內地、臺灣に比較すれば肥料の關係もあるが比島が如何に太陽熱に惠まれてゐるかを立證してゐる、しかし比島の在來種は品質が惡いため肥料をやつても最良のもので百二十日からの日數を要し一方手當が充分でない粗放農業式にやつたものは百八十日から二百日もかかつた、尙害を受けることがある、植付期の暴風を避け雨季に入らぬ前に收穫するには成長の早い品種が必要で、結局朝鮮の木浦棉キングス・インプルーブド、臺灣棉のエキスプレス關東州棉等が適當であると思ふ、在來種のイロコス、ホワイト、バタンガス・ホワイトは害虫に對する抵抗性は强いが品質は良くない、本年植付けるのは在來種だけでは足りぬので朝鮮臺灣等の種子を持つて來ることになつてゐる、害虫は支那の樣に冬の間は土地が凍るといふことがないため相當多い樣に考へられるが今までに害虫にやられて棉花が全滅したやうな話は聞いてゐないからそんなに酷くはないやうだ、然し充分に害虫に對しての準備はするつもりで藥品の手配などもしてゐる農民の棉作に對しての適應性如何は從來から棉作をやつて來てゐるのだから不適當ではない筈だ、しかし稻作の場合も田の草取りをやらぬといふのだから矢張り少し棉樹の面倒を見るやうに指導して行かねばなるまい、それには棉作の經過的に利益であるといふ觀念を植ゑつけるために買上價格の設定を愼重に考慮する一方精神的にも彼等に棉作の重要性を敎へて自發的に努力するやう指導せねばならぬと思ふ」

マニラ【七・二】比島棉花の立地條件の優秀性に關し軍政部產業部高原農務班長は語る

「比島棉作の立地條件の優秀性は比島內各地に從來から農民が小規模ではあるが每年棉花栽培を行つてゐた事、又去る三月根本博士一行の調査の結果によつて一層確實性が保證されたことで、その好適地は北部及び南部ルソン、ネグロス島、ミンダナオ島等である、比島棉花の植付時期は大體十月頃で收穫期は四月頃であるが肝腎の植付時期の十月頃は中部及北部方面は暴風が多くこのため被害を受けることがある、植付期の暴風を避け雨季に入らぬ前に收穫するには成長の早い品種が必要で、結局朝鮮の木浦棉キングス・インプルーブド、臺灣棉のエキスプレス關東州棉等が適當であると思ふ、在來種のイロコス、ホワイト、バタンガス・ホワイトは害虫に對する抵抗性は强いが品質は良くない、本年植付けるのは在來種だけでは足りぬので朝鮮臺灣等の種子を持つて來ることになつてゐる、害虫は支那の樣に冬の間は土地が凍るといふことがないため相當多い樣に考へられるが今までに害虫にやられて棉花が全滅したやうな話は聞いてゐないからそんなに酷くはないやうだ、然し充分に害虫に對しての準備はするつもりで藥品の手配などもしてゐる農民の棉作に對しての適應性如何は從來から棉作をやつて來てゐるのだから不適當ではない筈だ、しかし稻作の場合も田の草取りをやらぬといふのだから矢張り少し棉樹の面倒を見るやうに指導して行かねばなるまい、それには棉作の經過的に利益であるといふ觀念を植ゑつけるために買上價格の設定を愼重に考慮する一方精神的にも彼等に棉作の重要性を敎へて自發的に努力するやう指導せねばならぬと思ふ」

比島の棉作立地條件は優秀

比島華僑二千萬ペソ獻金運動

マニラ【七・八】比律賓華僑協會においては東亞新秩序建設は同時に比島華僑の理想でもあり責任でもあるから華僑も大東亞戰爭の目的貫徹のためには全力を擧げて軍に奉仕すべきであるとの見地から、その名も大東亞戰爭獻金と銘打つて年二千萬ペソを目標に在比島華僑より獻金募集を行つてゐたが、支那事變五周年記念日の昨七日その第一次獻金として約二百萬ペソの獻納を軍當局に申し出た、今回の獻金運動は東亞共榮圈各地華僑の獻金運動に呼應したものである

水陸運輸大半復舊

マニラ【七・九】皇軍のマニラ入城以來半歲、比島の經濟建設はいよいよ本格的活動の段階に入り交通網の重要性は一段と重味を加へたが軍政部交通部長の語る舊の現狀は次の如くである

陸上交通　比島の交通網の特徵といふべきは鐵道が自動車交通網の發達に壓迫されて比較的少かつたことである、しかもこの鐵道網もあらゆる鐵橋といふ鐵橋が破壞されガソリンも極めて不充分であつた爲鐵道再建工作自體がこのガソリン不足に惱まされて遲れた程である、バタアン、コレヒドール兩作戰の遂行と並んで鐵道の復舊建設工作は捗まず繼續されて今日ではルソン全島の八、九割並にセブ島の一部の鐵道の再建が成り、これが一部は既に一般營業が行はれてゐる、復舊した全線に對しての送電量は差當り〇萬キロを豫定してゐるが、設備は〇キロまで出せるから、マニラの電力需要が增加するにつれて、增送して行きたい、瓦斯水道その他の公共事業は何等故障なく行はれてゐる、通信施設も大體準備成り、いつでも再開し得る狀態にある

燃料問題その他　鐵道、船舶などに最も肝腎なのは燃料で、重油、石炭ガソリン等の不足が一時は懸念されてゐたが、石炭は〇〇より輸入出來てバス運輸業者組合を組織せしめルソン島內の幹線ルートは適正運賃を設けて運輸を開始してゐる

海上交通　コレヒドール陷落後主要島內航路が開始され、群島內の主要な島々を結びつけてゐる、船は比島に從來からあつた機動船を利用してゐるが、船腹不足は爭へず、目下比島內の造船設備を動員し、豐富な木材資源を利用して小型船の建造を急いでゐる、一方比島人所有の帆船の海上運輸への動員を近く行ふことになつてゐるので將來更に海上交通は活潑となり全比島經濟建設促進の一要素とならう、陸上交通網の比較的少い地方ではスペイン時代に逆もどりして內河水運の利用を大々的に行ふ積りである

電氣その他公共事業　比島內での電力事業は七月一日からその大半を臺灣電力に依託經營してやらせてゐるマニラを中心とした電力供給は從來マニラ電氣會社一本でやつてゐたが火力發電が六割を占めてゐるので、燃料關係で制約があつた、國營電力會社の〇〇州〇〇發電所が近く送電を開始するので、火力發電所の方は豫備として置くことにしてゐる、この送電量は差當り〇萬キロを豫定してゐるが、設備は〇キロまで出せるから、マニラの電力需要が增加するにつれて、增送して行きたい、瓦斯水道その他の公共事業は何等故障なく行はれてゐる、通信施設も大體準備成り、いつでも再開し得る狀態にある

燃料問題その他　鐵道、船舶などに最も肝腎なのは燃料で、重油、石炭ガソリン等の不足が一時は懸念されてゐたが、石炭は〇〇より輸入出來てバス運輸業者組合を組織せしめルアルコール等の代用燃料が充分あるので、懸念はなくなつた

佛印

佛印華僑蔣に通電

サイゴン【七・六】在佛印六十萬華僑は東亞戰爭勃發以來東亞民族の自覺に立戻りさきに大東亞建設に協力することを誓つたが、七・七記念日に際し英米の走狗となつて徒らに抗戰を續ける蔣介石及び重慶政權に對し華僑代表關熾謙（ハノイ）潘鵬山（ハノイ）張振帆（サイゴン）の諸氏は「米英の惡辣なる策謀は徒らに大中華國民を流離の民と化し中國をして決定的破滅に陷らしむるのみである、いまこそ大中華を危局より脫せしむる好機である」と通電し、その反省を求めた、なほサイゴンショロンの華僑は七日「東亞復興の日」として日華佛三國旗を店頭に掲げて記念することとなつた

サイゴンの赤誠獻金週間

サイゴン【七・七】支那事變五周年記念日の七日サイゴン在留邦人一同は午前十時日本人會館に參集して東方を遙拜、內山公使の發聲で大東亞戰に堂々勝利の步武を進める帝國陸海軍の萬歲を唱和、皇軍への感謝と燃ゆる愛國心を獻金に託することを申合せ七日より十三日までを獻金週間として在留邦人それぞれ應分の獻金をなすことゝなつた、またこの日サイゴン、ショロン在住華僑は一齊に日華兩國旗を揭揚して中國更生日を記念すると共に午前九時からプノンペン代表をも加へて代表者會議を開き

新東亜建設へ心から協力を申合せ南部佛印華僑代表張振帆から蔣介石に宛て絶緣を宣する通電を發しショロン公處内で蔣介石の畫像を集めて燒却した

昭南の佛人佛印へ歸還

昭南市【七・二】佛印總督府の希望により佛印へ歸還することに決定してゐた在昭南フランス人居留民一行は一日午後五時半昭南驛發列車で佛印へ向つた、一行はバンゴー總領事以下五十名（内婦女子二十名）である

淺間丸サイゴン入港

サイゴン【七・三】交換船淺間丸は三日午前十時サイゴン下流十二キロのニヤベに入港、同十一時半からサイゴン駐在米領事館ブラウン・シドニー海防駐在領事オリヴアー等米人二十名、カナダ人三名、計二十三名が同船に乘船した、またペツク駐泰米公使以下反樞軸國籍人九十一名をのせた泰國汽船ワラヤ號は午後二時入港ペツク公使以下直ちに淺間丸に移乘する

タ　イ

日本と合作、建國を圖れ

—在泰華僑通電

バンコツク【七・六】支那事變、五周年を迎へて在タイ二百五十萬の華僑を代表する中華總商會以下各會の代表は六日午前バンコツクに會合し蔣介石及び重慶各戰區司令官に對し通電を發した

重慶蔣委員長、重慶各戰區司令官、全國同胞、各地華僑に告ぐ

日支事變こゝに五歳、戰火の及ぶところ民將に免るるを得ざらんとするの慘痛の狀言ふに忍びず、これ皆英米の策謀の致すところなり日支は元來兄弟の國にして今次日軍泰國に進駐するや、我等に對し充分なる保護を加へ東亜本然の道義及び東亜共榮圏の眞意を剰すところなく明示す、我等感激措く能はず、誓つて東亜人の東亜の完成に協力するものなり、希くば國家民族を重んじ、再び英米の利用を受けず、決然抗戰政策を放棄し速に日本と合作し共にアジアの和平を尊ばれんことを、いまや東亜における英米勢力は既に全く崩壊しわれらまた汪主席の統治に心服し東亜建設に協力する外、義において他を顧ることなかるべし、惟ふに今や國を救ふの途は政策を一新し、民に更生を與ふるよりほかなし、幸に決然と立つて大道に上り、共に救國の道を計らば國家民族、華僑のため幸甚なり

泰國國府正式承認

バンコツク【七・七】泰國政府は中華民國國民政府の正式承認に當り七日左の要旨の發表を行つた

泰國政府は鞏固なる東亜を建設しならびに亜細亜諸民族をして一身同體協力一致將來の安寧と平和とを成就せんことを希求しその重要なる一員たらんとする熱烈なる希望を有するにより中華民國國民政府を承認することを適當と認め外務大臣をして中華民國國民政府外交部長褚民誼閣下に對し佛曆二千四百八十五年七月七日附をもつて左記電報を發したり

泰支兩國民は既に久しきに亘り相互に緊密なる關係を維持し來り、また泰國は亜細亜の幸福と繁榮の實現に協力し來れるを以て、亜細亜諸國民の精神的一致團結を希望するものなり、今般泰國政府は中華民國政府を承認するに決定したるは右の理由に基くものにして本大臣はここに閣下に對し右承認の通告をなすの光榮を有するを欣快とするものなり、右通告かたがた本大臣は閣下に對して敬意を表す

佛曆二千四百八十五年七月七日

泰王國政府外務大臣

ヴイチツト・ワタカーン

重慶包圍態勢成る

バンコツク【七・七】泰國の國民政府承認に關し駐泰日本大使館岩田情報部長は要旨左の談話を發表した

いやしくも東亜に關する限り諸民族が相和し、相敬して行くことが東亜共榮圏建設の理想でなければならない、今回の泰國政府の國民政府承認は東亜共榮圏明朗化の素因を一つ增したわけである、相次ぐ聯合國側の敗報に最も寂莫の情禁じ難いものは蔣介石であらう、抗日唯一の賴みの綱であつた英米は既に自らを救ふに汲々としてゐる、此の度の泰國の國民政府承認によつてビルマ、泰、佛印、支那、蒙疆を連ねる重慶政權包圍態勢は名實共に完成された、いまや蔣介石は世界と東亜民族から完全に取殘されてしまつた、長期抗戰の夢はまさに荒野をかけめぐつてゐることであらう

中央銀行本月中に開行

バンコツク【七・七】泰國政府は豫て中央銀行設立の準備を進めてゐたが上の場合は大藏省銀行局の許可を要す本店を開行する運びとなり、新銀行の總裁としてウイタナチヤイ・チヤイヤン殿下が就任されることになつた新總裁は現攝政ルアン・プラジツト氏の藏相時代大藏省顧問として活躍、曩のワニツト氏を團長とする訪日經濟使節團の一員として渡日、ワニツト氏より先にバホン中將一行と共に歸國したもので、日本に對する理解も深く新生泰國經濟建設上必要缺くべからざる新中央銀行總裁の最適任者とされてゐる

外國爲替管理實施細則發表

バンコツク【七・四】泰國大藏省は去る二月一日公布の外國爲替管理令に基き四日管理實施細則並びに銀行に對する指示事項を發表卽日實施した右により今後泰國における外國爲替信用狀その他の取引はすべて政府の指定銀行を通じて政府許可のもとに行はれることになつた、もつとも指定銀行（日本側は正金銀行）には相當範圍の權限が與へられてをり貿易その他につき大した影響はないものと見られてゐるが、手續上相當の複雜さはまぬかれない、實施細則中主なるもの次の如し

一、何人も泰國大藏省の許可なくして泰國通貨、外國爲替、外國通貨、證券の輸出をなすことを得ず

但し外國へ旅行するものは每月四百バーツ一家族千バーツまでを許可す

一、何人も二百バーツ以上の通貨を輸入することを得ず

一、外國への料金支拂は必ず外國爲替又は信用狀によること

一、鄕里送金は一ケ月四百バーツ以

一、爲替賣買レートを百圓につき九十九バーツ賣、一〇一バーツ買とす（現行は百バーツにつき九十九圓五十錢賣、一〇〇圓五十錢買）なほ大藏省は右と同時に爲替集中制を採用することとなり銀行の爲替勘定は總て大藏省に集中されることとなつた

廣田特派大使盤谷着

バンコツク【七・一〇】日泰同盟慶祝特派使節廣田特派大使、矢田部大使以下一行十七名は泰全土をあげての歡迎裡に十日午前十時半無事バンコツクに到着した、ドンムアン飛行場には外相代理、クラリエム儀典局長、空軍司令官アトツク・デワデツトツ少將、陸海軍代表、坪上大使、內山總領事その他日泰朝野の名士が使節團一行を迎へた

ビルマ

抗戰は亡國、協力は興國

—在ビルマ華僑代表通電

ビルマ前線○○【七・五】ビルマの新天地に大東亜戰下七・七記念日を迎へて在緬四十餘萬の華僑は過去の迷夢を一擲、大東亜共榮圏の確立こそ全中國大衆の進むべき絶對の途であると、切々たる左の如き通電を施啓生、曾清源、楊章生等五代表の名をもつて蔣介石、重慶政權、重慶軍及び敵地區內鄕里民衆に發しその覺醒を促すと同時に日本軍に心から協力を誓つた

自己の利益を擁護するために他民族を利用これを犧牲にして顧みぬのはイギリスの常套的手段である、如何にこの方法が徹底的に用ひられてゐ

るかをわれわれはビルマにおいて目の邊り見て來た惡辣な魔手から東亞の諸民族を救はんと努力して來た日本の眞意を我々在ビルマ華僑が最近迄充分に諒解することが出來ず專ら英米蘭の巧妙な宣傳に乘ぜられてゐたことを心から恥しく思つてゐる、重慶が英米軍及び支那軍の勝利を執拗に宣傳してゐるにも拘らず彼等が日本軍の前に如何に見ぐるしい總敗北を喫したかは我々はこの目ではつきりと見て來た

現在我々の華僑は理解ある日本軍の下に幸福な生活への第一歩を踏み出しつつある、日本が確立しようとする大東亞共榮圈はわれ東亞の諸民族を英米の帝國主義から解放し、われわれが手をたづさへて共存共榮の實をあげ、各民族をして各々その所を得しむる如き狀態を意味する、これは誠に孫中山先生の大アジア主義の崇高なる理想と一致するものであり我々は今後その實現に衷心協力し、そこにわれら華僑の再生の途を見出さうと決意を固めるに到つた、既にこの決意は確固不動のものであり、恐らく東亞の解放と再建との基礎になるであらう、大中華は國民各員の努力にも拘らず指導者蔣介石が英米の策謀に陷つて日本の眞意を理解しようとせず、且つ自己の利益のみを考へて英米の走狗となり强力無比の日本軍の前に敗戰を重ね、今や風前の灯にも等しい哀れむべき狀態にある、東亞の將來を日本と共に擔ふべき大中華がこのやうな狀態に陷らされたことはわれわれの最も慨嘆痛憤に堪えぬところである、われ等在ビルマ華僑は殘された唯一の物資補給路ビルマルートが今や全く全機能を喪失したことを知つてゐる、今後における抗戰はすべて中華を荒廢と亡國とへ導くに過ぎぬこと眞に疑を容れない、中國の民衆軍人諸君、積年迄充分に諒解することが出來ず專ら英米蘭の巧妙な宣傳に乘ぜられてゐたことを心から恥しく思つてゐる、重慶が英米軍及び支那軍の勝利を執拗に宣傳してゐるにも拘らず彼等が日本軍の前に如何に見ぐるしい總敗北を喫したかは我々はこの目ではつきりと見て來た

現在我々の華僑は理解ある日本軍の下に幸福な生活への第一歩を踏み出しつつある、日本が確立しようとする大東亞共榮圈はわれ東亞の諸民族を英米の帝國主義から解放し、われわれが手をたづさへて共存共榮の實をあげ、各民族をして各々その所を得しむる如き狀態を意味する、これは誠に孫中山先生の大アジア主義の崇高なる理想と一致するものであり我々は今後その實現に衷心協力し、そこにわれら華僑の再生の途を見出さうと決意を固めるに到つた、既にこの決意は確固不動のものであり、恐らく東亞の解放と再建との基礎になるであらう、大中華は國民各員の努力にも拘らず指導者蔣介石が英米の策謀に陷つて日本の眞意を理解しようとせず、且つ自己の利益のみを考へて英米の走狗となり强力無比の日本軍の前に敗戰を重ね、今や風前の灯にも等しい哀れむべき狀態にある、東亞の將來を日本と共に擔ふべき大中華がこのやうな狀態に陷らされたことはわれわれの最も慨嘆痛憤に堪えぬところである、われ等在ビルマ華僑は殘された唯一の物資補給路ビルマルートが今や全く全機能を

中央機關は七月中旬實現

ラングーン【七・一】記者はもと秘書官邸にバーモ博士等のビルマ中央行政機關設立準備委員會を訪れ博士と一問一答を試みた

記者　準備委員會の仕事を進めるために、現在如何なる方法を採用されつゝあるや

博士　準備委員會内に次の四つの特別委員會を設置して、夫々の仕事を進めてゐる、第一が法律及び新秩序建設委員會で私が委員長、第二は農業及び交通運輸委員會で、委員長はウ・バ・ペ氏第三は教育及び保健委員會でウ・セイン氏が委員長、第四は金融及び財政委員會でテイン・マウン氏が委員長をしてゐる、現在最も緊急に具體化すべきは第一の部門の仕事で、そのため私自身が委員長を兼任して八方努力をしてゐる

記者　中央行政機關はいつ頃確立される豫定か

博士　二週間後の七月中旬には實現する豫定である

記者　新行政機關の顏觸れ如何

博士　殘念ながら現在は未だ申し上げられない

記者　ビルマ將來の政治、產業に對する抱負如何

博士　從來のビルマ政治における大きな缺陷として指摘されるものは多數の政治が對立拮抗し互ひに勢力爭ひに精力を注いだことである今後は各政黨が一丸となつて日本と協力し新ビルマの建設に邁進しなくてはならぬ、私は今後この國内勢力の結集に全精力を集中するつもりである、經濟建設に就いて言へば、今日までのビルマ經濟は農業を基本として來たが、將來のビルマが農業國として立つことは從來と變りないが、これと同時に工業國として立たなくてはならぬ工業と稱しても勿論輕工業を指すもので、重工業は飽迄先進國日本に依存し、紡績、織物工業の方面に新ビルマ工業の進路が殘されてゐると思ふ、私は今こゝにビルマの工業五ケ年計畫案を持つてゐるが適當な機會にこれを發表したいと考へてゐる、輕工業に關しては日本は世界一の優秀な機械と技術を有してをり、私は多數のビルマの學生青年に日本の輕工業技術を修得させるため近く日本に送る考へである

記者　ビルマ在住印度人に對する方策如何

博士　我々はビルマ在留の印度人の生活、活動、財產を脅かすが如き政策措置を執ることは毛頭考へてゐない

記者　貴下に日本訪問の希望ありや

博士　事情さへ許せば最も近い將來に日本を訪問したいと思ふ、私は二年前マンダレーで演說を行つた「戰爭は東亞にも近づきつつあり既に大英帝國の命は旦夕に迫つた東亞の友邦は今や我々を援助するために起ち上りつつあり」と、然し當時においては誰一人自分の言を理解して呉れる者がなかつた、だが今やそれが現實となつて我々の眼前に現れたのだ

▲準備委員に三氏追加　ラングーン【七・一】ビルマ中央行政機關設立準備委員會に今回左の三委員が追加されることとなり一日軍政部において飯田ビルマ方面陸軍最高指揮官より指令が交付された、これをもつて委員數はバーモ博士以下十二名となつた

ウ・バー・ウン氏（前ラングーン市長）ウ・トン・アウン（敎師、反英闘士）タキン・ザン、トン（タキン黨員、學生聯盟理事）

ビルマ八地方長官任命

ラングーン【七・六】六日ビルマ軍政部に於て八地方長官の任命式が行はれた、新任の八氏は古くより親日家として活動、東亞共榮圈建設に積極的に協力せる新進氣鋭の士で就中サガイン縣知事ウ・ボサン氏の如きは政治犯として投獄二回に及ぶ志士である

△サンドウェイ縣　ウ・シュエ・ムラ氏△ペグー縣　ウ・テイン・テハン氏△バセイン縣　ウ・ラヘ氏△ヘンザダ縣　ウ・チョウデン氏△マウビン縣　ウ・チョウニアン氏△ピヤボーン縣　ウ・オン・シュエ氏△サガイン縣　ウ・ボサン氏△ミョーミヤ縣　ウ・アウン・カイン氏

殘る廿九縣も順次地方長官の任命を見ることとなつてゐる

ラングーン市の銅像撤去

ラングーン【七・七】ラングーン治安維持會ではこの程街の要所に立てられてあるキング・ジョージ五世並びに英國がビルマ侵略の第一歩を印したときの立役者サー・アサーヘア、また第一次ビルマ總督サー・ハツコンド・バツトラー等の銅像を取除くことゝなり作業が開始された

東印度方面

一般

ジヤバの華僑、蔣に通電

【七・六】支那事變五周年記念日を明日に控へ、ジヤバ在住八十萬の華僑は蔣介石に對し通電を發し現下の大東亞戰爭を中心とする東亞全局並びに太平洋の事態を正しく認識し、一日も早く英米の羈絆を脫し中國本然の姿に還るやうその猛省を促した、通電内容左の如し

「大勢すでに決し米英將に亡びんとす、中國の復興、東亞の建設は何處に從ふべきかすでに明々白々たり、希くは思をこゝにいたされんことを

▲在ボルネオ華僑も通電　ボルネオ○○【七・六】更生ボルネオは日毎逞しい建設の歩みを見せてゐるが、元英領ボルネオ在住の華僑十萬は支那事變五周年記念日を前にして代表楊厚初、劉煥明兩人の名を以て六日迷夢いまだ醒めぬ蔣介石並に非占領地區同胞に對し長文の通電を發し「四億中國民衆を救ふ唯一の方途は速かに英米の欺瞞的擯取の羈絆より離脫し日本と相携へて東亞永遠の平和の基礎を確立するにある」とその覺醒を促した。

バタビヤの事變記念行事

バタビヤ【七・七】支那事變五周年を迎へたバタビヤ市では早朝からわが

荒鷲群が記念飛行をなし日章旗で埋まる市中を大東亞青年聯合會の街頭行進が行はれ三A運動本部主催の運動會、音樂會等が催された、夜は市内三ケ所で野外映寫會或は「舞踊と音樂の會」等多彩な行事等が展開され、一方午後十時からバタビヤ在住華僑及び原住民代表等はバタビヤ放送局を通じ大東亞共榮圏確立の力強い叫びをあげた。

南洋華僑の巨頭語る

スマラン【七・八】南洋華僑の巨頭、中部ジヤバ・スマランの建源公司社長黃宗孝氏は七日東印度華僑代表としてバタビヤのわが軍當局を訪問、正式に對日協力の眞摯なる決意を申出た

スラバヤ神社地鎭祭

スラバヤ【七・八】南方共榮圏の中樞據點となつたスラバヤ市の鎭守、スラバヤ神社の建設計畫は着々進捗し五萬坪の敷地が決定し、大詔奉戴日の八日午後一時から〇〇部隊長をはじめ在スラバヤ軍官民參列の下嚴肅な地鎭祭が執行された

スカルノ氏バタビヤ着

バタビヤ【七・九】皇軍のスマトラ制壓によつて多年に亘る流刑生活から解放された有名なインドネシヤ民族運動の指導者スカルノ氏は九日パレンバンから海路バタビヤに到着した

蘭印軍俘虜の感激

スラバヤ【七・八】大戰果のうちに迎へた第七回の大詔奉戴日にあたり、八日東部ジヤバの我が軍當局では舊蘭印軍の俘虜に對し家族の面會、差入れなどの恩典に浴せしめた

永田顧問バタビヤで語る

バタビヤ【七・五】南方軍軍政顧問永田秀次郎氏は視察のため去る六月廿日バタビヤ着約二週間にわたりジヤバ全島視察旅行をなし四日バタビヤに歸着したが同日次のやうにジヤバの印象を語つた

問題は今後各方面が連絡を保つて統一的に進むことが大切であらう、とにかく南方の行政といつてもその對象は各地の人民であるからこの住民についての認識を得ることが肝要で私もその意味でこちらに來たのである、ジヤバ各地を巡つて實に治安のよいのに驚くとともに住民が日本を絶對的に信賴してゐることがよくわかつた

原住民一般の智能程度についても良い判斷の資料を得た、原住民は舊蘭印政權時代教育されず、愚鈍にされてきたことは事實だが、自動車の智識など案外普及してゐるやうだ、ところでわれわれは今後この原住民を指導育成して行かねばならぬが教育の點で一番困るのは言葉の問題である、例へば醫學はマレー語では教へられない、だから將來この住民を啓發して行くにも色々の不便がある、日本語で教へることが出來るやうになれば一番よいがそれには相當の年月を要するから、それまでの間どうすべきか、色々難かしい問題がある教育の問題は大切で中間を斷絶させるわけにはいかぬのだから、何とかこの問題を考慮しなければならぬ

日本語の海外普及を圖るためには先づ日本語の整理、漢字の制限が必要で、これは一日も早く斷行さるべきで漢字も精々二千字位に制限しなければ日本語の普及は望まれない、現在の日本語における漢字の用ひ方は全く複雜至極で、これでは日本語の海外普及を圖ることは無理である

最後に附言したいことは、ジヤバを歩いて農園がよく發達してをり水利の便がよいのに感心した、これはオランダがジヤバの農業發展に盡した功績であると思ふ、勿論オランダがこゝの農業を全く彼等の貿易本位に經營、原住民を搾取し農民の自給生活を奪つたことは彼等の罪惡として排斥すべきではあるが、糖業技術試驗所或は植物園等によつて種々の農業の技術的指導を圖り灌漑の便を圖つた點はわれ〳〵としても正しく評價しなければならぬと思ふ

經濟興復

開發金庫ジヤバ支金庫開業

バタビヤ【七・一】南方開發金庫ジヤバ支金庫は愈よ今一日より正金バタビヤ支店樓上において業務を開始した、その業務内容は開發資金貸付と日銀代理事務の二つで、前者の事務は業務課（課長西鄕吉之助侯）後者は國庫課（課長牧田鉁市）が擔當する、なほ當金庫の開業により從來正金が日銀代理店として行つてゐた國庫業務は當金庫に移されるが譯である支金庫長は前住友銀行本店調査課長進藤馨氏である

ジヤバの栽培企業は軍政部が管理

バタビヤ【七・四】當地軍政部はジヤバに於ける重要栽培企業（農園）の維持竝に右農園勞働者の生活保持のため五日附布告を以てキナ、コーヒー、ゴム、茶の企業栽培園及びその生産貯藏販賣を軍政部の管理下におく旨軍政當局談を以て發表した

軍政當局談　ジヤバの砂糖、キナ、茶、ゴム、コーヒー等は熱帶産業であるがその生産品が從來殆ど全部輸出品であつた關係上、世界大動亂勃發に伴ふ貿易杜絶の結果、これ等企業の經營は困難に陷つてゐる狀態である、然るにこれを自然の推移に放置するにおいてはその優良性は退化し、その農園は荒廢し將來における產業復興を困難ならしむる他百數十萬にのぼる企業勞働を失業に陷らしむる等由々しき社會問題を惹起する虞れがあるので、軍においては愼重處理を重ねたる結果、これ等主要栽培企業を軍政部管理下におき、これが運營機關として栽培企業管理公團を新設し栽培企業の維持運營に就き萬全の措置を執ることとした次第である

栽培企業管理に關する布告

第一章　總則

第一條　大日本軍政部（以下軍政部と稱す）は重要栽培企業の維持竝びに住民の生活維持のためキナ、コーヒー、ゴム、茶の企業栽培園（以下管理栽培園と稱す）竝びにその生產貯藏品をその管理下に置く

管理栽培園の種類はこれを追加することを得、前項の場合は布告を以てこれを告示す

第二條　管理栽培園の所有者、管理人は追つて指示あるまで善良なる管理者の注意を以て從來通りその栽培園及び生產、貯藏品の管理に任ずべし

第三條　軍政部は栽培園管理の實施機關として栽培企業管理公團（以下管理公團と稱す）を設置す、管理公團にキナ、コーヒー、ゴム、茶を夫々頭記とする管理部を置く管理公團の組織竝びに運營に就ては本布告に定める他は別に細則を以てこれを規定す

第四條　管理公團の支部をバンドン及びスラバヤに置く

第五條　舊蘭印政府の交付せる管理栽培園に關する法令にして本布告に抵觸するものは本布施行と同時に無效とす

第六條　管理栽培園に關する既存の組合又は團體は本布告施行と同時に存續を許さず

第七條　軍政部は管理公團をして管理栽培園に對する資金資材の供給並にその生產品の貯藏、購入、販賣を行はしむ、前項の購入販賣價格は軍政部これを定む、管理栽培園は管理公團以外のものにその生產品を販賣することを得ず

第八條　管理公團は管理栽培園に準じて原住民栽培業に對する融資並にその生產品の購入をなすことあるべし

第九條　管理栽培園の所有者又は監理人は現に操業中の者にあつては昭和十七年七月一日、現在操業停止中の者にあつては本布告施行の日限現在の生產品の豫想量を速かに軍政部に報告すべし

第十條　軍政部の許可なくして管理栽培園を賣買貸借し又は擔保に供することを得ず

第十一條　管理栽培園の所有者又は管理人は速かに各園の財產目錄並に昭和十四、十五、十六各年の實績表を軍政部に提出すべし

第十二條　管理栽培園の軍政部に對

する許可、申請、報告などは總て管理公團を通じてこれを爲すべし、軍政部より管理栽培園への指示、指定許可等はすべて管理公團を通じてこれを行ふ

第十三條　軍政部長は栽培園管理に關する諮問に應ずるため管理公團各部に委員會を設置することを得、委員會に關する規定は別にこれを定む

第十四條　管理公團の本部は當分軍政部産業局に置く

第二章　「キナ」

第十五條　軍政部の許可を得るにあらざれば左の行爲を爲すことを得ず

一、キナ樹の新植及び植替へ

一、キニーネの製造

一、キナ皮の收穫

一、キナ皮、キナ種子及びキナ材料の移動

第十六條　管理栽培園は軍政部の指定せるキナ皮の一定量を常に貯藏すべし、管理公團に納入したるキナ皮の量は新生産品を以て補充し置くべし

第三章　「コーヒー」

第十七條　管理栽培園の生産品は總てその生産と同時に管理公團に納入すべし、但管理栽培園の所有者又は管理人は管理公團より指示あるまでは善良なる管理者の注意を以てその貯藏管理を代行すべし

第十八條　軍政部の許可を得るにあらざればコーヒー樹の新植及び生果の栽培をなすことを得ず

第四章　「ゴム」

第十九條　本布告施行以後に於ては軍政部の指定したる栽培園（以下指定栽培園と稱す）に非ざればゴムの生産をなすことを得ず、指定栽培園の生産數量は軍政部の指示による

第二十條　管理公團は軍政部の指定せるゴム優良若年期園並に更新せんとする園に對し維持費を貸與することあるべし

第五章　「茶」

第二十一條　本布告以後においては指定栽培園工場に非ざれば茶の生産をなすことを得ず、指定栽培園工場の生産數量は軍政部の指示による、指定栽培園工場の生産原料茶は特に軍政部の指示なき限り附近原住民茶園の茶葉に限る

第二十二條　管理公團は軍政部の指示せる優良茶栽培園に對し維持費を貸與することあるべし

△附　則

本布告實施に關し必要なる細則は別にこれを定む、本布告は公布の日よりこれを施行す

バンドンチエクボン間送電線完成

バタビヤ【七・二】軍政部交通局ではかねてからバンドンチエクボン間の送電線敷設工事中のところ、去る六月二十八日右工事完了したゝめチエクボン全市は本日より終夜電燈使用可能となり、住民の喜びは一方でない、本工事は舊蘭印政權時代に既に始められたが實現に至らなかつたもので、軍政部交通局では占領直後にも拘らず多大の困難を排してこれを竣工させたものである

ジヤバ幹線橋梁復舊

バタビヤ【七・二】舊蘭印軍が敗退に際して破壞したジヤバ全島數十にのぼる道路、橋梁復興のため軍政部交通局では軍作業隊と協力假橋を架設して交通の便を計る一方、占領直後から凡ゆる困難なる條件を克服して連日本格的橋梁の復舊に鋭意努力して來たが、その努力が報ひられ幹線道路の重要橋梁中ベカシ橋は一日夜工事完了、二日より一般交通を開始するにいたつた、またクラワン、ゲドングテ兩橋梁の復舊工事も進捗しここ一週間で完成の運びに至つた、この兩橋梁は破壞橋梁中復舊最も困難なものであつたが、關係者一同の絶大なる努力により漸く竣工を見るに至つた

ジヤバ糖業の復興成る

バタビヤ【七・三】ジヤバ全島の住民約一割の生活は糖業に依存してをりこれが盛衰は民生に多大の影響を及ぼすのでわが軍政部ではかねてより戰爭以來閉鎖中の製糖工場の復舊に種々努力し、從來の製造、販賣機構の整備を進める一方多額の資金を放出して速かにジヤバ糖業界を從來の狀態に戻すやう努めた結果、六月末までに全島八十五の製糖工場のうち十三はすでに操業を開始し殘餘も八月末までには再開復舊し得る運びとなつたので、本年すでに成熟した甘蔗は全部刈取りを行つた、なほこれに併行して新しい植付も豫定通り進捗し、占領直後最も憂慮されてゐた糖業界も曙光を見るに至り數百萬の原住民の生活に至大の福祉が齎された、しかして從來ジヤバの糖業は統制されてゐたが「今日軍政部ではこれを踏襲し、すべて軍管理の下に製糖部門はジヤバ糖業聯合組合（舊シンヂケート）、販賣部門はジヤバ砂糖販賣組合（舊ニヴアス）、技術指導はパスルアンの糖業試驗所をしてそれぞれ擔當せしめてゐる。但し舊蘭印政廳時代には砂糖の市場を求めることを先決條件としてゐたので販賣に重點が置かれてゐたが、我が軍政部の下では民生を尊重する見地から生産を中心としてゐる

スマトラ富籤奬勵券發行

メダン【七・七】メダン軍政部では各種社會施設の基金に充てるため來る十五日スマトラ富籤奬勵券を發行することになつた、賣出し額は三十七萬ガルダー、發行數七萬四千枚、五枚一組で五圓を單位としてゐるが一枚賣りも行ひ割增金は一等七萬五千ギルダー、二等一萬ギルダー各一枚三等五千ギルダー二枚以下八等まであり一枚の場合はそれぞれ五分の一の割增金が得られることになつてゐる、賣出し期間は七月十五日から八月十四日までの一箇月、抽籤は八月二十六日になつてゐるが早くもその前人氣で市中の噂を呼んでゐる

ジヤバよりの一般送金許可

バタビヤ【七・二】ジヤバと本邦間並に占領地相互間の交通關係が漸次正常に復して來たので軍當局では十日附布告を以て軍人、軍屬以外一般人の日本內地向け送金及び占領地相互間における一般旅行者の旅費につき規則を設け卽日施行することとなつた、卽ち本邦向け送金取締規則に關する布告により軍政部長の許可を得れば今後は內地向け送金が可能となり一般人の本邦向け送金が占領地區における正常なる通貨對策上奬勵されると共にこれに伴ふ不正も防止されることになつた、又占領地相互間に關する布告は占領地間における一般人の交通が頻繁ならんとするため制定されたので現金携帶を禁止し法外な旅費を制限する趣旨に出たものである

內地送金については一般に鄕里送金は認められ金額にも制限はなく、また今後民間會社の利益金送付も妥當な範圍で許可される筈である

マレー

各般の建設好調

昭南市【七・四】去る六月廿日より三日間にわたつて行はれたマレー、ジヤバ兩軍政連絡會議のあとを受けてこゝ一週間のマレー軍政の動きは頗る活況を呈した、連絡會議では經濟金融、交通其他マレー、スマトラにおける軍政執行上の諸方針に關する諸問題について眞摯な檢討が加へられただけに、その收穫も極めて大きく、今週はこれら諸問題の實行第一週を迎へた譯だが、マレー軍政は右會議を契機として更に一段と前進を辿ることになつた、敎育司法などの諸機構も七月末迄には殆んど整備し民心の安定感は益々增大する傍ら產業方面の復活も著しい進展を見せ、ゴム、錫ボーキサイト其他の重要資源の開發は本旬に入ると共に本格的活動期に入つた

一方一般生活に密接な關聯を有する各種新事業が去る一日より一齊に開始されたが、中でも從來兵器として嚴重な取扱制限を受けてゐた一般邦人商社などの自動車、トラックが民間に拂下げられ同時に占領以來機能

を停止してゐた街のガソリン・スタンドが活動を開始したので今迄兎角圓滑を缺いてゐた民需用ガソリン供給も確保され昭南の平和色を一段と濃いものにした、專賣制度も一日を期して從來の酒、阿片から擴充されて鹽、マッチ、煙草に實施されることになつた、酒、阿片の專賣は英政府も實施してゐたのだが鹽、マッチ煙草の專賣は當地では初めての試みでもあり今後の成績如何は極めて注目される、然しこの專賣制度の擴張によつてこれ等の生活必需品特に闇取引の對象となつてゐた煙草、マッチなどが容易に然も廉價に入手出來ることになつたのは、ガソリン配給機構の整備と共に一般民衆に與へる福祉は絶大である、又財政增收並にインフレ防止策の一つとして試みられた第一回昭南證券の賣出しも同樣一日から開始された、賣出し當日より非常な人氣を呼び現地人の間に豐富な話題を提供し賣上成績も極めて順調、今後のマレー軍政財政收入はますます堅實好調を豫想される金融界方面は南方開發金庫が去る一日より業務を開始したので、既設の正金、臺銀、華南銀行の活動と相まつてマレー昭南における邦人側金融機關の布陣は鐵壁となつた、交通方面においては特に陸上交通機關の急速な整備がみられ一般民衆の鐵道利用はますます增大し交通の平常化を取戻しつゝある懸案のバンコック昭南間直通列車も一日昭南驛を出發、またローカル列車の增發、普通貨客列車の停車驛の擴張等物貨交流の圓滑化は小型民船による沿岸線路の活躍とともに日一日と進展してゐる

昭南、內地近く公衆電報開始

昭南市【七・二】マレー、昭南島に於ける電信、電話、電報などの通信機關は着々復活、既にマレー、スマトラ各重要都市間の電信が殆んど開通し行政、經濟、文化などの各方面に非常な貢獻をしてゐるが、更に內地連絡用通信施設も各方面の努力の結果この程整備を完了、愈々來る十日前後から內地との間に一般公衆電報取扱が開始される、又一般郵便の方面も最近內地から到着した多數の技術專門家の協力を得て各施設の復舊を完了、近く各占領地間はもとより泰、佛印、支那などの共榮圈相互間の一般郵便取扱が全面的に再開される運びとなつた

ペナン放送局開局式

ペナン【七・三】昨年十二月皇軍入城以來軍宣傳班の努力により逸早く復舊〇〇キロの短波放送機により放送を續けてゐたペナン放送陣擴大に伴ひこの程舊中華體育協會跡の新社屋に移轉三日正午より軍官民多數列席嚴肅な開局式を行つた、同放送局は午後三時から午後十一時半まで日本語ニュースを始め各國語放送に活躍してゐる

ガソリン代用ゴム油採取に成功

昭南【七・三】ゴム屑からガソリン代用品採取研究は占領以來マレー各地において熱心に續けられアラ・ランプール・ゴム研究所では既に相當量のガソリン代用品を採取、早くもゴム油自動車が颯爽と走つてゐるが昭南市でも昭和ゴム組合の一員たる柳井雄三郎氏の手によりこのゴム油採取に成功した、卽ち氏の實驗によると〇〇ポンドの屑ゴムを約〇時間熱すれば約〇〇ガロンのゴム油と僅なタールが乾溜され、更にこのゴム油を精製すると溫度により〇ガロンのアンチマラリヤ藥、〇ガロンのガソリン代用品、〇ガロンの重油が採取出來る、正確な設計による機械により大規模生產をすれば工業化は大いに可能であるが、氏の研究は目下このガソリン代用品のエンヂンに對する影響と航空用ガソリン採取に向けられてゐる

昭南大日本婦人會支部結成

昭南市【七・七】昭南島の建設第一線に活躍する日本女性百五十名は今回大日本婦人會昭南支部を結成することになり、支部が事變記念日の七日午前十一時より芙蓉劇場でその結成式を擧行した

交換船昭南着

昭南市【七・七】六日午前十一時最後の寄港地たる昭南沖に到着した日米交換船淺間丸は同じく第一回日米交換船として上海より昭南に向つて直航し一日前にここに到着したイタリア汽船コンテ・ヴエルデ號と共に目下昭南港に碇泊中である、淺間丸にはグルー米國大使、クラーク、ブラジル大使、アメスクワ、メキシコ公使その他パナマ、ペルー、コロンビアの各公使、カナダ代理公使等がそれぞれ所定の船室に納つてゐる、グルー大使夫妻は家政婦一名を伴れて特別室を與へられてゐた

▲チリー記者團昭南島視察　昭南市【七・七】交換船淺間丸で歸國の途にあるチリー新聞記者一行四名は七日午後四時半昭南島に上陸、宣傳班の案內で築柴山、武威山、ジョホール・バール等の戰績を見學した

▲昭南港を出帆　昭南島【七・九】最後の寄港地として昭南港に入港中であつた交換船淺間丸、コンテベルデ號の兩船は九日午前十時同港外を出帆した

印度

ウエーヴエル印度戰時內閣に入る

サイゴン【七・三】アリップ通信ニューデリー來電によれば、印度英軍最高指揮官ウエーヴエルは印度の戰時內閣閣僚に任ぜられた、彼の今回の任命によつて戰時內閣閣僚は十五名となつた

印度混亂は英の責任

リスボン【七・四】ロイター通信ボンベイ電によれば回敎徒聯盟總裁ジンナーは四日ボンベイでロイター記者と會見し「干涉者」英國を非難し左の如く述べた

「現在インドが陷つてゐる混亂と災厄は英國の責任である、思へば今次歐洲戰勃發直後インドに戰時狀態の宣言がなされ時、英國が我々の要求を卽刻承認してゐたならば事態は現在とは違つたものとなつてゐたであらう」

ジンナー對英警告

ボンベイ來電に依れば回敎聯盟總裁ジンナーは英國の不信行爲を非難し、次の如く述べた

「嘗て英國は吾々の力をかりて勝つたが今日再び英米がパキスタンの要求する印回分離解決案を採用しないならば數百萬の印度回敎徒は英國の前非を赦さず事態は全く惡化して收拾のつかぬ不幸な事件を惹起するであらう」

ワルダ會議

ワルダ運用委員會開催

リスボン【七・六】ニューデリー來電に依れば、インド國民會議派運用委員會は六日全インド民衆注視の裡にワルダにおいて開催、アザット議長司會の下に長老ガンヂーを始め最高領袖多數が出席してインドの對英要求を繞る國民會議派全體の態度を決する重要討議を開始した、開會に先立ち會議派の兩巨頭ガンヂー、ネール、は國民會議派前議長ナラサツドを加へ三者鼎座して協議を行つた、既にガンヂー及びネール、アザットは英國のインド撤退を要求する旨完全に意見の一致を見て居り、その要求の容れられぬ場合には全國的對英非服從運動開始の擧に出るものと一般に信じられて居るので、今次の運用委員會では、この問題に關する最後的決定が下されるものとして各方面注目の的となつてゐる、尙今次の運用委員會には數週前運用委員を辭職した西北邊境州國民會議派議長アブドウー・リガファール・カーンも招請されて居り、同氏は既にワルダに向け出發したと傳へられる

ガンヂー病臥

ベルリン【七・八】DNB通信ストツクホルム電=ストツクホルム・チトニンゲン紙ロンドン特派員がニューデリーからの情報として傳へるところによればガンヂー翁は七日過勞と高血壓のため病床に臥した、但し病狀は重態といふ程ではなく翁は國民會議派の側近者を病床に引見、同派が現在當面してゐる問題及び將來の問題につき協議してゐる

▲醫師靜養を勸告 リスボン【七・八】ニューデリー來電によればガンヂー翁は過勞と高血壓のため終に病床に臥するに至つたが、診察に當つた醫師はガンヂーに對し避暑地において二週間の靜養を勸告したといはれる

ガンヂー翁、インド獨立を強調

リスボン【七・八】ニューデリー來電によればインドの對英要求を繞る國民會議派全體の態度を決定すべきワルダの同派運用委員會は八日も續開され席上、ガンヂー翁は七十二歳の老軀をひつさげて滔々二時間餘に亘る熱辯をふるつた、ガンヂーは特にインド民族解放に對する心懷を吐露し、全印注視の的となつてゐる、インドの獨立貫徹を、展開すべき新運動の實踐方式について率直に所信を表明し次の通りインドの政治的方向を示唆した

インドは英國の政治的支配から脫却してその獨立を實現すべきであると云ふのは余の持論である、全民衆が廣汎な組織の下に蹶起してインドの政治的要求並びに國際政局に對する折衝が失敗し全印會議流は白紙狀態に還元してインド危機切拔けに當る必要に迫られた結果右の要請となつたものと推定され、一說によればガンヂー翁は既に承諾を與へたといはれる

ワルダ會議微妙

リスボン【七・九】ロイテル通信ワルダ來電によれば國民會議派運用委員會は九日ワルダのガンヂー私宅で開催され國民會議派の對英方針を闡明する決議案を附議愼重討議が行はれた模樣であるが消息筋の言によれば目下のところ英軍のインド撤退に關する非軍事不服從並に消極的抵抗運動の線に沿つて卽時反英運動を開始することを決定したもので、この決議案の强調してゐるところはインドから英國勢力を驅逐せずしてはインドの獨立確保は不能であるとの點にあり同時に英國の對印政策に鑑み國民會議派はインド民衆の非軍事不服從運動を卽時開始せねばならぬ點を强調してゐる

ガンヂー國民會議派に決議案提出

リスボン【七・一〇】ロイター通信ワルダ電によればガンヂーは十日、國民會議派運用委員會に對し決議案を提出した、同地消息筋の見解に依れば右決議案は大體一九二一年に展開された非軍事不服從並に消極的抵抗運動の線に沿つて卽時反英運動を開始することを決定したもので、この決議案の强調してゐるところはインドから英國勢力を驅逐せずしてはインドの獨立確保は不能であるとの點にあり同時に英國の對印政策に鑑み國民會議派はインド民衆の非軍事不服從運動を卽時開始せねばならぬ點を强調してゐる

印回兩派の提携を强調

リスボン【七・七】インド民族運動の巨頭元マドラス州首相ラジヤゴパラチヤリヤ氏は過般來印回兩教徒の妥協を計るべく國民會議派長老ガンヂー翁並びに回教徒聯盟總裁ジンナーと會談する等その動きは各方面より注目されてゐるが、ロイター通信ボンベイ電によれば七日新聞記者に對し印回兩教徒の提携が急務であるとの說を固持し三十年來の縛を有する會議派との絕緣を傳へられてゐたマドラス州議會に於ける國民會議派の領袖ラジヤゴパラチヤリアは今回愈よ印回兩教徒合同促進運動に乘出すことになり九日會議派を脫退する旨左の如く言明した

余は印回兩教徒の合同運動に乘出すため近く會議派から脫退すると同時に十五日開かれる議會を最後にマドラス州議員をも辭する覺悟である余の意圖してゐる運動は印回兩教徒の對立解消、全國民政府の設置更に印度防衞のための全印度人の協力を實現せしめるべく印度各派のうち最大多數を占める國民會議派にもう少し現實主義的態度をとらしめんとするものである。

グロスター動靜

リスボン【七・八】ボンベイ來電によれば過般來印度各地を歷訪中の英皇弟グロスターは六日ボンベイに到着した

リスボン【九・一〇】ニューデリー來電によればインド各地歷訪中の英皇弟グロスターは十日ボンベイより空路ペシヤワール(バンジヤツブ州北部)に到着、同地駐屯の英軍を視察した

濠洲

エヴアットを迎へて濠當局協議

リスボン【七・一】カンベラ來電によれば濠外相エヴアットは最近迄ロンドン及びワシントンに於て英米政府當局首腦部と會談を行つてゐたが、この程歸國したので濠洲政府は一日エヴアットを迎へて太平洲軍事會議を開催、濠洲防衞に關して協議した

勞働爭議濠洲に波及

ベルリン【七・三】長い間紛糾を續けた英國の炭礦爭議がこの程漸く解決したかと思へば今度はこれが遠く濠洲に飛火し英帝國內の勞働界はなか〳〵多事多端である、DNB通信がカンベラ電として傳へる所によれば今や濠洲の勞働爭議は同國初つて以來の大規模なものとなりつつあり最近メルボルンに於て八日間に亘り開催された全濠勞働組合總會も遂に罷業問題を中心として混亂に陷つたが總會に列席した首相カーチンその他の政府當局者もこの紛爭の解決法を見出す事が出來なかつたといはれる

濠洲のゴム不足深刻

リスボン【七・六】キヤンベラ來電によれば日本軍のマレー、蘭印等の戰定により濠洲は深刻なゴム不足に惱んでゐる模樣で六日濠洲政府は一般國民に對し軍需のため各自退藏するゴム製品屑ゴムをこの際一齊に供出するやう左の如く訴へた

飛行機は勿論その他の武器軍需品もゴムなくしては生産することは出來ない、然るに濠洲のゴムの生産額は驚くべき程少く、加ふるに世界產額の九十七パーセントを占めるゴム生產地は今や日本の手中にある、從つて濠洲の軍需工業を維持して行くためには是非とも國民は凡てのゴム製品や屑ゴムを供出しなければならない、例へばゴムホース、ゴムスポンジの如き何れも軍需品生產に缺くべからざるものである。

米歐

新たに補給せずとも優に三個月は支へうる筈であつたトブルクがわづか四十八時間の攻撃で陷落してからは、英軍は退却につぐ退却を餘儀なくされ、マルサ・マトルーも戰はずして明け渡し、その言譯は徒らに抵抗して兵力を損耗することを避け新陣地に據つて獨伊軍を喰止めるためといふにあつたが、エル・アラメインの線でとにかく一應獨伊軍の進擊が停止してゐるのは英軍に增援が加はり基地に近くなつたのと反對に、攻擊軍もこゝらで一息吐かずば息も切れやうし、まづ自然の經過であらう。しかし、エジプト、スエズの危機はむしろ逆にチヤーチルに幸して、國內の輿論も一部を除いてチヤーチル擁護に變じ、二日の不信任案投票では贊成二十五票の少數でチヤーチル內閣は一先づ安泰といふことになつたしかし五十票の意識的棄權があるといふ報道もある如くチヤーチルに對ずる批判は今までよりもずつと根深く廣汎になつてゐることが注意される。

獨ソ戰線の活況は米英に深刻な不安をあたへてゐる。リビアの戰局と獨ソ戰線とは唇齒輔車の關係にあり、米英は第二戰線にたいする期待を無殘に裏切られた形となつたからである。しかし一部の論者がむしろその際における第二戰線の急務を主張してゐるのは、しも米英に現在その能力ありとすれば、あるひは戰爭の常道、攻勢的戰略の發揮であるかもしれない。こゝで問題になるのは生產力であり、輸送である。生產自身を戰略的攻勢の基礎の上におきかへるのは簡單な問題ではないし、一方大西洋海運の危機は一向に減退の色をみせてゐない。米英會談の主題も船舶問題であつた。チヤーチルは米英造船力の增强に解決の道を見出してゐる。しかし通商破壞のシーソーゲームは米英にとつて問題の惡化であるばかりであつて、結局の解決はこゝでも第二戰線にかへつてくるのである。（一一）

ドイツ

政治

リンデマン將軍大將へ

ベルリン【七・六】獨軍司令部六日の發表によれば過般のイルメン湖北方のヴオルコフ作戰の功によりリンデマン將軍は大將に進級した

經濟

工業銀行增資

ベルリン【七・三】ドイツ工業銀行は同行の普通株を一億ライヒス・マルクより三億ライヒス・マルクに增額することとなつたこれに要する資金としては同行の積立金が充用せられる筈

埃及問題

獨伊、埃及の獨立を保障

ベルリン【七・三】獨伊軍がナイル三角地帶を目指して殺到しつつあるとき獨伊兩國政府は三日共同聲明を發しエジプトの獨立を保障した

▲共同聲明全文　獨伊共同聲明全文左の通り

獨伊兩國政府は北阿の獨伊軍が堂々エジプト進擊の秋に當り兩國政府がエジプトの主權を尊重し、その獨立を保障するに決した旨茲に嚴肅に宣言するものである、獨伊軍はエジプトを敵としてエジプトに進駐したのではなく、エジプトから英軍を驅逐し、更に西亞諸國を英國の壓制から解放するため軍事行動を繼續する目的を以てエジプトに進入したのである、獨伊兩國の政策は常に「エジプト人の爲めのエジプト」なる原理に基いて居る、エジプトが英國の桎梏から完全に解放されて、獨立國として世界諸國に伍する日も遠くないであらう

▲對埃聲明を數衍　ベルリン【七・三】獨伊兩國政府に依てなされたエジプトの獨立保障に關する共同聲明は非常な反響を捲き起してゐる模樣であるが三日夜獨外務當局は今回の共同聲明の趣旨につき左の如く言明した

「三日正午獨伊兩國に依て行はれた共同聲明はもうエジプト國民の耳にはいつてゐることと思ふ、然し我々は之に對する直接の返答をエジプト政府から求めるものではない、今後エジプト人が樞軸軍に示す態度に依てその返答は與へられる譯だ、而して既にエジプト領土の一部は戰場と化してゐるのだから我々はやがて彼等の態度を知ることが出來よう、樞軸軍の北阿作戰はエジプトを始め西亞諸國を長年に亘る英國の桎梏から解放することを目標とするものである樞軸軍は敵としてではなく友としてエジプトに侵入したのである」

なほ當地權威筋では今回の共同宣言はエジプトに對してのみ行はれたものではあるが、獨立といふ意味では他の西亞諸國も當然このうちに包含せられるものとしてゐる

エジプトの經濟開發計畫

ベルリン【七・五】ドイツでは早くも北阿殊にエジプトの經濟開發を眞劍に研究し始めた、その中でも特に興味があるのはナイル三角洲地帶のカツタラ溪谷の湖水化による大水力發電所建設計畫である、カツタラ溪谷は海面下四百五十フイートの大溪谷で草木は全然育たない、地中海沿岸との間に橋のやうに展開する丘陵地帶は同方面作戰のドイツ軍將兵の間では「壕の口」と呼ばれてゐるが、かくの如きこの溪谷特有の地形と炎熱燃くが如きこの地方の氣候は大發電所建設には實に理想的である、即ちその發電方法は既に十年前專門家が調査したところでは、同溪谷と地中海との間を給水管で連絡し、地中海の水を同溪谷に導入して人工湖水を建設し、かくて湖水より蒸發する海水を絕へず給水管を通じて補充するやうにする、湖水の水面は六千平方メートルの廣大さで、海水の蒸發を每秒六百五十立方メートルと見積ると、これを補充する爲に每秒同量の海水が地中海から送られ給水管の出口より湖水面に落下するから、これを利用すれば優に十七萬五千キロワットの水力電氣を起す事が出來るこれだけの電力があればナイル三角洲地帶を含む北部エジプト一帶に豐富な電氣を供給することが可能であり、更に此人工湖水建設による氣候調節の附近一帶に及ぼす恩惠は蓋し甚大であらう

占領地

ウクライナ中央銀行券發行

作工

ベルリン【七・二】ドイツ占領下のウクライナに於ける通貨問題を解決するため、ドイツ政府當局は先般來ウクライナ中央銀行の新紙幣に至つて諸般の準備も完了し、ウクライナ中央銀行の發行に係る銀行券は近日中に通貨市場に放出されることになつた、右紙幣の額面は五カール、十カの巾は最狹部でも二十一哩、深さ實

ール、二十カール、百カール、五百カールの五種でドイツ語ウクライナ語の双方で印刷され、一カールは一ルーブルに相當する

イタリア

獨伊共同聲明の意義

〔共同聲明の内容についてはドイツの項參照〕

ローマ【七・三】 エジプト獨立を保障する獨伊共同聲明につきイタリア官邊では左の如く述べてゐる

「イタリアはエジプトと戰爭狀態に在るのではなく、單にエジプトの領土を占領してゐる英軍と戰つてゐるに過ぎない、既に第一次ソルム占領に際しイタリアはこの態度を明確にしたが、その後もこの方針は絶對に變化してゐない、しかし獨伊軍がエジプト領内で英軍を急追しつつ勝利の前進を繼續してゐる際發せられた今次の共同聲明は特に重要な意味を有して居る

この共同聲明は又大義と平和を根柢とする新らしき秩序を招來せんとする樞軸國の意圖を示す決定的な重要外交文書である」

更にイタリア各紙も擧つて今次の共同聲明を大きく報道しその意義を强調してゐるが、就中ガイダ氏はジョルナーレ・デイタリア紙上で次の如き論評を加へてゐる

「現下の戰爭は英帝國主義の桎梏下に呻吟する凡ゆる民族を解放するための戰である、今次の獨伊共同聲明の結果北阿における氣高く文化的なアラビア人の國エジプトの自由獨立は保證された、英帝國主義の暴政はエジプト住民に甚しき抑壓を加へ嚴肅な政治的協定は幾度となく破棄された、北阿樞軸軍の猛進と獨伊共同聲明の波紋はアラビア人と回教徒の歷史的中心をなすエジプトから全西亞の諸國就中先づ第一に地中海沿岸回教諸國に住むアラビアに傳へられるであらう」

貿易相訪獨

ローマ【七・七】 イタリア貿易相リカルディはドイツ政府の招請に應じて七日ドイツに向つて當地を出發したリカルディ貿易相は數日間ドイツに滯在し、獨伊兩國の經濟的協力に關してドイツの産業界貿易の指導者達と懇談を重ねる豫定である

フランス

政府、獨人財産返還

ヴイシー【七・五】 ヴイシー政府は四日新法令を公布して、開戰當時沒收のフランス内のドイツ居留民財産を今後二年以内に原所有者又はその代理人の要求に應じて現金若くは現物で返還することとした旨發表した

首相ヴイシーへ歸還

パリ【七・六】 過般來當地において獨當局と占領地區間題に關して協議中であつたラヴアル佛首相は六日夜當地發ヴイシーに向け歸還の途に就いた

亞港佛艦廻送を拒否

リスボン【七・七】 英國政府はアレキサンドリアの危機迫るとともに同港に碇泊中の佛艦トルヴイル・ジュフラン以下全六隻の處置に關し米國政府を通じてフランス政府に對し、他の英國港又は英國占領下のデイエゴ・スワレズ港に廻航方交涉中であつたが、七日米系情報によればラヴアル首相は英國政府の要求を斷乎一蹴佛艦の本國引取りを要求したため、交涉は難關に逢着した形である、米國政府は妥協案として佛艦の米國港への廻航を提案したがラヴアル首相はもし樞軸軍がアレキサンドリアに進入した場合右艦隊を同港に殘留せしむるか、佛港ツーロン或はビゼルタに歸還せしめるやう要求した、然し英國政府は佛艦の本國歸航は樞軸國の地中海の制海權を助ける惧れがあるとしこれに反對してゐる

亡命ギリシヤと斷交

リスボン【七・八】 ヴイシー來電によれば佛政府はギリシヤ亡命政權所屬のヴイシー駐劄メタクサス公使に對し八日承認を撤回し、ギリシヤ亡命政權との國交を斷絶した

佛首腦北阿の事態協議

ヴイシー【七・九】 フランス北阿軍司令官アルフオンズ・ジュアン將軍は八日陸軍長官プリドウ將軍と共にラヴアル首相と會見、北阿の事態につき重要協議を遂げた、ジュアン將軍は數日來ヴイシーに滯在中であるが樞軸軍の北阿作戰進展に伴ひ米英兩國は赤道アフリカのド・ゴール軍を中心に佛阿において樞軸軍の後背陣地攪亂の企圖を有してゐると報ぜられる折柄、ラヴアル首相は北阿軍司令官の要職に在るジュアン將軍を招致して、米英の陰謀に備へ萬全の對策を協議したものと見られる

フランス重要閣議

ヴイシー【七・一〇】 フランス政府は十日閣議を開催ラヴアル首相よりパリに於けるドイツ當局との會談に關し報告した、消息筋ではフランス政府目下の關心はアフリカに於けるド・穀物の公定價格を左の如く發表したゴール派の蠢動、米國政府の對ド・ゴール派軍事交涉員正式任命等、米英反樞軸陣營が愈よ正面切つてヴイシー政府と事實上の敵對關係に立つ傾向にあることで從つて右閣議に於ても同政府が從來とり來つた不卽不離の態度清算に關し協議したものと見てゐる

經濟再建努力

ヴイシー【七・七】 ヴイシー政府は敗戰後のフランス經濟再建に懸命の努力を續けてゐるが、右に關する政府の方針及び見通しにつき大藏大臣ビエール・カタラ氏は七日新聞記者團との會見において大要左の如く言明した

「余はフランス經濟の將來及び正當なる平和到來後のヨーロツパ諸國の協力に關して絶對的自信を有するものである、現在の緊急時における國家の尨大な支出を賄ふ點に關して三つの可能なる手段がある、卽ちインフレ政策、公債發行及び租稅徵收がこれである、しかしてフランスにとつては紙幣增發によるインフレ政策は過去の苦き經驗に鑑みて全然問題外である、公債問題に關しては予は現在の大藏省證券を短期債或は貯蓄債券等によつて借換へるやう努めた民の擔稅可能の限度まで徵收する筈であるが、一方政府支出に對しては出來得る限りの節約を計る積りである」

政府、新穀物の公定價格發表

ベルリン【七・五】 パリ來電によれば今回フランス政府は官報をもつて新穀物の公定價格を左の如く發表した

△小麥 百キログラム三七五フラン △裸麥 同三〇〇フラン △大麥 同二八五乃至三〇二フラン △燕麥 同二六三乃至二六九フラン

ソ聯邦

「赤い星」セ港失陷を嘆ず

クイビシェフ【七・三】 三十日の赤軍機關紙「赤い星」は作家イリヤ・エレンブルグの頗る詠嘆的な論說を掲載した、論說要旨次の通り

「セバストポリは過去幾度か祖國防衛のため赫々たる武勳を樹てた榮光の都であつたが今や慘として塵もなき廢墟と化し去つた、しかし寡兵よく五十個師團の獨軍精銳に對抗した赤軍守備隊の武勇は永く青史に記錄されるであらうし、更に赤軍全將兵の士氣を鼓舞し將來第二戰線の兵士達は「セバストポリの兵士の如く剛毅果敢に鬪はん」と高唱するであらう」

北氷洋作戰の影響

ベルリン【七・八】 北氷洋に於ける大護送船團擊滅に對し八日の獨紙は次の如く記してゐる

△フエルキツシヤー・ペオバハター紙　北氷洋に於ける劃期的成功により獨軍が東部戰線で莫大な米國製援ソ兵器に直面する危險は未然に防止されその結果東部作戰に多大の寄與をしたことは特筆さるべきである、この戰果が船腹不足に惱む聯合國に與へた打擊も絶大で、一護送船團攻擊でかかる莫大な擊沈噸數を擧げたことは未だ曾つてなかつたところだ△ベルリナー、ベルゼン・ツアイツング紙　英米護送船團が强力護衞を附して航行した點から見ても援ソ物資の輸送が非常に大規模に行はれてゐたことは明かで、獨軍の北氷洋作戰によりソ聯は待望の戰車、飛行機等が殆ど手に入らない狀態に陷りつつあることは決定的な事實である一方、軍事專門家筋では更にこの戰果と竝んで捕虜となつた米國船員の供述によつて米國軍事生産の內情と共にソ聯が現在最も必要とする兵器の詳細が判明したことは護送船團の擊滅に劣らぬ收穫だつたと指摘してをり、又英米の空疎な對ソ援助の約束は今後履行し得る見込みが立たなくなつたとしてゐる

北歐諸國

瑞、丁、芬三國間の貿易協定

コペンハーゲン【七・九】　本年度下半期における物資交換を目的として先にデンマーク、フインランド間に經濟協定が成立したが、最近に至つてスエーデンも右の協定に參加し、デンマークに對し價格九百萬スエーデン・クローナの食糧品を本年下半期中に輸出することに同意した、しかしてこのスエーデンの輸出代金はデンマークからフインランドに輸出された家畜バターの代金を以てフインランドからスエーデンにスエーデン・クローナを以て支拂はれることとなり、スエーデンとデンマークの間には直接決濟の必要を生じないわけである

スペイン

鐵鑛生産狀況

リスボン【七・四】　マドリード來電によれば本年四月中のスペインにおける鐵鋼生産狀況左の通り

△銑鐵（單位トン）

一九四二年四月　四四、七七六
一九四二年三月　四五、四四二
一九四一年四月　四五、〇一一
一九四一年平均　四四、七三八

昨年十二月より本年二月に至る期間には電力、および石炭の供給が困難であつたため銑鐵生産高は激減したが、前記三月および四月中の實績をみれば生産が確實に昨年の平均生産水準に達したことは明らかである

△粗鋼（單位トン）

一九四二年四月　五三、二九六
一九四一年平均　五六、七七五
一九四〇年平均　五三、五七四

右によれば粗鋼生産高もほぼ過去二年の平均水準に達してゐると言ふことが出來る

大ダムの建設開始

リスボン【七・六】　スペインのタホ河上流においてスペイン最大の二つのダムの建設が開始された、双方のダムのトンネルで連結され二百五十萬立方米に上る水量を入れることが出來、完成の曉には廣範圍に亘つて灌漑をなすと共に、これを利用して一億五千萬キロワツト時の發電をなすことになつており右發電によつて大體五十萬トンの石炭が節約される見込である

ポルトガル

タングステン輸出稅

リスボン【七・六】　ポルトガルはタングステン原鑛に達し一キログラム當り三十エスキユードの輸出稅を賦課するに決し、七月一日より徵稅を實施してゐる

アゾレスへ新銳軍を增遣

リスボン【七・九】　ポルトガル汽船センリマウ號（三、八八一噸）は大西洋のポルトガル領アゾレス群島へ派遣される新銳軍隊を滿載して八日朝當地を出港した、尙同船はこれ迄數回に亘りアゾレス群島の軍隊を輸送してゐる

バルカン諸國

ハンガリーの農作順調

ベルリン【七・七】　ブダペストからの情報によればハンガリーの各種穀物類の發育狀況は順調で旣に菜種及び冬大麥の刈入れが開始され、春大麥の刈入れも近く行はれる模樣である一方目下取入れ中の春小麥の收穫は良好であるが、冬小麥の見込みは餘り香しくない

ルーマニア政府敵產沒收

ベルリン【七・三】　ブカレスト來電によればルーマニア政府は三日緊急令をもつて政府に於て近く沒收處分に附すべきルーマニア在住敵國人の動產不動產を三日以內に政府に通告すべき旨の布告を發した、右はルーマニアと交戰狀態にある國家が在住ルーマニア人の財產沒收を行つたのに對する報復手段であると見られる

藤塚武官歸朝

イスタンブール【七・五】　アンカラ來電によれば在ルーマニア公使館附武官藤塚少將は在獨大使館谷書記生と同行、四日アンカラを出發、ソ聯經由歸朝の途についた

獨洪勃三國通商會議開催

上海【七・八】　アヴアス通信ソフイア電によればドイツ、ハンガリー、ブルガリアの三國通商經濟代表はブタペストに會同して原料、特に鉛の輸出入價決定その他の通商經濟に關する諸問題を議することになり同通商會議出席のブルガリア經濟通商代表團は七日ブタペスト向出發した

西亞諸國

エルサレム大法官聲明

ベルリン【七・三】　さきに英官憲の壓迫から逃れてドイツに亡命した回教徒の師父エルサレム大法官アミン・アル・フツセイン師は三日ベルリンにおいて回教諸國の態度につき左の如く聲明した

「全西亞の國々就中全アラビア人は樞軸軍の光輝ある勝利に滿腔の祝意を表するとともにロメル元帥の創意に滿ちた戰術に對し尊敬の念を禁じ得ない、殊に樞軸軍が英國とユダヤ閥に對して戰つてゐるのみならず、ソ聯軍のイラク占領以來アラビア人諸國にも直接の脅威を加へてゐるボルシエヴイズムの危險とも鬪爭してゐる事實は欽仰に堪えない、樞軸軍の赫々たる戰果は英帝國の終焉を意味する、過去六十年以上にわたり英帝國主義と斷乎たる鬪爭を續けたエジプトは現在もなほ自由と獨立を忘れてゐない、エジプト國民は今こそ英國の羈絆を脫しナイル河流域に獨立國を建設する好機が到來した事實を認識してゐるに相異ない、エジプトは軍事上の要衝たるのみならず、地理的、文化的、政治的見地からもその地位は極めて重要である、全國教徒、全アラビア民族はエジプトの解放は彼等にも亦自由を齎すものと信じ、エジプトの前途を凝視してゐる」

回教諸國に反英氣運漲る

イスタンブール【七・五】　當地に達した情報によれば獨伊兩國のエジプト獨立保障聲明は去る三、四の兩日にわたりアラビア語で繰り返し繰り返し西亞諸國に向けて放送され英首相チヤーチルが下院で北阿戰局につき極めて悲觀的な見透しを述べた後だけにアラビア人に多大の感銘を與へその針路を明確に指示されたものと

して絶大の歡迎を受けた、北阿敗戰と回教徒の反抗といふ内憂外患に苦惱する英當局は反英獨立運動に對し狂氣じみた壓迫を加へつつある模樣で、最近エジプト並に西亞諸國を視察して五日イスタンブールに歸來した一トルコ人記者の談によればリビア敗戰以來英當局は反英放送聽取禁止令の威力なく、アラビア語による樞軸側放送の效果が著しいのに狼狽聽取者に對する刑罰を加重し動搖防止に努めてゐる、最近エジプトの某誌が「エジプト人はガンヂーの例に做つて對英非協力運動を展開せよ」と主張した事件があり、英當局は直ちに同誌の發行を停止し編輯者を逮捕したが、かうした主張は英の彈壓にも拘らず急速にエジプト人の間に擴まりつつあるといはれる、現在エジプトの所有する兵力は僅に三、四ケ師團で英軍はこれを最前線に送つて樞軸軍の前進を阻止せしめんと試みてゐるが、エジプト人部隊は積極參戰に應ぜず英軍を困惑せしめてゐる

トルコ

米英人に引揚勸告

ベルリン【七・三】DNB通信アンカラ電によれば同地駐在米英各大使館は萬一の措置としてトルコ在住國民に對し出來得る限り速にシリヤ及びイラク經由トルコより引揚げるやう勸告を發した

駐ソ土大使更迭の眞相

イスタンブール【七・三】トルコ政府は駐ソ土大使アリ・ハイダル・アクタイ氏を辭任せしめ後任として外務次官セヴアット・アシカリン氏を起用することとなつたが大使更迭の理由としては表面上アクタイ氏病氣のためとなつてゐるものの實際は同氏が駐ソ大使としての折衝に對しトルコ政府側が以前から不滿を抱いてゐたことによるものと見られ最近の土ソ關係の緊迫に伴ひ局面打開を圖らんとするトルコ政府苦心の人事と云はれてゐる

在外使臣を急遽召還

リスボン【七・四】三日アンカラ來電によれば、トルコ政府はハンガリア駐劄大使ルセン・ユナデインをはじめ、歐洲數ケ國駐在大公使に對し、駐劄國の情況報告のため歸國するやう命令を發した

▲駐獨土大使更迭か　ヴイシー【七・三】ベルリン情報によればトルコ政府は近く駐獨土大使フレヴス・ゲレデ氏を更迭、後任として前國防相サフエツト・アリガン氏を任命する意向と傳へられる

獨立保證宣言の土反響

イスタンブール【七・四】三日獨伊兩國政府が行つたエジプトの獨立保證宣言は當地でも非常な反響を捲き起してゐるが、特にエジプトが嘗てのオスマン帝國の一部であつたことなどからトルコの感銘は一入深きものがある、當地土語紙ジュムリエット紙も四日左の如く述べてゐる

「獨伊兩國の保證宣言はエジプトのみならず、全アラビアに對し非常に强く感銘を與へたが、獨伊兩國も實際は、エジプトの獨立保證といふ形で全アラビア人に呼びかけたのである」

ソ聯機不時着

ヴイシー【七・四】アヴアス通信ソフイア電が四日夜のトルコ情報として傳へる所に依れば、ソ聯軍用機一機が三日夜トルコ東部のエルズルム附近に不時着し、乘組飛行士二名はトルコ當局に依つて抑留され、飛行機は拿捕された

土首相の急逝と後任

ベルリン【七・八】D・N・B通信イスタンブール電によればトルコ首相フエリツク・サイダム博士は八日早曉イスタンブールのペラ・パラス・ホテルで心臟麻痺のため急逝した、同首相は食糧問題其他の重要協議を行ふため先週イスタンブールに來着したもので當時健康狀態は極めて良好であつた　と云はれてゐる

▲サラジョグル氏任命　ベルリン【七・九】DNB通信イスタンブール電に依ればイノニユー土大統領は七日急逝したサイダム氏の後任としてサラジョグル現外相を首相に任命した旨九日正式に發表された

▲新首相は外相兼任　リスボン【七・九】アンカラ來電によればサラジョグル・トルコ新首相は九日午後イノニユー大統領に閣員名簿を提出した新內閣の顏觸は僅に二閣僚の更迭が行はれたのみで他は全部サイダム內閣の閣僚がそのまま留任し、サラジョグル首相は外相兼任となつた、なほサイダム前首相の急逝に關しては種々臆測が行はれ毒殺說さへ傳へられてゐるが當局はこれを否定してゐる

アフリカ

エジプト

緊急閣議開催

ベルン【七・一】カイロ來電によれば、エジプト內閣は三十日緊急閣議を召集、ナハス・パシヤ首相司會の下に樞軸軍內薄の緊急事態につき協議を遂げた後一日午前一時に至り漸く散會した

住民大量逮捕

リスボン【七・四】樞軸軍の疾風迅雷の猛進擊により重大危機に瀕したエジプトは今や恐慌の極にあるが、UPカイロ電によれば、エジプト英官憲は四日エジプト人約二千名の大量逮捕令を發し親樞軸系分子並に獨立運動者を虱潰しに拘禁、反抗する住民と各所において小競合を演じてゐる

國立銀行の金、南阿へ避難

ベルン【七・三】北阿戰線における樞軸軍の進擊目覺ましく今やエジプトの首都カイロの運命も風前の灯となつたが、DNB通信イスタンブール電によればエジプト政府はこの情勢に鑑み既にエジプト國立銀行の金を南阿に空輸したといはれる

重要工場亞港撤退

リスボン【七・四】アンカラ來電によれば獨伊軍迫るの報にアレキサンドリアは大混亂を呈してゐるが、各重要工場は一齊に安全地帶へ移轉を開始したものゝ如く既に工場勞働者も全部避難したと傳へられる

カイロ完全燈管實施

リスボン【七・四】ロイター通信カイロ電よればエジプト首相ナハス・パシヤは四日カイロ全市に完全な燈火管制を實施する旨發表した

▲大混亂　ベルン【七・三】樞軸軍の猛進に狼狽したエジプト政府はスイスを除くすべての中立國外交官の暗號電報並にクーリエ便使用の特權を取消した、これがためエジプト戰局に關する情報は英國筋のもの以外は殆どなく正確な戰況は判明しない、しかもこのカイロから送られる英側情報は又カイロの混亂ぶりを反映して實に統一なく種々まちまちで、ロイター通信のカイロ電が「いまのところ未だエジプトでは第五部隊の活動は見られない」と報じてゐるかと思へばエキスチエンヂ・テレグラフ通信は「既に第五部隊二百名が逮捕

アルジエ

緊急紙幣

リスボン【七・三】アレツポよりの報道によれば、英軍占領下のシリア及びレバノンに於いては最近緊急紙幣の發行をみるに至つた、右は樞軸側の地中海制覇により英國に發註されてゐた銀行券の輸送が不可能になつたためである、なほ緊急紙幣の額面は一フラン、二フラン及び五フランの三種である

アンタスニガフア

駐劄英公使訪印

リスボン【七・三】ニューデリーからの報道によればアフガニスタン駐劄フランサー、テイトラー英公使は在印英當局と協議のため二日印度に到着した、なほ別報によればアフガニスタン國王モハメツド・ザイルは二日議會演說において再度その中立政策を明かにした

された」と傳へてゐる有樣である、又駐埃英大使ランプソン並にエジプト駐屯英司令官ストーンは去る三十日ナハス・パシヤ首相が行つたカイロの非武裝都市宣言要求を拒否し焦土抗戰の決意を示したといはれ既に一部ではナハス首相とアレキサンドリアの港灣施設破壞計畫に關しラープソンと協議を遂げたとも傳へられてゐるが焦土戰術に反對してゐるエジプトがかゝる擧に贊成するかどうか頗る疑問である、一方英軍は樞軸軍の猛進を阻止すべく目下泥繩式にナイル河のデルタ地帶に堅壘構築その他の防衞準備を進めると共に急遽シリアから第九軍を增援してゐるがこの主力は現在アレキサンドリア南方のマリユート湖附近に集結中といはれる

大罷業勃發

ストツクホルム【七・六】當地チトニンゲン紙カイロ電の報ずるところによればエジプト工業勞働者の間に大罷業が勃發狼狽した政府當局は强硬手段に訴へ六日勞働相より罷業勞働者に對し二日間の期限付で戰場への復歸を要求すると同時に勞資調停のため特別委員會を設置した旨發表した

ワフド黨內訌表面化

リスボン【七・七】從來から對英政策につき親英、排英の兩派に分れて內訌を續けてゐたエジプト最大の政黨ワフド黨は七日早朝同黨幹事長、元藏相マクラム・エベイド・パシヤの除名を契機として大分裂を惹起したマクラム・エベイド・パシヤは二五年の久しきに亘つて同黨幹事長の椅子にあり、藏相たる事二回、最近迄首相ナハス・パシヤの右腕として活躍してゐたのである、除名理由に就ては「彼はワフド黨の主義綱領を逸脫し、黨領並びに黨員に對し彼等は任務を怠つてゐると非難した故之を除名する」と聲明した、彼と共に黨の長老ラグヘブ・ハンナも既に除名され更に幹部連は同樣理由に基き他の黨員も除名處分に附される模樣だが、除名組が現首相以下の親英一本槍に反對してゐたのが除名の主理由と見られる

議會祕密會

リスボン【七・八】八日當地に達したアンカラ電に依れば急迫した情勢に脅えたエジプト兩院は八日祕密會を開催してこれが對策を協議した、右會議に於て首相ナハス・パシヤは現在のエジプト戰況を詳細に說明した後、議會が國防總監としての同首相の非常權限を確認する樣要請した尙同首相は各州知事に對し民間の全輸送機關を政府の使用に供すべき旨の命令を發すると共に流言蜚語の取締りを强化し、違反者に對しては嚴罰をもつて臨む旨言明した

防空壕建設を急ぐ

リスボン【七・八】カイロ放送によれば、エジプト政府は八日同國內の全醫者、看護婦及び赤十字職員に對し特別の許可なき限り、住所を變更せざるやう訓令を發した、これと同時に現在建設中の防空壕の工事を促進し向ふ三ケ月以內に完了せしめることに決定した

在住英人に引揚命令

リスボン【七・一〇】アンカラ電がカイロよりの情報として傳へるところに依ればエジプト在住の英人にして重要な任務無き者は近く同國より引揚げることになつたと云はれ、南阿聯邦では目下エジプトよりの避難民收容準備をすゝめてゐる、今回の引揚げ命令に依る引揚げは大體四千人程度と見られ、エジプト在住米人に對する同樣の引揚げ命令も既に發せられてをり、ユダヤ人及びド・ゴール派住民の引揚げも行はれてゐる

政府株式賣却制限

ベルリン【七・九】DNB通信チユニス電によればエジプト政府は株價の暴落を防止する爲に株式取引所における株式賣却に制限を加へた

反英感情愈よ高潮

ローマ【七・九】イスタンブール來電によれば九日エジプト王ファルーク一世は首相ナハス・パシヤを引見、國內情勢を聽取したがエジプト政府は連日の如く閣議を開き國內對策を協議してをり英軍の對埃强壓政策の露骨化につれ一般民衆の反英感情はいよいよ昂まり今やエジプト國內は物情騷然たる有樣である、殊に最近エジプト人國家主義者三十名が買溜めと流言蜚語の廉により英官憲に逮捕され笞刑に處せられ、その中の一人が死亡した事件があり、これが民衆の反英感情に拍車をかけてゐる、また英埃共同の愛國公債が賣出されたものゝ買手は全くないといふ有樣である、一方英國の强權は假借なく發動されエジプトの獨立運動を支持するが如き文書に對しては特に嚴重な取締を行つてゐるといはれ、更に今回食物の制限を强化し肩類その他一切の美味なものは勿論醫藥品など全部英軍が徵發することになつたためエジプト人の日常生活は著しく脅かされ、此點からも根强い反英感情が芽生えてゐる

イギリス

☆政治・軍事

都市計畫相任命

ヴイシー【七・一】アヴアス通信ロンドン電に依れば英政府は一日新設の公共事業都市計畫相にボータル卿を任命、又下院議員ジヨージヒツクス並びにヘンリージヨージストラウスを新設省の次官に任命した

ハリフアツクス倫敦着

リスボン【七・二】六日のBBC放送によれば、過般來とかくの噂があつた駐米英大使ハリフアツクスは空路ロンドンに到着した、併し歸國の事情については現在の所判明しない

英ソ條約發效

リスボン【七・二】モスクワ來電によれば去る五月二十六日締結された英ソ軍事條約の批准文書交換は四日モスクワのクレムリン宮殿において駐ソ英大使カー及びモロトフ外務人民委員との間に行はれ同條約は卽日效力を發生した

インド自主防衞を認めず

リスボン【七・七】七日ロンドン電によれば同日の下院に於て勞働黨議員ステイーブン・デーイヴスより「インド國民政府を樹立してインドの國防を任しては如何」との希望を表明したのに對しインド事務相アメリーは斷乎反對を表明した、デーヴイスとアメリーとの問答左の通り

問　インドに米英軍隊駐屯を不必要ならしめるためインド事務相はインド國民會議派領袖に接近しインド人による國民政府を樹立し、これによつてインド人自身の手によるインド防衞を實現する意志はないか

答　否、英米軍隊のインド駐屯はインドの安全のみならず聯合國のためにも必要缺く可からざるものであり、戰勝達成の日まで駐屯せしめるつもりである

南阿

政府勞働者を召集

ベルリン【七・三】ヨハネスブルグ（南阿聯邦）よりの情報によれば南阿聯邦政府は鐵道從業員一萬名及び多數の鑛山勞働者を軍隊に召集した

不信任案否決

白熱的論戰開始

リスボン【七・一】ロイター通信ロンドン電によれば英議會は愈よ一日午後懸案の戰爭討議を開始、チヤーチル內閣の戰爭指導の根本方策を繞り白熱的論戰を展開した、卽ち下院においては勞頭保守黨の急進派ウオードロー・ミルンはかねて下院各黨各派有志の署名を了せる內閣不信任動議を正式に上程、動議提出の理由を左の如く述べた

「本不信任案提出の理由は可及的短期間に戰爭に勝利を得んとするにほ

かならぬ、而して現在チャーチル首相に對して非難の聲が擡頭しつつある直接的原因はリビアの喪失とエジプトにおける敗戰である」

この時國民勞働黨のキング・ホールは突如起つてウオードロー・ミルンに向ひ「エジプトにおける戰鬪の結果が明瞭となるまで本不信任案の討議を延期するわけには行かないか」と不信任案討議の延期を示唆したがエジプト戰の歸趨に自信のないチャーチルは早速發言して「余は寧ろ討議續行を希望する」と述べた、よつてウオードロー・ミルンは發言を續け左の如く痛烈にチャーチル内閣を彈劾した

「余は戰線に在る司令官に非難を浴せる意圖ではく、ロンドンに在る戰爭指導の中樞部の責任を糾彈するものである、今次戰爭において英國の犯した第一の誤謬は首相の國防相兼攝を許したことにある、必要なことは陸海空軍を統率指導し、勝利に要する武器供給を要請する權利を與へられ、而も各司令官をして政府から不當な容喙を受くることなく自己の方針に從つて活動せしめる權限を有する專任指導者を置くにある、余はグロスター公を英陸軍總司令官に任命しかかる任務に遂行せしめることが極めて適切と考へる、同公は今次大戰勃發以來、各戰線で活躍した經驗を有し、英陸軍の將兵は擧つて同公の總司令官就任を歡迎すると信ずる」

この提案に對し各派から贊否の聲が交々擧り議場は喧噪を極めたがウオードロー・ミルン議員は話を繼いで左の如く敗戰の原因糺明を要求した

「過去數ケ月、否數ケ年にわたる敗戰は根本的な缺陷に基くものである我々は英國の東亞における地位は海軍力によつて防衛し得るとの誤れる觀念の結果シンガポールを喪失した英雄的抗戰にも拘らずビルマも亦喪はれた、政府はビルマ敗戰を巧妙に宣傳に利用したけれども實際はビルマ敗戰は完全なる潰滅であつた、余は英軍が何故に常に樞軸軍のため機先を制せられるのか徹底的糺明を希望する、我々が現在の如き頽勢に陷つたのは英軍の計畫、戰略、生産の如何なる缺陷によるものであるか、何故適時適所に大量の飛行機、大砲軍需品が送られなかつたのか、又實際送られた武器は適切なものであつたか、余はソ聯に對し十分援助を與へる必要を認める、ソ聯の抗戰なかりせば英國は如何なる事態に當面したか想像し得ない、チャーチル首相はさきに英軍は獨軍と尠くとも同程度の裝備を有すると聲明し更にシンガポール防衛についても自信あるかの如き言辭を弄したがそれは悉く事實に反し不正確であつた、事態の眞相を知つてゐる如何なる國防相と雖もかかる聲明をなし得るものではない、既にダンケルク敗戰前から我々は獨軍戰車の知能を知悉してゐたがこれに對して英軍は對策を怠り、同種の戰車によつてリビア英軍は蹂躙された、英國民をして全く役にたたぬ戰車の生産に全力を傾注せしめたのは如何なる理由に基くものか伺ひたい、更にトブルク放棄の決定は現地でなされたものか、ロンドンでなされたものか、或はワシントンでなされたものか責任ある答辯を要求する」

ウオードロー・ミルン議員の演說につゐで英海軍の長老キース元帥も發言内閣不信任案を支持した、これに對しチャーチルは内閣彈劾動議は既に全世界に知れ渡つて居り、情勢は最早これ以上の遷延を許さぬと前提して、敗戰辯明の演說を行つた、一方上院に於ては先づ樞密院議員ロバートアデイソンは北阿における英空軍戰略の貧弱さを論難し、かかる重大な段階において英軍は急降下爆撃機を缺いたほか全體として武器の劣勢、空軍と他の部隊間の協力の不圓滑、戰場における命令通達經緯の缺陷を指摘したこれに對し前軍需相ビーヴアーブルックは前責任者としての立場を辯解し大要左の如く述べた

「現政府が局に當つた時は戰鬪機及び爆撃機が必要缺くべからざるものであつた爲、急降下爆撃機の生産に備へる暇がなかつた、そのため米國に註文を出したが、配給狀態の惡いのには失望した、リビヤに關する限り英國の戰車は樞軸軍よりは多數であつた、ソ聯援助のため戰車を送つたことはリビヤ戰鬪の障害にはなつてゐない」

次で植民相クランボーは左の如く答辯した

「リビア敗戰は豫期せざるものであつた、殊にトブルクは最後まで死守される豫定であつたし同要塞の陷落は政府のみならず西亞軍司令官も全然豫期しなかつたものである」

▲生產相敗戰の辯明　リスボン【七・三】ロイター通信ロンドン電によれば内閣不信任動議に關しリツトルトン生產相は英國の軍需生產に對する非難に答へて左の如く述べた

「英空軍が急降下爆撃機を充分配備してゐなかつたことは誰かに落度として認めねばならない、しかし現内閣は非常に急降下爆撃機を重要視し内閣成立後數週間目に第一回の註文を發した位である、一九四〇年には英國は極度に航空機の不足狀態にあり機種を云々してはをられない程であつた、しかし今では情勢は一變してゐるから今後は急降下爆撃機をも利用し得ると期待してゐる、更に急降下爆撃機が玆數週間の間に米國から引渡される筈である、六ポンド砲も一應危機を脫した形となつた

下院不信任動議否決

リスボン【七・三】ロンドン來電によれば北阿敗戰を俎上に空前の波瀾を捲き起した英下院は戰爭討議第二日の二日午後チャーチルの敗戰辯明演說に次いでウオードロー・ミルン議員提出の内閣不信任動議を表決に附した結果四百七十五票對二十五票を以つて同案を否決チャーチル内閣は如實に示してゐる

リスボン【七・三】ロンドン來電によれば北阿敗戰を俎上に空前の波瀾を捲き起した英下院は戰爭討議第二日の二日午後チャーチルの敗戰辯明演說に次いでウオードロー・ミルン議員提出の内閣不信任動議を表決に附した結果四百七十五票對二十五票を以つて同案を否決チャーチル内閣は一應危機を脫した形となつた

兩議員チャーチルを痛罵

リスボン【七・三】ロンドン來電によれば北阿敗戰を繞る英下院の戰爭討議は豫想を遙かに越えた熱烈な論戰を展開し、英議會史、稀に見る大討議であつた、討議第一日の一日は午後二時四十五分より開會發言者は三十二名に達し論戰は約十六時間に亘り二日早朝まで續行されたが、二日再開後の討議でも勞働黨のペヴアンラント將軍の米戰車がロメル將軍麾下の最優秀戰車と衝突したためである、我々の作戰の主たる目的はスエズ運河並びにイラク、イランの油田地帶及び西亞を防衛するにある」

▲徹宵討議續行　リスボン【七・三】英下院の北阿敗戰討議は夜に入つても終結の見込みがつかず攻撃の矢は特にチャーチルの戰爭指導に對する責任糾彈に集中されて議論百出、徹宵討議を續行して遂に二日早曉に至り漸く休會した、この間の討論時間實に十六時間を越え歐洲戰爭以來のレコードである、而も結局四十名の定員數に足らぬ爲め投票を行ひ得ぬといふ醜態を演じ下院の混亂振りを

兩議員の發言内容次の通り

ムペヴアン議員　チャーチル首相は議會の討論には常に勝つてゐるが戰爭には何時も敗けてゐる、緒戰以來戰爭に對する觀念を誤つた如何なる者と雖もチャーチル首相以上に誤謬を犯したものも、妄想を抱いたものもゐない、政府の責任に歸すべき戰爭に關する第一の誤謬は急降下爆撃機及び輸送機不足の例にみるごとく誤れる作戰と誤つた武器を生產したことにある、次には陸軍指揮官の階級意識を精算すべきことを要求する更に次には本年中に歐洲に第二戰線

を結成することが必要だ、それは敵を一萬四千マイルの彼方に追やるのではなく、敗北主義者の一群から脫却することである、かくしてこそ英軍は勝利を得ることが出來るのである」

△ホーアペリシヤ議員　我々は現在政府がその性質と規模を夢想だにしなかつた程の重大な破局に當面してゐるが、そのとき政府は却つて事態が深刻な故を以つて批判者に沈默を要求してゐる、しかし我々が若し前線の將兵等の鬪つてゐる條件を考へてやらないならば彼等の士氣は沮喪するであらう、政府に反對の投票をなす議員が少數ならば內閣自體の生命には影響はないであらうが、反對投票自體はそれでも政府を鞭撻し行動せしめるには寄與するであらう、反對に我々が若し敵を過少評價し續けるときは我々は潰滅を招く結果とならう、我々は現在歷史的な唯一の遺產たる海上勢力維持のために戰つてゐるのだ、アレキサンドリア港を握る者は英帝國の東方諸領への通路を抑へるものである、獨軍がアレキサンドリア防衞線を突破したとの報ある砂上の樓閣として描き出され首相道が眞實とすれば、リビア英軍は裝備の點では優勢となつたとのチャーチルの聲明は裏切られたのであり軍事的破局に政治的混亂を加ふるは妥當でないとは言へ、事態はこのまま推移せしめ得ない、若し英國が日本の如く海空兵力の協力に成功してゐたならばプリンス・オブ・ウエールズ、レパルスの兩艦の喪失は免れたであらう、プリンツ・オイゲンの擊沈にも成功し、地中海における英國の地位は今日とは全く變つてゐたであらう、政府は事態が取り返しつかなくなる前に何等かの對策に出る意向があるか、余は內閣の運命よりは英帝國の前途に關心を有するものである、我々は百日間で東亞の英帝國を喪つた次の百日間には何が起るであらうか

首相の陳辯

リヌボン【七・二】　政府不信任案を繞る英下院の大討論は一日より二日にわたり贊否の發言者約四十に及び、最後に首相チャーチルは自己の戰爭指導を擁護するため前後一時間廿七分に及ぶ長廣舌を揮つた

英首相演說要旨次の通り

一、今次の討議ほど戰時における英國議會の不羈奔放な態度を表現した例はなからう、考へ得る一切の理由は主として八ケ月前リビアで開始された攻勢を云々したのである、この攻勢は失敗ではなかつた、英軍は四萬の俘虜を獲得し、樞軸軍を六百五十粁後退せしめ、キレナイカの果まで追ひ詰めたのである、かくて樞軸軍は僅か七八十臺の戰車しか有しなくなつたが、突然獨軍司令官の見事な戰術的逆襲によつて英軍は攻勢開始の地點の西方二百四十粁まで後退せざるを得なくなつた

一、過去二週間にキレナイカ並びにエジプトに起つた不幸なる軍事的發展はこれ等の地方のみならず地中海全體の情勢を完全に一變した、英軍は五萬以上の兵力を喪ひ、そのうち過半數以上は俘虜となり、組織的破壞工作も效なく多量の軍需品を樞軸軍の手中に渡した

一、ロメル軍の進擊がトルコ、スペイン、フランス及び佛領北阿に釀す重大影響の程度は未だ測定し得ない現在西亞並びに地中海における英國の希望と將來はフランス敗戰以來最も悲觀的なものとなりつゝある、トブルク陷落の報は極めて突然に到着した、その直前に入手されたオヒンレツク將軍からの報告はトブルクの護りは固く守備軍は適當な配置を終へ食糧は九十日分あると述べてゐたのである

一、戰線における司令官の決斷は事實上決定的なものとは言へ、我々は若し萬一司令官が誤れる判斷を下した際にはそれは又我々の誤でもあると考へた、されば余は政府を代表して十分責任を執る用意を有してゐる

△デーリー・ヘラルド紙　「英國はチャーチルを首相に戴いて居さへすれば、戰爭に勝つのであらうか、政府の機構並びにその戰爭遂行方針につき可及的速かに全面的改革を行ふことが必要である」

△タイムス紙　下院における敗戰討論は、英國民の注意をエジプトの重大危機から外しはしなかつた、從つて此の際今まで戰爭遂行上犯してきた誤謬を徹底的に改める事が必要である」

△エヘノミスト誌　「國民一般の政府に對する全面的信賴と支持は戰場における赫々たる戰果に依つてのみ回復し得るのだ、目下の重大難局打開のためには、次の三つの改革が不可決であらう（一）從來の陸海空三軍の個別的統帥部を廢し合同參謀本部を設置する（二）英戰時內閣は新兵器の設計並びに實驗に當たる新省又は機關を設置し、兵器の型を決定する權限を直接掌握する事（三）從來以上に聯合國資源の融通を强化する事、殊に各戰線に對する軍需品の輸送を圓滑ならしめるために船腹の融通を强化促進することである、尙世評の如くロメル軍にとつては物資補給は問題となり得ない、獨伊軍はトブルク攻略の際莫大な鹵獲物を得たし、シジ・バラニ及びマルサ・マトルーには充分な飮料水もある、更に情報によれば獨伊護送船團は續々各基地に到着してゐるのに對し、怖氣づいた英空軍は樞軸軍兵站線に對し爆擊を加へることさへ出來ない有樣ではないか」

依然チャーチル內閣に不滿

ストツクホルム【七・四】　チャーチル內閣は一應下院の信任を得るに成功したが、三日の英各紙は何れもこの問題を取り上げ、軍主腦部の改組が必要である旨を强調してゐる、各紙論調左の通り

軍事

陸軍會議設置

ベルリン【七・一】DNB通信のストツクホルム經由ロンドン情報によれば英は今回陸相グリツグを議長とする陸軍會議を設置した同會議は議長たる陸相グリツグ副議長代將ロード・クロフト以下七名の委員から構成されてゐる

▲インド人代表を參加 リスボン【七・三】ロンドンよりの情報によればインド獨立運動の熾烈化に伴ひこれが對策に腐心しつつある英當局は新設の英陸軍會議及びロンドンにある太平洋軍事會議にインド人代表を參加せしめるに決した旨三日發表したが既に二名のインド人代表が任命されたと傳へられる、一方ニューデリーよりの情報によればインド總督行政委員會の人員は十二名より十五名に增員され尙六名の新委員が任命されたが中五名はインド人であるとに於て現に進められてをり、今後益々擴張する積りである、然し北阿に於ける現實の問題としてオーキンレツク軍に協力してゐる空軍はその直接統率に屬してゐない、余は一九四一年十月七日同じ問題につき說明した如く陸軍司令官は空軍司令官に對して空襲目標と攻勢任務の性質を指示するが空軍司令官はその指示された目的を最も有效に達成すべく最大限の空軍兵力を活動せしめる事になつてゐる」

埃及政府を積極牽制

ベルリン【七・三】トランスオツセアン通信が中立國經由で得たカイロの情報によればエジプト政府の動向に對し、相當な危惧にかられた英軍當局はエジプト首相ナハス・パシヤとの間に特別連絡將校を任命し、エジプト政府の決定に對し直接牽制の擧に出たことが判明した

米軍港米海軍と共同使用

リスボン【七・三】ロンドンの情報によれば英海軍省はスコツトランド北部のロンドンデリー軍港を米海軍と共同で使用し艦艇の改裝並に修理を行ふに決した旨二日發表した、なほ同軍港司令官には近くロス・スチユアート提督が任命される筈である

空陸協力問題で首相陳辯

リスボン【七・七】七日ロイター通信所報によれば同日午後の下院に於て空陸軍協力問題につき質問續出し首相チヤーチルは右非難に對して次の如く陳辯した

「空陸兩軍の共同訓練は相當の規模

カイロ無防備化案を英峻拒

イスタンブール【七・八】當地に達した情報によればエジプト首相ナハス・パシヤは獨伊軍の猛進擊によりエジプトが多大の脅威に曝されてゐる現下の情勢に鑑み最近英當局に對しカイロの無防備都市宣言により市民を戰禍から免れしめるやう要請したが駐埃英大使ランプソン並にエジプト駐屯英軍司令官ストーンはこれを峻拒し却つてエジプト政府が英軍のナイル河三角洲地帶の防禦强化に協力するやう要求しエジプト政府と英當局の關係は俄然險惡化するに到つた

代將戰死

リスボン【七・六】ロイター通信ロンドン電に依れば英陸軍省は代將ドナルード・スピアが東亞戰線において戰死した旨六日發表した

☆船舶・航空

英米船舶不足深刻

ベルリン【六・三】獨潛水艦は大西洋殊に南北アメリカ沿岸で盛んに活躍を續け廿八日、廿九日の兩日だけで擊沈船舶十四隻（九萬八千噸）の大戰果を擧げたが之を加へ六月中の擊沈總噸數は八十九萬二千七百噸に上つた、これは開戰以來の最高記錄に近く五月の九十二萬四千四百噸に及ばないが之に次ぐ記錄がある、昨年の最高記錄七十四萬六千噸を遙かに凌駕してゐる

米の沿岸防備に不滿

チューリツヒ【七・一〇】スイス有力紙トリビューン・ド・ジユネーヴのロ「米英の焦燥を左の如く報じてゐる米國政府が去五日本年上半期に米大西洋岸及カリブ海で喪失せる聯合國船舶數は三百七隻に達した事を容認したことは、英國輿論を刺戟し、米國の沿岸防護の無責任に對する英國側の非難が急激に昂まつてゐる、これに對し米國も苦しまぎれに「樞軸潛水艦祕密基地が米國內にある」などと泣言をならべ最近は警官隊を動員して探索に躍起となつて居ると傳へられるが樞軸潛水艦の活躍は一向に下火とならず米英をますます焦燥の淵に追ひ込んでゐる」

☆勞務

女子徵用十五歲まで引上

リスボン【七・九】ロイター通信ロンドン電によれば英勞働相ベヴインは益々深刻化しつつある國內の勞働力不足を補ふため今回徵用婦女子の年齡を四十五歲まで引上げることに決定、先づ一九〇〇年生れの婦人の登錄を十一日から開始する旨九日發表した

☆財政・經濟

政府支出著增

ストツクホルム【七・九】ロンドン來電＝本會計年度最初の三ケ月間（四—六月）の英國政府支出は十二億九千五百萬ポンドに達し一九四〇年度同期の六億四百萬ポンドに比し實に二倍近くの著增を示した

共同資源委員會の實態

【七・六】（外務省通商局入電）さきに訪米中であつたイギリス生產相リツトルトンは今般歸英し六月廿四日下院に臨んで米國首腦部との協定事項を次の如く報告した

（一）共同資源委員會の設置　右委員會は既に活動中であるが米英代表二名を以つて組織し英國側からリツトルトン、米國側より戰時生產局長官ネルソンが委員となつてゐる、なほ兩委員の代理者がワシントン、ロンドンに駐在することとなつてゐるが英國側のワシントン代理者は暫定的にウオルター・レイトンと決定された

（二）委員會の目的　委員會の目的は米英二國の生產を統合、兩國の一切の資源を單に一國の作戰にのみ利用せず聯合參謀長の決定せる統一作戰に從つて利用せしむるにある

（三）優先權米英同一　右共同作戰計畫に基いた英軍の作戰に必要な軍需品及同部分品の入手については米國軍の有すると同じ優先權をイギリスは米國內において享受する、右英軍へ供給す可き原料、工作機械の米國內における調達についても同じ、（リツトルトンはこの條項を最重要視してゐる）

（四）船舶問題　委員會は船舶の最も經濟的なる使用を確保するため生產計畫を樹立する

（五）武器の製造分擔　兩國は可能なる限り武器生產の規格統一を計ると共にこの生產を最も有利な生產設備を有する國に配分する、例へば爆擊機は米國で戰鬪機は英國で夫々製作されることにならう、戰局の變轉に卽應するため協同武器割當委員會をロンドン、ワシントンに設置し協同資源委員會を補佐せしめ彈力ある武器供給に當らせる、なほカナダは右計畫に加入してゐるが他の英屬領の加入も近く實現をみるものとみられる

建築業抑壓方針を變更

リスボン【七・四】當地に達したロイター電によれば英國政府は戰略的要請の變化に伴ひ新たなる建築强化方針を實施することになつた、卽ち政府の建築計畫は既にその目標點を超過せりとの觀點より開戰以來建築の抑壓を圖つてゐたが、政府は今回これを全面的に變更して新たに建築の擴充を計る旨當業者に通告を發した右方針の下に勞働省は建築產業から勞働者を軍隊並びに軍需工場に振り

向けることを停止することに決定した

國際錫委員會解散に決定

チユリツヒ【七・八】在ロンドンの國際錫委員會の解散は屢々問題となつては何時も立消えとなつてゐたが、當地に達した情報によれば、國際錫限産協定の加盟國政府の多くは遂に此懸案を解決、委員會の解散に賛成した、國際錫委員會は一九三八年世界市場の錫相場を一トン二百乃至二百三十英國ポンドに安定せしめんとして組織され、この目的の爲に委員會は錫ストツクを所有し世界市場を操縱してゐた、然るに今次大戰勃發の結果、錫の需要は激增し委員會所有のストツクの手放しだけでは最早世界市場の錫相場の昂騰を防止することが不可能になつた、然し實際問題としては國際情勢の混亂とともに委員會の權威失墜し過去幾年來各生産國政府がそれぞれ自主的に錫價格及び生産を統制して來た實狀であるから委員會の解散は世界の錫相場に影響を與へない模樣である

インドジユートの積出困難

リスボン【七・九】英國はインドにおける黃麻價格支持のため食糧省を通じカルカツタにおいて大量の黃麻買付けを行つたがその本國或は他の消費地向け輸送は現在の船腹不足に鑑み殆ど不可能で當分の間インドにストツクしておくより外はあるまいとみられてゐる、因に、本年度のインドのジユート生産高は一千萬俵である

食糧切符割當量

【七・一〇】外務省通商局入電　最近ロンドンよりストツクホルムへ歸來した者の談話によれば英國の食糧切符割當量は次の通りである（いづれも一人一日分、單位瓦）

バタ三二、チーズ八、砂糖三二、マーマレード一五、茶八、牛肉七三、豚肉一六、なほ鷄卵は一週間一個で料理店の料理は三品、最高五志に制限されてゐる、野菜、牛乳、酒類は缺乏し、果物は殆んど皆無である

國際小麥會議に白書發表

ストツクホルム【七・九】ロンドンより當地に達したエクスチエンジ・テレグラフ電によれば英國政府は今回過般ワシントンで開催された國際小麥會議の決定事項に關する白書を發表したが、その內容は大體においてワシントン電によつて知られた如く戰爭期間中小麥輸出國に對して適用さるべき生産統制を規定したものである、しかして右規定は暫定的なものでもつと決定的規約は戰後の會議において決せられることになつてゐる、なほ白書は關係諸國小麥貯藏量の最少及び最大限度を規定しこれに基いて各國の國內消費量の標準割當が決定された旨を述べてゐるが、その貯藏量最小及び最大限度は左の通りである（單位百萬ブツシエル）

	最少	減	最大限
アルゼンチン	三五		一三〇
オーストラリヤ	八五		一八〇
カナダ	八〇		二七五
アメリカ	一五〇		四〇〇

カナダ

鑛山開發に米國借款供與

ブエノスアイレス【七・三】米國の金屬不足はますます激化しつつあるがこれに對處するため米國はカナダの鉛、亞鉛及びタングステン鑛山の開發資金として同國に借款を供與することとなつた

在外カナダ人を徵募

リスボン【七・八】ロイター通信オタワ電に依れば議會は政府に對し海外在住カナダ人を徵募する權限を賦與する法案を百五十八票對五十四票を以て可決した

工業原料不足

ブエノスアイレス【七・九】カナダ軍需生産相は次の如くカナダにおける工業原料の不足を說き原料統制强化の必要を力說してゐる

「現在カナダは幾多の軍需工業において原料資材の不足が愬へられてゐるが、これが對策としては全工業原料資材の割當配給割を更に强化するより外はない」

なほ政府は三ケ月に五千弗以上の金屬を使用する總ての會社に對しその手持金屬を申告するやう命令したと云はれる

アメリカ

☆政事・軍事

獨立祭無休

リスボン【七・三】ワシントン來電に依れば、七月四日は米國獨立記念日であるが戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは三日非常時局に鑑み本年の獨立祭は休日とせず通常通り作業を續ける旨聲明を行つた

▲大統領メツセージ　リスボン【七・四】ワシントン來電に依れば米獨立記念日たる四日ルーズヴエルト大統領は國民に對し「勝利を確保するために國を擧げて軍需品增産に邁進せよ」と例により空疎な言辭を連ねたメツセージを發表した

第五部隊に戰慄

リスボン【七・二】ワシントン來電によれば、ルーズヴエルト大統領は第五部隊取調べのため二日特別軍事委員會を設置、七名の委員を任命すると共に、特定敵國人に對しては戰時中通常裁判手續により審理を受ける權利を停止する旨の大統領令を公布した、右につきホワイト・ハウス當局は次の如く述べてゐる

新大統領令は戰爭勃發後敵對行爲を行ふ目的をもつて米國に潛行入國した者にのみ適用されるものである

議會

上院、百%融資案可決

—六主要農産物に適用

ブエノスアイレス【七・七】ワシントン來電によれば米國上院は七日、六種の主要農産物の生産業者に對し百パーセント平衡價格による融資を行ふ旨の法案を可決し、直ちに下院に回附した

政府

セイアー辭任

リスボン【七・二】ワシントン來電によれば米國務省はルーズヴエルトが三月廿三日附を以て比島高等辨務官フランシス・B・セイアーの辭表を受理した旨二日發表した

戰時生産局機構改革

リスボン【七・八】米戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは八日の新聞記者會見に於て戰時生産局の機構改革を發表したが、右に依れば同長官の下に二名の次長を置くこととなり著名の科學者ウイリアム・パツト及び電氣技師ヂエームス・ノウルソンが次長に任命された、パツトは長官ネルソンの一般補佐役を兼ねノウルソンは物資動員に關する計畫及び政策樹立の任に當る、又ナショナル・シチー・バンク取締役アモリーハウトは總務部長に任命されノウルソンの樹立した計畫の實施に當ることになつた、尙ネルソンは「今次機構改革は改組ではなく機構の整備とも云ふべきものである」と語つた

軍事

飛行機生産協議

ブエノスアイレス【七・六】ワシントン來電によればルーズヴエルト、チヤーチル會談の結果聯合國合同生産委員會は近くワシントンに幹部會を開催、飛行機の生産輸送に關する緊急問題につき協議する

太平洋軍事會議開催

リスボン【七・六】ワシントン來電＝米大統領ルーズヴエルトは八日ホワイト・ハウスに太平洋軍事會議を開催、英公使ハロルド・バトラー（ハリブアツクス大使は歸英中）ニユージーランド公使、ウオルター・ナツシユ重慶外交部長宋子文以下出席の

下に東亞及び西亞における戰況の發展を基礎に協議を遂げた

砲兵四箇師團創設

リスボン【七・三】ロイター通信ワシントン電に依れば、米陸軍省は來る九月初旬新に砲兵四箇師團を創設する旨三日發表すると共に歐洲派遣米軍司令官ワイゼンハウアー大將の後任として陸軍師團參謀本部作戰部長T・T・ハンデイ代將を、新設の陸空軍軍醫長にM・Y・グラント代將を夫々任命した旨發表した、なほスチムソンは、米空軍は目下滑空機使用に關し研究を進めてゐると言明した

婦人海軍補助隊創設

リスボン【七・三】ワシントン來電によれば米上院は三日婦人海軍補助隊創設案を可決した、右部隊は男子に代つて諸種の沿岸防備任務に服するもので、最近米陸軍内に設けられた婦人補助隊と同様のものである、なほ米海軍省では右法案の大統領署名を待つて千名以上の女子を徵用する豫定といはれる

米軍の弱體振りを暴露

リスボン【七・三】APハワイ電によれば過般のミツドウエー沖海戰で戰死したハワイ方面米陸軍航空部隊司令官ラインカー少將の後任ウイリアム・ヘール少將はこの程着任したが三十日夜着任以來初めて記者團と會見長期苦闘を覺悟せねばならぬ今日米陸海軍は論爭を止めて一致協力せよと述べ、米軍首腦部の無統一ぶりを暴露した

陸軍委員長咏嘆

リスボン【七・三】ワシントン來電に依れば下院陸軍委員長アンドリュー・メイは三日記者團との會見で、戰爭の長期化を豫言して次の如く言明した

「エジプトの戰局は今や重大危機に直面してゐる、聯合國は全兵力と軍需資材をアフリカ戰線に注ぎ込まなければならない、萬一にも聯合國がアレキサンドリア及びスエズ運河を失ひ地中海の制海權を喪失すれば、ドイツは西亞を完全に制壓してしまふだらう、さすれば戰爭は米國の甚だしい悲觀論者が考へてゐるよりも更に五ケ年も永引くであらう、獨軍がかくも戰果を擧げてゐる理由は、武器の優秀さにあるよりも寧ろ作戰指導の優秀さにある」

五列の恐怖に襲はる

ブエノスアイレス【七・四】パナマ市來電によれば、カリブ海方面防衛司令官アンドリュース中將はカリブ海方面に活躍中の樞軸潛水艦に燃料油を供給し且つ米洲船舶の航行狀況につき敵側に通報してゐた嫌疑で廿名からなるスパイ團を檢擧した旨四日發表したが、第五列の恐怖に襲はれた米國は英領ホンヂユラスからパナマに至る中米諸國一帶に亘り同樣スパイ嫌疑者の大量檢擧を行はしめてゐるとつたへられる

飛行船格納庫燒く

リスボン【七・八】ロイター通信アクロン（オハイオ州）電によれば、同地にあるグツトイヤータイヤ會社所有の世界最大の飛行船格納庫は七日突如火災を起し約一時間の後鎭火した、原因不明

ニミツツ負傷

リスボン【七・三】ワシントン來電によれば米太平洋艦隊司令長官ニミツツは最近米太平洋岸某地に於て搭乘機が着陸の際地上に激突したため負傷したことが判明した

☆船　舶

大西洋水域船舶喪失數

ブエノスアイレス【七・六】ロイター通信ワシントン來電＝米海軍省五日發表によれば一月中旬以來大西洋西部及びカリブ海において樞軸國潛水艦のため聯合國側が喪失した船舶は總計三百五十七隻に上つた

老朽木造船を第一線へ

リスボン【七・七】七日のBBC放送に依るとハル國務長官は汎米諸國に對し油槽船の不足に鑑み石油の消費を出來るだけ抑へるやうに訴へた、又窮餘の一策としてドツクの隅に轉つてゐたぼろぼろの木造帆船をひつ張り出して中南米諸國よりの物資輸送に宛てそれでも足らぬのでお手輕な木造帆船數千隻を新造中といはれる

木造帆船建造を計畫

ブエノスアイレス【七・九】米國における船腹不足の惱みは愈々深刻化し商務省は終に復興金融會社と連絡をとり小型木造帆船建造計畫に乘出したが、右木造帆船はコーヒー、砂糖及びその他商品の輸送に當てられるもので政府はかかる方法により何とか船腹饑饉を緩和出來はしないかと望をかけてゐる、なほ木造帆船建造の一部分は他の聯合國内造船所に向け發註される筈で先づ手初めに三百隻が註文されることとなつてゐる

☆對外關係

米、パナマに新協定

リスボン【七・七】ワシントン來電によれば、今回米パナマ兩國間に國防顧問派遣に關する新協定が成立し、米國は陸軍大佐級の將校をパナマ外務大臣の顧問として派遣、同國を防衛問題の處理に參劃せしめる

駐亞米大使歸國

リスボン【七・九】ブエノスアイレス來電に依れば駐アルゼンチン米大使ノーマン・アーマーは七日ギニアス亞國外相を訪問私用のため近く歸米することとなつた旨通告した

米波援助協定調印

リスボン【七・二】ワシントン來電＝米國務省は國務長官ハル及びポーランド亡命政權駐米大使チエンカノウスキーとの間に、戰爭遂行上相互援助に關する米波協定が調印された旨一日發表した、右協定は最近米國政府が英國、ソ聯、重慶、ベルギー亡命政權との間に締結した武器貸與法に基く協定と類似のものである

米蘭協定調印

リスボン【七・八】ワシントン來電によれば八日米國務長官ハルと駐米オランダ亡命政權大使ルードンとの間に戰爭遂行上相互援助に關する米蘭協定が調印された、なほ右協定は既に英國、ソ聯、重慶、ベルギー並にポーランド亡命政權との間にも締結されて居り今回で六ケ國に達した譯である

ド・ゴール派との軍事協力強化

リスボン【七・九】米國政府はド・ゴール政權との軍事的交涉員としてハロルド・スターク提督並にチヤールス・バルス代將を任命しフランス正統政府の主權を蹂躙してド・ゴール叛逆政權を戰爭の具に供する態度を示したが九日ワシントン來電によれば國務省は右につき同日次の通り聲明政府の立場を陳辯した

「大統領は昨年十一月十一日附武器貸與計畫局長官宛書翰をもつて自由フランス軍の統制下にあるフランス領の防衛は米國の防衛上死活の重大性あることを指摘した、米國政府がロンドンのフランス國民黨委員會（ド・ゴール政權）と戰爭目的協同推進地域において協力を維持してゐるのは以上大統領書翰の精神に從つたまでである、戰爭遂行上この協力をさらに效果的にするため、今回スタターク提督並にバルス代將を代表として在ロンドンのフランス國民委員會に派遣し戰爭遂行に關する一切の問題につき協議せしめることとした次第である」

米佛事實上斷交

リスボン【七・七】APワシントン電によれば、過般のラヴル佛内閣成立直後政府と連絡と言ふ理由で本國に召還されたリーイ駐佛米大使は六日ルーズヴエルト大統領と會見後記者團に對し

余は國務省との連絡も一應終つたので、現在では國務省との關係は一應斷れてゐる、余は近く他の職務に任命されるかも知れぬと言明した、右に關し當地消息筋は米國はリーイ大使の歸國は勿論、新任大使の任命をも考慮してをらぬ點から見て、米佛關係は事實上斷交狀態にあると解してゐる

外交官交換船着米

リスボン【七・一】ロイテル通信によれば外交官交換船ドロツトニングホルム號は獨伊並に歐洲獨軍占領地區から引揚げて來た米外交官其他八百名を乘せて一旦ジャーシー市（ニュージャーシー州）に着いたが米聯邦檢察局では樞軸側の陰謀者が米國に紛れ込むのを防止するためと稱して乘客の下船前に同船を隈無く搜索した當局は「多くの米國人は永年ドイツに在住してをり、その內にはナチスの計畫や思想に共鳴してゐるものがあるかも知れない」と語つた

米、希武器貸與協定調印

リスボン【七・一】ギリシヤ國王ヂオルギオス二世は過般來ルーズヴエルト大統領をはじめ米政府首腦者と協議中であつたがワシントン來電によればルーズヴエルト並にヂオルギオス二世は十日ワシントンに於て共同聲明を以て米國並にギリシヤ兩國は十日武器貸與協定締結の調印を了した旨發表した、同協定の內容は既に米國が英國、重慶、オランダ其他亡命政權との間に締結せるものと同樣のものである

☆勞働

米、英、ソの勞働運動統合紛糾

ストツクホルム【七・八】英國勞働會議々長ウオルター・シトリンはかねて英、米ソ聯の勞働運動の統合を目指して米ソ兩國を歷訪畫策を續けてきたが、ワシントンからの報道によれば米國勞働總同盟から有力な橫槍が入つた結果一應失敗に歸したと傳へられる、失敗の直接原因は米國勞働總同盟がソ聯の勞働組合組織を以て政府の干涉を受けぬ自由な勞働運動と認め得ないと突張つた爲といはれるが交涉決裂に至る迄には一層複雜な事情が伏在してゐるものゝ如く例へばデイリー・メール紙は英米ソ勞働運動統合に關するシトリンの正式提案に對し米國側から對案が提出された結果英國側は更にこれをソ聯側に移牒した經緯を傳へてその間の紛糾を示唆してゐる、更に總同盟と對蹠的立場にあるC・I・O（產業別勞働組合會議）はシトリンの工作に進んで協力の態度をとつてをり、ソ聯勞働組合を英米と對等に扱はんとする意向を表明してゐるので、問題は一層紛糾の傾向を見せつつある

炭鑛に罷業勃發

ブエノスアイレス【七・五】UPニューヨーク電によれば最近米國では諸所に炭鑛爭議が起り鑛夫側は賃銀の値上げと勞働條件の改善を主張してゐる、この爲關係炭鑛の採掘能率は著るしく低下し、殊に無煙炭鑛の如きは無煙炭不足の現狀に鑑み增產を要望されておるにも拘らず一週僅か五日間しか就業してゐない

☆財政・經濟

本年度米國赤字二百億ドル

ベルリン【七・一】DNB通信ジユネーブ電＝米國UP通信の報道によれば本年六月末を以つて終る一九四一財政年度における米國財政の赤字は約二百億ドルに達するものとみられてゐるが、これは同年度豫算成立當初の赤字見積り八十五億ドルに比し實に百十五億ドル增加に當り、過去十ケ年に亘るル政權下の財政中でも最大の赤字である、なほ現在の公債發行高は七百六十億ドル餘であるが來年度には一千三百億ドルに達するものと豫想される

インフレ抑制の失敗の根據

ブエノスアイレス【七・五】ワシントンよりの情報によれば米國議會ではインフレ抑制策の失敗が問題となりヘンダーソン物價局長官は次の如く述べた

「物價管理局は先般本年製造の果物の鑵詰及び乾燥果實の最高小賣價格の一割五分以上引上げを認可した政府の官吏の中にはこの措置は生計費調整の意圖と全く相反せるものだと非難するものもあるが、抑々この値上げを餘儀なくせしめたのは議會の決議によつて農產物の平衡價格が吊上げられたからである、かゝる議會の態度は政府の配給割當制度及び將來の家賃統制を混亂せしめる惧がある

又財務省豫算局長ハロルド・スミスも同樣に議會を非難して次の如く述べた

「米國のインフレ危機克服はなほ前途遼遠である、インフレ克服のためには速かに農產物價及賃銀の安定をはからねばならぬ物價安定政策に關しては農業指導者、勞働陣營の指導者の間からも多數の議論が出てゐるが何れも「他から先づ始めよ」の議論ばかりで卒先自らの分野より實行するの意氣がないのは恥曝しだ、要するに最高價格制は現在の如く農產物價及び一般賃銀の引上げが認容されてゐる限りその維持は不可能である、農產物價と賃銀の安定に對し實行力を有するのは議會だけであるから結局米國におけるインフレ昂進の責めは議會が負はなければならない

近く株式配當引上げ

リスボン【七・七】ニューヨークよりの報道によれば米國における株式配當稅は近く二割七分五厘から一擧三割六分に引上げられ本年一月一日に遡つて實施されるはずである

二大電報會社合同

ブエノスアイレス【七・五】ワシントン來電によれば米國上院は四日、米國二大電報會社たるウエスタン・ユニオン會社とボスタル・テレグラフ會社との合同案を可決し、こゝに右二會社は正式に合同することになつた、なほ右二會社は從來米國の電報業を獨占してゐたが、今回の合同によりボスタル電報會社系の三十五會社がウエスタン・ユニオン會社に包含されることになつた

戰時生產委員會新設

ブエノスアイレス【四・一〇】ニューヨーク來電によれば米國戰時生產局は工業生產力擴充の勞働者の氣風刷新を目的として雇傭者側及び勞働者側双方の代表によつて構成される戰時生產委員會なるものを設置することになつた旨發表した、尤もこの種機關は勞働者二百萬を擁する全米八百の主要工場に設置されてゐるがこれ等は如何に米國政府が生產力維持のための勞資の融和に汲々としてゐるかを暴露せるものである

金屬

昨年の金屬產出豫定量に達せず

ブエノスアイレス【七・三】ニューヨーク來電＝米國政府は金屬增產方針に基き金屬貯藏會社に補助金を交附同社をして從來生產費高の爲顧られなかつた貧鑛の開發を奬勵指定鑛山產出の銅、鉛、亞鉛に對し割增金を支給せしめてゐるが、金屬貯藏會社社長は最近昨年度の事業報告中に於て昨一九四一年の米國內のボーキサイト、アルミニューム、マンガン、タングステン及びヴアナジウムの產額は多少は增加したが豫定量よりは遙に少い旨發表した

金屬不足重大化

ブエノスアイレス【七・八】ニューヨーク來電によれば同地の金屬取扱業者は現實の金屬配給狀態は政府の宣傳のやうに樂觀すべきものでないといつてゐる、專門家筋の調査によれば、日本軍による舊英領海峽殖民地マラツカ占領の結果だけでもアメリカは錫及びマンガン供給の七割五分を失ひ、比島ではクローム海外輸入の二割五分を喪失した、日本の壓倒的勝利のかゝる經濟的影響を知悉せる米國業者は樞軸國が聯合國の重要資源供給源を掌握したと米國鑛山局

が發表した時も別段驚かなかつた、アメリカの金屬供給狀態に關する彼等の觀測は次の通り

國內錫供給量の增加は全く期待出來ず更に昨年でさへ國內需要の九割七分を外國よりの輸入に俟つたマンガンについては、既注文品の引渡は殆ど不可能である、タングステン及びアルミニームの需要の三割迄は國內で滿たし得るが、マンガン及びクロームの自給率はそれぞれ僅か一割及び五分に過ぎない、國內貧鑛開發は大切かといふことである、しかるにその探査が困難であるだけでなく採掘資材も不足してゐる更に採掘された鑛石殊にアルミニューム及び壞土の精鍊加工にも種々の困難がある、かゝる情勢に鑑みアメリカ政府は從來國內のボーサイト需要の半分以上を滿たしてゐたアフリカ英領ギニアの良質ボーキサイトに目を着けてゐるその輸入促進のためには先づ所要船腹の手當が必要である、樞軸國は戰果擴大に伴ひ世界のアルミニューム生產界に優位なる地位を獲得したが、この事實はアメリカ國民の國內鑛產物供給狀態に對する疑惑を深めてゐる

鋼鐵不足激化

ブエノスアイレス【七・二】六月廿二日附米誌タイは左の如く述べてゐる「米國政府當局は鐵鋼問題に關しては頑迷にも官僚獨善主義に終始してをり、鐵鋼增產の癌となつてゐる、米國の製鋼能力は年九千一百トンであるがこれを全般に活用すれば本年中に五百萬乃至六百萬トンの增產は可能である、尤も先週中の生產高は年額にして八千八百萬トンの割りであつたが戰時生產局は本年中に八千五百萬トンの生產を擧げれば上出來だとみてゐる、かゝる鐵鋼生產不振の第一の原因は屑鐵の不足であり、さらに屑鐵不足の最大原因はその最高價格が安いことである、專門家の意見では屑鐵の最高價格をトン當り僅か一ドル引上げれば屑鐵の出廻りは勿ち增加し鐵鋼工場は全能力の操業を行ひ得るようになる、要するに問題は鋼鐵の增產が大切かインフレ防止のための屑鐵業者の利潤抑制が大切かといふことである、しかるに官僚は誤れる經濟政策に基いて後者を選んだ、その結果諸製鋼會社の生產に不振を呈してゐるが、例へば著名のベツセマー製鋼會社の如きその能力の二割は屑鐵不足のため操業を休止してゐる、また屑鐵不足のため銑鐵の需要が急增し銑鐵の供給も頗る窮屈となつた、なほ鋼鐵不足の他の原因としては軍需工場建築用鋼材の消費が意外に多かつたことが擧げられる、一業界誌の戰前の見積りによれば本年中の米國鋼鐵生產高は八千百萬トンであつたが、日米開戰後においては國內製鋼能力の擴充に懸命の努力が拂はれてゐるので、これが順調に進めば一億五千萬トン以上に達するかも知れない、しかし鋼鐵生產設備擴張それ自體のために四百十六萬トンの鋼材を必要とするといはれるから鋼鐵不足の現狀に鑑み當分これは計畫のまゝに終りそうである」

米墨紛爭未解決

ブエノスアイレス【七・六】メキシコ政府が同國內にある外國石油利權を沒收して以來同問題を繞つてメキシコ政府と米英政府との間に蒼起されてゐた紛爭は最近に至り各關係政府間に一應の諒解がつき漸く一段落を告げんとしてゐたが、米國大審院が今回突如右問題に干涉を行ふに至りさらに紛議は再燃のかたちとなつた、卽ち米墨政府は去る四月アメリカ政府との間にアメリカの石油利權沒收の代償として四千萬ドルを支拂ふ旨對する石油積出を今後五割方削減するの止むなきに至るやもしれずと通告した

送油管の增設に大童

ブエノスアイレス【七・八】八日のワシントン電は東岸地方に送油管を增設することに決した旨次の如く報じてゐる

イツクス國防石油調整官は今回三千萬弗を投じて油田地帶より米東岸向け送油管を敷設する事業につき戰時生產局の同意を得たといはれる同送油管の敷設費は米石油產業より支出され、六ケ月以內に完成の上、三ケ月以內にその大部分が送油活動を開始する豫定であるが、完成の時には一日廿萬バーレルの石油が東岸に送られることになるはずである

西亞の米國石油利權

ブエノスアイレス【七・三】北阿戰線における樞軸軍の急進擊によりアメリカは次第に西アジアにある自國權益の將來に關し憂慮の目を向け始めてゐるが、殊に小アジアにおける石油開發に對しアメリカの石油會社が今後如何なる態度に出るかは注目の的となつてゐる、米國は西アジア諸國に幾多の石油權益を有してをり例へばニユージヤーシー・スタンダード石油會社は同地域における二番目の大石油會社たるイラク石油會社の株を二割四分も持つてゐる、他の西アジア諸國ではアメリカ人專有の油田が多數にあり、例へばペルシヤ灣のバーレン諸島及びサウジ・アラビアの二大租借油田原油產額は增加の一路を辿つた、しかしてこれら等石油利權によりアメリカ系のバーレン石油會社カリフオルニア・アラビアン・スタンダード石油會社の親會社たるカリフオルニア、スタンダード石油會社のアラビアにおける租借油田への投資は最近の同社事業報告によれば總額千六百八十萬ドルに達してゐるなほ同社はテキサス會社と共同出資で平等にアラビアの油田開發に當つてゐる關係上、テキサス會社の投資も同樣に巨額に上るものとみられてゐる、一方、アフガニスタンで獲得した油田の開發はイランの石油資源開發も未だ事實上活動を開始せず現在尙準備段階にあるいづれにしてもこれ等石油利權が樞軸軍の北アフリカにおける進擊の前に如何なる運命を辿るかは各方面で注目される

ゴム 人造ゴム製造能力の貧弱暴露

ストツクホルム【七・三】最近のロンドン・エコノミスト誌は左の如く述べてゐる

今後セイロン島から天然ゴムが引續き輸入されるとしても反樞軸國聯合國の需要の五分の一乃至六分一を獲得した油田の開發はイランの石油充し得るに過ぎない更に貯藏ゴムの動員及び廢物ゴムの回收等の努力が續けられてゐるが、なほ需要と供給との間に大きな開きが出來てゐる、しかしてこの需要に追付く唯一の方法は大規模の人造ゴム製造であるがドイツに於ては石炭に代へて石油か

ら大量の人造ゴムを製造する計畫が實施されてをり、この方法により米國は本年中に二萬五千トン、明一九四三年度に三十萬トン及び一九四四年度には六十萬トンの人造ゴム生産を行ふはずである、しかしこれには幾多の技術的困難が伴ひ、米國が果してかかる人造ゴム增産計畫を實施し得るかは大きな疑問である、かかる大規模の計畫を遂行するためには先づこれに必要なスチレン及びブタディエンの如き原料を現在の生産高たる僅々數千トンから數十萬トンにまで引上げる必要がある、しかしてスチレン生産はペンゾールの供給に全く依存してをりこのペンゾールは米國に於ては充分生産されぬものである、同樣に現在の物質から生産されるブタディエンも米國では不足してゐる、米國としては現在農産物を醱酵せしめることによつてこの物質を採取する試みを企ててゐるが、いづれにしても反樞軸聯合國の必需物資たるゴムの補給に米國の能力が以上の樣な貧弱な狀態を示してゐる次第だから、英國を初め他國でも人造ゴム增産が行はれない以上反樞軸聯合國は到底ゴムを補給し得ないだらう

自動車用タイヤ徵用不可避

ブエノスアイレス【七・一〇】ワシントン來電によれば、ルーズヴエルト大統領は戰局が更に惡化する場合、一切の自動車徵用タイヤ及びチューブの徵用が絶對的に必要とならうと言明した

繊維

綿布生産高激增

ブエノスアイレス【六・三〇】米國戰時生産局並に物價管理局は昨年度における米國の綿布生産高を百五億ヤード、また本年中の生産見積高を百廿億ヤードと發表した

棉花の輸入割當制撤廢

ブエノスアイレス【七・三】ワシントン來電、米國政府は今回棉花の輸入割當制を撤廢した

南米棉花買付交渉

ブエノスアイレス【七・八】米國政府はさきにコロンビアとの間に四千百萬弗に上る本年度國産棉花買付の協定を締結したが、現在パルラグワイ及びペルーとの間にも向ふ數ケ年に亘り兩國産棉花を全部買付ける可く協議が續けられてゐると言はれる

四一年度棉融資延長

ブエノスアイレス【七・一〇】米國農務省は本月末を以て滿期となる一九四一年度棉の融資償還期限を無期限に延長する旨發表した、從つて本月末以降に於ても被融資農家は融資棉の買戻し或は融資證書の受渡しが出來るわけである、因に現在政府手持の一九四一年度融資棉は九十五萬俵である

食糧

米英聯合食糧局設立

ブエノスアイレス【七・六】ルーズヴエルト大統領は過般反樞軸國聯合國の食糧補給の任に當る米英聯合食糧局を設置したが、右に關し當地に達した六月二十二日發表の米誌タイムは大要左の如く論じてゐる

「新聯合食糧局の主腦部は英國食糧使節團長ブランドと米國農務長官ウイツカードとによつて構成されてゐる、聯合食糧局の仕事にとつて最初の難關は小麥栽培面積縮少案に反對せる議會であるが、ウイツカード農務長官は一九四三年度において小麥栽培面積を相當激減せしめたき意向をもつてをり「吾人が手持小麥の處置にすら困惑してゐる折に、更に尨大な小麥增産を奬勵するなどとは全く馬鹿げてゐる」と述べてゐる、ウイツカード農務長官の考へは（一）カナダの小麥生産者はもつと切實に要求せられてゐる他の穀物を栽培して貰ひたいこと（二）本年中必要とする軍需及び民需食糧の配分組合せにつき正確な見積計算を樹てること（三）勞働力、肥料、輸途及び加工等の問題の見地から一九四三年生産計畫を樹立すると同時に輸送能力を確保せしむべく中央購買機關を設置すること、（四）農家が收穫に必要な勞働者、タイヤ、トラツク、及びガソリンが充分あるか否かを調べること等に要約されやう、更に農務長官は次の如く述べてゐる「吾々は極く少數の例外を除いては出來る限り配給割當などといふことは避けたい、現在吾々にとつて最も切實な問題は如何にしてもつと石油及び油脂類を獲得するかといふ事である、何故なら吾々はこれ等、物資の貯藏分までを餘りに早く消費してゐるからである」と、事實西半球における小麥滯貨は既に莫大な量に上つており、本年中にはこの量は全く途方もない尨大なものにならう、例へば米國においては昨年度より過剩小麥繰越として七億ブツシエルが貯藏されており、このほかにカナダは四億ブツシエルの過剩分を有しまたアルゼンチンも約二億ブツシエルの小麥を如何にして輸出せんかと苦惱してゐる狀態なのである、これに加へて本年度の米國小麥生産は豐作のため八億六千八百萬ブツシエルと見積られてゐる、小麥作付減反のために既に米國政府は補償金八千萬ドルの支出を餘儀なくせしめてゐるが、今後小麥價格の低落防止費として八億ドルの貸付を必要とするに至るだらう、かかる情勢に對應してウイツカード農務長官は明年度の小麥栽培面積を本年度の五千五百萬エーカーより二千百萬エーカーに縮少する提案を行つてゐる

世界小麥市場支配を策謀

ブエノスアイレス【七・六】當地に達した報道によれば最近ワシントンにおいて開かれた國際小麥會議は、一應結末を見たが結論として小麥生産過剩國に對しそのストツクを減少せしめるためそれぞれ國内的手段をとるべきことを勸告するに決したといはれる、小麥會議は「將來締結さるべき協定に關する覺書」なるものを起草しはしたが、戰爭終了後開催の豫定なる次回の會議まで輸出市場の割當を延期したため右の如き覺書も結局何等實際的效果を齎さないであらう、只注意すべきは米國が將來世界小麥市場を獨占せんとの野心を捨てないでゐることで之れは次回の小麥會議が再びワシントンで開かれる豫定になつてゐることよりして明かである、尙今回の輸出協定によればカナダ四十パーセント、アルゼンチン二十五パーセント、オーストラア十九パーセント、米國十六パーセントの割合で小麥需要諸國に輸出することが出來る、而して左の基礎となるべき小麥消費諸國の需要量は一ケ年約一千三百六十萬トンと想定されてゐる

貿易

完成品の輸出增大

ブエノスアイレス【七・一】アメリカ商務省は本年一月より四月に至る四ケ月間の米國の對外輸出額を廿二億弗、出超額を十二億五千萬弗と夫々發表したが、この輸出中には海外派遣の米國軍隊に對する補給は含まれてゐない、輸出國中完成工業製品の割合は七十パーセントに上り、昨年の六十七パーセントに比すれば三パーセント方の微增ながら前回大戰當時の四十八パーセントを遙かに凌いでゐる、なほ本年—四月の輸入は前年同期に比し數量において十六パーセントの減少となつてゐる

政府、再輸出を制限

ブエノスアイレス【七・一〇】米國政府による强制的な武器增産及び軍需品輸送計畫のため國内各港における輸送貨物の滯貨は日ましに激化してゐるが、政府は今回これが緩和を計るため民需物資の輸送制限を强化するに決した、しかして新措置は殊に南米向輸出品に適用されることになつてゐるが、八月十五日以後は米國各港を通過して再輸出される物資が大量の場合は政府の許可證がなき限り再輸出は禁止されることになつた、この許可證は餘程事前に政府に申請する必要があり、又再輸出物資が即

時或は少くとも三週間以内に輸出され得る場合に限つて右許可證が交附されることになつてゐる

▲輸入制限惡評 ブエノスアイレス【七・一〇】チリ紙「エル・インパルシアル」は右輸入制限に論評を加へ左の如く述べてゐる

「今回の米國の輸入制限によつて先づ打撃を受けたのは對米主要輸出品たるコーヒー、ココア及び砂糖を擁するコロンビア、キューバ、エクアドル及びブラジルであり、次には羊毛及び果物を主要輸出品とするチリーである、先に汎米會議は南北米兩大陸の共榮に關する幾多の決議を通過せしめたが、戰時生産局の今回の方策は右の諸決議を悉く有名無實に歸せしむる暴擧である」

中南米諸國

米英亞濠加小麥協定成立

ブエノスアイレス【七・三】今回アルゼンチン、濠洲、カナダ、英國及び米國の五ケ國間に小麥の生産及び價格に關し新協定が成立したが、その內要は大要次の通りである

一、アルゼンチン、濠洲、カナダ、米國の四小麥輸出國は戰時における過剩滯荷增大を防止す可く夫々その小麥生産の統制を實施する

一、小麥一億ブツセルを戰火により被害を被つた地方救濟のためプールする、但しこれは必要なる場合更に增加せしめ得る

一、小麥輸出國は戰後に於ても生産統制を行ない英國を含む全協定國は戰後の混亂防止のため小麥價格安定に協力する

米國、中南米と樞軸國との金融關係斷絶を策動

ブエノスアイレス【七・五】米洲諸國の反樞軸陣營抱込の野望に燃えるアメリカの音頭取で汎米金融會議が目下ワシントンで開催中だが、當地に達した報道によれば米洲諸國と日獨伊三國同盟加盟國及びその非占領國間の經濟關係並びに金融關係一切の斷絶案が上提されるものとみられ、その實行方法としては此等諸國との金融取引口座の停止、貸借の精算並に財産の沒收が考へられてゐる、更に同會議では米洲諸國民個人が反樞軸聯合國政府の目的及び「理想」に對して反對することを防止する手段がとれる筈であるが各國代表は愼重な態度で會議に臨んでゐる、尙同會議の議長は「黑表」制度の提案者で有名な米國法律家エドワード・フオレイである

ガソリン不足激化

マドリッド【七・一〇】米洲沿岸におけるドイツ潛水艦の活動の積極化とともに中南米諸國へのガソリン供給は著しく減退してゐる、チリー經濟相の發表によれば、同國における需給情勢の逼迫は重大問題となりつつあり現在のガソリン輸入量は月額僅か七百八十七萬リツトル（約十七萬三千ガロン）でこれは同國需要量の半分を辛ふじて滿し得る數量である、從つて經濟相は今後一層消費制限强化が必要であると述べてゐる、アルゼンチンにおいても事情は同樣でガソリンの消費は既に三割方縮減されてゐる

コシキメ

メキシコ市來電によれば、メキシコ大審院は一九三八年三月の外國系石油會社財産收用令の結果メキシコ政府に沒收されたもののうち二財産をスタンダード石油會社に返還すべき旨三日判決した、石油財産を繞る米墨間の紛爭は去る四月十八日アメリカ石油會社側の二千四百萬ドル賠償金承認によつて一應解決したものの米國は引續き開發の機會を得べく種々暗躍を行つた結果遂に今日の判決を得たものである

收用石油財産を米に返還

ブエノスアイレス【七・四】

ガス供給危殆に瀕す

ブエノスアイレス【七・三】外國産石炭輸入の杜絶によりブラジルのガス供給は危殆に瀕してゐるがリオ・デ・ジヤネイロ來電によれば米國はリオ市當局のなした一ケ月當り一隻の米國産石炭輸入要請を拒絶したと言はれブラジル當局は止むなくガス供給の嚴重な制限を命じてゐるが、もしここ數日中に同市に石炭の新な供給が行なはれないならば一大事となるであらう

政府樞軸國諸會社を管理

ブエノスアイレス【七・七】メキシコ政府は對日獨伊宣戰布告の結果同國駐在の樞軸國商事會社及び工業會社を沒收したが、ワシントンよりの情報によれば、米國商務省は此等商工諸會社は今回メキシコ政府の管理下に置かれた旨發表した

政府契約破棄

ブエノスアイレス【七・八】リオデジヤネイロ來電によればブラジル政府は一九二八年同國パラ州當局と在伯日本人福原八郎氏との間に調印を了したアマゾン河流域の日本人居住地貸與に關する契約を破棄するに至つた同契約によれば日本人居住地は約百萬ヘクタール（約百萬八千町歩）の面積を有しその一部は既に農業地としては開發されてゐたものである

ルジラブ

外相、軍隊の海外派遣言明

リスボン【七・四】リオデジヤネイロ來電によればブラジル外相アラニアは米洲から敵を驅逐するためにはブラジルは軍隊の海外派遣をも辭せない旨四日言明した

米、對伯爲替平衡資金增額

ブエノスアイレス【七・八】米國財務長官モーゲンソーは米國、ブラジル間の通貨安定のための爲替平衡資金供與を規定せる新協定に署名した、この協定により從來の爲替平衡資金六千萬弗は一億弗に增額されることとなつた

日米交換船リオ出帆

ブエノスアイレス【七・四】リオデジヤネイロ來電によれば日米交換船グリプスホルム號は日本人官民千五百名を乘せ四日同地を出帆ローレンソ・マルケスへ向つた、なほうち四百三名はパラグワイ・ウルグワイ在留の日本人である

▲ブラジル邦人取殘さる ブエノスアイレス【七・五】リオデジヤネイロ來電によれば日米交換船グリプスホルム號は日本外交官家族三百八十三名を乘せ四日午後同地を出帆しが同船で歸國の筈だつたサンパウロの邦人四十名は稅關の手續きが非常に手間取つた爲遂に同船の出港に間に合はず全部取殘された

チンゼルア

大統領中立を再强調

ブエノスアイレス【七・七】アルゼンチン大統領ラモン・カスチーヨ氏は六日夜開催された陸海軍將星の年次晩餐會においてアルゼンチンの中立政策を重ねて確認した、演說要旨次の通り

「余はアルゼンチンが平和を傳統として來たことを讃へると共に國內の作爲的煽動に對し警告を與へるものである、戰爭挑發者は國內で無益な煽動をやるよりも、むしろ戰場に行つて彼等の所謂民主々義の公然の敵と戰つたがよからう、戰爭挑發者共が何と言はうとも國家の尊嚴を維持するため四圍の狀勢に應じ適切な手段を採る最高の機關は政府である、なほ同國陸軍クラブ議長も右晩餐會において明快に戰爭不參加政策を强調、熱狂的歡迎を受けた」

亞國船の米加東岸航行禁止

リスボン【七・八】プエノスアイレス來電によればアルゼンチン大統領ラモン・カスチーヨ氏は七日布告を發しアルゼンチン船のカナダ領海及び米國東岸水域航行を禁止した、同國政府は一九三九年にも同國船の交戰水域立入禁止を發表したが、今回の布告は前回に比し遙かに具體的で禁止區域を明示してをりデンマーク領アイスランドへの寄港をも禁止してゐるがメキシコ灣水域はこの禁止區域から除外されてゐる、カスチーヨ氏はこの布告發表と共にアルゼンチンはドイツがさきに發表した對米東岸封鎖聲明を遵守するものであることを闡明、飽くまで中立國としての立場を持續しドイツとの國交も出來るだけ親善關係を維持する意嚮である旨表明した

ゴム在荷の一部を國家貯藏

プエノスアイレス【七・五】アルゼンチン政府はゴム不足の現況に鑑み近く本年三月卅一日現在のゴム在荷の二割を國家貯藏に指定する筈である

チリー　米國からの收穫機入手不能

プエノスアイレス【七・二】チリー政府は現在非常な不足を告げてゐる農作物收穫機械を米國より獲得するため、過般來あらゆる努力を續けてゐたが、チリー駐在米國政府代表ネルソン・ロックフエラーが米洲生産增大委員會チリー分科委員會に對して最近報告したところによれば、チリー政府の上述の望みは實現不可能のやむなきに至つたことが判明した、卽ちネルソン・ロックフエラーの報告次の如し

「米國政府は可能な限りの方法によつてチリー支援に努力を重ねてゐるが、過般來要求されてゐる收穫機械を供給することは目下のところ不可能である、のみならず輸送に必要な船腹も、最大限にまで戰爭遂行に充當されてゐる事情を諒解されたい」

其他諸國

キューバ糖輸送不能

プエノスアイレス【七・六】ハヴアナ來電によれば、米國は深刻な砂糖不足を緩和するため過般キューバ糖二百五十萬トンの買付けを了したが、必要な船腹を調達する見込がつかないため、これが輸送は今日に至るまで頓座してゐる

パナマ地帶スパイ團に手入れ

リスボン【七・三】ロイター通信ワシントン電によればパナマ運河地帶米陸軍司令部は同地帶に於て諜報謀略被疑者二十名を逮捕した旨二日發表した

米コロンビア間にゴム買付協定締結

プエノスアイレス【七・三】米國政府は今や東亞に代るべき新ゴム供給源の獲得に必死で既にブラジル、ペルー、ニカラグア及びコスタリカとの間にゴム買付協定を締結したが、ワシントンよりの情報によれば米國國務省は更に同樣な協定が米國經濟戰爭局及び米國ゴム貯藏會社とコロンビアとの間に今回調印された旨發表した、右によれば米國は今後五ケ年に亘りコロンビア產出ゴムを同國必需部分を除き他は悉く購入し得ることを約したものである

バラグワイ、ガソリン割當制實施

プエノスアイレス【七・五】バラグワイ政府は國內におけるガソリン不足が日を追つて激化するに鑑み、今回ガソリン配給割當制を實施した右割當制によれば今後一ケ月間のガソリン割當量は自家用自動車に對し二五リツトル、タクシーに對して一〇〇リツトルとなつてゐる

ウルグワイ、米弗貨の取引禁止

プエノスアイレス【七・七】ウルグワイ政府は今回アメリカ銀行券の賣買並びに輸出入をウルグワイ國立銀行に進中せしむ可き命令を發表したがこれは樞軸側が占領地において取得したアメリカ銀行券をウルグワイ國內において使用せんとするのを防止するためである右命令によると米國へ往來する者に對する弗貨の賣買は一人當り百弗を超えることを得ずまた現に弗貨を所有してゐるものは七月四日までに政府にその事實を申告しなければ該弗貨の流通は非合法と見做されることになつてゐる

秘露米國間新通商條約成立

プエノスアイレス【七・三】ペルー國リマよりの報道によれば、ペルー外務大臣は最惠國民條款に基く新通商條約が米國ペルー兩國間に成立したことを發表した右の條約は去る七月一日より效力を發生したものである

編輯後記

○本欄をかりて社內野球のことを披露して了つたので、結末についても一言するのを許して頂きたい。

○社內對抗野球決勝戰は七月十四日午前七時、小石川後樂園スタジアムで社長試球式の下に開始され、我が調査部は遂に優勝、第一回社長楯授與の榮譽をかち得た。對手の社會部もとより決勝戰に臨む程の豪のものその奮鬪ぶりはめざましく敵乍ら天晴れであつたが、惜しくも六對三で敗れ去つたのである、社會部は殊に思想戰に長じ輿論戰術は最も得意とする所であつたが、寡默調査部よくこれを制した。尤も社長のネツト裏評に謂ふ「思想戰があまり行き屆いて却つて味方を誤まらしめたところがないでもない」效果によるかも知れないが―。

○それはとにかく、吾々の目的は飽くまでも旺盛な氣力を養ひ體力を練り以て使命達成に資するにある、競技そのものが目的でないことは勿論であるが、さりとて之を目的と峻別し徹頭徹尾手段化し切つたならば、そこには何の熱も喜びも湧いて來ないであらう。この點今度の社內野球は少くとも參加者とその周圍に生き生きしたものを與へたと思ふ。

○何々週間と銘うつ各種の催なり運動なりが、眞の力となるためには、それに對する成員または一般の關心がおのづから盛り上るような勘所を把みこれを生成させ、所期の方向へ集中すべきだ。お說教や一片の告示では人は仲々動かぬものである。

昭和十七年七月十八日　印刷納本
昭和十七年七月二十日　發行

同盟旬報（第六卷第九號）
（毎月三回十ノ日發行）
（停）【定價】四十錢

內地　一部四十錢（送料二錢）
半年分前金七圓（送料共）
一年分同十三圓八十錢（同）
海外　半年分前金九圓二十錢（送料共）
一年分同　大圓二十錢（同）

編輯發行兼印刷人　杉田才一
東京市芝區櫻松町一丁目十五番地
印刷所　スター印刷株式會社
東京市麹町區日比谷公園
發行所　社團法人　同盟通信社
大一六一一（代表）
電話銀座（67）二一二一（同）
七一〇二（同）
（日本出版文化協會會員番號二二〇〇八）

東京市神田區淡路町二ノ九
配給元　日本出版配給株式會社

東京市京橋區銀座西七ノ三
營業所　社團法人　同盟通信社出版部
電話銀座（57）七〇二一―五
振替　東京三五八〇〇

國際經濟週報

☆「同盟」の世界通信網に基く潑剌たる國際情報！

☆ 同盟旬報」姉妹週刊誌（大正九年一月創刊）

△時評＝敵側戰後問題の流行
△論叢＝經濟的と經濟外的要因・日米戰の新段階・乘客訓

七月十八日號

大東亞戰下の朝鮮と臺灣
中支における物價統制の發展
比島農村調査報告（一）
北阿戰局と回教民族の動向
英政府不信任案とチャーチル
スエズ攻防戰の歸趨
各國の戰時統治機構（イタリアの卷）
ソ聯國民の戰時生活（四）
米英の內幕を解く（十六）
固定資產耐用年限の短縮
株式市場の活況
戰時食糧經濟學（蛹油の卷）

七月十一日號

△時評＝國民政府强化への途
△論叢＝敗戰と英議會・物價機構の調整
ドイツの占領地通貨工作
重慶の國民ルートを衝く
ビルマ米の諸問題
タイ國經濟政策の飛躍
エジプト作戰の進展と西亞
各國の戰時統治機構（ドイツの部）
簡英の內幕を解く（十五）
ソ聯國民の戰時生活（三）
遣南要員の鍊成組織
ボルネオ從軍抄
戰時食糧經濟學（人造バターの卷）

毎週土曜日發行　B5判約八〇頁
一部三〇錢（送一錢）一年一四圓五〇錢（送共）

昭和十七年版　同盟通信社編纂　A5判上製　八〇〇頁　價三・〇〇　送・四五

同盟時事年鑑

☆轉換世界史の活記錄!!　☆決戰日本の國勢標識!!

對英米決戰の火蓋は切られた。今こそ一億熱火となつて總進軍の秋、皇國の隆替は實に我綜合國力の發揮如何にかゝる。この時に當り世界維新の陣頭に巨步を進むる祖國日本の總力を科學的に把握するの要益々大である。本書はこの要求に答ふべく「同盟」の世界大通信網と完備せる調査機構を總動員して成る一大綜合年鑑である。新らしき歷史を創造する基礎資料たると共に家庭必備の日常辭典としても敢へて學校、圖書館、會社、事務所は勿論全國民の必備を薦む。

☆大東亞戰の必然を物語る國民系譜!!

同盟時事年表

縱九寸橫五寸三八頁折本　近日發賣・定價三十錢

同盟時事年鑑（昭和十七年版）購讀者（但し所定の引換カード送付の方）及び同盟旬報を今回年極で豫約される方（振替用紙通信欄に年表入用と記入のこと）に贈呈します

同盟通信社　社團法人　東京・麴町・日比谷・市政會館　振替東京三五八〇〇番

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
發行所　東京市麹町區日比谷公園
社團法人　同盟通信社　電話代表番號報座(57)二一二一番(5)　振替貯金口座東京三五八〇〇番

消耗性疾患に

結核とビタミンB1

結核…身体の榮養たる脂肪、蛋白質を次々に消費せしむる消耗性疾患…とビタミンB1缺乏との關係は最近頓に注目せられ、結核性疾患がビタミンB1缺乏素地の上に好發することは諸大家の認むるところであり、肺結核患者が脚氣又はビタミンB1缺乏症を併發し、更に病狀が惡化することは、島薗博士又はハッセル氏が報告せる處なり。

ビタミンB1の大量給與

結核時に於けるビタミンB1の給與は個體組織の酸化不全を調整し、促進せる赤血球沈降速度を遲延せしめ、發熱、盜汗、分泌等に與る植物神經の興奮を鎮靜し、全身の疲勞を恢復して生体の治癒力を增進す

其の他　食慾不振、胃腸無力症、疲勞の恢復、脚氣等にも

▲武田發賣品

高單位
ビタミンB1劑

强力メタボリン錠

V・B1含有量一錠中〇・五ミリグラム　★一〇〇錠　三〇〇錠

製造發賣元　株式會社　武田長兵衛商店　大阪市東區道修町

2(2)244